

平成23年度

主要な施策の成果及び
予算執行の実績報告書



野 洲 市

目 次

(一般会計)			(特別会計)		
第1款	議会費	…… 1	国民健康保険事業特別会計	……	145
第2款	総務費	…… 3	後期高齢者医療特別会計	……	163
第3款	民生費	…… 30	介護保険事業特別会計	……	165
第4款	衛生費	…… 61	地域医療振興資金貸付事業特別会計	……	185
第5款	労働費	…… 76	下水道事業特別会計	……	185
第6款	農林水産業費	…… 79	墓地公園事業特別会計	……	193
第7款	商工費	…… 86	基幹水利施設管理事業特別会計	……	193
第8款	土木費	…… 89	工業団地等整備事業特別会計	……	194
第9款	消防費	…… 104	土地取得特別会計	……	195
第10款	教育費	…… 110			
第11款	公債費	…… 143			

- [注] 1 予算事業費別（職員給与費等は除く。）に事業決算額、財源内訳、事業の目的、な成果、事業の成果を記載した。
- 2 事業の実績欄中の執行明細は、当該事業の説明に必要な主たるものを記載した。
- 3 事業の所管課は、平成23年度の組織機構による。

一般会計				(単位：円)				
会計	予算	事業名	決算額	目	01	議会費	01	議会費
	01	議員報酬費		所管部課				議会事務局
				財源	内訳			
				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
								市債
								一般財源
173,615,624			173,615,624					173,615,624
事業の目的				市議会議員20名の報酬・期末手当及び議員共済負担金を計上しました。				
主な成果				財政健全化集中改革プランに関する議会の対応として期末手当を平成22年度に引き続き50%削減しました。				
事業の実績				議員報酬、期末手当及び議員共済会費負担金を支出しました。				
				<ul style="list-style-type: none"> 議員報酬 85,319,996 議員期末手当 13,695,628 議員共済会費負担金 74,340,000 議員共済会事務費負担金 260,000 				

一般会計				(単位：円)																				
会計	予算	事業名	決算額	目	01	議会費	01	議会費																
	03	政務調査費		所管部課				議会事務局																
				財源	内訳																			
				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他																
								市債																
								一般財源																
2,296,053			2,296,053					2,296,053																
事業の目的				地方議会としての審議能力の向上に向け、議員の調査活動基礎の充実強化を図るため、市政の調査研究に資する費用として、必要な経費の一部を会派又は議員に交付するものです。																				
主な成果				市政の調査研究のために必要な研修会の参加費や参考書籍の購入費等に対して、助成を行い、議員の資質向上及び議会活動の活性化を図りました。																				
事業の実績				市政の調査研究に資する経費として、会派又は議員に政務調査費を交付しました。																				
				政務調査費収支状況																				
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>会派</th> <th>交付人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>野洲ネット</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>野洲新風クラブ</td> <td>10月まで5人、11月から54人</td> </tr> <tr> <td>新政クラブ</td> <td>10月まで6人、11月から3人</td> </tr> <tr> <td>政友会</td> <td>11月から54人(10月31日付会派総成)</td> </tr> <tr> <td>日本共産党野洲市議会議員団</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>公明党</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>20名</td> </tr> </tbody> </table>					会派	交付人数	野洲ネット	4人	野洲新風クラブ	10月まで5人、11月から54人	新政クラブ	10月まで6人、11月から3人	政友会	11月から54人(10月31日付会派総成)	日本共産党野洲市議会議員団	3名	公明党	2名	合計	20名
会派	交付人数																							
野洲ネット	4人																							
野洲新風クラブ	10月まで5人、11月から54人																							
新政クラブ	10月まで6人、11月から3人																							
政友会	11月から54人(10月31日付会派総成)																							
日本共産党野洲市議会議員団	3名																							
公明党	2名																							
合計	20名																							
				<ul style="list-style-type: none"> 政務調査費交付金 2,296,053 																				

会計		一般会計		(単位:円)	
予算	款01 議会費	項01 議会費	目01 議会費		
事業名	04 議会広報費		所管部課	議会事務局	
決算額	財 源 内 訳				
1,858,979	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
					市債
					一般財源
					1,858,979
事業の目的	市議会定例会・臨時会の情報や市議会の動きを定期的に広く市民に周知するための経費を計上しました。				
主な成果	議会広報特別委員会を開催し、掲載記事の編集を行い、年4回「市議会だより」を発行しました。新聞折込と市内公共施設等への配布により、市民への周知を図りました。				
事業の実績	市民に議会の活動や審議状況等を知らせるため、「市議会だより」の発行に原る経費を支出しました。(No.26 No.27 No.28 No.29)				
	消耗品費	4,536			
	議会だより印刷代	1,198,890			
	議会だより新聞折込手数料	655,553			

会計		一般会計		(単位:円)	
予算	款01 議会費	項01 議会費	目01 議会費		
事業名	05 議会運営費		所管部課	議会事務局	
決算額	財 源 内 訳				
4,397,278	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
					市債
					一般財源
					4,397,278
事業の目的	円滑な議会運営を図るための必要経費を計上しました。				
主な成果	定例会・委員会等の会議録作成経費や臨時会に係る事務的経費及び知外的な議長交際費や負担金を支出し、関係機関との連絡調整により円滑な議会運営に努めました。				
事業の実績	議会の活動及び運営に必要な経費を支出しました。				
	会期日数	本会議日数	委員日数	休会日数	会期日数
	区分	5	9	13	22
	定例会 6月	1	0	0	1
	臨時会 7月	5	14	13	24
	定例会 9月	1	0	0	1
	臨時会 11月	5	8	10	21
	定例会 12月	5	8	13	27
	定例会 3月	22	39	49	96
	合 計	22	39	49	96
		・ 議会運営委員会	12回		
		・ 議会改革特別委員会	8回		
		・ 都市基盤整備特別委員会	8回		
		・ 議会広報特別委員会	16回		
		・ 全県協議会	20回		
	定例会における議員提案等の審議状況	3件	陳情	1件	議案
	条例 (議員提案)	4件	意見書	19件	
	各種旅費	122,280			
	議長交際費	77,000			
	参事図書送給代他消耗品	191,921			
	議事録作成委託料	2,283,192			
	複写機使用料	526,916			
	全国市議会議長会負担金	525,000			
	近畿市議会議長会負担金	50,000			
	滋賀県市議会議長会負担金	200,000			
	湖南地区市議会議長会負担金	280,000			
	滋賀県市町村議会議員公務災害補償等組合負担金	60,000			

一般会計				(単位:円)																					
会計	一般会計	科目	項目	所管部課	目	01	一般管理費																		
予算	02 総務費	04 人事管理費	01 総務管理費	総務部	人事課																				
事業名	05 一般行政諸費						01	一般管理費																	
決算額	財 源 内 訳																								
	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源																		
34,268,148					5,071,934		29,196,214																		
事業の目的	職員給与や健康診断などによる適正な人事管理に努めるとともに研修等による職員の職務能力開発や質向上を図る。																								
主な成果	特定保健指導により、職員の健康保持向上に向け、積極的な支援を行った。職員の質向上、内部研修充実に向け、研修指導者の養成を行った。																								
事業の実績	職員の給与の支給や健康の保持向上に向けた健康診断の実施、また、職員の職務能力開発や質向上にかかる研修等人事管理に要する経費を一括支出した。																								
健康相談参加状況 (4月～3月) ※()内は平成22年度	<table border="1"> <tr> <th>事業名</th> <th>開催回数</th> <th>参加者数</th> </tr> <tr> <td>一般健康相談</td> <td>3回(5回)</td> <td>9名(12名)</td> </tr> <tr> <td>メンタルヘルズ相談</td> <td>8回(6回)</td> <td>19名(2名)</td> </tr> </table>							事業名	開催回数	参加者数	一般健康相談	3回(5回)	9名(12名)	メンタルヘルズ相談	8回(6回)	19名(2名)									
事業名	開催回数	参加者数																							
一般健康相談	3回(5回)	9名(12名)																							
メンタルヘルズ相談	8回(6回)	19名(2名)																							
研修参加状況 (4月～3月) ※()内は平成22年度	<table border="1"> <tr> <th>研修名</th> <th>受講者数</th> </tr> <tr> <td>派遣研修(後期)</td> <td>19名(10名)</td> </tr> <tr> <td>派遣研修(後期)</td> <td>12名(10名)</td> </tr> <tr> <td>派遣研修(後期)</td> <td>8名(9名)</td> </tr> <tr> <td>派遣研修(後期)</td> <td>4名(0名)</td> </tr> <tr> <td>派遣研修(後期)</td> <td>204名(180名)</td> </tr> <tr> <td>派遣研修(後期)</td> <td>354名</td> </tr> <tr> <td>派遣研修(後期)</td> <td>200名</td> </tr> <tr> <td>派遣研修(後期)</td> <td>106名</td> </tr> </table>							研修名	受講者数	派遣研修(後期)	19名(10名)	派遣研修(後期)	12名(10名)	派遣研修(後期)	8名(9名)	派遣研修(後期)	4名(0名)	派遣研修(後期)	204名(180名)	派遣研修(後期)	354名	派遣研修(後期)	200名	派遣研修(後期)	106名
研修名	受講者数																								
派遣研修(後期)	19名(10名)																								
派遣研修(後期)	12名(10名)																								
派遣研修(後期)	8名(9名)																								
派遣研修(後期)	4名(0名)																								
派遣研修(後期)	204名(180名)																								
派遣研修(後期)	354名																								
派遣研修(後期)	200名																								
派遣研修(後期)	106名																								

一般会計				(単位:円)									
会計	一般会計	科目	項目	所管部課	目	01	一般管理費						
予算	02 総務費	05 一般行政諸費	01 総務管理費	総務部	総務課								
事業名	05 一般行政諸費						01	一般管理費					
決算額	財 源 内 訳												
	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源						
3,736,465		23,000			1,993,890		1,719,575						
事業の目的	顧問弁護士からの法的観点からの助言指導を受けることにより、適切な業務を遂行します。庶務的経費を一括管理することで、事務を効率的に進めます。												
主な成果	顧問契約弁護士からの法的な助言指導に基づき、諸問題に適切に対応することができました。庶務の一元管理で事務効率の向上に努めました。												
事業の実績	顧問弁護士との顧問契約(弁護士謝礼)に係る費用及び市役所内の内部事務経費を支出しました。												
顧問弁護士相談件数	<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>44</td> </tr> </table>							年度	件数	平成22年度	24	平成23年度	44
年度	件数												
平成22年度	24												
平成23年度	44												
	<ul style="list-style-type: none"> 顧問弁護士謝礼 1,440,000 旅費 24,000 管理用消耗品等 196,635 有料道路通行料 57,940 滋賀グリーン購入ネットワーク負担金 10,000 滋賀県防衛協会費 5,000 交通事故等に伴う損害賠償金 2,002,890 												

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	総務管理費	01	02	秘書費
予算	02	秘書管理費	政策調整部	02	秘書課		
事業名	02 秘書管理費 政策調整部 秘書課						
決算額	財源			内訳			
	国庫支出金	県支出金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源	
2,741,692						2,741,692	
事業の目的							
まちづくりの主役である市民の皆様や関係者に対し、市を代表する市長の日程調整とスケジュール管理、また、対外的業務に関する随行や公用車の運転等を行うことにより市内外における執務の円滑な遂行が図り、市民との協働によるまちづくりの推進を目指して実施する。							
主な成果							
効率的な市政運営を図ることができました。							
事業の実績							
市の職務執行のために、外部との交際上必要な、交際費をはじめとする管理経費及び全国・近畿・滋賀県市長会への分担金を支出した。							
<ul style="list-style-type: none"> ・旅費 276,200 ・交際費 157,944 ・事務用消耗品 21,000 ・公用車燃料代 155,164 ・来客用煎茶等 9,600 ・市長名刺印刷代 8,400 ・公用車リース代 393,750 ・タクシー代及び有料道路使用料 131,205 ・全国市長会分担金 392,000 ・近畿市長会分担金 150,000 ・滋賀県市長会分担金 948,600 							

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	総務管理費	01	02	秘書費
予算	02	総務費	政策調整部	02	秘書課		
事業名	03 市政功労者表彰費 政策調整部 秘書課						
決算額	財源			内訳			
	国庫支出金	県支出金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源	
55,276						55,276	
事業の目的							
功労者の労を報い、住民の模範として市民に広く周知することで、受賞者はもちろん市民の市政に対する参画意識を高め、市民主役のまちづくりが進むことを目指して実施する。							
主な成果							
市政の発展に寄与していただいた方に対して表彰し市民に周知することで受賞者だけでなく周囲の人たちの励みとなり、市民参画の意識を高めることができました。							
事業の実績							
市政の進行発展に寄与し市民の模範と認められる功績があった人達を野洲市表彰条例に基づき表彰した。							
(平成23年度実績)							
自治功労表彰 1名							
社会功労表彰 8名							
教育文化功労表彰 7名							
<ul style="list-style-type: none"> ・表彰選考委員謝礼 24,000 ・記念品代 11,071 ・郵便代 3,445 ・写真代 11,760 							

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目				
予算	02	01	03	総務管理費	政策調整部	広報秘書課	
事業名	01 広報発行費						
決算額	国庫支出金		県支出金	使用料	手数料	その他	一般財源
	8,796,713					940,000	7,856,713
事業の目的							
<p>広報紙の発行により市政に関することを広く市民にお知らせします。 市民の理解を深め市政の円滑な運営を図ります。</p>							
主な成果							
<p>広報紙の発行により市政情報を広く市民に周知することができました。</p>							
事業の実績							
<p>広報紙「広報やす」を発行しました。</p> <p>発行回数 12回(毎月1日) 発行部数 19,300部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報紙印刷代 5,401,648 ・ 広報紙運送等郵便代 509,211 ・ 広報紙折込手数料 2,611,331 ・ 広報編集用パソコンリース料(3台) 270,900 							

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目				
予算	02	01	03	総務管理費	政策調整部	広報秘書課	
事業名	03 一般広報広聴費						
決算額	国庫支出金		県支出金	使用料	手数料	その他	一般財源
	833,286						833,286
事業の目的							
<p>市政に関することを広く市民にお知らせします。 市民の声を聞きます。 市と市民が相互に理解・協力し市政の円滑な運営を図ります。</p>							
主な成果							
<p>市ホームページの運営により市政情報を市民に周知することができました。 市長への手紙を通じて貴重な市民の意見を聞くことができました。</p>							
事業の実績							
<p>市ホームページの管理運営、市長への手紙等の広聴活動等を行いました。</p> <p>市長への手紙(8月・2月) 86通 108件 通信箱(庁舎備え付け) 21通 29件 電子メール 104通 109件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プリンターカートリッジ代 101,598 ・ 新聞購読料 258,552 ・ ホームページ更新・修正業務委託料 194,250 ・ ホームページバリアフリーソフト使用料 210,000 ・ 滋賀県広報協会負担金 27,400 							

一般会計				(単位:円)			
会計	科目	項	目	文書管理費			
予算	02 総務課	01 総務管理費	04 文書管理費	総務課			
事業名	01 法規事務費			所管部課 内 訳			
決算額	財 源		内 訳				
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
4,806,892	4,806,892						0
事業の目的 例規集の追録及びデータの更新を迅速かつ的確に実施します。							
主な成果 例規集の追録及びデータの更新を迅速かつ的確に実施しました。							
事業の実績 条例、規則、告示及び訓令の制定、改廃による市例規集の追録及び例規システムデータの更新 経費を支出しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 参考図書追録代等 339,142 ・ 野洲市例規システムデータベース更新業務 2,916,690 ・ 野洲市例規集追録代 921,060 ・ 例規執務サポートシステム使用料 630,000 							

一般会計				(単位:円)			
会計	科目	項	目	文書管理費			
予算	02 総務課	01 総務管理費	04 文書管理費	総務課			
事業名	02 事務機器管理費			所管部課 内 訳			
決算額	財 源		内 訳				
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
4,079,506	3,931,063				148,443		0
事業の目的 文書による適切な情報提供を行うため、事務機器の管理及び消耗品の購入を行います。							
主な成果 事務機器の管理及び消耗品の購入を行いました。							
事業の実績 印刷機、丁合機、製本機、複写機に係る経費及び用紙代を支出しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 印刷用消耗品 2,222,778 ・ 修繕料 34,230 ・ 事務機器等リース料 1,128,324 ・ 複写機使用料 694,174 							

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	項 01 総務管理費	目 04 文書管理費	所管部課	総務部 総務課
02 総務課	03 情報公開管理費						
事業の目的				情報公開審査会、個人情報保護審査会を開催します。			
主な成果				情報公開審査会、個人情報保護審査会を各1回開催しました。			
事業の実績				<ul style="list-style-type: none"> 情報公開審査会委員報酬 12,000 個人情報保護審査会委員報酬 15,000 委員費用弁償 2,980 			
決算額				29,980			29,980
財 源 内 訳				国庫支出金	県支出金	市債	一般財源
				分相命 負担金	手数料	その他	

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	項 01 総務管理費	目 04 文書管理費	所管部課	総務部 総務課
02 総務課	04 文書管理費						
事業の目的				市役所からの公文書を自治会役員等に配布することや、自治会からの使送物を取受します。 また、市役所にある公文書を適切に管理保管します。			
主な成果				市役所からの公文書の配布や、自治会からの使送物の取受を適切に行いました。 公文書の管理保管に努めました。			
事業の実績				<ul style="list-style-type: none"> 文書管理用消耗品 255,162 印刷代 34,440 郵便代 441,802 自治会発送文書配付委託料 915,484 			
決算額				1,646,888			1,646,888
財 源 内 訳				国庫支出金	県支出金	市債	一般財源
				分相命 負担金	手数料	その他	

一般会計				(単位：円)			
会計	科目	項	目	所管部課	内訳		
予算	02 総務費	01 総務管理費	05 財政管理費	政策調整部 財政課			
事業名	01 財政管理費						
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
4,169,322							4,169,322
事業の目的 業務における必携図書等を購入し、財政運営に役立てます。 次年度当初予算書の印刷を行います。							
主な成果 必携図書購入等事務経費並びに印刷経費を支出し、市財政全般の調整、新年度予算編成を行いました。 琵琶湖の市町境界の設定に伴う交付税の増額のうち、環境保全対策の負担金を支出しました。							
事業の実績 <ul style="list-style-type: none"> 参考図書、記録代、事務用消耗品 208,590 予算書印刷 293,732 琵琶湖境界設定交付税増額市町負担金 1,667,000 土地取得特別会計繰出金 2,000,000 							

一般会計				(単位：円)			
会計	科目	項	目	所管部課	内訳		
予算	02 総務費	01 総務管理費	05 財政管理費	政策調整部 財政課			
事業名	02 基金積立費						
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
404,378,080					3,808,080		400,570,000
事業の目的 各基金の適正な管理を行います。							
主な成果 財政調整基金、他5つの基金の積立て及び当該基金の利子を積み立て、後年度の財源確保に努めました。							
事業の実績 <ul style="list-style-type: none"> 財政調整基金 (積立金) 200,570,000 財政調整基金 (利子積立金) 1,627,571 減債基金 (積立金) 100,000,000 減債基金 (利子積立金) 416,256 公共施設等整備基金 (積立金) 100,000,000 公共施設等整備基金 (利子積立金) 497,312 市営住宅整備基金 (利子積立金) 246,408 湖岸地域振興基金 (利子積立金) 113,687 まちづくり基金 (積立金) 906,500 まちづくり基金 (利子積立金) 346 							

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	内	訳	
予算	02 総務費	01 総務管理費	06 会計管理費	会計課			
事業名	02 出納管理費						
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
7,200,164							7,200,164
事業の目的	市の公金管理、収納収支、決算書作成及び各会計事務に要する経費を執行します。						
主な成果	法令等に基づき適正な公金管理に努めた。						
事業の実績	<p>公金の出納管理等に関する事務の経費を執行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 払い出し消耗品 357,406 ・ 出納業務用帳票類等の印刷 1,000,125 ・ 口座振込支払通知書等の送付 718,000 ・ 指定金融機関事務取扱等手数料 4,269,629 ・ 全国市長会公金総合保険料 116,600 ・ 電算端末保守委託料 126,000 ・ 電算端末装置使用料 589,680 ・ 複写機使用料 22,724 						

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	内	訳	
予算	02 総務費	01 総務管理費	07 財産管理費	総務部			
事業名	01 庁舎等維持管理費						
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
78,260,647					2,090,969		76,169,678
事業の目的	庁舎の適正な維持管理を行うことにより、庁舎を利用するすべての人が、安心・安全な環境のもと、最適に市の庁舎の利用を進めます。						
主な成果	庁舎を利用するすべての人が、安心・安全な環境のもと、最適に市の庁舎が利用できました。節電対策により、光熱水費を削減する効果があった。						
事業の実績	<p>庁舎の維持管理に必要な電気・水道等の光熱水費、庁舎の清掃業務委託、および業務委託等の経費を支えました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費 721,694 ・ 燃料費 2,211,819 ・ 光熱水費 14,535,837 ・ 修繕料 4,722,262 ・ 通信運搬費 6,636,053 ・ こみ投入等手数料 890,370 ・ 火災等損害保険料 3,594,831 ・ 自動車損害保険料 2,121,433 ・ 地籍測量調査等委託料 2,396,809 ・ 不動産鑑定委託料 189,000 ・ 警備委託料 5,323,500 ・ 施設等管理委託料 5,186,160 ・ 機器等保守委託料 4,523,904 ・ 清掃委託料 4,076,677 ・ 除草委託料 157,518 ・ 植木管理委託料 303,352 ・ バス運転委託料 3,373,560 ・ 公有財産管理システム保守業務委託料 504,000 ・ こみ収集委託料 2,047,500 ・ 不動産借上料 10,597,056 ・ 公用車リース料 1,323,000 ・ 下水道使用料 511,440 ・ 電話交換機使用料 1,553,052 ・ 備品購入費 285,015 ・ 雑費税 124,300 						

(単位：円)

会計	一般会計			
予算	款 02 総務費	項 01 総務管理費	目 07 財産管理費	
事業名	02 建設事業審査契約事務費		総務部 総務課	

決算額	財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料
154,208				154,208

事業の目的
入札参加資格審査・登録事務、および入札事務を円滑に行うため。

主な成果
物品・役務提供の更新年として、入札参加資格審査・登録事務を効率的に実施できた。
入札執行事務特に公表に係る事務を効率的に実施できた。

事業の業績
指名業者の登録、入札執行に必要なソフトウェアのシステム保守等に係る経費を支出しました。

○野洲市建設工事契約審査会
諸業者各格付けの基準に基づき、格付けを行いました。
指名競争入札の参加者の選択又は、随意契約の相手方決定を行いました。
月1～2回開催
開催回数 21回
工事、委託件数(工事台帳より)

区 分	件 数
工 事	58
委 託	49
計	107

- ・ 消耗品費 6,000
- ・ システム保守委託料 126,000
- ・ ソフトウェア使用料 22,208

(単位：円)

会計	一般会計			
予算	款 02 総務費	項 01 総務管理費	目 07 財産管理費	
事業名	53 市有地地権調査事業(繰越)		総務部 総務課	

決算額	財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料
5,242,890				5,242,890

事業の目的
市有地の適正管理のため、地積等を明確にし、不用資産は売却を進めます。

主な成果
家棟川(藤川)敷地の一部境界及び地積の確定ができました。

事業の業績
地積確定に必要な測量業務等の委託に係る経費を支出しました。
・ 地籍測量等業務委託料
富波甲地先
上屋地先

- 2,432,860
- 2,810,030

一般会計				(単位：円)							
会計	科目	項目	目	所管部課	内 訳						
予算	02 総務費	01 総務管理費	07 財産管理費	総務部 総務課	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
事業名	54 施設等改修事業(韓城)										
決算額					4,567,500	4,563,000			14,500		0
事業の目的	庁舎の施設及び機器を充実することにより、事務の効率を高めます。										
主な成果	庁舎に犬小屋を新築し、犬の捕獲後の管理環境が整いました。 空調機器を増設し、情報機器の環境が改善できました。										
事業の実績	庁舎施設の新築及び機器増設に係る経費を支出しました。 ・工事費 庁舎犬小屋新築工事 3,218,250 西別館サ-ハ-空調機器増設工事 1,349,250										

一般会計				(単位：円)							
会計	科目	項目	目	所管部課	内 訳						
予算	02 総務費	01 総務管理費	08 公平委員会費	監査委員事務局	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
事業名	01 公平委員会運営費										
決算額					74,225						74,225
事業の目的	地方自治法および地方公務員法にもとづき職員の不利益処分等に対する審査を行うため公平委員会を開催、運営する。										
主な成果	公平委員会を開催し職員団体の登録に関する申請に対して審査等を行いました。										
事業の実績	公平委員会の開催経費や公平制度の円滑な運営に資するために設置されている 全国公平委員会連合会等への会費負担金を支出しました。 ・公平委員報酬 18,000 ・全国公平委員会連合会等負担金 53,000										

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	財源	内訳	市債	一般財源
	款 02 総務課	項 01 総務管理費		目 09 固定資産評価審査委員会費	総務部		
		01 固定資産評価審査委員会運営費					
				国庫支出金	県支出金	負担金	使用料 手数料
							その他
			27,000				27,000
事業の目的							
固定資産台帳に登録された価格に関する不服申立てについて、審査決定する機関として固定資産評価審査委員会を設置します。							
主な成果							
固定資産評価審査委員会を2回開催しました。							
事業の実績							
固定資産評価審査委員会の委員報酬等を支出しました。							
<ul style="list-style-type: none"> 固定資産評価審査委員報酬 27,000 							

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	財源	内訳	市債	一般財源
	款 02 総務課	項 01 総務管理費		目 10 企画費	政策調整部		
		02 企画調査推進費					
				国庫支出金	県支出金	負担金	使用料 手数料
							その他
			15,400,573			900,000	14,500,573
事業の目的							
市政の総合的な調査・研究の推進や企画立案を行います。／市政運営に必要な調整を行います。／総合計画の策定及び運行管理を行います。／広域的な重要事項を処理するため、隣接する市町で構成する各種協議会等への分担金を負担しました。／JR複々線化用地の特命事項を処理します。／地方分権や地域主権を推進します。／その市長の特命事項を処理します。							
主な成果							
総合計画の見直しを行い、改訂版を取りまとめました。／駅前民有地の買い取り可否について市民を交えて検討を進め、買い取りを実施しました。／市内における中核的医療機関のあり方について検討を進めました。／広域的な重要事項を処理するため、隣接する市町で構成する各種協議会等への分担金を負担しました。／JR複々線化用地の除草管理等を実施しました。							
事業の実績							
<ul style="list-style-type: none"> <総合計画見直し> <ul style="list-style-type: none"> 総合計画審議会委員報酬 567,000 総合計画見直しに係る作業支援業務委託 4,800,000 食糧費 9,690 印刷製本費 441,000 <野洲駅前用地買収> <ul style="list-style-type: none"> 土地鑑定委託 630,000 土地売買契約書作成委任 630,000 <市内中核的医療機関のあり方検討・新病院整備可能性検討> <ul style="list-style-type: none"> 中核的医療機関のあり方検討委員会等委員謝礼 263,111 新病院整備可能性検討委員会運営支援業務委託 787,500 <広域的な市政の連携> <ul style="list-style-type: none"> 藤原駅周辺都市基盤整備推進協議会負担金 1,806,000 野洲・湖南・電土総合調整協議会分担金 100,000 湖南総合調整協議会分担金 22,300 <JR複々線化用地等管理業務> <ul style="list-style-type: none"> 湖岸市有地・JR複々線化用地等除草作業委託料 1,563,565 JR複々線化土地進入路借上料 120,000 <その他> <ul style="list-style-type: none"> 旅費 299,690 事務用品 49,158 郵便代等通信運搬費 602,540 複写機使用料 792,019 土地開発基金取得用地土地購入（買戻し） 1,917,000 							

一般会計				(単位：円)			
会計	一般会計	項01 総務管理費	目10 企画費	会計	一般会計	項01 総務管理費	目10 企画費
予算	款02 総務費	項01 総務管理費	目10 企画費	予算	款02 総務費	項01 総務管理費	目10 企画費
事業名	03 国際交流推進費	所管部課	政策調整部 企画調整課	事業名	04 企業誘致推進費	所管部課	政策調整部 企画調整課
決算額		財源	内訳	決算額		財源	内訳
7,065,210		国庫支出金	県支出金	30,000		国庫支出金	県支出金
		分担金	負担金			分担金	負担金
		使用料	手数料			使用料	手数料
		その他	市債			その他	市債
							一般財源
							7,065,210
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 本市の姉妹都市である米国ミシガン州クリントンタウンシップとの相互交流により、市民が異文化と触れ合い、国際理解を深める場を提供します。 国際理解講座や外国人支援事業により、市内在住外国人と市民との交流を深め、また市内在住外国人の生活支援を行います。 						
主な成果	<ul style="list-style-type: none"> 国際交流の主體的な活動拠点となる野洲市国際協会への運営補助を行いました。 クリントンタウンシップとの交流事業については、野洲市国際協会に対して米圏からの交流使節団受け入れにかかる必要経費の補助を行いました。 国際理解講演会、外国人支援事業に係る業務を行いました。 						
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 野洲市姉妹都市交流使節団受入事業 <ul style="list-style-type: none"> 団員数 3名 期間 平成23年7月8日～18日 外国人支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 日本語教室開催（受講生数88名）（総授業回数1,239回/年）、外国人支援窓口の運営（相談、通訳件数：181件） 国際理解講座 <ul style="list-style-type: none"> 一般市民を対象に、ベネズエラ・モンゴル・ハンガリーに関する国際理解講演会を開催（計85名参加） 						
事業の金額	<ul style="list-style-type: none"> 野洲市国際協会運営事業補助金 6,103,000 姉妹都市交流事業補助金 262,210 国際交流推進事業委託料（国際理解講座、外国人支援事業） 700,000 						

一般会計				(単位：円)			
会計	一般会計	項01 総務管理費	目10 企画費	会計	一般会計	項01 総務管理費	目10 企画費
予算	款02 総務費	項01 総務管理費	目10 企画費	予算	款02 総務費	項01 総務管理費	目10 企画費
事業名	04 企業誘致推進費	所管部課	政策調整部 企画調整課	事業名	04 企業誘致推進費	所管部課	政策調整部 企画調整課
決算額		財源	内訳	決算額		財源	内訳
30,000		国庫支出金	県支出金	30,000		国庫支出金	県支出金
		分担金	負担金			分担金	負担金
		使用料	手数料			使用料	手数料
		その他	市債			その他	市債
							一般財源
							30,000
事業の目的	市財政の安定的な財源確保のため、遊休地や法制度などについての情報提供等を行います。						
主な成果	<ul style="list-style-type: none"> 滋賀県産業立地促進協議会へ参加し、最新の情報収集等を行いました。 企業等からの問い合わせに対して、随時情報提供などの対応を実施しました。 						
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 滋賀県産業立地促進協議会負担金 30,000 						

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	款	項	目	10	企画費	
事業名	05	ものづくり経営交流センター	管理運営費	所管部課	野洲市のつくり経営交流センター		
決算額		国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債 一般財源
1,858,500						100,000	1,758,500
事業の目的	産学官連携による地域産業の活性化を図るため、東京大学・立命館大学と連携した野洲市ものづくり経営交流センターを運営し、中小企業の経営改善活動を支援します。						
主な成果	平成23年度からスクール事業修了生による経営改善を開始するなど、取り組みを広げました。						
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旅費 189,000 ・ 看板設置業務委託 94,500 ・ ものづくりインストラクター養成支援事業委託事業契約並びに著作権等使用許諾契約（東京大学） 1,575,000 						

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	款	項	目	10	企画費	
事業名	06	湖南広域行政組合	(共通経費) 負担金	所管部課	政策調整部	企画調整課	
決算額		国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債 一般財源
55,563,000							55,563,000
事業の目的	消防事業や環境衛生事業など、市の枠を超えた広域連携で取り組むことによって効果的・効率的な運営が可能となる行政事務に共同で取り組むため、湖南広域行政組合が設置されていますが、この活動のつら、議会・総務費関係に係る共通経費を負担するもので9。						
主な成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 湖南広域行政組合の共通経費を負担しました。 ・ 企画担当課長会議において長期計画の策定などに参画しました。 						
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 湖南広域行政組合（共通経費）負担金 55,563,000 						

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	目	10 企画費		
	02 総務費	08 ものづくり経営インストラクタースクール運営費		所管部課	野洲市のづくり経営交流センター		
				財源	内	記	
				国庫支出金	県支出金	使用料 手数料	その他
					負担金 負担金		市債
							一般財源
			8,740,962			8,740,962	0
事業の目的							
産学官連携による地域産業の活性化を図るため、東京大学・立命館大学と連携した野洲市ものづくり経営交流センターにおいてスクールを開講し、中小企業の経営改善活動を指導する「ものづくりインストラクター」を養成します。							
主な成果							
平成23年度は「ものづくりインストラクター養成スクール」を9名が修了しました。							
事業の実績							
ものづくりインストラクタースクール運営に係る経費を支出しました。							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 講師、コーディネーター謝金 5,105,940 ・ 消耗品 53,722 ・ 派遣業務委託 3,119,300 ・ スクール貸借上料 462,000 							

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	目	11 自治振興費		
	02 総務費	03 市民活動促進事業費		所管部課	市民部 協働推進課		
				財源	内	記	
				国庫支出金	県支出金	使用料 手数料	その他
					負担金 負担金		市債
							一般財源
			345,208				345,208
事業の目的							
市の公共施設への電力供給を行った団体に対して、交付金を交付することにより、市民と行政による協働のまちづくりを推進し、自然エネルギーの普及促進による小規模分散型のエネルギー会社の実現をめざします。							
主な成果							
公共施設への電力供給を行ったNPO法人に対して、市民協働発電事業交付金を交付し、小規模分散型のエネルギー会社の実現をめざしました。							
事業の実績							
公共施設への電力供給を行ったNPO法人エコーカルヤス ドット コムに対して、市民協働発電事業交付金を交付しました。							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民協働発電事業交付金 248,208 ・ 公用車燃料代 97,000 							

一般会計				(単位：円)																																																												
会計	予算	事業名	決算額	項01 総務管理費	目11 自治振興費	所管部課	協働推進課																																																									
04	04	コミュニティ活動推進事業費	79,025,287	600	12,823,350	66,201,937																																																										
事業の目的				住民と行政の協働によるまちづくりの推進のため、各自治会に対し、施設整備等の補助をし、地域のコミュニティ活動各種事業の活性化を促し、市民の皆さんの連携意識や地域環境保全等の意識の高揚を図ります。																																																												
主な成果				各自治会の施設整備等が改良され、地域のコミュニティ活動が活性化された。																																																												
事業の実績				<p>市が行政事務取扱委員に委嘱している自治会長に報酬や自治会交付金（防犯灯維持管理交付金、ふれあい公園管理交付金、児童遊園管理交付金、地域児童公園管理交付金、農村公園管理交付金）を交付した。</p> <p>また、各自治会が行う自治会館の建設や改修、維持経費やコミュニティ活動を支援するため補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治会長報酬 (89自治会長) 12,816,000 自治会活動交付金 (99自治会等) 43,582,640 自治会活動活性化補助金(64自治会) 11,181,000 一般コミュニティ助成事業補助金 <table border="1"> <thead> <tr> <th>自治会名</th> <th>事業内容</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>青葉台</td> <td>エアコン、パソコン、テレビ等</td> <td>2,500,000</td> </tr> <tr> <td>辻町</td> <td>エアコン、プロジェクター等</td> <td>2,500,000</td> </tr> <tr> <td>井町</td> <td>テレビ、屋外照明器具等</td> <td>1,100,000</td> </tr> <tr> <td>北野学区連合会</td> <td>アルミスターシー式等</td> <td>2,500,000</td> </tr> <tr> <td>近江富士第五区</td> <td>発電機、リヤカー、テント等</td> <td>1,000,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>9,600,000</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>自治会名</th> <th>事業内容</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北</td> <td>玄関屋根の改修</td> <td>117,000</td> </tr> <tr> <td>富坂甲</td> <td>シャッター工事</td> <td>205,000</td> </tr> <tr> <td>大塚原(街道)</td> <td>玄関口のスロープ設置</td> <td>72,000</td> </tr> <tr> <td>大塚原(奥町)</td> <td>エアコン設置</td> <td>132,000</td> </tr> <tr> <td>大畑</td> <td>エアコン設置</td> <td>83,000</td> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>廊下床張替え・流し台の改修</td> <td>218,000</td> </tr> <tr> <td>八木</td> <td>天井等張替え</td> <td>163,000</td> </tr> <tr> <td>上屋</td> <td>屋根等の修繕</td> <td>238,000</td> </tr> <tr> <td>比留田</td> <td>配管工事</td> <td>245,000</td> </tr> <tr> <td>野洲</td> <td>雨漏り修繕</td> <td>88,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>1,561,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>・自治連合会補助金 93,000</p>				自治会名	事業内容	補助金額	青葉台	エアコン、パソコン、テレビ等	2,500,000	辻町	エアコン、プロジェクター等	2,500,000	井町	テレビ、屋外照明器具等	1,100,000	北野学区連合会	アルミスターシー式等	2,500,000	近江富士第五区	発電機、リヤカー、テント等	1,000,000	合計		9,600,000	自治会名	事業内容	補助金額	北	玄関屋根の改修	117,000	富坂甲	シャッター工事	205,000	大塚原(街道)	玄関口のスロープ設置	72,000	大塚原(奥町)	エアコン設置	132,000	大畑	エアコン設置	83,000	木部	廊下床張替え・流し台の改修	218,000	八木	天井等張替え	163,000	上屋	屋根等の修繕	238,000	比留田	配管工事	245,000	野洲	雨漏り修繕	88,000	合計		1,561,000
自治会名	事業内容	補助金額																																																														
青葉台	エアコン、パソコン、テレビ等	2,500,000																																																														
辻町	エアコン、プロジェクター等	2,500,000																																																														
井町	テレビ、屋外照明器具等	1,100,000																																																														
北野学区連合会	アルミスターシー式等	2,500,000																																																														
近江富士第五区	発電機、リヤカー、テント等	1,000,000																																																														
合計		9,600,000																																																														
自治会名	事業内容	補助金額																																																														
北	玄関屋根の改修	117,000																																																														
富坂甲	シャッター工事	205,000																																																														
大塚原(街道)	玄関口のスロープ設置	72,000																																																														
大塚原(奥町)	エアコン設置	132,000																																																														
大畑	エアコン設置	83,000																																																														
木部	廊下床張替え・流し台の改修	218,000																																																														
八木	天井等張替え	163,000																																																														
上屋	屋根等の修繕	238,000																																																														
比留田	配管工事	245,000																																																														
野洲	雨漏り修繕	88,000																																																														
合計		1,561,000																																																														

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	項01 総務管理費	目11 自治振興費	所管部課	市民活動センター
05	05	市民活動支援センター費	2,351,513	55,100	200,000	2,096,413	
事業の目的				市民活動の支援にかかる事業を行います。市民がまちづくりへの関心を高め、それぞれの得意分野で活動するための情報や場所の提供、資金面での支援を行います。			
主な成果				市民活動が活発に行われることで、まちづくりに広く多くの人の参加が期待でき、まちのにぎわいが生まれ、地域の活性化に大きく貢献しました。			
事業の実績				<p>市民活動支援センターの賞額にかかる管理運営や市民活動支援センター懇話会を運営しました。</p> <p>※平成23年度利用状況：のべ7,805人</p> <p>情報の収集・発信 各種助成金情報や地域のイベント情報、市民活動団体から寄せられる情報をEメールのほか市民活動情報紙（毎月）や地域SNSやすまる、市ホームページから発信しました。</p> <p>また、野洲市のコミュニティサイト地域SNSやすまるの運営管理をおこないました。</p> <p>※平成23年度年間アクセス件数 945,113件</p> <p>市民活動のきっかけづくりや交流事業 地域の魅力を知り、活動を始めたい人のきっかけづくりとなる「とことん野洲！」や活動団体や市民の交流を深める「やすまる広場」や「やすまる交流会」、NPO法人立ち上げのためのノウハウを学ぶ「NPO講座」等、目的ごとにセミナーを開催しました。</p> <p>市民活動相談業務 団体運営のノウハウや助成金申請等、市民活動に関する相談に応じました。</p> <p>※平成23年度 相談件数 73件</p> <p>市民活動促進補助金 市民活動の立ち上げ支援、または立ち上げ間もない団体の活動支援のための助成金を交付しました。 ※平成23年度交付団体 4団体 200,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時職員賃金 1,473,750 ・センター懇話会、各種セミナー講師・指導者謝礼 101,494 ・事務用消耗品 69,949 ・公用車燃料費 27,776 ・郵便代、電話料金 80,960 ・イベント警備委託料 29,200 ・複写機使用料 123,786 ・公用車リース料 191,520 ・市民活動促進補助金 200,000 			

(単位：円)

会計	一般会計			目	13	情報管理費
予算	02	総務費	項	01	総務管理費	
事業名	02 住民情報システム費			所管部課	総務部	情報システム課

決算額	財		源		内	訳
	国庫支出金	県支出金	負担金	手数料	その他	一般財源
35,720,274						35,720,274

事業の目的
住民サービスに欠かせないシステムの安定稼働と有効活用を図り、事務の効率化と住民サービスの向上を図ります。

主な成果
基幹系を構成する住民記録、税務、福祉、各種料金等住民サービスに直結するシステムの安定稼働をおこなうことができました。

事業の実績
基幹系の故障に関しては住民サービスの低下に直結することから、安定稼働を目的として機器使用料金、ハード機器保守料金、ソフトウェアの保守料金を支出しました。ハード機器については、サーバー、各種票印刷用高速プリンター、税務機、証明書発行用プリンターなどの使用料金、保守料金を支出しました。ソフトウェアについては、後述記載のバックアップソフトの保守料金とシステムS1の稼働が住まのとなっており、また、機器更新が遅れているものについては、故障時への対応のためスポット修理の契約で対応しています。

(主なシステム・基幹系)
住民記録・外国人登録・印鑑登録・証明書自動交付・市民税・法人市民税・固定資産税
自動車税・国民健康保険・収納(コンビニ収納)・国民年金・介護保険・子ども手当
児童扶養手当・生活保護・心身障害者・後期高齢者医療・福祉医療・保育園保育料
幼稚園保育料・健康管理・学給費・選挙・選挙台帳
・ 需用費
大型印刷装置・証明書発行用プリンター等消耗品
・ 役務費
料金後納郵便
・ 委託料
システム保守委託料
住民情報システムバックアップシ保守委託料
基幹系システム運用管理業務委託料
電子計算機器等保守委託料
パソコン等機器スポット保守委託料(9回)
住民情報システム関連機器保守委託料
旧野洲町住民情報システム機器保守委託料
・ 使用料及び賃借料
ウイルス対策ソフト使用料
パソコンリース料
基幹系システムサーバー等機器リース料
基幹系システム用プリンターリース料

(単位：円)

会計	一般会計			目	12	コミュニティセンター費
予算	01	コミュニティセンター運営費	項	01	総務管理費	
事業名	01 コミュニティセンター運営費			所管部課	市民部	協働推進課

決算額	財		源		内	訳
	国庫支出金	県支出金	負担金	手数料	その他	一般財源
61,819,804		7,136,025				54,683,779

事業の目的
地域コミュニティの拠点として大きな役割を担っているコミュニティセンターの管理運営について、指定管理制度に基づいて、指定管理制度に基づき各学区自治連合会と委託契約し、より親しみのある施設として市民の利用に供します。

主な成果
地域の市民活動の拠点であるコミュニティセンターの管理運営について指定管理者制度に基づき、各学区自治連合会が実施し、より親しみのある施設として市民の利用に供しました。

事業の実績
各種講座の開催、地域子ども教室の開催、収穫祭や秋祭りの開催、コミセン広報紙の発行など、各学区の特色を生かした事業を推進しました。

コミセン利用者数(延べ人数)
平成22年度 192,260人
平成23年度 192,867人

- コミュニティセンター指定管理料 58,254,000
- コミュニティセンターさおろしのはら・みかみ・きたの消防設備運修費 627,900
- コミュニティセンターさおろしエシペータ機補室及び外壁修繕 43,050
- コミュニティセンターさおろし大ホール空調設備修繕 9,450
- コミュニティセンターさおろしのはら・みかみエシアコン室内電源遮断器取替 432,600
- コミュニティセンターさおろし事務室空調設備修繕 420,000
- コミュニティセンターさおろし駐輪場除雪設置 112,350
- コミュニティセンターさおろしのはら空調設備修繕 107,877
- コミュニティセンターさおろしのはらボワイエ、和室雨漏り修繕 170,100
- コミュニティセンターさおろしのはらエシペータ修繕 342,500
- コミュニティセンターさおろしのはら和室修繕 169,470
- コミュニティセンターさおろしのはら受変電設備修繕 120,750
- コミュニティセンターさおろしのはら受変電設備修繕 273,000
- コミュニティセンターさおろしのはら自動ドア修繕 462,000
- コミュニティセンターさおろしのはら受変電設備修繕 159,600
- コミセンさおろし駐車場備上料 115,157

会計 一般会計 (単位:円)			
予算	款02 総務費	項01 総務管理費	目13 情報管理費
事業名	03 内部情報システム費		総務部 情報システム課
決算額			
	国庫支出金	県支出金	使用料 手数料
			その他
			市債
			一般財源
10,090,986			10,090,986

事業の目的
住民サービスに欠かせないシステムの安定稼働を図るための機器の更新等を実施し、事務の効率化と情報資産の適正な管理を図ります。

主な成果
市内インターネットワークシステムの安定稼働をおこなうことができました。財務会計・人事給与等内部情報システムの安定稼働をおこなうことができました。老朽化したパソコンを一部更新しアクセススピードの改善を図ることで事務効率の向上をおこないました。

事業の実績
内部情報システム及び市内インターネットワークシステムの安定稼働に要する保守管理費、関連機器使用料金を支出しました。情報資産データを保存しているファイルサーバが故障し、容量が増大化傾向にあったため、情報の適正管理を図る見地から、新たなサーバを導入更新しました。使用年数が長く、機能的に不都合が生じているパソコンを中心に端末機器の更新を行いました。更新したパソコン、プリンター等の機器については、適切な処分を要するため必要な経費を支出しました。

- 需用費 業務用OA消耗品(保守用トナー・LANケーブル等) 84,743
- 役務費 パソコン・サーバ等処分手数料 99,960
- 委託料 システム保守委託料 3,394,440
- 財務会計・人事給与システムパッケージ保守委託料 378,000
- ファイルサーバ等再構築作業委託料 135,240
- 電子計算機器等保守委託料 232,050
- 市内ネットワークプリンター保守委託料 3,879,855
- 内部情報システム関連機器保守委託料 1,515,780
- 内部情報及び賃借料 LGWAN提供設備保守委託料 201,453
- 内部情報用端末パソコン等リース料 72,975
- 端末等資産管理システムリース料 42,525
- パソコン等リース料(新規更新分120台)
- ファイルサーバ等機器更新リース料
- 備品購入費
- LGWAN用UPS

会計 一般会計 (単位:円)			
予算	款02 総務費	項01 総務管理費	目13 情報管理費
事業名	04 行政情報システム費		総務部 情報システム課
決算額			
	国庫支出金	県支出金	使用料 手数料
			その他
			市債
			一般財源
28,602,444			28,602,444

事業の目的
情報システム基盤に不可欠なネットワークの維持管理、地域ソーシャルネットワークワークシステム(SNS)「やすまる」の安定稼働を図るための適正な管理を図ります。

主な成果
情報システムの基盤である各地域間のネットワークの安定稼働をすることができました。また、行政機関ネットワークとして、国のLGWAN、県のおおみ自治体ネットワークの安定稼働をおこなうことができました。情報情報セキュリティ対策として、セキュリティ対策ソフトの更新をおこないました。

事業の実績
各施設間の基幹系、情報系ネットワーク接続の安定稼働のための機器の保守管理費・通信回線料金を支出しました。また、地域SNS「やすまる」の保守経費、国・県とのネットワークの保守管理費、機器リース料金を支出しました。情報セキュリティ対策は常に最新の状況を維持するため、フィルタソフト、ウイルス対策ソフト、メール対策ソフトの更新をおこなっています。併せて機向け情報セキュリティ研修をeラーニングにより実施しました。下表の受講状況となっています。地域情報化に関し参加している団体の負担金を支出しました。

- Qeラーニングによる情報セキュリティ研修実施状況
- | | | | | |
|------|-------|-------|--------------------------|------------------------|
| 申込者数 | 一般コース | 継続コース | 情報セキュリティ専門コース(情報システム関係者) | 未修了者 |
| 411名 | 26名 | 309名 | 4名 | 一般コース 11名
継続コース 61名 |
- 役務費 庁舎・施設間接続専用光ファイバー回線利用料 9,618,000
 - 委託料 システム保守委託料 8,081,325
 - 地域インターネットワークシステム保守委託料 8,081,325
 - 地域ソーシャルネットワークシステム運用保守委託料 252,000
 - 電子計算機器等保守委託料 LGWAN提供設備保守委託料 340,200
 - 使用料及び賃借料 LGWAN提供設備保守委託料 329,868
 - 行政情報サーバ機器リース料 2,488,500
 - 地域インターネットワークシステム機器リース料 3,197,880
 - 情報セキュリティ対策ソフト550台更新料 664,125
 - 負担金補助及び交付金 地方自治情報センター会費 63,000
 - 滋賀県地域情報化推進会議会費 8,000
 - おおみ自治体ネットワーク整備推進協議会負担金 337,600

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	内訳		
予算	02 総務費	01 総務管理費	14 交通安全対策費	市民部 生活安全課			
事業名	03 交通安全推進事業						
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
1,697,241							1,697,241
事業の目的	高齢者の交通事故多発に伴い、昨年を引き続き高齢者事故防止のための活動を行います。						
主な成果	人傷事故発生件数314件(-39件)、死者数2人(-3人)、傷者数398人(-65人)と、すべて減少しました。						
事業の実績	交通安全啓発看板等の設置 ・ 消耗品費 23,974						
	啓発用電光掲示板・ハットライトの電気代 ・ 光熱水費 70,707						
	守山警察管内での交通安全活動の連携等 ・ 負担金および補助金						
	守山野洲交通安全対策連絡協議会 600,000						
	守山野洲交通安全協会 870,000						
	守山野洲安全運転管理者協会 15,000						
	守山野洲水上安全協会 115,000						

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	内訳		
予算	02 総務費	01 総務管理費	14 交通安全対策費	市民部 生活安全課			
事業名	04 放置自転車防止対策費						
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
350,606							344,106
事業の目的	放置自転車防止に関する条例に基づき、駅周辺での放置自転車の追放に向けた取り組みを実施する。						
主な成果	平成23年度 放置自転車警告 106台 撤去 37台 返還 3台						
事業の実績	啓発看板代金 5,000						
	放置自転車警告シール代 21,000						
	放置自転車市道・警告・返還委託料 316,896						
	郵便代金 7,710						

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳	
予算	02 総務費	01 総務管理費	14 交通安全対策費	市民部	生活安全課		
事業名	05 交通災害共済事務費						
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
16,385					16,385		
事業の目的	県内全市町村の住民むすかな掛け金を出し合い、不幸にして交通事故による災害を挙げられた方に見舞金を送る。						
主な成果	加入者 15,259人に参加 114件 5,140,000円支給						
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 旅費 1,920 交通災害共済加入のため、自治会未加入者に対しての郵送を行う。また、被害にあった方の見舞金請求書類の郵送代金 14,465 						

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳	
予算	02 総務費	01 総務管理費	15 同和対策費	総務部	人権施策推進課		
事業名	02 同和対策総合調整費						
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
1,499,021							1,499,021
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 〇残存する同和問題の課題解決に向けて取り組みます。 〇部落問題の早期解決と正しい認識を定着させ、一人ひとりの人権を尊重する人権文化社会を確立するためあらゆる差別の解決に向けて取り組みます。 						
主な成果	<ul style="list-style-type: none"> 〇平成22年度に策定した「第2次野洲市同和対策基本計画・実施計画」に基づき、実施計画をより計画的に推進するため、平成23年9月に「詳細年次計画」を策定しました。 〇一人ひとりの人権を尊重する人権文化社会を構築するための運動を展開する「部落解放・人権政策確立要求びわこ南部地域実行委員会」に加盟し、「人権侵害救済法」の早期制定に向けた活動に賛同しました。 						
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 〇第2次野洲市同和対策基本計画の具体的な推進のために「実施計画の詳細年次計画」を策定した。また、「実施計画」の中にある個人給付的施策について、制度の廃止、透減後の廃止、一般施策化など、同和対策審議会の答申を尊重したうえ、それぞれ状況に応じて県道しを行ないました。 〇「部落解放・人権政策確立要求びわこ南部地域実行委員会」で開催された、連絡講座、交流研修会、幹事級研修会に参加し、職員の人権意識の向上・醸成を図った。 「人権侵害救済法」においては、「部落解放・人権政策確立要求びわこ南部地域実行委員会」の活動はもちろろん、野洲市単独で「部落解放・人権政策確立要求中央集會」に参加し、国会議員へ要請行動を行いました。 						

- 同和対策審議会委員報酬 69,000
- 研修会等参加負担金 77,000
- 研修会等旅費 30,620
- 部落解放・人権政策確立要求びわこ南部地域実行委員会分担金 150,000
- 野洲市同和事業促進協議会補助金 800,000
- 啓発用冊子他消耗品代 60,891
- 郵便代 9,450
- 電話代（人権施策推進課、人権センター分） 120,401
- 複写機使用料 181,659

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	目	16	人権施策推進費	
	02 総務費	02 人権施策推進事業費		総務部課	人権施策推進課		
				財 源 内 訳			
				国庫支出金	県支出金	使用料 手数料	一般財源
			128,384				128,384
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> 「野洲市人権尊重のまち宣言」をはじめとする人権尊重を図るまちづくりを進めます。 「豊かな自然と歴史に彩られたまち・野洲市」平和都市宣言により、核廃絶と世界の恒久平和のため、野洲市として平和啓発活動を進めます。 							
主な成果							
<ul style="list-style-type: none"> ○人権尊重を図るまちづくりの具体施策として、策定された「野洲市人権施策実施計画」各事業毎に指標を設定し、事業の進捗や効果の明確化に努めました。 ○毎年8月に原爆平和パネル展や映画上映を開催し、戦争や原爆の恐ろしさを風化させないよう啓発に努めました。 							
事業の実績							
<ul style="list-style-type: none"> ○野洲市人権施策実施計画について、各課の協力を得て全事業の87%に指標を設定ができました。【計画全事業数：62事業のうち、54事業に目標値を設定】 ○市民活動支援センターキャブリーにおいて、8月5日から8月16日まで平和パネル「ヒロシマ・ナガサキ」の展示のほか、8月6日には同所において平和啓発アニメ「ヒロシマに一番響かだった」を上映。 また、その他にも黙祷や半旗、駅前電光掲示板・広報による啓発を行いました。 							
<ul style="list-style-type: none"> ・人権施策審議会報酬 66,000 ・旅費 1,640 ・事務連絡等郵便代 36,744 ・加盟団体負担金 24,000 							

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	目	16	人権施策推進費	
	02 総務費	03 人権擁護啓発推進費		総務部課	人権施策推進課		
				さ			
				国庫支出金	県支出金	使用料 手数料	一般財源
			328,527		53,000		275,527
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> ・自由人権思想に関する啓発活動を推進します。 							
主な成果							
<ul style="list-style-type: none"> ・今までに取り組んだことのない年齢層（4～5歳児）を対象として、人権擁護活動を行なうとともに、人権擁護委員の存在アピールに努めました。 ・サルビアの花の栽培を通じて、子ども達に命の大切さや思いやり、相手の立場を考える力を身につけてもらえるよう努めました。 							
事業の実績							
<ul style="list-style-type: none"> ○園児を対象として、人権紙芝居「白い魚とサメの子」を実施しました。 ・9/9 野洲第1保育園【園児35人】 ・10/11 慶原子ども園【園児27人】 ・10/21 三上幼稚園【園児24人】 ・11/29 北野幼稚園【園児61人】 ○人権の花運動（畑に7の花の栽培）を実施しました。 ・5/6～12/20 三上小学4年生（1学級）37人 							
<ul style="list-style-type: none"> ・人権擁護推進員謝礼（啓発図書） 38,794 ・出張旅費 960 ・人権の花運動（種、農薬土、7ツリ等） 53,298 ・人権擁護委員証明用写真 4,500 ・人権作品ポスターの印刷 30,975 ・人権擁護委員協議会負担金 200,000 							

一般会計				(単位：円)			
会計	款02 総務費	項01 総務管理費	目17 男女共同参画費	款02 総務費	項01 総務管理費	目17 男女共同参画費	
事業名	02 男女共同参画社会づくり事業費		所管部課	総務部 人権施策推進課			
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
314,002							314,002

事業の目的
 社会のあらゆる分野に男女が対等な立場で参画できる男女共同参画実現のまちをめざします。実践的な活動を重ねていくことにより、地域が活性化され、性別や世代を超えて、すべての市民が互いに尊重しながら、いきいきと充実した生活を送ります。

主な成果
 男女共同参画社会の実現をめざし、施策を総合的、計画的に推進することに努めました。

事業の要請	
男女共同参画社会の実現に向け、男女共同参画推進基本条例、また、まちづくりの方針に基づき、男女共同参画を、総合的・計画的に推進するため、教育啓発や学習の場の提供、活動の支援、市民・事業者とのパートナーシップの確立、および市全体での総合的な取組とそ体制の整備・充実のための施策を実施しました。	
○男女共同参画審議会 ・男女共同参画審議会委員報酬 54,000 ・男女共同参画審議会委員旅費 3,080 ・男女共同参画審議会資料等郵送代 2,400	
○男女共同参画フォーラム(台風のため中止) ・講師等謝礼(事前研修《実行委員会》参加) 20,000 ・広報用チラシ印刷代 26,250 ・事業案内等郵送代 4,000 ・事業関係消耗品代 2,992	
○各種補助金 ・女性団体連絡協議会 33,000 ・国内研修活動補助金(日本女性会議) 48,000 ・男女共同参画活動団体(1団体) 30,000 ・男女共同参画プランやすし協働委員会 77,000	
○その他 ・出張旅費 3,780 ・事業案内等郵便代 9,500	

一般会計				(単位：円)			
会計	款02 総務費	項01 総務管理費	目18 地域総合センター費	款03 地域総合センター管理運営費	所管部課	総務部 地域総合センター	
事業名	03 地域総合センター管理運営費		所管部課	総務部 地域総合センター			
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
8,967,257		122,000					8,845,257

事業の目的
 地域総合センター(隣保館)は、社会福祉法に基づく隣保事業を実施するため、地域福祉の向上及び人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、生活上の各種相談事業や同和問題をはじめとするあらゆる人権課題の解決のため各種事業を総合的に行う。

主な成果
 地域総合センターの適正な維持管理運営に努めた。
 各種相談については、相談内容が多岐にわたり一朝一夕に解決できないケースもある。長期的な見直しの中で関係課・機関との連携をとりつつ、必要に駆りつけられるケース会議を開催し、解決の方策を見出し支援してきた。

事業の要請	
地域総合センター運営委員会の開催 各種相談事業 啓発及び広報活動(地域総合センターたより等の発行) 適正な施設維持管理 ・地域総合センター運営委員会委員報酬(2回開催) 93,000 ・研修会等旅費 8,460 ・施設管理用消耗品 87,300 ・公用車等燃料代 88,536 ・施設修繕費 327,190 ・電気使用料 1,971,185 ・水道使用料 75,620 ・ガス使用料 68,291 ・電話料金 308,857 ・郵便代 28,680 ・整備委託料 2,076,000 ・機械整備委託料 118,440 ・清掃業務委託料 2,112,000 ・消防設備等保守点検委託料 170,100 ・自家用電気工作物保守業務委託料 71,610 ・エレベーター保守管理委託料 44,100 ・自動扉保守点検業務 352,800 ・複写機使用料 147,000 ・下水道使用料 242,051 ・公用車リース料(1台) 88,772 ・滋賀県地域総合センター連絡協議会分担金 277,200 ・湖南ブロック地域総合センター連絡協議会分担金 43,000 ・職員研修等参加負担金 24,000 ・湖南地区職業対策連絡協議会先進地視察研修参加負担金 10,000 ・ 27,000	

一般会計				(単位：円)			
会計	科目	項目	目	所管部課	その他	市債	一般財源
予算	02 総務費	01 総務管理費	18 地域総合センター費	総務部			
事業名	04 地域総合センター事業費			総務部	地域総合センター		
決算額				財源内訳			
	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
	6,815,824	1,369,000					5,446,824
事業の目的							
<p>同和問題の早期解決については、今日までの同和对策事業により物的な課題は一定程度解決され、各種調査結果や度重なる部落差別事件からも明らかにならぬが、今なお教育・福祉・就業及び啓発・交流など大きな課題を懸念していることから、地域総合センターは当事者に最も近い拠点として地域住民の福祉、教育、文化の向上と就労の安定に向けた課題解決のための各種事業を行います。</p>							
主な成果							
<p>部落の完全解放をめざし、あらゆる差別をなくす子どもを育てるため仲間づくりを進め、自主的な解放学習の運営に努めた。また、部落差別により奪われた教育、文化を取り戻すために学習機会の拡充を図り、自立意識の高揚に努めるとともに、部落解放文化のつどいや地域交流講座を開催し、同和問題の早期解決に向け、差別をなくす仲間づくりの輪を広げた。さらに団体活動を通じて、解放意欲の向上と地域ぐるみで差別をなくす取組みや地域づくり活動への育成支援を行った。</p>							
事業の実績							
<p>小学生、中学生、高大学生集団活動支援、子育て懇話会活動、保護者会活動支援、講字教室 地域福祉啓蒙事業（歌唱教室・大正琴講座・創作活動・配食サービス） 地域交流講座、人権啓蒙講座、部落解放文化のつどい 若人会活動支援、女性会活動支援、青年層活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学生解放子ども会活動指導者謝金（週2回、宿泊研修会等） 1,470,500 中学生少年団活動指導者謝金（週2回、宿泊研修会等） 891,000 高大学生活動指導者謝金（月1回） 30,000 教養講座教室（手芸・珠算・習字・歌唱・ピアノ）講師謝金 1,758,000 講字教室（週1回）講師謝金 474,000 人権啓蒙講座（2回）講師謝金 20,000 文化のつどい講師謝金 50,000 生活向上講座講師謝金 87,750 地域交流講座講師謝金（レズ・トランス・バイ・ハブ・華道） 588,000 研究集会等旅費 62,160 活動用消耗品 314,099 文化のつどいボスター印刷代等 28,710 地域福祉事業配食サービス（月1回）賄材料 122,110 地域福祉事業 館外研修（2回） 164,620 地域福祉事業（歌唱教室、配食サービス等） 74,600 中学生少年団夏期合宿会帰省上料 88,000 中学生少年団夏期合宿会帰省上料 123,050 研究集会等参加負担金 9,500 各種団体育成事業補助金（6団体） 110,000 全国高校生集会所生徒参加経費補助金 149,580 全国識字啓蒙交流集会所参加経費補助金 110,440 							

一般会計				(単位：円)			
会計	科目	項目	目	所管部課	その他	市債	一般財源
予算	02 総務費	01 総務管理費	19 市民交流センター費	総務部			
事業名	03 市民交流センター管理運営費			総務部	市民交流センター		
決算額				財源内訳			
	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
	3,142,700		600				3,142,100
事業の目的							
<p>社会福祉法に基づき僻居事業を実施するため、地域福祉の向上及び人権啓蒙の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、生活上の各種相談事業や同和問題をはじめとするあらゆる人権課題の解決のための各種事業を総合的に実施する。</p>							
主な成果							
<p>市民交流センターの適正な維持管理運営に努めるとともに、地区住民の生活課題に際した各種の相談や自立支援に向けた取組みを行った。また、地域福祉事業・啓蒙及び広報活動・交流促進事業等を日常的に推進する開かれたコミュニティセンターとして、地区の社会的、経済的、文化的な改善向上と差別意識の払拭を図り、人権・同和問題の速やかな解決に向け軌行した。</p>							
事業の実績							
<p>センターの適正な維持管理運営に努めるとともに、あらゆる生活課題に際した相談及び自立支援に向けて取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市民交流センター運営委員会の開催（2回） 78,000 ○各種相談事業（就労・教育・生活等の相談件数 215件） 60,000 ○安心して利用できる施設としての適切な維持管理 10,120 市民交流センター運営委員会委員報酬 150,630 竣工記念式典講演講師謝礼等 108,438 研修会等旅費 644,832 施設管理用消耗品 129,576 公用車等燃料費 126,000 電気、水道代 395,535 電話、ファックス、郵便代 651,600 市道小比江乙線線分掌図面測量業務 230,171 整備委託料 13,333 遊具保守点検委託料 163,800 灌漑管理委託料 29,925 複写機使用料 139,650 下水道使用料 33,000 公用車リース料 18,000 竣工式典用具等借入代 27,000 施設防犯灯、通用ロケターライト設置工事 6,000 滋賀県地域総合センター連絡協議会分担金 湖南ブロッコリー地域総合センター連絡協議会分担金 湖南地区職業対策連絡協議会先進地視察研修負担金 職員研修会参加負担金等 							

会計		一般会計		目		20 市民サービスセンター費	
予算	款02 総務費	項01 総務管理費	目	市民サービスセンター費	所管部課	市民部	市民サービスセンター費
事業名	04 市民交流センター事業費		01 市民サービスセンター運営費		市民部 市民サービスセンター		
決算額							
1,718,648	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
2,509,275	国庫支出金	県支出金					2,509,275
事業の目的							
市民生活に身近な戸籍・住民票・印鑑証明・税証明等の証明発行や戸籍・住民票の届出、また国民健康保険証交付、国民年金保険料免除申請交付等を行い「日常的な身近な窓口」として、市民の利便性の向上を図ります。							
主な成果							
市民の利便性確保には不可欠なセンターであり、平成23年度の証明発行や申請等の受付件数は、年間110,547件となり、「日常的な身近な窓口」としての機能を果たすことができました。							
(各課受付件数の内訳 市民課5,729件、税務課2,305件、生活安全課1,455件、保険年金課1,072件、社会福祉課3件、障がい自立支援課139件、高齢福祉課106件、子ども家庭課96件、環境課593件、農業委員会284件、教育委員会75件)							
事業の実績							
<ul style="list-style-type: none"> ・証明書発行手数料等 合計 3,088,180 円 <ul style="list-style-type: none"> 市民課関係 2,809,500 円 (内訳) 窓口 1,857,000 円 自動交付機 952,500 円 ・税務課関係 270,000 円 ・コピーサービス 8,680 円 							
<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ袋販売手数料等 合計 18,996,960 円 <ul style="list-style-type: none"> 家庭用ごみ袋 18,215,250 円 (内訳) 一般 129,950 円 株式会社 778,710 円 ・事業系ごみ袋 18,035,300 円 ・大の登録手数料 3,000 円 							

会計		一般会計		目		19 市民交流センター費	
予算	款02 総務費	項01 総務管理費	目	市民交流センター費	所管部課	市民部	市民交流センター
事業名	04 市民交流センター事業費		01 市民サービスセンター運営費		市民部 市民交流センター		
決算額							
1,718,648	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
1,417,000	国庫支出金	県支出金					301,648
事業の目的							
社会福祉法に基づき障保事業を実施するため、地域福祉の向上及び人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、生活上の各種相談事業や同和問題をはじめとするあらゆる人権課題の解決のための各種事業を総合的に実施する。							
主な成果							
地区の児童・生徒を中心に、基礎学力の向上と人権・部落問題学習を行うとともに、仲間づくりや連帯意識の高揚を図り、部落差別を跳ね返し、あらゆる差別をなくす子どもを育てる取組みに要する経費を支出した。							
また、各種講座を開催し、同和問題の早期解決に向け、差別をなくす仲間づくりの輪を広げた。さらには、団体活動の支援を適して、解放意欲の向上と地域ぐるみで差別をなくす取組みや地域づくり活動への育成支援を行った。							
事業の実績							
市民交流センターは、第2種社会福祉施設として、同和問題の解決の拠点施設として、地域住民の福祉、教育、文化の向上と就労の安定に向けた各種の事業を行った。							
<ul style="list-style-type: none"> ○啓発及び広報活動(月1回 市民交流センターだより等の発行) ○ふたば・あすなろ学級活動(仲間づくり人権学習等 116回) ○ふたば・あすなろ学級保護者会活動(研修会、交流会等 6回) ○ふれあい文化祭(2日間:315名 ※受付記入者数) ○ほのぼのの教室(陶芸教室、いさいき健康体操教室、グラウンドゴルフ、配食サービス等の開催 28回) ○老人会活動支援(奉仕活動、生きがい事業、教養活動等) ○健康サロン、ふれあいサロンへの支援(31回) ○学生友の会活動(人権学習等 月例会 5回) ○北比江地区教育推進協議会への支援 							
各種講座の開催状況							
講座名	受講者数	回数					
茶道	8	36					
生け花	16	48					
ペン習字	6	16					
トールペイント	11	24					
ソーイング	5	16					
書道	14	48					
<ul style="list-style-type: none"> ・各種教室、講演会、自主活動学級等報酬 1,470,250 ・買用品消費品 38,535 ・文化祭茶室等食糧費 14,490 ・配食サービス食料代 29,733 ・宿泊施設施設等使用料 38,000 ・北比江地区教育推進協議会補助金等 127,000 							

2. ごみ袋の販売等の状況

種別	販売回数	合計
ごみ袋等	45,048	
事業系ごみ袋	8,573	53,622
大の登録(件数)	1	

1. 証明書発行等の状況(1)

○市民課関係(ア)

種別	発行件数	小計	合計
戸籍簿・抄本	944		
除籍簿・抄本	185		
原戸籍簿・抄本	298		
戸籍附票簿・抄本	38	1,536	
受理証明	8		
その他	54		
公用証明	8		8,396
世帯全員一部写	433		
記録事項証明他	1,079		1,990
記録事項証明他	261		

3. その他

種別	枚数	合計
コピーサービス	868	868

事業の実績

1. 証明書発行等の状況(2)

市民課関係(イ)	証明書発行等	発行件数	合計
費用証明(現況届等)	214	3	
外国人記載事項	14	14	
その他	0		
登録	270	1,696	8,396
費用証明	1,418	8	
住民票・記載事項	1,065	1,090	
外国人記載事項	25		
印鑑登録証明	2,071	2,071	

○ 税務課関係

種別	発行件数	合計
所得・課税証明	595	
固定・評価証明	183	
貸自・申告用納税証明	1,160	1,979
その他	41	

○ 農業委員会関係

種別	発行件数	合計
耕作証明	231	231

- ・事務用消耗品等
- ・公用車燃料代
- ・郵便代
- ・証明書自動交付機年間保守委託料
- ・証明書自動交付機管理専業務委託料
- ・ネットワーキング複合機リース料
- ・複写機使用料

4. 窓口申請の事務処理状況(平成23年度)

市民課	種別	小計	合計
市民課	住民異動届(転入・転出等)	217	
	戸籍届出(出生・死亡等)	99	
	外国人登録(新規・変更登録等)	68	699
	その他(カード交付・離脱番号届等)	210	
	改葬許可申請	105	
	生活保護(形骸依頼書交付等)	3	
	障害者手帳・補装具等申請	38	139
	その他(香典返却引・葬祭等)	101	
	国民健康保険関係等	373	
	国民年金(未支給・免除申請等)	319	
後期高齢者医療(取寄せ申請等)	101	1,072	
福祉医療(奨励給付金交付等)	184		
その他(取回収、ゆカード等)	95		
高齢者	介護保険(取寄せ交付等)	69	
児童	びん差カード届交付・振替わづ券	37	106
こども	子ども手当(貸付・領収証請求)	96	96
税務課	貸自動車(登録・廃車・廃免申請)	238	
	その他(家賃減免等)	88	326
環境課	ごみ・リサイクル各種申請等	335	
	ごみ交換	242	593
大倉入所		16	
農業委員会	農業者年金届況届受付等	53	53
生涯学習課	交通費貸付加入申込・貸付金請求	145	
その他	防犯カメラ・屋外カメラ・夜間防犯等	75	220
	合計		3,307

- 333,289
- 24,333
- 8,000
- 1,269,660
- 714,096
- 139,860
- 20,037

(単位:円)

一般会計		徴収費		総務部	
会計	科目	項目	課目	金額	税務課
予算	02 総務費	03 税務管理費	01 税務総務費		
事業名	決算額				
	収入	支出	繰入金	負担金	市債
	19,236,638				19,236,638
事業の目的					
地方税法をはじめとする税制を的確・適正に把握し、公平で正確な税の賦課徴収に努めます。 近隣市等関係機関と協議・調整、情報収集を行うため各種協議会等に参加するとともに、専門的な知識を習得する研修会に参加する費用を計上します。 各税目ごとに税の歳出還付金を計上しました。					
主な成果					
公平で正確な税の賦課徴収に努めるため各種協議会等が行う研修会への参加や週報制による市税還付を実施しました。					
事業の実績					
<ul style="list-style-type: none"> ・滞納整理旅費、各種研修会等参加旅費 30,540 ・軽自動車税申告書取扱事務負担金 684,450 ・近江八幡管内たばこ税連絡協議会負担金 256,000 ・各種広域協議会負担金、負担金 60,000 ・財産評価システム研究センター負担金 90,000 ・(社)地方税電子化協議会会費 50,000 ・野洲市たばこ販売会事業補助金 300,000 ・個人市民税還付金 8,359,148 ・法人市民税還付金 8,752,400 ・固定資産税還付金 652,500 ・軽自動車税還付金 1,600 市税還付金合計 17,765,648					

一般会計				(単位:円)			
会計	科目	項目	金額	科目	項目	金額	備考
予算	02 総務費	02 徴税費		02 賦課徴収費			
事業名	01 市税賦課徴収事務費			総務部	税務課		
決算額		財源内訳		所管部課		税務課	
		国庫支出金		使用料	手数料	市債	一般財源
		県支出金		負担金		その他	
		負担金	4,163,760		115,800		29,920,185
事業の目的	<p>毎年改正される地方税の改正に適正、迅速に対応するため、コンピュータを積極的に活用し、適正な賦課徴収を行うための経費を計上しました。主な経費としては、課税データ入力委託料、システム保守料・使用料、納税通知書・納付書等の印刷代及び郵送費などです。</p>						
主な成果	<p>所得税の確定申告書等の電子媒体による送信システム等のプログラム改修委託を実施しました。</p>						
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 事務用消耗品・参考図書等 871,743 納付書、証明書用紙、通知書等印刷代 2,483,062 口座振替等手数料 456,507 郵便代(納税通知書・納付書等郵送代) 9,054,219 税制改正に伴うプログラム改修業務委託料 2,756,922 確定申告システム保守委託料 819,000 確定申告プリンター保守委託料 92,400 課税原票管理(OCR読取)システム保守委託料 2,665,944 家庭評価システム保守委託料 403,200 給報、申告等課税資料入力委託料 1,993,034 課税原票管理(OCR読取)システムリース料 5,153,400 eLTX ASPサービス利用料 1,398,600 確定申告受付システムリース料 1,615,320 TOMAS-11クライアント追加リース料 510,300 eLTX 国税連携サービス利用料 1,839,600 家庭評価システム使用料 1,079,295 複写機使用料 309,262 年末調整共同事務負担金 46,205 確定申告共同事務負担金 40,811 (社)地方税電子化協議会負担金 610,921 						

一般会計				(単位:円)			
会計	科目	項目	金額	科目	項目	金額	備考
予算	02 総務費	02 徴税費		02 賦課徴収費			
事業名	02 固定資産評価審判調査費			総務部	税務課		
決算額		財源内訳		所管部課		税務課	
		国庫支出金		使用料	手数料	市債	一般財源
		県支出金		負担金		その他	
		負担金	20,440,140				20,440,140
事業の目的	<p>固定資産への適正な課税を行うため、3年毎に評価額を見直し評価額を実施します。平成24年度の評価額及び課税に向けた①調査委託料 ②不動産鑑定委託料を計上しました。</p>						
主な成果	<p>平成24年度の評価及び課税に向けた業務として、地番図や家屋図の異動更新、土地評価見直しなどを内容とする評価業務委託や標準宅地の時点修正鑑定業務委託を行いました。</p>						
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 調査委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 固定資産評価審判調査業務委託料 13,650,000 ・ 航空写真撮影業務委託料 3,494,400 ○ 不動産鑑定委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 時点修正業務 3,196,620 ・ 時点修正均等調整業務 99,120 						

一般会計				(単位：円)			
会計	科目	項	目	01	02	03	04
予算	02	03	01	01	01	01	01
事業名	03 戸籍住民基本台帳管理費		01 戸籍住民基本台帳費		01 市民課		
				所管部課			
				財源内訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
21,235,325	1,196,000	83,665	18,569,800				1,385,860
事業の目的							
住民票等市民の個人情報に集中している本課では、データの保管体制を強化するとともに、住民異動や証明業務等においては健康で適正な処理に努めます。戸籍事務においても、近年の国際化の進展に伴い、外国人が関係した涉外戸籍が増加しており、またその内容も複雑多岐にわたっています。こうした情勢を踏まえ、近隣自治体と連携しながら、問題の共有化を図り、正確な戸籍事務に努めます。							
主な成果							
市民のニーズにこたえるため、市役所内に設置してある証明書自動交付機で、住民票・記載事項証明書・印鑑登録証明書・外国人登録記載事項証明書が交付でき、平日は午後7時30分まで延長をし、土曜、日曜、祭日に関しても午前8時から午後5時15分まで利用できます。住民異動の届出が集中する年度末において、休日に窓口開庁を行い住民の利便性を図りました。							
事業の実績							
証明書等発行件数(市民サービスセンター含む)							
件数合計(件)	窓口	自動交付機	合計				
37,863	15,370	53,233	53,233				
手数料合計(円)	13,958,800	4,611,000	18,569,800				
住民票関係事務処理件数 4,292 件							
戸籍関係事務処理件数 2,372 件							
<ul style="list-style-type: none"> 住民基本台帳カード代 525,000 プリンター・トナー等事務用消耗品代 504,176 図書、記録代 419,080 複写・焼写防止用紙及び住民異動届等印刷代 272,215 受付番号表示機器等修繕代 78,645 郵便代 469,175 戸籍簿電動耐久保管庫保守委託料 126,000 戸籍総合システム・ブックレスシステム保守委託料 3,024,000 住民ネットワークシステム・ブックレスシステム関連機器及びICカードプリンター保守委託料 795,060 住民ネットワークシステム・SEサポート保守委託料 1,890,000 証明書自動交付機年間保守料 1,347,804 証明書自動交付機リース料 1,770,300 戸籍総合システム・ブックレスソフト使用料 3,591,000 戸籍総合システム・ブックレス機器更新業務リース料 4,227,300 住民ネットワークシステム機器リース料 1,501,416 複写機使用料 105,309 自動交付機カメラ録画装置一式購入費 538,965 							

一般会計				(単位：円)			
会計	科目	項	目	01	02	03	04
予算	02	02	01	01	01	01	01
事業名	02 選挙管理委員会運営費		01 選挙管理委員会		01 総務部		
				総務課			
				財源内訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
495,040							495,040
事業の目的							
野洲市選挙管理委員会を開催します。野洲市明るい選挙推進協議会の協力により選挙啓発等を推進します。							
主な成果							
野洲市選挙管理委員会、野洲市明るい選挙推進協議会を開催し、適正な選挙事務、常時啓発等を行いました。							
事業の実績							
野洲市選挙管理委員会等の運営に必要な経費等を支出しました。野洲市明るい選挙推進協議会による啓発推進に必要な経費を支出しました。							
<ul style="list-style-type: none"> 選挙管理委員会報酬(4~3月分) 372,600 野洲市明るい選挙推進協議会委員謝礼 42,000 旅費及び費用弁償 16,180 消耗品 3,360 全国市区選挙管理委員会連合会負担金 27,400 近畿都市選挙管理委員会連合会負担金 13,500 滋賀県都市選挙管理委員会連絡協議会負担金 20,000 							

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	内訳		
予算	02 総務課	04 選挙費	02 滋賀県議会議員選挙費	総務部 総務課			
事業名	01 滋賀県議会議員選挙費						
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
13,254,295		13,254,295					0
事業の目的 平成23年4月10日に執行された滋賀県議会議員一般選挙において、適正に選挙を行い、投票率の向上のため、啓発活動を行います。							
主な成果 平成23年4月10日に執行された滋賀県議会議員一般選挙において、適正に選挙を行いました。							
事業の実績				滋賀県議会議員一般選挙の執行に伴う経費を支出しました。 <ul style="list-style-type: none"> 選挙立会人等報酬 投票管理費、事務従事者等職員手当 臨時職員賃金等 ボスタワー掲示機設置等謝礼 投票所事務用品等 食糧費 印刷代 郵便代等 広告料 選挙公報折込手数料 選挙公報配布業務委託料 跡取機等運搬委託料 個人演説会場借上料等 自動交付機購入 			
							1,603,600 6,895,965 471,512 95,807 506,096 118,819 14,700 1,890,493 5,250 129,300 555,219 105,000 652,534 210,000

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	内訳		
予算	02 総務課	04 選挙費	03 農業委員会委員選挙費	総務部 総務課			
事業名	01 野洲市農業委員会委員選挙費						
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
274,391							274,391
事業の目的 平成23年7月3日執行野洲市農業委員会委員一般選挙において、適正に選挙を行い、投票率の向上のため、啓発活動を行います。							
主な成果 平成23年7月3日に執行された野洲市農業委員会委員一般選挙において、適正に選挙を行いました。							
事業の実績				野洲市農業委員会委員一般選挙の執行に伴う経費を支出しました。 <ul style="list-style-type: none"> 選挙立会人等報酬 事務従事者等職員手当 投票所事務用品等 食糧費 投票所入場券等印刷代 郵便代等 建材料 複写機使用料 			
							74,000 101,980 35,740 1,400 42,630 6,250 4,860 7,531

一般会計				(単位:円)							
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳					
予算	02 総務費	05 統計調査費	01 統計調査費	政策調整部 企画調整課	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
事業名	01 統計調査推進費										
決算額			財源内訳								
31,103		19,500									11,603
事業の目的	野洲市の各種統計資料を契約した統計書を作成し、統計から市の概要を明らかにします。また、近年、困難になってきている統計調査員確保に資するため、統計調査員確保対策事業を実施します。										
主な成果	野洲市の各種統計資料を契約した統計書を作成しました。また、統計調査員確保のため、研修等を実施しました。										
事業の実績	野洲市の各種統計資料を契約した統計書を作成しました。また、統計調査員確保対策事業に係る経費を支出しました。 <ul style="list-style-type: none"> 旅費 2,560 消耗品 10,943 郵便代 12,100 滋賀県統計協会負担金 5,500 										

一般会計				(単位:円)							
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳					
予算	02 総務費	05 統計調査費	02 指定統計費	政策調整部 企画調整課	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
事業名	01 指定統計調査費										
決算額			財源内訳								
1,526,834		1,523,000									3,834
事業の目的	国の統計法に基づく統計調査を実施します。										
主な成果	平成23年度は経済センサス活動調査を実施しました。										
事業の実績	平成23年度実施の国の統計法に基づく統計調査経費を支出しました。 統計調査名 経済センサス活動調査 <ul style="list-style-type: none"> 統計調査員・指導員報酬 1,399,500 旅費 41,520 消耗品 29,477 郵便代等通信運搬費 25,905 住居地区利用料 12,432 										

一般会計				(単位：円)			
会計	科目	項目	目	科目	項目	目	金額
予算	03 民生費	01 社会福祉費	01 社会福祉費	03 民生費	01 社会福祉費	01 社会福祉費	
事業名	03 民生児童委員活動費			03 民生児童委員活動費			
財源内訳				財源内訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
9,922,088		6,328,050					3,594,038
事業の目的 社会福祉の増進及び地域住民の相談対応並びに公的機関等との連携、協力など、民生委員児童委員活動に資するため、要した支弁費用を補助するものです。							
主な成果 民生委員児童委員の活動に要した支弁費用を補助することで、市民と福祉行政に係る各機関とのパイプ役として、地域住民の立場で相談に應じ必要な援助や情報提供を行っていただきまし た。特に、孤立感を深める一人暮らしの高齢者や子育てに悩む若いお母さんたちへの助言、相談 等、その役割は大変重要なものです。							
事業の実績 社会福祉の増進及び公的福祉施策への協力など住民の立場に立った民生委員児童委員の活 動費を支出しました。							
民生委員児童委員 109名 (男44名、女65名) ・ 民生委員児童委員部会活動費 430,000 ・ 民生委員児童委員活動費 9,492,088							

一般会計				(単位：円)			
会計	科目	項目	目	科目	項目	目	金額
予算	02 総務費	06 監査委員費	01 監査委員費	02 総務費	06 監査委員費	01 監査委員費	
事業名	03 監査委員活動費			03 監査委員活動費			
財源内訳				財源内訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
1,287,120							1,287,120
事業の目的 予算の執行や各種事務事業が適正に実施されているか監査を行い、効率的、効果的な 行政運営の確保を図ります。							
主な成果 予算の執行状況や各種事務事業の監査の結果、必要に応じて検討、改善事項の意見等 を付し、また措置状況を求めるなどとして、効率的、効果的な行政運営の確保を図りま した。							
事業の実績 監査委員による予算の執行や事務事業の監査、決算に係る審査等の実施に伴う経費を 支出しました。							
○ 例月出納検査 一般会計、特別会計、水道事業会計、各基金ごとに現金預金等 出納事務管理について実施した。 12回 ○ 定期監査 財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、 全課、各施設の監査を行った。 10回 ○ 決算審査 一般会計、特別会計、水道事業会計決算の状況及び基金運用状況 について、また、財政健全化法に基づく審査を実施した。 ○ 工事監査 工事事務及び施工が適正に行われているかどうか主に主眼を置いて 監査を実施した。 ○ 財政援助団体監査 補助金等に係る会計(経理)等の事務処理が明確かつ適正に 行われているかどうか主に主眼を置いて監査を実施した。							
・ 監査委員報酬 961,200 ・ 監査委員研修等旅費 83,470 ・ 工事技術調査業務委託料 42,000 ・ 全国・近畿・県・湖南都市監査委員会負担金 176,600							

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	財源	内訳	市債	一般財源
03	04	社会福祉協議会活動推進事業費	55,386,861	国庫支出金	県支出金	分担金	負担金
03	01	社会福祉費		使用料	手数料	その他	一般財源
		健康福祉部 社会福祉課					55,386,861
事業の目的 少子高齢化が急速に進展している中で、地域福祉サービスの充実が求められていることから、社会福祉協議会に対し職員活動費補助及び社会福祉事業補助を行うものです。							
主な成果 社会福祉協議会の職員活動及び社会福祉事業に対する補助により、地域福祉サービスの充実が図れました。							
事業の業績 社会福祉協議会の職員活動及び社会福祉事業に対し補助を行いました。 ・ 職員活動費補助金(9名分) 54,260,938 ・ 社会福祉事業補助金 1,125,923							

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	財源	内訳	市債	一般財源
03	05	ボランティア活動推進事業費	5,826,719	国庫支出金	県支出金	分担金	負担金
03	01	社会福祉費		使用料	手数料	その他	一般財源
		健康福祉部 社会福祉課					5,826,719
事業の目的 市民のボランティアへの意欲を喚起し、生きがいの場の提供及び活動を通して福祉のまちづくりや社会連帯意識醸成するため、指導者の人件費補助を行うものです。							
主な成果 市民のボランティアへの意欲を喚起し、生きがいの場の提供及び活動を通して福祉のまちづくりや社会連帯意識の醸成が図れました。							
事業の業績 住民のボランティアへの意欲を喚起するとともに、ボランティア活動を指導する者の人件費を補助しました。 ・ ボランティアアセンタ―人件費補助金(1名分) 5,826,719							

一般会計				(単位：円)			
会計	03 民生費	項 01 社会福祉費	目 01 社会福祉総務費	03 民生費	項 01 社会福祉費	目 01 社会福祉総務費	
事業名	06 社会福祉事業総務費		健康福祉部 社会福祉課	07 行旅病(死)人取扱費		健康福祉部 社会福祉課	
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
7,286,647	5,150,000						2,136,647
事業の目的	社会福祉業務全般に必要な事務や、公用車管理を行うとともに、福祉団体等の活動を促し育成するために補助することなどにより、地域福祉の推進を図るものです。						
主な成果	災害時要援護者避難支援行為の構築や、福祉団体等の活動支援を行うなどにより、地域福祉の推進を図ることができました。						
事業の実績	<p>地域福祉の推進のため、災害時要援護者避難支援や命のバト配布への取り組みの着手、福祉団体活動補助を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 報酬 18,000 燃料費 221,195 修繕費 391,743 災害時要援護者避難支援行為構築委託料 4,407,817 「命のバト」配布事業委託料 700,000 公用車リース料(4台) 797,580 複写機使用料 67,532 社会福祉団体活動補助(3団体) 580,000 						

一般会計				(単位：円)			
会計	03 民生費	項 01 社会福祉費	目 01 社会福祉総務費	03 民生費	項 01 社会福祉費	目 01 社会福祉総務費	
事業名	07 行旅病(死)人取扱費		健康福祉部 社会福祉課	07 行旅病(死)人取扱費		健康福祉部 社会福祉課	
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
246,760	228,650						18,110
事業の目的	行旅病(死亡)人の救護及び医療扶助対応に必要な支出を行います。						
主な成果	行旅病人の救護及び医療扶助対応、並びに行旅死亡人の火葬・埋葬に適切に対応できました。						
事業の実績	<p>行旅病(死亡)人の救護及び医療扶助対応に要した費用を支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 行旅死亡人扶助費(1名) 210,360 行旅病人扶助費(1名) 18,290 						

一般会計				(単位：円)					
会計	予算	事業名	決算額	財源	内訳	市債	一般財源		
03 民生費	01 社会福祉費	08 福祉バス運行費	4,300,066	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	10,201
03 民生費	01 社会福祉費	08 福祉バス運行費	4,300,066	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	10,201
事業の目的				地域福祉の推進及び福祉団体の活動を支援するため、福祉バス運行に係る経費の支出を行います。					
主な成果				福祉バス運行に係る経費の支出を行い、地域福祉の推進及び福祉団体の活動支援を図ります。					
事業の実績				地域福祉の推進及び福祉団体の活動を支援するため、福祉バス運行に係る経費を支出しました。 ・ 燃料費 281,521 ・ 修繕費 825,497 ・ 運転業務委託料 2,784,600 ・ バスリース代 390,600 ・ 車検手数料 17,848					

一般会計				(単位：円)					
会計	予算	事業名	決算額	財源	内訳	市債	一般財源		
03 民生費	01 社会福祉費	09 住宅手当緊急特別措置事業費	6,380,201	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	10,201
03 民生費	01 社会福祉費	09 住宅手当緊急特別措置事業費	6,380,201	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	10,201
事業の目的				高齢により住居の喪失または、おそれのある者で、就労能力及び就労意欲がある人を対象として、家賃補助を行うことにより住居の確保を行い、自立に向け、求職活動を支援します。					
主な成果				高齢により住居の喪失または、おそれのある者に対し、住居の確保と自立に向けた就労支援をあわせて行うことにより、生活保護に陥らないための第二のセーフティネットの役割を果たしました。					
事業の実績				高齢により住居を喪失している人、又は喪失のおそれのある人で、就労能力及び就労意欲のある人に対し、住宅費（家賃・暖房費以内）を支給することにより、住居を確保するとともに、就労支援員による就労機会確保に向けた支援を行いました。 ・ 住宅手当（39件） 6,341,450					

一般会計				(単位:円)			
会計	予算	実績	差異	科目	目	内容	金額
事業名	03	民生費	01	社会福祉費	02	障がい者福祉費	
	03	障がい者自立支援事業費		所管部課		健康福祉部 障がい者自立支援課	
決算額				財源内訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	市債	一般財源		156,864,285
589,944,329	278,623,510	154,456,534					
事業の目的							
障がい者自立支援法に基づく障がい福祉サービスや補装具の給付などを提供することにより、障がい者への日常生活の援助や、地域生活と就労を進め、障がい者の自立を支援する。							
主な成果							
障がい者福祉サービスを利用することにより、日常生活・社会生活における能力の維持・向上を図ることができた。							
事業の実績							
障がい者自立支援法に基づく、障がい福祉サービス、補装具、自立支援医療に要する費用を支給した。また、障がい福祉サービスの支給に際しては、障害程度区分の認定のため認定審査及び自立支援審査会の運営に要する経費を支給した。							
種別	H22年度		H23年度				
	延人数(人)	延時間(分)	延人数(人)	延時間(分)	延人数(人)	延時間(分)	延人数(人)
居宅介護	1,026	15,789.0時間	1,041	17,169時間			
施設訪問介護	55	15,076.0時間	52	15,619.5時間			
行動援護	63	505時間	92	1,334時間			
同行援護			23	196時間			
児童デイサービス	848	1,401日	711	1,832日			
短期入所	265	1,737日	280	1,761日			
共同生活介護	180	4,673日	132	3,768日			
療養介護	0	0日	0	0日			
生活介護	481	9,564日	627	11,511日			
施設入所支援	269	7,881日	269	7,808日			
共同生活援助	45	1,344日	42	1,196日			
自立訓練(機能訓練)	9		15				
自立訓練(生活訓練)	12		9				
就労移行支援	177		150				
就労継続支援(A型)	12		12				
就労継続支援(B型)	893		907				
旧身障入所更生	0		0				
旧身障入所療養	2		0				
旧身障入所授産	0		0				
旧知的入所更生	0		0				
旧知的入所授産	0		0				
旧身障通所授産	155		150				
旧知的通所授産	390		373				
相互利用	0		12				

事業の実績			
・障がい者自立支援審査会	20日	79人	(件)
・補装具給付事業	H21年度	H22年度	H23年度
身体障がい者	96	94	112
身体障がい児	36	36	39
・自立支援医療(更生医療)給付事業	H21年度	H22年度	H23年度
給付件数	44	54	47
・審査会委員報酬	996,000		
・介護給付費	300,952,790		
・自立支援サービス利用計画給付費	569,500		
・訓練等給付費	219,165,005		
・障がい者自立支援事業所運営費補助金	307,310		
・障がい者自立支援臨時特別事業費	18,889,585		
・障がい者自立支援対策事業運営安定化事業	8,301,560		
通所サービス利用促進事業	10,346,905		
移行時運営安定化事業	241,120		
障がい福祉システム 制度改正によるシステム改修業務委託			
・自立支援医療給付費	2,730,000		
・補装具費	9,356,956		
・介護給付費等審査支払手数料	18,888,425		
・自立支援審査会医師意見書作成手数料	1,052,000		
・国庫支出金返還金	371,290		
	11,108,717		

一般会計				(単位：円)											
会計	予算	項目	目	予算	実績	差異	備								
03	民生費	01	社会福祉費	02	障がい者福祉費										
04	心身障がい者(児)紙おむつ購入助成事業費	01	紙おむつ購入助成事業費	02	障がい者自立支援課										
事業名				04	心身障がい者(児)紙おむつ購入助成事業費		健康福祉部								
決算額				財源内訳											
	国庫支出金	県支出金	分担金	使用料	手数料	その他	一般財源								
3,625,000							3,625,000								
事業の目的				3,625,000											
在宅の常時紙おむつを必要とする心身障がい者(児)に対し、紙おむつ購入費用の一部を助成することにより、当該心身障がい者(児)の衛生の向上並びに介護者の精神的及び経済的負担の軽減を図る。															
主な成果				紙おむつの購入費用の一部を助成することにより、当該心身障がい者(児)の衛生保持並びに介護者の精神的・経済的負担の軽減が図れた。											
事業の実績				紙おむつ助成事業取扱い業者 13事業所											
在宅の重度障がい者(児)を対象に紙おむつ購入費の助成を行った。				<table border="1"> <thead> <tr> <th>助成人数</th> <th>H21年度</th> <th>H22年度</th> <th>H23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>64</td> <td>76</td> <td>75</td> </tr> </tbody> </table>				助成人数	H21年度	H22年度	H23年度		64	76	75
助成人数	H21年度	H22年度	H23年度												
	64	76	75												
紙おむつ購入費助成 助成券印刷代				<p>3,562,000</p> <p>63,000</p>											

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	項目	目	予算	実績	差異	備
03	民生費	01	社会福祉費	02	障がい者福祉費		
05	特別障がい者手当等給付事業費	01	特別障がい者手当等給付事業費	02	障がい者自立支援課		
事業名				05	特別障がい者手当等給付事業費		健康福祉部
決算額				財源内訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金	使用料	手数料	その他	一般財源
19,444,040	14,650,009						4,794,031
事業の目的				重度の在宅の障がい者(児)に対して手当を支給することで、障がいにより特に必要となる負担の軽減を図る。			
主な成果				在宅の障がい者・児や家族の精神的、経済的負担を軽減することで、日常生活の安定化が図れた。			
事業の実績				重度心身障がい者で、在宅における介護を常時必要とする者等に対して、特別障害者手当等を支給した。			
特別障害者手当				延べ 491人			
障害児福祉手当				延べ 425人			
経過的福祉手当				延べ 24人			
特別児童扶養手当				支給者 92人 (支給は国から)			
				12,941,540			
				6,093,250			
				344,120			

一般会計				(単位：円)																			
会計	予算	事業名	決算額	目	01	02	障がい者福祉費																
03	民生費	06 障がい児ホリデーサービス事業費	5,316,940	健康福祉部課	所管部課	健康福祉部	障がい者自立支援課																
				財 源 内 訳																			
				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料																
				566,000	566,000		4,751,940																
				市債																			
				その他																			
				一般財源																			
				4,751,940																			
事業の目的																							
<p>養護学校等に通う障がいのある児童・生徒が、春期及び夏期休暇中において、創作的活動等に取り組むことにより、規則正しい習慣を維持し自立を図る。</p>																							
主なる成果																							
<p>春期及び夏期休暇中において、有効な余暇時間の活用と、規則正しい生活習慣を維持することができた。</p>																							
事業の実績																							
<p>養護学校等に通う障がいのある児童・生徒を対象に、春期及び夏期休暇中にホリデースクーラスを実施した。</p>																							
<p>〇スプリングスクール事業</p> <p>① 事業委託先 社会福祉法人ひわご学園 平成23年4月1日～4月7日 5日間（事業は3月25日からの実質10日間） 実施場所 ひわご学園医療福祉センター 野洲 他 1日当り利用者平均 25.4人 延利用者数 254人（全期間）</p> <p>② 事業委託先 社会福祉法人ひわご学園 平成24年3月26日～3月31日 5日間（事業は4月6日までの実質10日間） 実施場所 ひわご学園医療福祉センター 野洲 他 1日当り利用者平均 26.8人 延利用者数 268人（全期間）</p>																							
<p>〇サマースクール事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">1日当り利用者平均</th> <th colspan="2">H21年度</th> <th colspan="2">H22年度</th> <th colspan="2">H23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>(人)</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>26</td> <td>26</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業委託先 社会福祉法人ひわご学園 平成23年7月25日～8月25日 20日間 実施場所 ひわご学園医療福祉センター 野洲 他 1日当り利用者平均 29.3人 延利用者数 585人</p>								1日当り利用者平均		H21年度		H22年度		H23年度			(人)	24	25	25	26	26	26
1日当り利用者平均		H21年度		H22年度		H23年度																	
	(人)	24	25	25	26	26	26																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">1日当り利用者平均</th> <th colspan="2">H21年度</th> <th colspan="2">H22年度</th> <th colspan="2">H23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>(人)</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>29</td> <td>29</td> <td>29</td> </tr> </tbody> </table> <p>・スプリングスクール事業 2,059,760 ・サマースクール事業 3,257,180</p>								1日当り利用者平均		H21年度		H22年度		H23年度			(人)	30	30	30	29	29	29
1日当り利用者平均		H21年度		H22年度		H23年度																	
	(人)	30	30	30	29	29	29																

一般会計				(単位：円)																			
会計	予算	事業名	決算額	目	01	02	障がい者福祉費																
03	民生費	07 在宅重度身体障がい者住宅改造成績事業費	1,209,000	健康福祉部	所管部課	健康福祉部	障がい者自立支援課																
				財 源 内 訳																			
				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料																
				537,000	537,000		672,000																
				市債																			
				その他																			
				一般財源																			
				672,000																			
事業の目的																							
<p>在宅重度心身障がい者の住居を改造成績する経費を助成し、日常生活の便宜を図る。</p>																							
主なる成果																							
<p>段差の解消や手すりを取り付ける等住居を改造成績することにより、重度の障がい者が屋内での移動が容易となり、障がい者の自立促進につながった。</p>																							
事業の実績																							
<p>区内での移動あるいは外出をより容易にするための住宅改造成績について助成を行った。</p> <p>補助件数 5件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">住宅改造成績補助事業</th> <th colspan="2">H21</th> <th colspan="2">H22</th> <th colspan="2">H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助件数</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>・在宅重度障害者住宅改造成績助成金 1,209,000</p>								住宅改造成績補助事業		H21		H22		H23		補助件数	5	5	2	2	5	5	5
住宅改造成績補助事業		H21		H22		H23																	
補助件数	5	5	2	2	5	5	5																

一般会計				(単位：円)			
会計	科目	民生費	項目	社会福祉費	目	障がい者福祉費	
予算	08	心身障がい者燃料費・タクシー利用補助事業費	01	社会福祉費	02	障がい者福祉費	
事業名	心身障がい者燃料費・タクシー利用補助事業費			障がい者自立支援課			
決算額				財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	分担金	使用料	市債	一般財源
		11,907,830		負担金	手数料	その他	11,907,830
事業の目的				事業の目的			
重度心身障がい者(児)の生活行動範囲の拡大を図るため、自動車燃料費及び福祉タクシーの利用料金の一部を助成し、もって障がい者の社会参加を促進する。							
主な成果				主な成果			
燃料費やタクシー利用料金を助成することにより、障がい者(児)の日常生活の利便性と活動範囲の拡大が図れた。							
事業の実績				事業の実績			
心身障がい者(児)の生活行動範囲の拡大を図り、積極的に社会参加できるよう自動車燃料費又はタクシー運賃を助成した。							
自動車燃料費				420円			
タクシー運賃				500円			
燃料費、タクシー利用補助補助券交付延冊数							
H21年度		H22年度		H23年度			
燃料費・タクシー	754	燃料費・タクシー	809	燃料費・タクシー	831		
・心身障がい者燃料費・タクシー運賃助成金 11,766,080							
・助成券印刷代 141,750							
平成23年度 契約事業所 19事業所							
タクシー事業所 5事業所							
給付事業所							

一般会計				(単位：円)			
会計	科目	民生費	項目	社会福祉費	目	障がい者福祉費	
予算	03	民生費	01	社会福祉費	02	障がい者福祉費	
事業名	障がい者福祉対策事業費			健康福祉部 障がい者自立支援課			
決算額				財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	分担金	使用料	市債	一般財源
		29,101,910	1,466,000	負担金	手数料	その他	1,195,595
事業の目的				事業の目的			
市の障がい者福祉施設等に関する計画を策定するとともに、地域の障がい者福祉の課題解決に向け各種施策・事業を実施する。							
主な成果				主な成果			
障がい者福祉サービスや施設の基本となる計画を策定した。また、障がい者福祉に関する課題に対応した事業等を実施することで、障がい者の日常生活を支援するとともに、障がい者関係団体や事業所の安定した運営を確保した。							
事業の実績				事業の実績			
○障がい者福祉計画・障がい福祉計画策定 平成23年度を計画期間の終期とする障がい福祉サービスの実施計画である市障がい福祉計画を策定するとともに、市の障がい者施策の基本方針を定める市障がい福祉計画を一部改訂した。							
障がい者福祉計画等策定委員会 4回開催							
○湖南地域24時間対応型利用制度支援事業運営委員会 障がい者(児)の家庭や地域での生活を支援するため、障害者自立支援法に基づく障がい福祉サービスで対応することが困難な場合について、外出介護や夜間ケアの実施など24時間対応型のサービスを湖南福祉圏域で実施した。							
事業委託先 社会福祉法人 湖南会							
○野洲川堤防敷地(野洲地方)の取得に係る借入金償還事業 夙川敷地所在地 野洲市野洲209-1 他2筆 土地面積 6,110.68㎡(平成16年～25年度)							
○社会的な事業等運営事業費補助金 在宅の障がい者の就労促進と社会的・経済的自立を支援し、障がいの有無に関わらず、対等な立場でも働くことができる職場に対し助成した。							
助成先 特定非営利活動法人けいけん							
○障がい者就労体験事業 障がい者の自立と社会参加を支援するため、施設において就労体験事業を実施した。 利用者 12人							
<ul style="list-style-type: none"> 障がい者福祉計画・障がい福祉計画策定支援業務委託料 3,313,500 湖南地域24時間対応型利用制度支援事業運営事業委託料 1,468,412 用地取得(野洲川副堤敷地)に係る借入金元利償還金 16,451,043 湖南地域在宅重度障害者通所生活訓練援助事業負担金 4,280,949 社会的な事業等運営事業費補助金 900,000 障害者生活ホーム運営補助金 997,328 障害者働き・暮らし応援センター事業補助金 513,340 障害者共同作業所等用地等賃借料補助金 228,000 福祉団体事業運営費補助金 148,000 障がい者就労体験事業費 3,000 スモン探暖費 70,000 							

会計				一般会計				(単位：円)			
予算	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	02	障がい者福祉費			
事業名	10 地域生活支援事業費		所管部課		障がい者自立支援課						
決算額			財源内訳								
	国庫支出金	県支出金	負担金	使用料	その他	市債	一般財源				
70,049,814	15,934,000	9,738,000		11,388,929			32,978,885				

事業の目的
障がい者等が有する能力や適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障がい者自立支援法に基づき市町事業として、地域の特性に合った事業を実施し、障がい者等の福祉の増進を図る。

主な成果
地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を、効率的かつ効果的に実施することにより、地域の生活の場において、障がいのある人たちの福祉の増進を図った。

事業の実績
○移動支援事業
屋外での移動に著しい制限のある人を対象として、社会生活上必要又は余暇活動等社会参加のための外出時の移動支援を行った。
16事業所
事業委託先

年度	身体			知的			児童			精神			合計	
	H22	H23	H22	H22	H23	H22	H23	H22	H23	H22	H23	H22	H23	
実利用者数	28	32	15	21	31	32	5	5	79	90				
延べ利用時間	1,616	1,483	346	987	847	1,045	235	426	3,044	3,942				

○コミュニケーション支援事業
聴覚、言語機能、音声機能、その他の障がいのため、意思疎通を図ることに支障がある障がいのある人等に、手話通訳等の方法により、障がいのある人等とその他の人の意思疎通を仲介する手話通訳者等の派遣等を行った。

事業委託先 滋賀県聴覚障害者福祉協会 (延べ派遣回数・回)

	H21年度	H22年度	H23年度
手話通訳	199	243	213
要約筆記	103	112	151

○訪問入浴サービス事業
地域における身体障がい者の生活を支援するため、訪問により居室において入浴サービスを提供した。

事業委託先 アサヒサンクリーン(株) (人・回)

	H21年度	H22年度	H23年度
発着者数	4	4	5
延利用回数	284	303	303

事業の実績

○相談支援事業
知的障がい者やその家族からの福祉サービスの利用援助などの相談に応じ、必要な情報の提供、助言等を行った。

事業委託先 社会福祉法人湖南会
相談件数 2,247件

○日中一時支援事業
障がいのある人に日中活動の場を提供し、見守りや社会に適應するための訓練等を行うとともに、日常的に介護している家族の一時的な休息を確保した。

事業委託先 社会福祉法人 湖南会 (単の里)
特定非営利活動法人 ぶくぶく

- 特定非営利活動法人 野洲のついでに (野洲市なかよし交流館)
- 社会福祉法人 大木会 (ちみじ園・あさみ園)
- 社会福祉法人 ひわこ学 (ひわこ学園障害者支援センター)
- 株式会社 奏 (あつたか)
- 特定非営利活動法人 NPOファイアーマホクラブ (あつたかほーむいしべ福)
- ライフサポートナブ
- ふれあいワークス

	H21年度	H22年度	H23年度
実利用者数	26	33	55
延利用回数	1,099	1,192	1,742

○湖南地域活動支援センターII型事業
地域において雇用・就労が困難な障がいのある者に対し、機能訓練、社会適応訓練のサービスの提供、家庭での入浴が困難な障がいのある者に対する入浴サービスの提供を行った。

事業委託先 社会福祉法人湖南会 (人・回)

	H21年度	H22年度	H23年度
実利用者数	8	8	9
延利用回数	474	460	499

○湖南地域活動支援センターI型事業
専門職員(精神保健福祉士)を配置する事業所に委託し、就労等が困難な障がいのある者に対し、日常生活における相談や創作的活動、生産活動の機会の提供、社会との交流の促進した。

事業委託先 医療法人周行会

相談件数 1,139件

	H21年度	H22年度	H23年度
延開催日数	299	301	304
延利用者数	1,416	1,346	1,483
実人数	87	56	52

一般会計				(単位：円)			
会計	03 民生費	項 01 社会福祉費	目 03 市民生活費	所管部課	市民部	生活安全課	
予算	03 民生費	01 社会福祉費	03 市民生活費				
事業名	03 防犯行政推進事業費			財 源 内 訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
7,135,962							7,135,962
事業の目的	市民生活の安全確保を目的に、地域安全センターや防犯カメラ、不審者情報配信メールサービス、防犯灯などの運用・維持管理に努めます。						
主な成果	野洲駅前北口にある地域安全センターを拠点に防犯パトロールなどをしました。不審者情報配信メールサービスを使って情報を提供しました。防犯灯の設置および既設分の維持管理に努めました。自治会や事業所などとの防犯活動の連携のため、団体活動に参画しました。						
事業の実績	野洲駅前北口にある地域安全センターや防犯カメラの維持管理						
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費 (制服他) 33,980 ・ 光熱水費 (地域安全センターのみ) 298,684 ・ 通信運搬費 (電話代等) 43,528 ・ 委託料 (野洲駅前北口防犯カメラ保守委託料) 126,000 ・ 使用料及び賃借料 (下水道使用料) 6,990 						
	不審者情報配信メールサービスの運用						
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用料及び賃借料 (システム使用料) 630,000 						
	防犯灯の設置および既設分の維持管理						
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 光熱水費 (防犯灯電気代) 2,469,316 ・ 修繕料 (既設防犯灯の維持管理) 1,445,632 ・ 工事請負費 (新設やLED防犯灯への交換) 1,264,847 						
	守山警察署管内での防犯活動の連携等						
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 負担金及び交付金 (守山野洲防犯自治会他) 784,000 						

事業の実績	<p>○日常生活用具給付事業 在宅で重度の障がいのある人に対し、日常生活の便宜を図るため、日常生活用具（吸引器・入浴補助用具等）の給付または貸与を行った。</p>		
給付件数	H21年度	H22年度	H23年度
身体障がい者	258	237	236
身体障がい児	9	33	47
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移動支援事業 10,642,869 ・ コミュニケーション支援事業委託料 1,197,000 ・ 訪問入浴サービス事業 3,769,100 ・ 湖南地域相談支援事業 2,412,739 ・ 日中一時支援事業 7,963,400 ・ 湖南地域地域活動支援センターII型事業 9,812,116 ・ 湖南地域地域活動支援センターI型事業 14,000,000 ・ 町付きタクシー運行事業委託 750,000 ・ 広報等庶務委託 1,067,012 ・ 手話入門講座委託 293,500 ・ 市障害者スポーツ大会開催事業委託 200,000 ・ 広報等庶務事業委託 173,550 ・ 点字作成用機器購入費 (パソコン・プリンター) 1,114,890 ・ 滋賀型地域活動支援センター事業費補助金 3,452,000 ・ 町付きタクシー設置費補助金 764,995 ・ 身体障害者自動車改造費助成 150,000 ・ 日常生活用具給付事業 10,836,865 		

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	目	03	市民生活費	
	款03 民生費	項01 社会福祉費		目	03	市民生活費	
		04 市民法律相談運営費		所管部課	市民部	市民生活相談室	
				財 源 内 訳			
				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料
							その他
							市債
							一般財源
			573,060				573,060
事業の目的							
住民が安心して暮らせるよう、日常生活の中で発生する法的な問題について、司法書士及び弁護士による法律相談を実施した。							
主な成果							
市民から寄せられた法的な問題に対して専門家からの的確なアドバイスを受けることよって問題の解決に繋がった。							
事業の実績							
開催回数	24回(毎月司法書士 1回、弁護士 1回)						
相談者数	延べ 136人						
旅費	960						
食糧費	4,000						
法律相談司法書士派遣委託料(12回)	170,100						
法律相談弁護士派遣委託料(12回)	378,000						
行政相談委員協議会負担金	20,000						

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	目	03	市民生活費	
	款03 民生費	項01 社会福祉費		目	03	市民生活費	
		05 コミュニティバス運行費		所管部課	市民部	生活安全課	
				財 源 内 訳			
				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料
							その他
							市債
							一般財源
			35,679,916			2,081,000	5,998,500
							520,000
							27,170,416
事業の目的							
市内の路線バスは乗客数の減少により減便され、一部の地域では公共交通が利用しにくくなっています。このような交通空白輸送を担い、地域住民に必要不可欠な地域公共交通網を守ります。							
主な成果							
公共交通以外に頼るものがない移動制約者である高齢者や障がい者等の通院や買い物などの生活交通手段を提供しました。							
自家用車の運行を抑制する効果が期待でき、交通事故の減少や環境負荷の低減のための手段になりました。							
事業の実績							
運行の概要							
運行コース	運行頻度						
あやめコース	8便(一日あたり)						
祇王・中屋コース	7便(一日あたり)						
藤原コース	6便(一日あたり)						
三上コース	8便(一日あたり)						
運休は、日曜日・祭日及び年末年始(12/29～1/3)							
年間輸送人員	12,611人						
乗客定員	13,764人						
乗客	9,341人						
乗客	17,551人						
運賃							
均一運賃	200円						
大人	70歳以上 100円						
	障がい者等 100円						
小人	障がい者等 50円						
	※回数券(100円券23枚綴り 2,000円)						
	※暦月定期券 一か月 5,000円 持参入式						
	一か月 2,500円 運賃100円以下の方用						
運転免許自主返納支援事業の実施							
高齢ドライバーの交通事故防止を図るため、満70歳以上の運転免許自主返納者に対して、回数券を無料で交付しました。							
主な事業費							
燃料費	3,592,000						
修繕料(車検等)	1,431,501						
委託料(バス運行業務委託ほか)	29,474,889						

一般会計				(単位：円)													
会計	款	目	所管部課	財源	内訳												
予算	03 民生費	01 社会福祉費	市民部	市民生活費	市民生活相談室	市債	一般財源										
事業名	06 消費者行政推進事業費																
決算額	2,999,850	2,742,804					257,046										
事業の目的	平成21年度から創設された消費者行政活性化事業を推進するため、各種事業を行った。平成23年度は特に消費教育・啓蒙に力を入れることにより、住民が安心して暮らせる環境づくりを行います。																
主な成果	消費啓蒙新聞(3回)、消費啓蒙シールの全戸配布、消費生活啓蒙用回覧板、消費啓蒙パンフレットの配布を通じて市民の消費者教育・啓蒙を行い意識の向上につなげました。 また、多重債務相談については、債務整理のみならず各種の連携により相談者の生活再建の支援を行い、公租効果を高めるなど全国的に注目される取組みにより大きな成果を出しています。																
事業の実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">消費生活相談状況 (件)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>相談件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成21年度</td> <td>832</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>828</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>1,018</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 報償費 消費生活相談業務研修等旅費 事務用消耗品 野洲市消費生活新聞印刷代(3回発行) 消費生活啓蒙用回覧板印刷代 消費啓蒙シール印刷代 消費啓蒙パンフレット印刷代 郵便代 地域消費生活団体事業委託 複写機使用料 全国消費生活相談員協会等負担金 野洲市消費生活関係団体等活動費補助金 							消費生活相談状況 (件)		年度	相談件数	平成21年度	832	平成22年度	828	平成23年度	1,018
消費生活相談状況 (件)																	
年度	相談件数																
平成21年度	832																
平成22年度	828																
平成23年度	1,018																

一般会計				(単位：円)													
会計	款	目	所管部課	財源	内訳												
予算	03 民生費	01 社会福祉費	市民部	市民生活費	市民生活安全課	市債	一般財源										
事業名	07 路上喫煙対策費																
決算額	336,522						336,522										
事業の目的	「野洲市路上喫煙等の防止に関する条例」により、市民の安全確保、健康の維持向上、環境美化を図ります。																
主な成果	路上喫煙対策委員会を開催し、成果や対策等を検討協議していただきました。 路上喫煙禁止区域の周知啓蒙を図りました。 禁煙区域での違反を減らすため喫煙所を設けました。																
事業の実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">路上喫煙対策委員会の開催など</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>開催回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成21年度</td> <td>18,000</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>980</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>239,317</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 報償費(路上喫煙対策委員会委員報酬) 通運運搬費(郵便代) 使用料及び賃借料(複写機使用料) <p>路上喫煙禁止に関する啓蒙</p> <ul style="list-style-type: none"> 消耗品(啓蒙用シール) <p>喫煙所の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設管理委託料 							路上喫煙対策委員会の開催など		年度	開催回数	平成21年度	18,000	平成22年度	980	平成23年度	239,317
路上喫煙対策委員会の開催など																	
年度	開催回数																
平成21年度	18,000																
平成22年度	980																
平成23年度	239,317																

会計 一般会計 (単位:円)			
予算	款03 民生費	項01 社会福祉費	目03 市民生活費
事業名	08 パソコンリサポーターサービスモデル事業		市民部 市民生活相談室
所管部課			
財源内訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	使用料 手数料
9,411,240	9,326,085		その他
事業の目的	85,155		

借金等生活困窮者や、生活面での不安定さ等から求職活動を始められない人を対象に、関係部署、関係機関との連携の下、自立した社会参加を目指して支援を実施します。

主な成果
各部署がそれぞれに実施する就労支援事業において、ハローワークとの連携により実施する就職ナビゲーターを活用することで市内の横断的な連携が整備され、就職決定の成果となった。また、様々な問題領域に対して弁護士会の協力を得て事例検討をする等、各部署が連携して取り組む相談体制の仕組みづくりにつなげられました。
また、抜粋事例ケースの支援経過を評価することにより、支援についてのアセスメントの見直しが可能になり、より効果的な支援にもつながりました。

事業の実績	相談者人数 (実数)	男	106人
		女	164人
	合計		270人
	相談件数 (延べ数)		1,939件
	就職ナビゲーターによる就職面談 (毎週1回水曜日実施 一人1時間)	相談者人数 (実数)	102人
		相談件数 (延べ数)	240件
		就職決定者数	53人
		生活保護受給者	11人
		生活手当受給者	7人
		障がい者	7人
		母子家庭	26人
		若婦	3人

- ・嘱託職員報酬 1,440,000
- ・臨時職員賃金 2,936,855
- ・シンポジウム講師謝礼、困難事例検討会計士謝礼 350,000
- ・PC関係旅費 128,770
- ・事務用消耗品費 69,208
- ・公用車燃料費 22,290
- ・食料費 3,000
- ・相談ブース修繕料他 644,630
- ・郵便代 8,215
- ・PS事業業務委託 2,820,000
- ・公用車駐車場借り上げ料 45,000
- ・公用車リース料 472,500
- ・電算機器借り上げ料 141,600
- ・パソコン用回線使用料 68,510
- ・相談室用備品 260,662

会計 一般会計 (単位:円)			
予算	款03 民生費	項01 社会福祉費	目04 福祉保健施設費
事業名	01 福祉保健施設維持管理費		健康福祉部 健康推進課
所管部課			
財源内訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	負担金 使用料 手数料
18,709,194		1,816,798	その他
事業の目的	16,891,176		

健康福祉センターの機能を維持しながら市民の要望や信頼にこたえられるよう、安全で効果的な施設管理・運営に努めます。

主な成果
健康福祉センターの機能を維持しながら市民の要望や信頼にこたえられるよう、安全で効果的な施設管理・運営に努めました。

- 事業の実績
- 乳幼児から高齢者までの各種保健、福祉施策を推進する拠点としての運営及び管理に伴う諸経費を支出しました。
- ・維持管理用消耗品 174,481
 - ・ポイラ一等燃料費 2,960,789
 - ・電気料金 3,637,006
 - ・水道料金 667,039
 - ・修繕料 2,268,045
 - ・電話料金 494,825
 - ・清掃委託料 3,643,200
 - ・除草委託料 267,420
 - ・警備委託料 112,140
 - ・建築物環境衛生管理業務委託 676,200
 - ・エレベーター保守点検委託料 831,600
 - ・自動ドア保守点検業務委託料 252,000
 - ・電気、機械設備保守点検業務委託料 953,400
 - ・危険物取扱業務委託料 109,620
 - ・家用電気工作物保守点検委託料 120,600
 - ・地下タンク点検委託料 63,000
 - ・消防設備等保守点検委託料 189,000
 - ・公用車リース料 381,780
 - ・下水道使用料 771,429

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	項	目	所管部課	財源内訳
03 民生費	02 生活支援事業費			01 社会福祉費	05 老人福祉費	健康福祉部 高齢福祉課	国庫支出金 194,000 県支出金 分担金 負担金 使用料 手数料 市債 その他 一般財源 1,025,943
事業の目的 要介護高齢者及びひとり暮らし等高齢者に対し、各種の生活支援サービスを提供し、高齢者が住み慣れた地域社会の中で継続して生活できるよう支援することにより、高齢者の福祉の向上を図ります。							
主な成果 市内に居住するおむね65歳以上のひとり暮らし、高齢者世帯の方の日常生活の援助に努めました。 高齢者福祉タクシー運賃助成券を発行することにより、高齢者の生活行動範囲を広く社会参加と福祉の増進を図りました。							
事業の実績 自立生活支援事業 事業委託先 野洲市社会福祉協議会及び野洲市シルバー人材センターに委託 利用者数 5人 高齢者福祉タクシー運賃助成事業 助成券交付 500円のチケット年間57枚交付 利用者数 20人 高齢者住宅小規模改造費助成事業 助成金額 1世帯につき25万円（対象経費の1/2）まで 助成対象者 5件 ・自立生活支援委託料 244,200 ・高齢者福祉タクシー運賃助成 279,500 ・高齢者住宅小規模改造助成金 437,000 ・老人福祉電話料金 82,397 ・老人日常生活用具給付費 21,126 ・公用車修繕料 149,000							

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	項	目	所管部課	財源内訳
03 民生費	03 老人保護措置費			01 社会福祉費	05 老人福祉費	健康福祉部 高齢福祉課	国庫支出金 県支出金 分担金 負担金 2,449,000 使用料 手数料 市債 その他 一般財源 10,026,228
事業の目的 生活環境上又は経済的理由により居宅で療養を受けることが困難な高齢者を介護老人ホームに入所させることにより、生活の安定と福祉の増進を図ります。							
主な成果 居宅での生活が困難な人が介護老人ホームに入所することで、高齢者の生活の安全を図っています。							
事業の実績 老人保護措置費 介護老人ホーム入所者6名分（安土荘4名・真盛園2名） やむを得ない理由による措置者1名分（特別介護老人ホーム修紀の里1名） ・介護老人ホーム入所判定委員報酬 6,000 ・老人保護措置費 12,469,228							

会計				一般会計				(単位：円)						
予算	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	05	老人福祉費	健康福祉部	高齢福祉課	所管部課	健康福祉部	高齢福祉課
事業名	04 特別養護老人ホーム施設整備補助事業費													
決算額	88,386,000	固庫支出金	県支出金	分担金	負担金	使用料	手数料	その他	市債	一般財源	1,700,000	86,686,000		
事業の目的	高齢者の福祉の向上、心身の健康維持及び生活の安定を目的に社会福祉法人野洲慈恵会が行った特別養護老人ホーム等の施設整備に係る金銭機関からの融資額の元金を補助した。													
主な成果	社会福祉法人野洲慈恵会が設置運営する老人福祉施設の建設の建設費及び運営経費を補助することにより、高齢者の福祉の向上及び生活の場の安定を図ることができました。													
事業の実績	特別養護老人ホーム施設整備資金等補助金													
	① 悠紀の里 (施設整備) 福祉医療機構	元金	14,380,000											
	② 悠紀の里 (施設整備) 滋賀銀行	元金	5,250,000											
	③ 悠紀の里 (施設整備) 滋賀銀行	元金	2,600,000											
	④ 悠紀の里 デイさくら (施設整備) 福祉医療機構	元金	2,950,000											
	⑤ 悠紀の里 デイさくら (施設整備) 福祉医療機構	元金	13,400,000											
	⑥ あやめの里 (施設整備) 福祉医療機構	元金	10,540,000											
	⑦ ざおうの里 (施設整備) 滋賀銀行	元金	39,266,000											

会計				一般会計				(単位：円)						
予算	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	05	老人福祉費	健康福祉部	高齢福祉課	所管部課	健康福祉部	高齢福祉課
事業名	05 敬老事業費													
決算額	7,381,197	固庫支出金	県支出金	分担金	負担金	使用料	手数料	その他	市債	一般財源				7,381,197
事業の目的	高齢者が健康で生き生きと生活できる地域社会の構築と地域コミュニティの振興に資する自治会敬老事業や、88歳・100歳の敬老祝金を支給することにより福祉の向上を図ります。													
主な成果	高齢者を敬う事業として、地域の中で高齢者の長寿を祝うことにより、地域の中のコミュニティの振興や世代間の交流事業を図ることが出来ました。													
事業の実績	自治会敬老事業補助金													
	自治会敬老事業補助金	82自治会												
	実施自治会数	75歳以上高齢者50人ごとに	10,000円											
		75歳以上高齢者1人につき	1,000円											
	88歳祝金 (5,000円)													
	支給人数	160人												
	100歳祝金 (30,000円)													
	支給人数	8人												
		・自治会敬老事業補助金												6,336,000
		・88歳祝金												800,000
		・100歳祝金												240,000

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳	
予算	03	民生費	01	社会福祉費	05	老人福祉費	
事業名	06 介護予防生きがい対策事業費			健康福祉部	高齢福祉課		
決算額							
	6,276,109						3,202,109
事業の目的	市内のコミュニティバスや公共施設の利用料を軽減できるカードを交付し、高齢者の健康づくりと社会参加の促進を図ります。						
	また、老人クラブの活性化を図り、自主的な活動を支援します。						
主な成果	介護予防と生きがい対策づくりとして、老人クラブの活性化を図り、また、げんきカードを携帯することにより、高齢者の緊急時の迅速な対応に貢献できるよう努めました。						
事業の実績	げんきカード交付事業		759人				
	交付数	65歳～69歳	670人				
		70歳以上					
老人クラブ活動助成事業	登録会員数		5,473人				
	・げんきカード郵送代		105,275				
	・げんきカード印刷代		58,800				
	・単位老人クラブ等活動補助金		4,314,600				
	・老人クラブ連合会補助金		1,787,434				

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳	
予算	03	民生費	01	社会福祉費	05	老人福祉費	
事業名	07 介護保険施設等整備促進事業費			健康福祉部	高齢福祉課		
決算額							
	6,291,000						0
事業の目的	消防法に従い、火災発生時に安全を確保するために、スプリングララーの未整備の地域密着型介護施設を対象に整備補助金を交付しました。						
主な成果	火災発生時の安全を確保するためのスプリングララー設置を推進しました。						
事業の実績	小規模介護施設スプリングララー等設備整備事業補助金		6,291,000				
	対象施設 地域密着型サービス（認知症対応型共同生活介護）						
	グループホーム サンドラー（北野一丁目）						

一般会計				(単位：円)				
会計	款	項	目	健康福祉部	健康福祉部	健康福祉部	健康福祉部	
予算	03	民生費	01	社会福祉費	06	福祉医療費	保険年金課	
事業名	02 福祉医療費助成事業費			所管部課				
決算額				財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源	
333,365,771	97,920,482			50,114,191			185,331,098	
事業の目的								
乳幼児、重度心身障害者、65～69歳老人、母子家庭、父子家庭、ひとり暮らし高齢者、ひとり暮らし高齢者、ひとり暮らし高齢者、ひとり暮らし高齢者の医療費の一部を助成することにより、対象者の健康の向上と福祉の増進を図ることを目的とします。								
主な成果								
医療保険の自己負担分を助成することにより、社会的・経済的に弱い立場にある障がいのある人や者人等の福祉の増進を図ることができました。								
事業の実績								
福祉医療費助成制度 医療保険の自己負担分を助成した。県制度に加え、市単独で小中学校の入院医療費および乳幼児母子家庭、父子家庭、障がい者等の自己負担分を助成しました。								
福祉医療費助成事業				助成額 (円)				
				件数		H22 H23 H24 H25		
乳幼児				88,431	89,110	101,044	271	98,108
小中学生(入院のみ)				71	49	2,261	1,846	1,913
障がい者				14,094	14,163	93,801	1,730	88,021
精神障がい者				2,708	3,014	4,300	974	4,917
65歳～69歳老人				6,132	4,603	21,897	201	16,038
母子家庭				15,934	17,233	33,287	328	38,448
父子家庭				941	1,142	1,507	583	1,969
ひとり暮らし高齢者				67	116	378	337	372
ひとり暮らし高齢者				55	46	197	234	170
重度心身障がい老人				19,617	20,579	67,969	1,600	69,353
重度精神障がい老人				289	294	588	727	523
母子家庭老人				44	48	74	210	78
合計				148,383	150,348	327,308	601	319,913
						12,972,726		319,913,628
						福祉医療費助成費審査・請求事務等支払手数料		
						福祉医療費助成費		

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	健康福祉部	健康福祉部	健康福祉部	健康福祉部
予算	03	民生費	01	社会福祉費	07	国民年金費	国民年金課
事業名	02 国民年金推進事業費			所管部課			
決算額				財源内訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
1,231,102	1,231,102						0
事業の目的							
若後等の所得保障の注として重要な役割を果たしているため、若後、障害、死亡等によって生活の安定が損なわれることを防ぎ、生活の維持向上を図れるよう年金制度内容の周知・啓発に努め、各種届出・免除申請・裁定請求・相談事務等の適切な対応により年金受給権を確保することで、安定した若後の所得保障につなげることを目的とします。							
主な成果							
国から委託された法定受託事務として国民年金事業の一部について、的確な処理と円滑な推進を努めました。							
事業の実績							
○適用対策 無年金者の発生防止、適用漏れ者及び20歳到達者の的確な把握、公的年金制度未加入者に対する加入勧奨及び適用実施							
○給付(裁定請求等) 若後、障害基礎年金等、国民年金受給相談及び裁定請求等の受付、未支給請求等死亡手続きの受付業務							
国民年金被保険者数の推移				人			
年度	第1号被保険者	任意加入者	第3号被保険者	合計			
平成21年度	6,235	64	4,894	11,193			
平成22年度	5,937	76	4,843	10,856			
平成23年度	5,909	70	4,769	10,748			
免除状況				人			
年度	法定免除	申請免除	合計				
平成21年度	368	1,523	1,891				
平成22年度	371	1,502	1,873				
平成23年度	388	1,532	1,920				
						122,615	
						651,052	
						55,850	
						390,585	
						事務用消耗品等	
						情報端末専用回線使用料及び通信代	
						郵便代	
						複写機使用料	

一般会計				目 09 国民健康保険事業費			
予算	款 03 民生費	項 01 社会福祉費	健康福祉部 保険年金課	所管部課	健康福祉部 保険年金課	市債	一般財源
事業名	01 国民健康保険特別会計繰入金		健康福祉部 保険年金課	所管部課	健康福祉部 保険年金課		
決算額	248,872,287		11,934,068	84,584,406	152,353,823		
事業の目的	<p>国民健康保険の運営に必要な費用のうち、保険料に転嫁してはならないとされている費用や、市町村の負担とされている費用（地方交付税及び国県支出金により一般会計に収入される国保事業関係の財源を含む。）を、国保事業会計に繰り出すものです。</p>						
主な成果	<p>国民健康保険財政が一定健全化されたことにより、従来実施していた「ルール外繰入」を原則実施しないことができました。（「福祉医療ペナルティ分」は、繰入実施が県補助金の支給要件とされている単法定分とみなしています。）</p>						

一般会計				目 10 老人保健事業費											
予算	款 03 民生費	項 01 社会福祉費	健康福祉部 保険年金課	所管部課	健康福祉部 保険年金課	市債	一般財源								
事業名	01 老人保健事業費		健康福祉部 保険年金課	所管部課	健康福祉部 保険年金課										
決算額	776,459						776,459								
事業の目的	<p>旧老人保健事業特別会計において給付した医療費についての平成22年度精算分について、各負担金の返還等を行いません。</p> <p>（老人保健事業特別会計は平成22年度末で廃止されました。）</p>														
主な成果	<p>平成22年度老人保健事業特別会計決算確定に伴い、過去に交付を受けた国庫負担金、県負担金及び支払基金交付金の超過交付分をそれぞれ返還しました。</p>														
事業の実績	<p>平成22年度老人保健事業特別会計の実績に基づき返還金を支出しました。</p> <table border="1"> <tr> <td>平成22年度老人保健医療給付費（月遅れ請求分等）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>医療費収入額</td> <td>3,060,220 円</td> </tr> <tr> <td>医療費支出額</td> <td>2,214,257 円</td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td>845,963 円 ※平成23年度精算対象額</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 国庫支出金返還金 277,997 県支出金返還金 69,498 支払基金返還金 428,964 							平成22年度老人保健医療給付費（月遅れ請求分等）		医療費収入額	3,060,220 円	医療費支出額	2,214,257 円	差引額	845,963 円 ※平成23年度精算対象額
平成22年度老人保健医療給付費（月遅れ請求分等）															
医療費収入額	3,060,220 円														
医療費支出額	2,214,257 円														
差引額	845,963 円 ※平成23年度精算対象額														

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	内 訳	市價	一般財源
予算	03 民生費	01 社会福祉費	11 介護保険事業費	健康福祉部 高齢福祉課			
事業名	01 低所得者利用者負担対策費						
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市價	一般財源
392,130		242,000			69,000		81,130
事業の目的	社会福祉法人等の介護サービスを受けている低所得者の要介護・要支援認定者に対して減免を行ない、負担を軽減します。						
主な成果	低所得者の要介護・要支援認定者に対し、費用負担の軽減に努めました。						
事業の実績	<p>申請のあった低所得者の減免認定証を郵送するとともに、社会福祉法人等に対し、市負担分の減免免措置事業補助金を交付しました。また、前年度の精算金として、事業者から実績報告の変更を受け、交付金の一部を県に返還しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 通信運賃費 8,000 ・ 社会福祉法人等利用者負担額減免措置事業補助金 315,130 ・ 前年度精算金 69,000 						

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	内 訳	市價	一般財源
予算	03 民生費	01 社会福祉費	11 介護保険事業費	健康福祉部 高齢福祉課			
事業名	02 介護保険事業特別会計繰出金						
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市價	一般財源
475,196,000							475,196,000
事業の目的	介護給付費の総額のうち、市負担分、人件費及び事務費相当分を、一般会計から介護保険特別会計に支出する。						
主な成果	介護給付費の総額のうち、市負担分、人件費及び事務費相当分を、一般会計から介護保険特別会計に支出する。						
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特別会計繰出金 (内訳) 475,196,000 <ul style="list-style-type: none"> 介護給付費一般会計負担分 327,362,000 地域支援事業(介護予防分) 3,598,000 地域支援事業(支援事業・任意事業分) 7,813,000 人件費相当分 79,484,000 事務費分 56,939,000 						

一般会計			目			所管部課			財源内訳													
会計	予算	事業名	款	項	目	国庫支出金	県支出金	分担金負担金	使用料手数料	その他	市債	一般財源										
一般会計	03 民生費	02 介護予防支援事業費	01 社会福祉費	12 介護予防支援事業費	健康福祉部 高齢福祉課					12,464,920		3,541,809										
決算額																						
16,006,729																						
事業の目的 介護保険認定者（要支援1・2）の自立保持のための身体的・精神的・社会的機能の維持向上を目的とし、指定介護支援事業所として介護予防ケアマネジメント業務を行う。																						
主な成果 介護保険介護予防居宅介護支援事業所として、平成18年に開設した。 介護保険の要支援1・2の認定を受けられた方の介護サービスが適切に利用できるようケアプランを作成したり、サービス事業者や施設と連絡調整を行い、在宅生活の支援に努めた。 なお、介護予防ケアプラン策定業務を民間事業所に一部委託している。 在宅療養手帳及び地域医療マップを作成した。																						
事業の実績 <table border="1"> <tr> <td>介護予防ケアプラン作成業務</td> <td></td> </tr> <tr> <td>年間予防給付対象者</td> <td>延べ44,544人</td> </tr> <tr> <td>1年内介護予防給付ケアプラン作成対象者</td> <td>延べ27,181人</td> </tr> <tr> <td>給付管理者数</td> <td>237人</td> </tr> <tr> <td>1年内委託給付管理者数</td> <td>55人</td> </tr> </table> ※平成24年3月末現在 <ul style="list-style-type: none"> 介護予防ケアプラン作成者賃金 11,679,596 在宅医療推進フォーラム講師謝礼 75,000 在宅療養手帳用消耗品費等 378,777 在宅療養手帳印刷代 75,915 地域医療マップ印刷代 399,000 電話代 127,262 郵便代 116,380 介護予防ケアプラン策定委託料 2,576,562 電算システム保守委託料（予防給付） 191,520 介護予防給付管理用システムリース料 209,916 複写機使用料 24,000 液晶プロジェクター購入代 130,557 介護予防ケアマネジメント研修負担金 15,000 													介護予防ケアプラン作成業務		年間予防給付対象者	延べ44,544人	1年内介護予防給付ケアプラン作成対象者	延べ27,181人	給付管理者数	237人	1年内委託給付管理者数	55人
介護予防ケアプラン作成業務																						
年間予防給付対象者	延べ44,544人																					
1年内介護予防給付ケアプラン作成対象者	延べ27,181人																					
給付管理者数	237人																					
1年内委託給付管理者数	55人																					

一般会計			目			所管部課			財源内訳			
会計	予算	事業名	款	項	目	国庫支出金	県支出金	分担金負担金	使用料手数料	その他	市債	一般財源
一般会計	03 民生費	01 後期高齢者医療負担金事業費	01 社会福祉費	13 後期高齢者医療費	健康福祉部 保険年金課							335,644,978
決算額												
335,644,978												
事業の目的 滋賀県後期高齢者医療広域連合の運営に要する共通経費及び後期高齢者に係る医療費の市負担分を負担します。												
主な成果 滋賀県後期高齢者医療広域連合の運営に要する共通経費及び後期高齢者に係る医療費の市負担分を負担しました。												
事業の実績 滋賀県後期高齢者医療広域連合に平成23年度分負担金を納付しました <ul style="list-style-type: none"> 滋賀県後期高齢者医療広域連合負担金 335,644,978 (内訳) <ul style="list-style-type: none"> 広域連合の運営に係る共通経費分 12,261,937 後期高齢者の医療費にかかる公費（市）負担分 308,592,520 後期高齢者の医療費にかかる審査支払い手数料分 8,665,853 滋賀県後期高齢者広域連合から国保連合会への医療給付等に係る事務代行委託料分 6,124,668 												

会計 一般会計 (単位:円)			
予算	款03 民生費	項01 社会福祉費	目13 後期高齢者医療費
事業名	02 後期高齢者医療特別会計繰出金	所管部課	健康福祉部 保険年金課
決算額	財 源 内 訳		
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
69,813,172	39,890,379		29,952,793
事業の目的	後期高齢者医療特別会計に対して、法律で定められた経費を繰り出すものです。		
主な成果	後期高齢者医療特別会計に対して、所要額を繰り出しました。		
事業の業績	後期高齢者医療特別会計に対して、平成23年度所要額を繰り出しました 69,813,172		
	(内訳) 保険基金安定負担金繰出金 53,147,172 後期高齢者医療保険料の均等割軽減額(法定分)相当分 を繰り出しました。 職員給与等繰出金 16,666,000 後期高齢者医療特別会計の運営にかかる人件費、事務経 費を繰り出しました。		

会計 一般会計 (単位:円)			
予算	款03 民生費	項01 社会福祉費	目14 発達支援センター費
事業名	03 発達支援センター管理費	所管部課	健康福祉部 発達支援センター
決算額	財 源 内 訳		
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
3,089,466			3,089,466
事業の目的	発達支援センター業務およびふれあい教育相談センター業務が円滑に遂行できるよう、施設管理を行います。		
主な成果	発達支援センターおよびふれあい教育相談センター施設を適切に管理することにより、両センターの業務が円滑に遂行できました。		
事業の業績	発達支援センターおよびふれあい教育相談センターの施設管理を行いました。(なお、繰越 ぎである旧老人福祉センターの施設管理も併せて行いました。)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 100,844 ・燃料費 83,408 ・光熱水費 939,996 ・修繕費 80,500 ・医薬材料費 2,891 ・通信運搬費 237,177 ・手教料 4,060 ・整備委託料 126,000 ・機器等保守委託料 167,130 ・清掃委託料等 720,720 ・公用車リース料 149,310 ・複写機使用料 382,662 ・下水道使用料 53,986 ・備品購入費 40,782 		

一般会計				目 14 発達支援センター費																			
会計	款 03 民生費	項 01 社会福祉費	所管部課	健康福祉部	発達支援センター	発達支援センター	発達支援センター																
事業名	04 発達支援センター事業費		健康福祉部	発達支援センター	発達支援センター	発達支援センター	発達支援センター																
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金	負担金	その他	市債	一般財源																
998,432							998,432																
事業の目的																							
<p>○相談支援事業 発達に支援を必要とする人とその家族が安心して地域で生活できるよう、相談・支援を行います。</p> <p>○研修啓発事業 発達障がいへの正しい理解や支援について、広報啓発をすすめます。</p>																							
主な成果																							
<p>○相談支援事業 本人（乳幼児から学齢期、成人期まで）・家族・支援者等を対象に、必要時は関係機関や関係機関と連携し、一人ひとりに合わせた相談支援を行いました。</p> <p>○研修啓発事業 市民や関係機関職員等を対象に、広報等の各種媒体や研修会の開催等により、発達障がいの正しい理解や支援について啓発を行いました。</p>																							
事業の実績																							
○相談支援事業																							
<p>来所・電話・訪問による個別相談のほか、巡回発達相談（保育園・幼稚園・小中学校、就労支援事業所等）や社会参加促進事業により、一人ひとりに合わせた相談支援を行いました。</p> <p>なお、社会参加促進事業については、回数を週1回から3回に増やし、社会参加の促進に向けた内容の充実を図りました。</p>																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">＜年間相談者数及び相談支援件数＞</th> <th>相談者</th> <th>相談支援件数（延べ）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成人（高校生以上の年齢）</td> <td>92人</td> <td>1,602件（※）</td> <td>※うち、社会参加促進事業の参加：延べ194件</td> </tr> <tr> <td>学齢（中学生以下）</td> <td>474人</td> <td>1,573件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>566人</td> <td>3,175件</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								＜年間相談者数及び相談支援件数＞		相談者	相談支援件数（延べ）	成人（高校生以上の年齢）	92人	1,602件（※）	※うち、社会参加促進事業の参加：延べ194件	学齢（中学生以下）	474人	1,573件		合計	566人	3,175件	
＜年間相談者数及び相談支援件数＞		相談者	相談支援件数（延べ）																				
成人（高校生以上の年齢）	92人	1,602件（※）	※うち、社会参加促進事業の参加：延べ194件																				
学齢（中学生以下）	474人	1,573件																					
合計	566人	3,175件																					
○研修啓発事業																							
<p>・主催した研修啓発事業（研修会、講演会など）及び参加者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>実施回数</th> <th>参加者数（合計）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民・団体・関係機関職員等</td> <td>4回</td> <td>488人</td> </tr> </tbody> </table>								対象者	実施回数	参加者数（合計）	市民・団体・関係機関職員等	4回	488人										
対象者	実施回数	参加者数（合計）																					
市民・団体・関係機関職員等	4回	488人																					
<p>・広報や「発達支援センター通信」の掲載 月1回（年12回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時職員賃金 743,750 ・講師謝金 19,000 ・旅費 11,740 ・事務用消耗品 70,992 ・郵便代 9,470 ・使用料 1,500 ・備品購入費 123,480 ・職員研修参加負担金 18,500 																							

一般会計				目 14 発達支援センター費											
会計	款 03 民生費	項 01 社会福祉費	所管部課	健康福祉部	発達支援センター	発達支援センター	発達支援センター								
事業名	05 早期療育通園事業費		健康福祉部	発達支援センター	発達支援センター	発達支援センター	発達支援センター								
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金	負担金	その他	市債	一般財源								
2,902,651		63,000			29,080		2,810,571								
事業の目的															
<p>○早期療育通園事業（ここにこ教室）…心身の障がいまたはその疑いのある就学前の乳幼児およびその保護者に対して、早期発見・早期支援により、一人ひとりの発達に合わせた、専門職による日常生活における基本動作の指導や集団生活への適応訓練等を行い、将来自立した生活ができるよう支援します。</p> <p>○おやこ教室…心身の発達に経過観察の必要な在宅の乳幼児とその保護者を対象に、集団指導等を行い、育児不安の解消と障やかな発達を支援します。</p>															
主な成果															
<p>○早期療育通園事業（ここにこ教室） 関係機関（保育園・幼稚園等）と連携しながら、保育士・心理判定員・療育指導員の他、医師・作業療法士・言語聴覚士等の専門職による1人ひとりの発達に合わせた療育を、乳幼児とその保護者を対象に行いました。</p> <p>○おやこ教室 集団遊び等を通して、育児不安の解消と一人ひとりに合わせた発達支援を行いました。</p>															
事業の実績															
○早期療育通園事業（ここにこ教室）															
<p>年間を通して実66人の乳幼児とその保護者を対象に、子ども支援・保護者支援・地域支援の3本柱をもとに療育事業を行いました。</p> <p>内容 ・療育教室（週5日 月～金 午前・午後） ・個別相談 ・発達検査 ・家庭訪問 ・医療相談 ・保護者懇談会 ・保護者学習会 ・保護者、家族、関係者対象研修会 ・関係機関連携（個別事例会議、園訪問、連絡調整会議等）</p>															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">年間利用児童及び開設日数</th> <th>年間延べ利用児童</th> <th>年間延べ開設日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用児童数</td> <td>66人</td> <td>1,901人</td> <td>232回</td> </tr> </tbody> </table>								年間利用児童及び開設日数		年間延べ利用児童	年間延べ開設日数	利用児童数	66人	1,901人	232回
年間利用児童及び開設日数		年間延べ利用児童	年間延べ開設日数												
利用児童数	66人	1,901人	232回												
○おやこ教室															
<p>前期8組、後期8組の計16組の親子を対象に、集団指導・保護者相談・個別相談等により、育児不安の解消と障やかな発達に向けた支援を行いました。（年間16回、参加者延べ114組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・嘱託医報酬 85,000 ・臨時職員賃金 2,652,015 ・講師謝金 40,000 ・職員旅費 13,480 ・消耗品費 9,757 ・館材料費 32,119 ・医薬材料費 9,889 ・原材料費ほか 10,391 ・職員研修参加負担金 50,000 															

一般会計				(単位：円)							
会計	予算	事業名	決算額	財源	内訳	市債	一般財源				
款03 民生費	項02 児童福祉費	目01 児童福祉総務費		国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源	
03 児童対策推進事業費				1,651,000						2,981,965	
事業の目的 ファミリー・サポート・センターは、子育ての援助を受けたい人（依頼会員）と援助を行いたい人（提供会員）により会員組織をつくり、会員相互の信頼関係をもちに地域の人が子育て家庭を支援していく仕組みで、安心して子育てができる環境づくりをサポートしていきます。											
主な成果 ファミリー・サポート・センター事業については、育児援助を受けたい人と援助ができる人を相互に結びつけ、野洲市全体で子育て支援が進められました。											
事業の実績 社会福祉協議会へ委託しているファミリー・サポートセンター事業について、子育てにかか る支援の充実を図りました。 また、平成22年度次世代育成支援対策交付金確定に伴い、過半分を国へ返還しました。											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 旅費 10,000 ・ 需用費（消耗品等） 57,238 ・ 役員費 248,602 ・ 委託料 ファミリーサポートセンター事業委託 3,301,000 子育て家庭訪問事業委託 200,000 ・ 使用料及び賃借料 104,830 ・ 備品購入費 8,295 ・ 国庫支出金返還金 676,000 											

一般会計				(単位：円)							
会計	予算	事業名	決算額	財源	内訳	市債	一般財源				
款03 民生費	項02 児童福祉費	目01 児童福祉総務費		国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源	
04 児童遊園維持管理費				3,152,840						3,152,840	
事業の目的 児童に健全な遊びを与え、健康を増進し、情操を豊かにすることを目的としており、主として安全で適切に使用してもらったため、設置している遊具の点検を行います。											
主な成果 常時適切かつ安全に遊具を使用いただくため、定期点検及び危険遊具の修繕により、遊具等の安全確保が保たれました。											
事業の実績 市内63箇所の児童遊園の安全かつ適正な維持管理に努めました。											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 遊具点検委託料 206,415 ・ 工事請負費（児童遊園緊急修繕工事等） 428,400 児童遊園修繕工事 1,291,500 北親と子の草の根広場排水改良工事 892,500 北親と子の草の根広場フェンス修繕工事 											

会計 一般会計				(単位：円)			
予算	款03 民生費	項02 児童福祉費	目01 児童福祉総務費	健康福祉部	子ども家庭課	児童福祉総務費	
事業名	06 保育援助事業費		所管部課		健康福祉部	子ども家庭課	
決算額	財源		内訳				
	国庫支出金	県支出金	県負担金	負担金	使用料	手数料	その他
65,280							65,280
事業の目的							
対象となる地域の乳幼児が、できるだけ早い時期に保育所に入所し、就学前教育が受けられるよう保障するとともに併せて親の就業保障も行う、もって地域の経済基盤の安定と、地域住民の自立を促進するため、保育にかかる経費の一部を援助することを目的とします。							

主な成果
 早い時期に保育所に入所し、就学前教育が受けられるよう保障するとともに、併せて親の就業保障も行う、保育料の助成により、経済基盤の安定が図れました。

事業の実績	野州市と同対保事業に係る保育援助費給付要綱に基づき、その対象地域より保育所に入所する児童の保護者に対し、月額保育料の50%以内(40%)の範囲において援助を行っています。 (平成23年度は40%助成) ・支給実績 (1 世帯) 65,280
-------	---

会計 一般会計				(単位：円)			
予算	款03 民生費	項02 児童福祉費	目01 児童福祉総務費	健康福祉部	子ども家庭課	児童福祉総務費	
事業名	05 児童館管理運営費		所管部課		健康福祉部	子ども家庭課	
決算額	財源		内訳				
	国庫支出金	県支出金	県負担金	負担金	使用料	手数料	その他
1,541,755							1,541,755
事業の目的							
児童館は、0歳から18歳未満までの児童のための福祉施設で、子どもたちに遊び場と遊びを提供し、遊びを通して児童が心身ともに健やかに成長をお手伝いをするを目的とします。							

主な成果
 未就学児の事業については、子育て支援センターとの連携事業を実施し、未就学児の子どもたちだけでなく、保護者どうしの交流の場を設けることができました。
 小学生の事業では、児童館の共有施設を実施し、交流の場を設けることができました。
 自由開放では、中学生以上の利用も多く、幅広い年齢層の子どもたちの交流の場となっていると云えます。

事業の実績	市内2箇所の児童館の運営を行いました。 野州児童館 中主児童館 児童館を利用する未就学児とその保護者、保・幼・小・中・高校生に対し、差別に気づきなくそうとする心、人権を大切にすることを基本に、遊びや運動、事業を通じて仲間づくりと啓蒙に取り組んだ。 ①自由開放 野州児童館利用者数 (単位：人) <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>幼児児童</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>中学生以上</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>1,242</td> <td>327</td> <td>145</td> <td>170</td> <td>485</td> <td>978</td> <td>740</td> <td>2,677</td> <td>6,764</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>うち地域 1,192</td> </tr> </table> ②児童館事業 毎月1～2回の事業を開催し、始まりには児童館の目的や活動について話す場を設けてから事業を展開した。(主な事業は次のとおり) また、毎月発行の「児童館だより」を地域自治会に全戸配布し、児童館事業をより知ってもらえるよう努めた。 07/2 (土) 小学生スポーツ交流会 参加人数55名 07/21 (木) 環境出前講座(両館共催) 参加人数76名 09/15 (木) おやこのつどい 参加人数70名 (子育て支援センター、民生・児童委員共催) ・臨時職員賃金(野州児童館) 927,450 ・報償費 114,000 ・需用費 355,020 ・役員費 88,765 ・委託料 19,950 ・使用料及び賃借料 6,570 ・負担金及び交付金 30,000	区分	幼児児童	1年	2年	3年	4年	5年	6年	中学生以上	合計	人数	1,242	327	145	170	485	978	740	2,677	6,764										うち地域 1,192
区分	幼児児童	1年	2年	3年	4年	5年	6年	中学生以上	合計																						
人数	1,242	327	145	170	485	978	740	2,677	6,764																						
									うち地域 1,192																						

一般会計 (単位:円)			
会計	款	項	目
予算	03 民生費	02 児童福祉費	01 児童福祉総務費
事業名	07 家庭相談室運営事業費		健康福祉部 子ども家庭課
所管部課			
財源内訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
5,542,976	5,350,000		
事業の目的	費用料 手数料	その他	市債 一般財源
18歳未満の子どものあらゆる相談を受ける機関である家庭児童相談室として、現在、社会問題として取り上げられる児童虐待問題に関して、要保護児童対策地域協議会の機能を強化することで、児童虐待の未然防止・早期発見・早期対応の効果が期待できます。			192,976
主な成果			
平成23年度滋賀県市町児童虐待防止対策緊急強化事業補助金を活用し、児童虐待防止対策強化のための広報紙発、公用車等の備品整備、職員資質向上に取り組みことができました。			
事業の実績			
児童虐待対応の未然防止・早期発見・早期対応に取り組みことができました。また、毎年増加する児童虐待相談に、職員及び組織が適切に対応するための研修に参加し、スキルアップを図ることができました。			
児童虐待相談件数(実数)		(単位:人)	
年度	件数		
平成22年度	128		
平成23年度	198		
<ul style="list-style-type: none"> ・委員報酬・講師謝礼 91,130 ・旅費 68,500 ・消耗品費(虐待防止啓発資料) 495,500 ・虐待防止啓発リーフレット印刷 118,650 ・燃料費 10,810 ・通信運搬費 253,010 ・虐待防止啓発イベント企画運営業務委託 1,500,000 ・複写機使用料 54,207 ・備品購入費 ・庁用備品(ICレコーダー、デジタルカメラ等) 68,065 ・公用車(軽自動車兼用車) 1,343,339 ・公用アシスト付自転車 206,000 ・パソコン(6台) 867,510 ・モノクロプリンター 58,695 ・沐浴器人形 304,500 ・家庭相談員協議会費 10,000 ・職員研修負担金 70,000 			

一般会計 (単位:円)			
会計	款	項	目
予算	03 民生費	02 児童福祉費	01 児童福祉総務費
事業名	08 子ども手当事務費		健康福祉部 子ども家庭課
所管部課			
財源内訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
7,190,928	2,387,928	4,803,000	
事業の目的	費用料 手数料	その他	市債 一般財源
次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援する子ども手当の支給事務を実施します。			0
主な成果			
子ども手当及び子ども手当(特別措置法分)の支給事務を円滑に実施できました。			
事業の実績			
子ども手当及び子ども手当(特別措置法分)の支給に係る事務経費を支出しました。			
事務費			
<ul style="list-style-type: none"> ・職員手当 479,087 ・旅費 640 ・需用費(消耗品費、印刷製本費) 108,534 ・役務費(通信運搬費) 1,576,180 ・使用料および賃借料 150,737 ・委託料(システム保守委託料) 4,803,750 			

一般会計				(単位：円)			
会計	科目	項	目	児童福祉費			
予算	03 民生費	02 児童福祉費	健康福祉部	子ども家庭課			
事業名				児童扶養手当支給事務費			
決算額				財源内訳			
162,276	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
							162,276
事業の目的 児童扶養手当の支給に係る事務処理を行います。							
主な成果 児童扶養手当の支給事務を円滑に実施できました。							
事業の実績 児童扶養手当の支給に係る事務経費を支しました。							
事務費							
				・ 需用費 (消耗品費、印刷製本費)	46,189		
				・ 役員費 (通信運搬費・手数料)	100,720		
				・ 使用料および賃借料	15,367		

一般会計				(単位：円)			
会計	科目	項	目	児童福祉費			
予算	03 民生費	02 児童福祉費	健康福祉部	子ども家庭課			
事業名				児童扶養手当費			
決算額				財源内訳			
140,077,180	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
	46,749,720						93,327,460
事業の目的 父母の離婚等により、父又は母と生計を同じくしていない児童が育成されているひとり親家庭の生活の安定と自立の促進に寄与し、当該児童の福祉の増進を図っていくことを目的とします。							
主な成果 児童扶養手当を支給することにより、ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進の支援ができました。							
事業の実績 母子家庭、父子家庭などのひとり親家庭に対して児童扶養手当を年3回(4月・8月・12月)支給しました。							
				・ 児童扶養手当給付額	41,550円		
				・ 全部支給額	41,540円~9,810円		
				・ 一部支給額	315人		
				・ 平成24年3月末手当受給者数	140,077,180		
				・ 扶助費			

会計	一般会計		(単位:円)	
予算	款03 民生費	項02 児童福祉費	目02 児童福祉費	02 児童福祉費
事業名	04 子ども手当		所管部課	健康福祉部 子ども家庭課
決算額	財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料
	831,142,024	122,427,997		
1,091,324,000				197,939,979

事業の目的
子ども手当の支給により、次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援していくことを目的とします。

主な成果
子ども手当の支給により子どもへの育ちの支援ができました。

事業の実績	平成23年2月分～9月分の子ども手当及び平成23年10月分～平成24年1月分の子ども手当(特別措置法)分を中学生修了前の子どもがいる世帯に支給しました。	
	子ども手当1月あたり手当額(平成23年2月～9月分)	のべ対象児童数
	年齢	手当月額
	3歳未満	13,000円
	3歳以上小学校修了前	13,000円
	中学生	13,000円
	11,675	11,675
	35,253	35,253
	11,195	11,195
	子ども手当(特別措置法)1月あたり手当額(平成23年10月～平成24年1月分)	のべ対象児童数
	年齢	手当月額
	3歳未満	15,000円
	3歳以上小学校修了前	10,000円
	第1子・第2子	15,000円
	第3子以降	10,000円
	中学生	10,000円
	5,847	5,847
	16,178	16,178
	1,951	1,951
	5,652	5,652

・扶助費 1,091,324,000

会計	一般会計		(単位:円)	
予算	款03 民生費	項02 児童福祉費	目03 公立保育所費	03 公立保育所費
事業名	03 公立保育所運営費		所管部課	健康福祉部 子ども家庭課
決算額	財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料
	18,000	2,596,000		
84,528,879				85,750
50,894,550				30,934,579

事業の目的
公立保育園の適切な管理運営に努めます。
老朽化の著しい園に設置している遊具について、更新・修繕を行います。

主な成果
市内公立保育園4園の管理運営に係る必要な経費を支払しました。年々多様化する保育ニーズに対応できるよう保育内容の充実を図りました。

事業の実績	公立保育園4園の管理運営を行いました。	
	嘱託職員報酬(園医)	936,665
	臨時職員賃金(育休代替保育士、調理師、早朝・延長等)	41,914,215
	報酬費(研修会講師謝金等)	68,980
	旅費	51,270
	需用費(消耗品、光熱水費、修繕料等)	33,754,771
	委託料(施設管理委託料、警備委託料等)	747,262
	役員費	2,490,073
	使用料及び買掛金(事務機器類使用料、水道使用料等)	4,063,788
	備品購入費	16,800
	負担金	485,055

入所園児数(平成24年3月1日現在)	(単位:人)					
園名	定員	乳児	1,2歳	3歳	4歳以上	合計
野洲第一保育園	150	6	40	34	70	150
野洲第二保育園	90	3	31	16	32	82
野洲第三保育園	60	6	23	10	30	69
三上保育園	60	9	17	15	31	72
計	360	24	111	75	163	373

主な事業
 ○障害児保育事業
 ○低年齢児保育事業
 ○延長保育促進事業
 ○保育所地域活動事業
 ○病児・病後児保育事業(体調不良児型)
 保育所開所時間 7:30～19:00
 野洲第三保育園・三上保育園
 野洲第三保育園

会計 一般会計 (単位:円)							
予算	款 03 民生費	項 02 児童福祉費	目 03 公立保育所費				
事業名	05 公立こども園運営費		健康福祉部 子ども家庭課				
		所管部課					
財 源 内 訳							
決算額	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金				
117,915,491		17,387,800	15,435				
			100,512,256				
事業の目的							
篠原こども園の適切な管理運営に努めていきます。 (仮称)野洲第3こども園の整備を目指します。							
主な成果							
保育所と幼稚園を一体的に整備した篠原こども園を開園し、その適切な管理運営に努めました。 (仮称)野洲第3こども園の整備のため用地取得を行いました。							
事業の実績							
篠原こども園の運営管理に必要な経費を支出しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・嘱託職員報酬(園医) 275,370 ・臨時購買資金(育児代替保育士、調理師、早朝・延長等) 14,486,270 ・需用費(消耗品、光熱水費、修繕料等) 7,676,991 ・役員賃 188,631 ・委託料(施設管理委託料、整備委託料等) 494,690 ・繰越(仮称)野洲第3こども園整備事業測量設計他業務委託 6,132,000円 ・使用料及び賃借料(事務機器類使用料、下水道使用料等) 472,979 ・負担金 57,300 ・(仮称)野洲第3こども園事業用地代 94,263,260 							
入所園児数(平成24年3月1日現在) (単位:人)							
園 名	定員	乳児	1,2歳	3歳	4歳	5歳	合計
保育園分	90	9	26	11	17	14	77
幼稚園分	60	-	-	13	7	13	33
主な事業							
○障害児保育事業							
○低年齢児保育事業							
○延長保育促進事業							
保育所開所時間 7:30~19:00							

会計 一般会計 (単位:円)			
予算	款 03 民生費	項 02 児童福祉費	目 03 公立保育所費
事業名	52 保育園施設維持補修事業費(繰越)		健康福祉部 子ども家庭課
		所管部課	
財 源 内 訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金
2,306,430	2,000,000		306,430
			0
事業の目的			
・公立保育所施設の老朽化の著しい箇所や、早急な修繕の必要が認められる箇所について、改修等を行うものです。			
主な成果			
・適切な公立保育園施設の管理ができました。			
事業の実績			
・公立保育園施設の適切な管理に必要な経費を支出しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・野洲第一保育園防水補修工事 945,000 ・野洲第一保育園園外トイレ修繕工事 472,500 ・野洲第一保育園外壁修繕 210,000 ・三上保育園エアコン修理工事 250,950 ・その他緊急修繕(9件) 427,980 			

会計		一般会計		(単位:円)	
予算	款03 民生費	項02 児童福祉費	目04 子育て支援センター費	健康福祉部	子ども家庭課
事業名	03 地域子育て支援センター運営費	02 児童福祉費	04 子育て支援センター費	健康福祉部	子ども家庭課
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金	使用料	手数料
2,069,351	159,000				
事業の目的	保護者の育児力の増進や保護者どうしの交流を支援していくことを目的とする。また、子育て情報発信と子育て相談業務の充実により子育て支援を展開していきます。				
主な成果	子どもが元気で健やかに育つよう、また親の子育てに対する不安が解消できるよう、遊びの場や情報交換の場の提供を行ったことで、学区を越えて子ども同士、親同士がつながりやすくなりました。子育て支援センター独自で時には関係課と連携しながら子育て支援講座や教室、親子のつどい等への事業への参加をすすめたことで、いろいろな場へ参加される親子が増えました。各学区の子育て支援事業にも積極的に協力したことで、地域と連携しながら子育てを応援できました。子育てサークルの交流を空想したこと、各サークルの活動内容がわかり、親に連絡することができ、子育ての選択幅が広がりました。				
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 臨時職員賃金 1,811,972 報奨金(講師等謝礼) 48,000 普通旅費 640 需用費(消耗品等) 79,981 役務費(通信運搬費、損害保険料) 126,267 複写機使用料 2,491 				
親の子育て力を高めていく支援事業の充実のため、子育てボランティア・民生委員・関係課と連携・協力を得ながら推進できた。	<ul style="list-style-type: none"> 子育て広場(にここ広場) 平日平均利用人数(親子) 20組 子育て相談件数 9件 電話相談 8件 面接相談 162件 子育て広場において <ul style="list-style-type: none"> 情報誌発行 発行 年 1回 「にここ広場」 発行 年12回 「にここ広場」 年21回 542組 双子・三つ子の会 年16回 49組 子育て支援講座 年21回 485組 お楽しみ会 年2回 112組 親子のつどい 年2回 36組 				

会計		一般会計		(単位:円)																																																		
予算	款03 民生費	項02 児童福祉費	目05 民間保育所費	健康福祉部	子ども家庭課																																																	
事業名	01 民間保育所保育費	02 児童福祉費	05 民間保育所費	健康福祉部	子ども家庭課																																																	
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金	使用料	手数料																																																	
462,599,619	129,043,325	60,561,662	141,558,300																																																			
事業の目的	民間保育所に、保育園運営委託料の支払いを行うことにより、認可保育所としての最低基準の保育を維持・担保することを目的とします。																																																					
主な成果	<ul style="list-style-type: none"> 民間保育園の円滑な運営に必要な委託料を支出しました。民間保育所の定員は395人、月平均入所人数は449人で、113.7%の稼働率でした。 広域入所については、守山市ほか7市町の保育所に入所がありました。 																																																					
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 民間保育所5園に対し、保育単価に入所児童の数を乗じた額を毎月運営委託料として支払いました。 野洲市在住の子どもが他市町の保育所に広域入所している場合、その委託先市町に広域入所保育園運営委託料として経費を支払いました。 																																																					
委託料	<ul style="list-style-type: none"> 私立保育園運営委託料 428,251,290 円 埼玉明照保育園 102,400,310 円 あやめ保育園 102,193,890 円 きたの保育園 84,647,800 円 しみんふくし保育の家 63,661,330 円 野洲愛愛保育園モンチ 75,347,960 円 																																																					
広域入所運営委託料	18,009,329 円																																																					
守山市ほか7市町	20人																																																					
子育て支援業務委託料	15,840,000 円																																																					
(あやめ子育て支援センター・きたの子育て支援センター)																																																						
使用料及び賃借料	499,000 円																																																					
入所児童数(平成24年3月1日現在)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>園名</th> <th>定員</th> <th>乳児</th> <th>1,2歳</th> <th>3歳</th> <th>4歳以上</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>埼玉明照保育園</td> <td>120</td> <td>13</td> <td>41</td> <td>31</td> <td>54</td> <td>139</td> </tr> <tr> <td>あやめ保育園</td> <td>90</td> <td>17</td> <td>47</td> <td>18</td> <td>28</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td>きたの保育園</td> <td>80</td> <td>12</td> <td>33</td> <td>18</td> <td>28</td> <td>91</td> </tr> <tr> <td>しみんふくし保育園</td> <td>45</td> <td>9</td> <td>20</td> <td>8</td> <td>19</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>野洲愛愛保育園モンチ</td> <td>60</td> <td>9</td> <td>29</td> <td>10</td> <td>21</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>395</td> <td>60</td> <td>170</td> <td>85</td> <td>150</td> <td>465</td> </tr> </tbody> </table>					園名	定員	乳児	1,2歳	3歳	4歳以上	合計	埼玉明照保育園	120	13	41	31	54	139	あやめ保育園	90	17	47	18	28	110	きたの保育園	80	12	33	18	28	91	しみんふくし保育園	45	9	20	8	19	56	野洲愛愛保育園モンチ	60	9	29	10	21	69	計	395	60	170	85	150	465
園名	定員	乳児	1,2歳	3歳	4歳以上	合計																																																
埼玉明照保育園	120	13	41	31	54	139																																																
あやめ保育園	90	17	47	18	28	110																																																
きたの保育園	80	12	33	18	28	91																																																
しみんふくし保育園	45	9	20	8	19	56																																																
野洲愛愛保育園モンチ	60	9	29	10	21	69																																																
計	395	60	170	85	150	465																																																

一般会計				(単位:円)			
会計	予算	事業名	決算額	目	健康福祉部	子ども家庭課	民間保育所費
03 民生費	02 児童福祉費	05 民間保育所費					
03 民間保育所運営補助事業費	02 民間保育所運営補助事業費	05 民間保育所費					
				財源内訳			
				国庫支出金	県支出金	市債	一般財源
				1,910,000	29,217,000	800,000	56,003,947
事業の目的				様々な保育ニーズに対応するため、必要ときに利用できる多様な保育サービスを提供します。			
主な成果				子育てにおける負担の軽減や仕事と子育ての両立支援など、安心して子育てができる環境づくりを総合的に推進するための補助を実施し、園児の福祉向上が図られました。			
事業の実績				<ul style="list-style-type: none"> 民間保育所が実施する各事業に対し、補助金の支払いを行いました。平成22年度保育所運営費について精算し、過大分を国・県へ返還しました。 負担金補助及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> 保育費運営事業補助金(私立保育園5園) 87,249,864 円 あやめ保育園 23,092,600 円 あやめ保育園 5,545,100 円 きたの保育園 5,545,000 円 しみんふくし保育の家 4,544,400 円 野洲児童保育園モンチ 3,426,900 円 4,031,200 円 一時保育事業補助金(きたの、しみんふくし、モンチ) 4,940,000 円 特定保育事業補助金(モンチ) 620,104 円 低年齢児保育事業補助金 18,500,000 円 障がい児保育推進事業 7,104,000 円 休日保育補助金(しみんふくし、モンチ) 2,095,447 円 保育所地或活動事業補助金(あやめ) 141,000 円 延長保育促進事業補助金 30,756,713 円 償還金利子及び割引料 681,083 円 国庫支出金返還金 454,055 円 県支出金返還金 227,028 円 			

一般会計				(単位:円)			
会計	予算	事業名	決算額	目	健康福祉部	子ども家庭課	民間保育所費
03 民生費	02 児童福祉費	05 民間保育所費					
03 民間保育所施設整備補助事業費	02 児童福祉費	05 民間保育所費					
				財源内訳			
				国庫支出金	県支出金	市債	一般財源
				11,428,000			34,344,646
事業の目的				充実した保育サービスの提供を行うため、平成16年度より再開園したきたの保育園に対し、平成35年度までの間、元利補給金を交付します。分園を整備開園したあやめ保育所に対し、その施設整備費用の一部の補助金を交付します。			
主な成果				きたの保育園の施設整備に伴う経費の一部に対し、元利補給金を交付しました。あやめ保育所が平成24年度の再開園に向け、分園(あやめ第二保育所)を整備したことにに対し、補助金を交付しました。			
事業の実績				<ul style="list-style-type: none"> 野洲市社会福祉法人野洲慈恵会施設整備資金元利補給金交付要綱に基づき、土地取得費及び施設整備費に対し予算の範囲内において補助金を交付しました。 野洲市子育て支援環境緊急整備事業補助金交付要綱に基づき、子育て支援を行う環境を緊急に整備する事業に対し予算の範囲内で補助金を交付しました。 社会福祉法人野洲慈恵会施設整備資金元利補給金 28,629,646 円 子育て支援環境緊急整備事業費補助金 17,143,000 円 			

会計	一般会計			(単位:円)		
予算	款03 民生費	項02 児童福祉費	目06 母子父子福祉費	健康福祉部	子ども家庭課	
事業名	02 母子・父子福祉対策事業費		所管部課			
決算額	財源			内訳		
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債 一般財源
14,930,578	4,234,842	7,902,921				2,792,815

事業の目的
母子自立支援プログラム策定、高等技能訓練促進事業等諸事業により母子家庭等ひとりの親
家庭の就業・自立を促進します。

主な成果
高等技能訓練促進事業等諸事業により母子家庭等ひとりの親家庭の就業・自立の促進が図れました。

事業の実績	母子高等技能訓練促進費対象者		
給付種別	課税・非課税の別	対象世帯数	のべ対象月数
訓練促進費	課税世帯	4	72
	非課税世帯	6	40
修了一時金	課税世帯	1	-
	非課税世帯	3	-

- 報償金 72,000
- 旅費 6,860
- 需用費(消耗品費) 6,600
- 役務費(通学運送費) 27,280
- 委託料(母子・父子家庭ふれあい事業委託料) 145,000
- 補助金 福祉団体運営費補助金(母子福祉のぞみ会) 60,000
- 扶助費 母子父子家庭児童入学等支度金 325,000
- 助産施設入所措置費 785,600
- 母子生活支援施設措置費 355,238
- 母子家庭高等技能訓練促進費 13,147,000

会計	一般会計			(単位:円)		
予算	款03 民生費	項03 生活保護費	目01 生活保護給務費	健康福祉部	社会福祉課	
事業名	03 生活保護施行事務費		所管部課			
決算額	財源			内訳		
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債 一般財源
17,595,386	639,000	3,150				16,953,236

事業の目的
生活保護制度を円滑に運用するための必要な経費を支出し、適正な事務執行を図る。

主な成果
保護の適正化をはかるために必要な経費を支出することで適正な事務が図れた。

事業の実績	生活保護費支給に伴う調査・事務経費ならびに医療扶助の審査に伴う嘱託医報酬を支出した。		
嘱託医報酬	480,000		
旅費	36,760		
消耗品費	122,727		
印刷製本費	45,675		
郵便代	677,000		
医療費請求事務手数料	248,700		
委託料(診療報酬明細書点検業務等)	297,100		
回線使用料(電子シフト情報取得)	62,616		
複写機使用料	116,395		
備品購入費(面接相談員用端末機等)	163,611		
国庫負担金返還金(平成22年度分)	15,338,822		

一般会計 (単位:円)									
会計	一般会計			保健衛生費			保健衛生総務費		
予算	款04 衛生費	項01 保健衛生費	目01 健康福祉部						
事業名	02 湖南広域行政組合 (保健事業) 負担金			所管部課			健康福祉部 健康推進課		
決算額	財 源 内 訳								
	国庫支出金	県支出金	分担金	使用料	手数料	その他	市債	市債	一般財源
7,041,000									7,041,000
事業の目的	休日及び夜間における入院治療を必要とする重症患者の医療を確保するために、二次・小児救急医療診療体制の運営費を負担します。								
主な成果	湖南4市が湖南広域行政組合に事務委託し、休日及び夜間入院治療を必要とする重症患者の二次・小児救急医療診療体制に係る運営が維持できました。								
事業の実績	<p>● 湖南地域の二次・小児救急医療診療体制の運営に係る費用を負担割合が均等割 (30%) 人口割 (70%) で支出しました。</p> <p>湖南広域行政組合負担金 (二次救急運営負担金) 7,041,000</p>								

一般会計 (単位:円)																																																					
会計	一般会計			生活保護費			扶助費																																														
予算	款03 民生費	項03 生活保護費	目02 扶助費																																																		
事業名	01 生活保護費			所管部課			健康福祉部 社会福祉課																																														
決算額	財 源 内 訳																																																				
	国庫支出金	県支出金	分担金	使用料	手数料	その他	市債	市債	一般財源																																												
316,351,057	245,309,000	1,215,766							69,826,291																																												
事業の目的	生活費を支援することで、生活の安定を図り、また医療費、介護費の支出により身体の改善、維持に繋げる。さらに就労支援を行うことで自立に向けた環境を整える。																																																				
主な成果	生活費の支援することで、生活の安定を図り、また医療費や介護費の支出により心身の改善、維持に繋げることが出来た。さらに就労可能な被保護者には就労支援を行うことで、自立への繋がりを果たした。																																																				
事業の実績	<p>生活保護費受給者に保護費を支給した。 支給者 153世帯 209人 (平成24年3月31日現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活扶助</td> <td>96,880,217</td> <td>92,514,527</td> <td>90,530,931</td> </tr> <tr> <td>住宅扶助</td> <td>48,330,914</td> <td>48,712,821</td> <td>52,267,397</td> </tr> <tr> <td>教育扶助</td> <td>3,347,773</td> <td>3,135,396</td> <td>2,983,810</td> </tr> <tr> <td>介護扶助</td> <td>5,428,960</td> <td>5,260,727</td> <td>12,221,029</td> </tr> <tr> <td>医療扶助</td> <td>127,871,377</td> <td>172,176,752</td> <td>150,592,829</td> </tr> <tr> <td>出産扶助</td> <td>245,400</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>生業扶助</td> <td>2,916,627</td> <td>886,310</td> <td>846,035</td> </tr> <tr> <td>葬祭扶助</td> <td>821,990</td> <td>821,015</td> <td>783,080</td> </tr> <tr> <td>保護施設運営費及び委託費</td> <td>5,669,365</td> <td>6,623,561</td> <td>6,125,946</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>291,512,593</td> <td>330,130,609</td> <td>316,351,057</td> </tr> </tbody> </table> <p>生活保護費 316,351,057</p>									区 分	21年度	22年度	23年度	生活扶助	96,880,217	92,514,527	90,530,931	住宅扶助	48,330,914	48,712,821	52,267,397	教育扶助	3,347,773	3,135,396	2,983,810	介護扶助	5,428,960	5,260,727	12,221,029	医療扶助	127,871,377	172,176,752	150,592,829	出産扶助	245,400	0	0	生業扶助	2,916,627	886,310	846,035	葬祭扶助	821,990	821,015	783,080	保護施設運営費及び委託費	5,669,365	6,623,561	6,125,946	合 計	291,512,593	330,130,609	316,351,057
区 分	21年度	22年度	23年度																																																		
生活扶助	96,880,217	92,514,527	90,530,931																																																		
住宅扶助	48,330,914	48,712,821	52,267,397																																																		
教育扶助	3,347,773	3,135,396	2,983,810																																																		
介護扶助	5,428,960	5,260,727	12,221,029																																																		
医療扶助	127,871,377	172,176,752	150,592,829																																																		
出産扶助	245,400	0	0																																																		
生業扶助	2,916,627	886,310	846,035																																																		
葬祭扶助	821,990	821,015	783,080																																																		
保護施設運営費及び委託費	5,669,365	6,623,561	6,125,946																																																		
合 計	291,512,593	330,130,609	316,351,057																																																		

一般会計				(単位:円)			
会計	予算	款	項	目	所管部課	財源	内訳
一般会計	04 衛生費	01 保健衛生費	01 保健衛生給務費	健康福祉部	健康推進課	国庫支出金	市債
予算	03 救急医療情報システム運営負担金	01 保健衛生費	01 保健衛生給務費	健康福祉部	健康推進課	県支出金	市債
事業名	03 救急医療情報システム運営負担金	01 保健衛生費	01 保健衛生給務費	健康福祉部	健康推進課	分担金	市債
決算額						県支出金	市債
	175,000					国庫支出金	市債
						使用料	市債
						手数料	市債
						負担金	市債
						その他	市債
							一般財源
175,000							175,000
事業の目的							
地域住民が緊急時に迅速に適切な医療が受けられるよう、その医療供給に資するため、県の救急医療情報システム運営費を負担します。							
主な成果							
地域住民が緊急時に迅速に適切な医療が受けられるよう、その医療供給に資するため、県の救急医療情報システム運営費を負担しました。							
事業の実績							
県の救急医療情報システム運営費及び端末機器使用料等、人口割分で負担しました。							
滋賀県広域救急救急医療情報システム運営負担金 175,000							

一般会計				(単位:円)			
会計	予算	款	項	目	所管部課	財源	内訳
一般会計	04 衛生費	01 保健衛生費	01 保健衛生給務費	健康福祉部	健康推進課	国庫支出金	市債
予算	04 地域医療体制整備補助事業費	01 保健衛生費	01 保健衛生給務費	健康福祉部	健康推進課	県支出金	市債
事業名	04 地域医療体制整備補助事業費	01 保健衛生費	01 保健衛生給務費	健康福祉部	健康推進課	分担金	市債
決算額						国庫支出金	市債
	109,046,000					県支出金	市債
						使用料	市債
						手数料	市債
						負担金	市債
						その他	市債
							一般財源
109,046,000							109,046,000
事業の目的							
地域の中核病院の位置づけを明確にし、地域医療の充実、供給体制の整備を促進し市民の健康保持を図るため、特定医療法人社団御上会野洲病院を支援します。							
主な成果							
地域の中核病院の位置づけを明確にし、地域医療の充実、供給体制の整備を促進し市民の健康保持を図るため、特定医療法人社団御上会野洲病院を支援しました。							
事業の実績							
特定医療法人病院施設整備促進事業費補助金 70,620,000							
地域医療確保対策医療機器等整備費補助金 14,762,000							
地域医療確保対策運営助成金(二次救急医療運営助成) 10,058,000							
地域医療確保対策休日急病診療(一次救急)運営助成金 3,606,000							
地域医療医師確保助成金 10,000,000							

会計	一般会計	(単位:円)	
予算	款04 衛生費	項01 保健衛生費	目02 健康推進費
事業名	03 保健事業	所管部課	健康福祉部 健康推進課
決算額	財 源 内 訳		
	国庫支出金	県支出金	市費
		分団金 負担金	その他
23,038,147	8,213,000	2,651,130	12,174,017

事業の目的
食生活などの生活様式の変化を背景に疾病構造が変化し、生活習慣病予防が大きな課題となつています。そこで、各種がん検診や健康相談、健康教育、訪問指導等により、検診受診の進どがんの早期発見や生活習慣の改善を進めます。
また、医療に必要な血液製剤を献血により確保できるよう努めます。

主な成果
健康相談、健康教育、がん検診、訪問指導等を実施し、生活習慣が改善できるような支援に努めました。
国のがん検診推進事業活用(無料クーポン券を配布)で、子宮・乳・大腸がん検診は初回受診者増に繋がりました。
大腸がん検診は検体の提出日、提出場所を拡大するなど受診しやすい体制を整えたことで、受診者が増加しました。
各がん検診の要請密接者には保健師が受診勧奨の訪問を行うことで、精密検査受診率95%以上を維持できました。
献血に対する理解と協力が得られました。

事業の実績

健康手帳の交付(表1)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
40~74歳	1059	450	380

健康教育(表2)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
集団健康教育	(9) 245	(17) 265	(11) 265
一般	(4) 78	(13) 142	(7) 142
重点	(6) 167	(4) 123	(4) 123
個別健康教育	(60) 12	(125) 25	(18) 18
喫煙	(60) 12	(125) 25	(18) 18

健康相談(表3)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
一般	(112) 631	(132) 701	(111) 940
重点	(18) 19	(19) 21	(47) 52
合計	(130) 650	(151) 722	(158) 992

事業の実績

健康診査(表4-1)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
生活習慣病検診 ※	65	31	42
成人	8	12	28
肝状ウイルス検診	63	15	12
成人	10	15	11
成人顔面腫瘍検診			

※H20年度から制癌薬により当健診対象者は医療保険に加入していない人や99歳以下の若年者

健康診査(表4-2)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
胃がん	532	545	596
内臓検	28	46	62(1)
大腸がん	685	715	1220
内臓検	56(2)	45(1)	76
乳がん	180	193	163
マンモグラフィ併	254	331	269
用	361	511	316
子宮がん	119(2)	108(7)	88(1)
内臓検	1439	1310	1081
集団	189	182	156
内臓検	18	18(1)	19(2)

0 がん検診数

要指導者訪問指導(表5)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
要指導者	150	135	195
要指導者	150	135	195

献血実施結果(表6)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
200cc	11	4	13
400cc	120	126	58
成 分	153	138	46
合 計	284	268	117

- 医師報酬 110,000
- 保健事業専門職員賃金 251,050
- 各種検診等消耗品 238,121
- 健康診査・がんクーポン券等印刷 565,745
- 郵便料(クーポン券等各種検診の個人通知) 1,513,775
- 胃がん検診委託料 2,503,200
- 大腸がん検診委託料 8,617,960
- 子宮頸がん検診委託料 2,349,984
- 乳がん検診委託料(40歳~49歳) 2,779,623
- 乳がん検診委託料(50歳以上) 52,899
- 顔面腫瘍検診委託料 236,678
- 生活習慣病健康診査委託料 367,764
- 国庫負担金(女性特有のがん検診推進事業)返還(1~22実績による) 361,000

会計	一般会計		(単位:円)	
予算	04 衛生費	項01 保健衛生費	目 02 健康推進費	
事業名	04 母子保健事業費	所管部課	健康福祉部 健康推進課	
決算額	財 源		内 訳	
	国庫支出金	県支出金	使用料 手数料	その他
46,020,459	7,198,000		200,000	38,622,459

事業の目的
 母子の健康保持増進と次世代を担う子どものごやか育成と発達を促します。
 ・妊産婦・乳幼児の異常の早期発見、疾病予防と健康の保持増進を図ります。
 ・虐待に繋がる不適切な養育環境の把握と支援体制の連携を強化します。
 ・主体的に子育てがてきえる保護者の育児力の向上を図ります。

主な成果
 ・妊産婦・乳幼児健診等一貫性のある事業展開に努め、虐待に繋がる不適切な養育環境の把握と支援体制の連携強化を図ることができました。
 ・妊婦健診公費負担は検査項目追加で増額し、医療保険並みの助成維持に努めました。(1人当たり74,390円)
 ・特定不妊治療費助成は近年の不妊治療技術の進歩等を「務まろ、23年度から1年目は年3回 上限15万円に拡充し、負担の軽減を図りました。

事業の実績	
母子手帳交付 (表1)	面接相談を併せて延数 人 平成21年度 549 平成22年度 531 平成23年度 539
妊婦健診 (表2)	妊婦健診公費負担 1人当たり74,390円 人 平成21年度 6900 平成22年度 6378 平成23年度 6672
妊婦健診受診料の交付	H19年度まで:1人あたり2枚(35歳以上は3枚) H20年度:1人あたり10枚(一枚2500円) H21年度:1人あたり14枚(60,500円) H22年度:1人あたり基本券14枚(26,030円)と、6種9枚の検査券(43,970円) 計70,000円

乳幼児健診 (表3)	人・%		
平成21年度	平成22年度	平成23年度	
受診率	受診率	受診率	
506 97.1	533 98.5	521 98.3	
4ヶ月児健診	510 96.4	542 97.1	510 96.6
10ヶ月児健診	499 96.0	487 96.9	554 97.9
1歳6ヶ月児健診	490 96.5	495 96.3	490 97.0
2歳6ヶ月児健診	475 97.1	475 92.8	501 95.8
3歳6ヶ月児健診			

事業の実績	
母子保健相談 (表4)	人 平成21年度 1295 平成22年度 1511 平成23年度 2856
育児相談	126 124 134
発達相談	166 177 180
妊産婦個別困窮相談	10 11 7

母子集団指導 (表5)	人 平成21年度 47 89 71 159 59 146		
参加者	延数	参加者	延数
136 136	126 126	105 105	106
出席準備教室	128 318	138 361	126 316
乳児育児教室(すくすく)	190 190	232 232	216 216
子どもの健康づくり教室	47 89	71 159	59 146
マタニティサロン			

訪問指導 (表6)	人 平成21年度 20 31 41
妊産婦	170 121 115
新生児	272 315 381
乳児	75 21 28
幼児	

特定不妊治療費助成事業 (表7)	人 平成21年度 33 30 30
申請者数	1回目 24 20 20
2回目	9 10 9
3回目	- - 1
内訳	

- ・医師報酬
 - ・保健事業専門購買金
 - ・母子保健消耗品
 - ・妊婦健診等業務委託料
 - ・特定不妊治療助成金
- 3,168,000
 4,273,250
 293,448
 36,652,375
 1,331,511

会計		一般会計		(単位:円)	
予算	歌04 衛生費	項01 保健衛生費	目102 健康推進費	健康推進課	健康推進課
事業名	05 健康づくりの事業費	所管部課	健康福祉部	健康推進課	健康推進課
決算額	財源内訳		健康推進課		
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	市債 一般財源
1,560,029					1,560,029

事業の目的
市の「ほほえみやす21健康プラン」や「食育推進計画」に基づき、市民と協働しながら健康づくりを推進します。

主な成果
・健康を考える会は地域で健康を意識し実践できる市民の裾野を広げる取り組みとなってきました。
・地域の中でリーダーとして活動できるグループや団体の育成・支援に努めました。
・市独自の健康テーマ別チラシ媒体をプラン推進委員会で作成し、つどい等事業に活用できました。
・食育推進委員会の関係団体と協働し、市内イベント等で食育推進と計画の周知に努めました。

事業の実績		ほほえみやす21健康プラン推進事業(表1)					
推進委員会 前会	健康を考える会	平成21年度		平成22年度		平成23年度	
		実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数
2	17	1	13	2	23	2	23
10	95	9	75	8	51	8	51
39	292	46	326	45	383	45	383
啓発事業 (市広報)		毎月1日号掲載		毎月1日号掲載		毎月1日号掲載	
ヘルスのつどい		お元気ですか保健師です		健康推進課だより		健康推進課だより	
健康を考える会 リーダー研修会		1回 239人		1回 189人		1回 230人	
		1回 55人		1回 82人		1回 82人	

事業の実績		健康推進委員養成講座(年4.0時間)(表2)			
年度	受講者数 修了者数	平成21年度		平成22年度	
		11	7	7	8
次年度協議会入会者数		10	6	7	7

事業の実績		健康推進連絡協議会(表3)			
年度	健康推進員 内男性	平成21年度		平成22年度	
		89	87	84	84
		4	4	4	4

健康推進連絡協議会(健康推進員)出動延べ人数(表4)			
年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
母子保健関係事業	76	69	70
健康推進等関係事業	222	150	149

食育推進委員会(表5)		平成21年度				平成22年度				平成23年度			
推進委員会 部会		実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数	実施回数	参加者数
		2	28	2	30	2	52	12	83	7	94		

- ・市産報酬
 - ・健康づくり事業専門職員賃金
 - ・健康推進委員連絡協議会活動報酬費
 - ・ほほえみやす21健康プラン推進委員報酬費
 - ・食育推進委員謝礼
 - ・健康を考える会謝礼
 - ・委員通知等郵便代
 - ・消耗品
- 960,000
17,850
252,000
57,000
75,000
132,300
21,130
44,749

一般会計			(単位：円)		
会計	予算	実績	科目	健康推進費	健康推進費
予算	06	06	健康推進事業費	健康福祉部	健康推進課
事業名	健康福祉部 健康推進課				
決算額	国庫支出金		財源内訳		
	県支出金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
1,581,198			209,400		765,340
事業の目的					
・地域の医療、保健、福祉事業の円滑な推進を図ります。					
主な成果					
<ul style="list-style-type: none"> 地域において健康づくりや保健事業を行っている各種団体等に対し、補助、負担金を交付し、地域保健活動の推進を図れるよう努めました。 現任保健師が研修会で学んだ内容を、地域保健活動に生かせるよう努めました。 					
事業の実績					
<ul style="list-style-type: none"> 地域において健康づくりや保健事業を行っている各種団体等に対する補助、負担金等に係る費用を支出しました。 					
<ul style="list-style-type: none"> 健康推進消費品費 45,240 医師会委託料 815,000 歯科休日診療等負担金 34,000 精神障害者患者家族会補助金 20,000 保健師研修会負担金 59,500 					

一般会計			(単位：円)																										
会計	予算	実績	科目	健康推進費	健康推進費																								
予算	04	04	衛生費	健康福祉部	健康推進課																								
事業名	健康福祉部 健康推進課																												
決算額	国庫支出金		財源内訳																										
	県支出金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源																								
1,581,198			535,000		1,046,198																								
事業の目的																													
<p>精神疾患や精神障害に対する地域社会の偏見は根強いものが残り、精神障害者が安心して日常生活を送れるよう、障害者自立支援法に基づく医療や福祉サービス利用等関係機関と連携しながら支援します。また、自殺予防対策を推進します。</p>																													
主な成果																													
<ul style="list-style-type: none"> 障害者自立支援法に基づく医療や福祉サービスについて、また精神保健福祉手帳の利用に関する相談や支援に努めました。 自殺対策強化事業基金を活用し、自殺予防に関する学習会の開催や心の健康に関する随時相談等の実施により自殺予防対策が推進できました。 市内就労支援事業所2箇所の信地等の補助を維持し、精神障がい者の日常生活の自立と社会復帰の支援に繋がるよう努めました。 																													
事業の実績																													
<ul style="list-style-type: none"> 障害者自立支援医療や精神保健福祉手帳の発行手続き事務や自殺予防対策事業に係る費用を支出しました。 																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自立支援医療制度 利用者数</td> <td>532</td> <td>604</td> <td>727</td> </tr> <tr> <td>精神保健福祉手帳 交付者数</td> <td>223</td> <td>249</td> <td>281</td> </tr> <tr> <td>ワーカー検討会 利用者数 (A)</td> <td>124</td> <td>136</td> <td>93</td> </tr> <tr> <td>家庭訪問 利用者数 (B)</td> <td>122</td> <td>130</td> <td>129</td> </tr> <tr> <td>自殺対策研修会 回数を増加回数</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table>							平成21年度	平成22年度	平成23年度	自立支援医療制度 利用者数	532	604	727	精神保健福祉手帳 交付者数	223	249	281	ワーカー検討会 利用者数 (A)	124	136	93	家庭訪問 利用者数 (B)	122	130	129	自殺対策研修会 回数を増加回数	1	2	6
	平成21年度	平成22年度	平成23年度																										
自立支援医療制度 利用者数	532	604	727																										
精神保健福祉手帳 交付者数	223	249	281																										
ワーカー検討会 利用者数 (A)	124	136	93																										
家庭訪問 利用者数 (B)	122	130	129																										
自殺対策研修会 回数を増加回数	1	2	6																										
<ul style="list-style-type: none"> 自殺予防講習会講師謝礼等 100,000 消耗品費(精神福祉手引き等) 63,721 郵便代 47,627 心の健康相談相談員報酬・賃金 369,850 精神障がい者共同作業所用地等賃料補助金 1,000,000 																													

(単位：円)

合計		一般会計		目	
予算	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 健康推進費
事業名	08 後期高齢者医療健康診査事業費	所管部課	健康福祉部	健康福祉部	保険年金課
決算額		財源内訳			
20,517,381	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	その他	市原
				16,470,572	一般財源
事業の目的		後期高齢者に対して生活習慣病の早期発見を目的とした健康診査を保険者（滋賀県後期高齢者医療広域連合）から受託し実施します。			

主な成果
後期高齢者医療被保険者に対して、滋賀県後期高齢者医療広域連合からの受託事業として高齢者健康診査を実施しました。
国及び広域連合が定める健康診査の自己負担金分については、市が全額負担しました。

事業の実績
老人健康診査に係る費用を支出しました。
老人健康診査受診件数 2,323 人
平成23年度

- 健康診査資料印刷代等 30,300
- 健康診査関係郵送料 326,501
- 健康診査関係送料 619,968
- 健康診査委託料 19,370,745

(単位：円)

合計		一般会計		目	
予算	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 予防費
事業名	01 予防接種事業費	所管部課	健康福祉部	健康福祉部	健康推進課
決算額		財源内訳			
150,306,144	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	その他	市原
	30,563,000			12,759,400	一般財源
事業の目的		予防接種の普及促進を図り、疾病の発生と蔓延を予防します。			

主な成果
乳幼児、及び高齢者を対象に、定期予防接種を実施し、集団時、地域的な流行の予防あるいは個別疾患の予防に努めました。
平成17年度から接種を差し控えていた日本脳炎予防接種は新ワクチンの導入により、平成23年度から3歳児および8歳児、9歳児について積極的接種勧奨を図り、接種率が向上しました。
任意接種の子宮頸がん、肺炎球菌、ヒブワクチンは自己負担1割で接種できるよう努めました。
なお、生活保護・市民病非課税世帯は費用免除し、負担軽減に努めました。

事業の実績
医療機関委託で実施した個別予防接種やBCG等集団接種に係る費用を支出しました。

予防接種実績

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
水痘	950	1,109	973
BCG	509	541	518
三種混合	2,072	2,170	2,168
二種混合	454	479	458
乳幼児	0	0	0
1期 (1～2歳未満)	514	510	544
2期 (小学校教育前1年)	456	502	472
3期 (中学1年)	424	435	444
4期 (高校3年)	357	389	471
麻しん	0	0	1
3・4期	0	3	0
1・2期	0	0	0
3・4期	4	5	6
日本脳炎	864	2,933	3,617
高齢者インフルエンザ	4,672	5,475	5,282
65歳以上			
小児用肺炎球菌ワクチン	314	314	2,082
乳幼児			
ヒブワクチン	252	252	1,715
乳幼児			
子宮頸がんワクチン	545	545	1,800
中1～高1女子			

事業の実績

- ・予防接種医師報酬 924,000
- ・予防接種医療材料費 1,869,142
- ・MR混合予防接種委託料 18,906,700
- ・三種混合予防接種委託料 11,904,551
- ・二種混合予防接種委託料 2,082,068
- ・日本脳炎予防接種委託料 24,781,680
- ・インフルエンザ予防接種委託料 21,518,868
- ・子宮頸がんワクチン予防接種委託料 28,680,200
- ・ヒブワクチン予防接種委託料 15,181,180
- ・小児用肺炎球菌ワクチン予防接種委託料 23,457,894

(単位：円)

会計	一般会計		目	03	予防費																	
予算	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費																
事業名	02	結核予防事業費	所管部課	健康福祉部 健康推進課																		
決算額	財 源 内 訳																					
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債																
11,186,250						11,186,250																
事業の目的																						
・結核予防法に基づき、結核に対する正しい知識の普及と検診による結核の早期発見と早期治療により感染拡大と重症化予防を図ります。																						
主な成果																						
・結核に対する正しい知識の普及と検診による結核の早期発見と早期治療により結核の感染を予防するよう努めました。																						
事業の実績																						
40歳以上の市民を対象に医療機関委託で実施した結核検診（胸部レントゲン）に係る費用を支出しました。																						
結核検診（胸部レントゲン）受診結果																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受診者数</td> <td>6189</td> <td>4827</td> <td>6368</td> </tr> <tr> <td>要精密検査</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>要医療</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> 〇 内65歳以上								平成21年度	平成22年度	平成23年度	受診者数	6189	4827	6368	要精密検査	0	0	0	要医療	0	0	0
	平成21年度	平成22年度	平成23年度																			
受診者数	6189	4827	6368																			
要精密検査	0	0	0																			
要医療	0	0	0																			
・結核検診委託料 11,186,250																						

一般会計			(単位：円)		
会計	科目	項目	目	目	目
予算	04 衛生費	項01 保衛衛生費	目04 環境衛生費		
事業名	01 環境衛生事業費		環境経済部 環境課		
財源内訳					
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
2,575,342	138,000	82,000		1,679,000	
					676,342
事業の目的					
<ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道等が設置できない住宅地に対して、補助を行うことにより浄化槽の設置を促し、公共下水道の水質保全を図ります。 ・犬の所有等に対して、畜犬登録・狂犬病予防注射及び適正飼育の啓発を図ることにより、犬の適正管理と狂犬病の予防を図ります。 					
主な成果					
<ul style="list-style-type: none"> ・八木町等で公共下水道等が設置できない住宅1軒に対して、補助を行うことにより浄化槽の設置を促し、公共下水道の水質保全を図りました。 ・犬の所有等に対して、畜犬登録・狂犬病予防注射及び適正飼育の啓発を図ることにより、犬の適正管理と狂犬病の予防を図りました。 					
事業の目標					
<ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽設置設備 ・八木町等で公共下水道等が設置できない住宅1軒に対して、補助を行うことにより浄化槽の設置を促しました。また、補助を行った浄化槽について、適正に維持管理が行われているかを確認するため、放流水の検査を行いました。 ・浄化槽放流水検査負担金 20,500 ・合併浄化槽設置修繕事業補助金 414,000 					
畜犬管理					
<ul style="list-style-type: none"> ・飼い犬等を適正に管理されるよう啓発を行うとともに、登録及び狂犬病予防注射の実施を行いました。 					
畜犬登録及び狂犬病予防注射回数					
区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度		
登録回数	3,318	3,318	3,293		
注射回数	2,196	2,156	2,064		
<ul style="list-style-type: none"> ・公用車燃料費 300,314 ・狂犬病予防注射受付票等郵便代 185,235 ・犬登録管理システム保守委託料 63,000 ・犬の登録手数料及び狂犬病予防注射消費交付手数料徴収事務委託金 505,216 ・公用車リース料 558,180 ・複写機使用料 238,000 ・滋賀県畜産物適正管理協議会費 19,000 ・美しい湖国をつくる会会費 5,000 					

一般会計			(単位：円)		
会計	科目	項目	目	目	目
予算	04 衛生費	項01 保衛衛生費	目04 環境衛生費		
事業名	02 守山野洲行政事務組合負担金		環境経済部 環境課		
財源内訳					
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
83,105,000					
事業の目的					
<ul style="list-style-type: none"> ・「野洲川流域」の人生の終焉にふさわしい施設として、地域の環境保全協定を遵守する中、人生の終焉にふさわしい施設として遺族の方々の悲しみを少しでも和らげるよう、明るくやさしきのある施設として管理運営を行います。 					
主な成果					
<ul style="list-style-type: none"> ・「野洲川流域」の人生の終焉にふさわしい施設として、適正な維持管理が行われ、昨年度比103.54%の利用率となりました。 					
事業の目標					
<ul style="list-style-type: none"> ・守山野洲行政事務組合負担金 ・守山市及び野洲市で構成する守山野洲行政事務組合運営及び施設整備経費を負担しました。なお、平成14年度から野洲川流域を、平成20年度から葬祭場の業務を開始しています。 					
火葬件数	区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	一般火葬	984	1,007	1,066	
	その他火葬(死体等)	159	45	37	
	動物受入	632	644	653	
	計	1,775	1,696	1,756	
式場利用件数	区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	式場1	70	104	89	
	式場2	85	102	108	
	計	155	206	197	
<ul style="list-style-type: none"> ・守山野洲行政事務組合運営負担金 17,577,000 ・守山野洲行政事務組合建設負担金 65,528,000 					

会計 一般会計 (単位:円)			
予算	款 04 衛生費	項 02 環境保全費	目 01 環境保全対策費
事業名	03 環境基本計画普及事業費		環境経済部 環境課
財源内訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
2,324,525			2,034,000
事業の目的	費用料 手数料	その他	市債 一般財源
環境基本計画に定める将来像の実現のため、市民・事業者・行政の協働による環境保全の取組みを 実施します。 またそのためのよりよい手法を検討するため、基本計画の中間見直しを実施します。			290,525
主な成果			
市民参加による環境基本計画の推進組織（環境基本計画推進会議「水と緑・安心の野洲」）への 支援を行い、19件のプロジェクト活動について取組みの定着化を図りました。 また、計画の中間年を迎えることから、平成24年度にかけて中間見直しを実施する中で、前期5 年間の成果と課題を検証しました。			
事業の実績			
環境基本計画の普及 計画に定める市民・事業者との協働プロジェクト推進のための支援を実施しました。			
環境基本計画のプロジェクト稼働数及び啓発イベント等参加人数			
年度	プロジェクト稼働数	啓発イベント参加人数	
平成21年度	15件	3,888人	
平成22年度	16件	3,692人	
平成23年度	19件	4,060人	
環境基本計画検討委員会 委員謝礼 114,000			
事業者環境保全推進事業委託業務 497,910			
複写機使用料 134,080			
環境基本計画推進事業補助金 1,582,000			

会計 一般会計 (単位:円)			
予算	款 04 衛生費	項 02 環境保全費	目 01 環境保全対策費
事業名	04 環境保全対策事業費		環境経済部 環境課
財源内訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
1,794,811			1,794,811
事業の目的	費用料 手数料	その他	市債 一般財源
市内の環境状況を把握するため、環境測定を実施します。 油流出事故等の環境汚染に迅速に対応します。 野洲市生活環境を守り育てる条例の適正に施行し、市民の生活環境を守ります。			
主な成果			
計画通り環境測定を実施し、市内の環境状況の把握ができました。 油流出事故等の水質汚濁は年間12件発生しましたが、適正な対応に努めました。 野洲市生活環境を守り育てる条例に基づき、環境保全協定の新規締結、緑化指導及び事前協議を完 施しました。			
事業の実績			
環境測定の内容			
環境測定の結果はホームページで公開したほか、環境報告書にまとめました。			
・河川水質調査（生活環境項目、有害物質） 462,000			
・大気環境、大気中アスベスト（石綿）調査 498,750			
・一般飲料水水質調査 33,180			
・工場・事業所排ガス中ダイオキシン類調査 88,200			
・大気調査 49,350			
・道路交通にともなう騒音・振動調査 147,000			
・土壌中ダイオキシン類調査 63,000			
・地下水モニタリング調査（重金属除却） 95,996			
・緊急調査（工場排水、地下水、土壌等） 91,924			
合計 1,529,400			
公害・苦情受付処理内容			
市民等から公害苦情があれば迅速かつ的確な処理を旨に対応しました。			
・水質汚濁 12件（うち油流出5件）			
・大気汚染 26件（うち廃棄物野外焼却20件）			
・騒音 6件（工場、素材置場、鉄道等）			
・悪臭 5件（農作業の堆肥、工場等）			
・その他 44件（空き地雑草、ペット缶等）			
合計 93件			
油流出等環境事故対応機材（オイル吸着マット、ACライト等） 101,115			
騒音・振動・水質調査用備品、試薬類 19,190			
野洲市生活環境を守り育てる条例の施行			
・環境保全協定の新規締結として29工場・事業所と締結しました。			
・緑化指導を13件の開発、事業所（新・増・改築等）に行いました。			
・事前協議を11工場・事業所の開発・増改築時に行い環境保全を図りました。			
・塵立防止の調査を14件の開発等土砂塵立ち抑止に指導し、新たな環境汚染がないことを確 認しました。			

(単位：円)

一般会計			
会計	予算	款04 衛生費	目01 環境保全対策費
事業名	05 地球温暖化対策事業費	所管部課	環境経済部 環境課
財源内訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
12,556,920	11,825,000		
		使用料 手数料	その他
			市債
			一般財源
			731,920

事業の目的
地球規模の環境保全を図るため、再生可能エネルギーの導入促進や省エネルギーの推進など、温暖化対策を実施します。

主な成果
家庭部門の省エネルギー及び再生可能エネルギーの普及促進のため、住宅の断熱化及び太陽光発電設備又は高効率給湯器の設置に対し、一定の補助を行いました。市内13カ所の回収拠点で、廃食油（使用済みてんぷら油）の回収を行いました。回収した廃食油は精製業者に引き渡し、BDF（バイオディーゼルの燃料）として資源化しました。

事業の実績
エコハウス普及促進補助金
地域グリーンニューエネルギー基金を活用し、住宅の断熱化及び太陽光発電設備又は高効率給湯器の設置に対し、一定の補助を行いました。

エコハウス普及促進補助金の補助実績

年度	断熱化	太陽光発電	高効率給湯器
平成21年度	20件	11件	15件
平成22年度	14件	9件	10件
平成23年度	39件	33件	33件
出力合計	1518.96kW	422件	

市内の住宅用太陽光発電システム設置数
(平成10年度以降の補助事業実績累計)

・エコハウス普及促進補助金
11,825,000

廃食油の資源化促進
廃食油（使用済みてんぷら油）の回収を行い、BDFとして資源化しました。またBDFの普及啓発のため、BDFを利用した公用トラックを市民団体等が実施する環境保全活動へ貸出しを行いました。

使用済みてんぷら油回収状況とBDF使用量

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
回収量	3,623kg	3,750kg	3,802kg
BDF使用量	800kg	1,000kg	800kg

・使用済みてんぷら油回収・廃食油委託
・エコハウス推進維持管理経費
(燃料・BDF代・修繕料・車検手数料・保険料・税金)
208,932
396,361

(単位：円)

一般会計			
会計	予算	款04 衛生費	目01 環境保全対策費
事業名	03 湖南広域行政組合（衛生事業）負担金	所管部課	環境経済部 環境課
財源内訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
85,929,000			
		使用料 手数料	その他
			市債
			一般財源
			85,929,000

事業の目的
環境衛生センター（汚泥再生処理センター）を適正に運用することで、し尿と浄化槽汚泥を処理し、清潔で健康的な生活環境を維持するとともに、琵琶湖を始めとした水質保全を図ります。

主な成果
環境衛生センターが適正に運用され、し尿処理を衛生的かつ効率的に処理されました。

事業の実績
湖南4市で構成し、し尿処理を衛生的かつ効率的に処理する為の環境衛生センターの運営と施設の維持管理経費を負担しました。

・運営負担金
・施設更新事業負担金
32,866,000
53,063,000

会計		一般会計		(単位：円)	
予算	款04 衛生費	項03 清掃費	目02 廃棄処理費		
事業名	01 廃棄処理費		所管部課	環境経済部 環境課	
決算額		財源内訳			
	国庫支出金	県支出金	分租金 負担金	雇用料 手数料	その他
	1,238,300	1,238,300		74,127,030	102,468,564
322,001,114					236,289,220
事業の目的					

市内で発生する一般廃棄物(ごみ)について、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処理するため、適正かつ効率的に収集・運搬を行い、快適な市民生活を支えます。県下一斉清掃や美化推進地域の清掃等を実施することにより、生活環境の保全を図ります。効果的な不法投棄対策を実施し、新たな不法投棄の防止を図ります。

主な成果

- 市内で発生する一般廃棄物(ごみ)について、適正に処理するため、業者に委託し、適正かつ効率的に収集・運搬を行い、快適な市民生活を支えました。
- 県下一斉清掃や美化推進地域の清掃等の実施により、生活環境の保全につながりました。
- 効果的な不法投棄対策を実施し、新たな不法投棄の防止につながりました。

事業の実績		単位：t	
一般廃棄物処理		平成21年度	平成22年度
家庭系収集ごみ排出量	区分		
	燃えるごみ	6,866	6,736
	燃えないごみ	580	589
	粗大ごみ	297	279
	空きビン	325	327
	空き缶・金属類	133	135
	ペットボトル	138	144
	7が切容器類	385	397
	乾電池	10	9
	古紙	612	546
	古布	112	117
	計	9,458	9,288

・廃棄物不法投棄監視員謝礼 840,000

・家庭系指定ごみ袋代(燃えるごみ用大型等) 11,393,236

・事業系指定ごみ袋代 2,385,390

・ごみ袋販売等委託手数料 3,855,713

・湖岸美化推進地域清掃等委託料 2,118,000

・ごみ収集等委託料 294,014,300

・クリーンパトロール隊等委託料 2,109,373

・犬猫死骸処理委託料 1,398,600

・県下一斉清掃交付金 1,406,000

生ごみ減量化推進補助金交付件数 ※平成22年度から電気式は対象外 (台)

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度
コンポスト式	39	28	17
電気式	28	28	17
合計	67	28	17

・生ごみ減量化推進補助金 39,800

会計		一般会計		(単位：円)	
予算	款04 衛生費	項03 清掃費	目03 し尿処理費		
事業名	01 し尿処理費		所管部課	環境経済部 環境課	
決算額		財源内訳			
	国庫支出金	県支出金	分租金 負担金	雇用料 手数料	その他
	47,331,900		16,441,425		
事業の目的					

・し尿の収集及び運搬について、適正かつ計画的に収集運搬を行うことで、快適な市民生活を支えます。

主な成果

- 必要とされる一般家庭等のし尿の収集及び運搬について、適正かつ計画的に収集運搬を行い、快適な市民生活を支えました。

事業の実績		単位：回	
し尿収集運搬		平成21年度	平成22年度
し尿収集運搬	区分		
	し尿回収回数	3,890	3,828
	し尿収集量(k)	1,387	1,325

・し尿の収集運搬業務を市内専門業者の2社に委託し、「湖南広域行政組合環境衛生センター」に運搬を行い、し尿の衛生的な処理に努め、快適な市民生活を支えました。

し尿回収の件数等

平成23年度 47,331,900

会計				一般会計			
予算	04 衛生費	項 03 清掃費	目 04 廃棄処理施設費	予算	04 衛生費	項 03 清掃費	目 04 廃棄処理施設費
事業名	03 クリーンセンター管理運営費		所管部課	事業名	04 中間処理施設費		所管部課
決算額				財 源 内 訳			
3,052,019				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料
事業の目的				その他			
施設の運営を円滑に図るため、施設全般に係る事務処理を行います。				市債			
				一般財源			
				3,052,019			

野洲クリーンセンターの事務的経費をはじめ、センター内の各種設備に係る電気点検、消防点検及び清掃委託業務のほか、公用車の維持管理など、センター全般の適正な管理運営を行いました。

事業の実績			
市一般廃棄物処理施設へのごみ搬入量			
区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度
可燃ごみ	9,931	10,037	9,966
粗大ごみ	688	814	690
不燃ごみ	612	611	621
ハケ物等	140	140	145
アಳ物等	401	385	397
乾電池	9	10	9
匯立ごみ	332	967	412
計	12,113	12,964	12,240

※可燃ごみ～乾電池は、野洲クリーンセンターに搬入
※匯立ごみは、運池の里第二処分場に搬入

野洲(運営協議会委員)			
報酬	60,000		
事務用品、ガソリン代、車検代等	469,105		
郵便料金、電話代、集金手数料等	436,747		
整備委託、消防・電気設備点検等	1,141,350		
公用車、複写機リース代等	917,077		
公用車運賃税	7,600		

会計				一般会計			
予算	04 衛生費	項 03 清掃費	目 04 廃棄処理施設費	予算	04 衛生費	項 03 清掃費	目 04 廃棄処理施設費
事業名	04 中間処理施設費		所管部課	事業名	04 中間処理施設費		所管部課
決算額				財 源 内 訳			
347,407,087				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料
事業の目的				その他			
中間処理施設である焼却処理施設及び粗大ごみ処理施設において、燃えるごみ、燃えないごみ及び粗大ごみを適正に処理します。				市債			
				288,078,017			

野洲クリーンセンターの焼却処理施設及び粗大ごみ処理施設において、燃えるごみ、燃えないごみ及び粗大ごみを適正に処理しました。焼却処理量は、災害ごみ(琵琶湖ヨシ、水草等)約450tの搬入により増加したものの、適正処理ができました。

焼却処理及び焼却処理に必要となる各種薬剤の購入、施設の維持補修、清掃点検委託等を委託する等にも、排ガス中のダイオキシン類等公害監視のための測定分析等を行い、公害発生防止対策に万全を期し、周辺環境の保全に努めました。

事業の実績			
中間処理量(市施設搬入分)			
区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度
焼却処理	11,039	11,299	11,147
(可燃ごみ)	(9,916)	(10,024)	(9,956)
(不燃ごみ)	(999)	(1,134)	(1,037)
(雑物類)	(124)	(141)	(155)
破砕処理	1,300	1,425	1,310
(燃焼不燃)	(999)	(1,134)	(1,037)
(燃焼不燃)	(78)	(77)	(75)
(燃焼不燃)	(223)	(214)	(198)
中間処理計	12,339	12,724	12,457

臨時職員賃金(1人分) 927,342
 一般廃棄物処理施設地球活性化奨励金(大原原自治会) 2,500,000
 排ガス・灰処理用薬剤費等消耗品費 7,847,129
 焼却処理施設用燃料油代等 1,477,155
 電気料金(工用用)、水道料金 28,443,891
 各種施設全般・緊急・軽微な修繕材料 4,424,805
 ダイオキシン類、各種環境測定分析委託 5,145,840
 施設運転管理委託(焼却・粗大) 151,880,400
 公害監視計測メンテナンス業務委託 5,050,500
 焼却区画清掃機点検委託等 5,252,100
 焼却処理施設設計委託備点検委託等 5,034,175
 焼却処理施設定期修繕工事 110,668,150
 粗大ごみ処理施設定期修繕工事 17,850,000
 補修工費用資材等 535,500
 公害健康被害補償汚染負荷監視費 357,800

会計 一般会計 (単位:円)			
予算	款04 衛生費	項03 清掃費	目04 塵芥処理施設費
事業名	05 再資源化施設費		環境経済部野洲クリーンセンター
決算額	財源内訳		
	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金
30,843,291		14,922,650	15,920,641

事業の目的
 ペットボトル及びプラスチック容器包装をリサイクル法に基づき、再商品化(リサイクル)を行います。
 また、破砕鉄分や直融資源紙類の資源化を行います。

主な成果
 搬入廃棄物の資源化を推進するため、ペットボトル及びプラスチック容器包装類の圧縮・梱包に加え、破砕鉄分及び直融資源紙類を選別し、それぞれ資源化・搬出を行いました。
 クリーンセンターでの手選別により、ペットボトル及びプラスチック容器包装類の引渡し品の品質は良好な状態を維持しており、どちらも県の指定法人(財団法人日本容器包装リサイクル協会)に引き渡し、それぞれ再商品化(リサイクル)しました。

事業の要綱			
資源化量(市施設搬入分) (単位: t)			
区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度
資源化	656	611	597
(内) 紙類	(125)	(125)	(130)
プラスチック	(292)	(259)	(257)
(内) 破砕鉄分	(223)	(214)	(198)
(内) 資源紙類	(15)	(13)	(11)
(内) 他	-	-	(1)

- 資源梱包用袋、P.P/P.V.D.等消耗品費 605,893
- ペットボトル減容機修繕料 383,250
- 施設運転管理委託(資源化施設) 27,631,800
- 資源運搬委託(破砕鉄分、直融資源紙類) 922,380
- プラスチック容器包装類再商品化委託 123,968
- プラスチック減容機定期修繕工事 1,176,000

会計 一般会計 (単位:円)			
予算	款04 衛生費	項03 清掃費	目04 塵芥処理施設費
事業名	05 廃棄物最終処分場費		環境経済部野洲クリーンセンター
決算額	財源内訳		
	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金
63,761,261		1,126,220	62,635,041

事業の目的
 蓮池の里第二処分場において、家庭から出る土砂瓦礫等及び破砕処理後の破砕不燃分を埋立処分し、埋立処分からの浸出水処理を行います。
 埋立終了した蓮池の里処分場を適正に管理するとともに、蓮池の里多目的公園の維持管理を行います。
 焼却灰及び処理灰等を大阪湾広域廃棄物埋立処分場において適正に処理します。

主な成果
 蓮池の里第二処分場では、市内から排出される瓦礫系の土砂瓦礫、県下一斉清掃ヘドロ類及びクリーンセンターからの破砕不燃分を適正に埋立処分しました。
 蓮池の里処分場は、埋立終了後の管理を行いながら、現在多目的公園として利用しており、グラウンドゴルフ場においては、延べ3万人を超える利用者がありました。
 商処分場とも、公害発生防止に重点を置き、景観及び周辺環境の保全について適正な施設管理に努めました。焼却灰及び処理灰等は、大阪湾広域廃棄物埋立処分場において適正に処理しました。

事業の要綱			
資源化量(市及び大阪湾施設搬入分) (単位: t)			
区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度
埋立埋立	410	1,044	487
(内) 他	(332)	(967)	(412)
(内) 不燃	(78)	(77)	(75)
大阪湾埋立	1,835	1,823	1,812
(内) 焼却灰	(1,535)	(1,527)	(1,509)
(内) 処理灰	(291)	(286)	(294)
(内) 他	(9)	(10)	(9)
処分委託	2,245	2,867	2,299

- 臨時職員賃金(2名) 3,441,784
- 一般廃棄物処理施設地球環境活性化課助成金(須原自治会他5自治会) 4,000,000
- 排水処理用薬剤、事務消耗品等 538,767
- 電気料金、水道料金(排水処理・公園・事務所) 2,923,351
- 排水処理施設等修繕料 3,471,381
- ダイオキシン類、各種環境測定分析委託 4,389,000
- 蓮池の里処分場安定化調査委託 1,953,000
- 蓮池の埋立処分場公園管理委託 6,470,000
- 大阪湾埋立処分場委託 19,394,739
- 排水処理施設機能点検委託 4,405,800
- 大阪湾埋立処分場委託 1,003,000
- 大阪湾広域廃棄物埋立処分場建設負担金等 897,000

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳	
予算	04	衛生費	03	清掃費	04	盛子処理施設費	
事業名	07 特別処理施設等整備費			環境経済部野洲クリーンセンター整備課			
決算額					国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
1,274,250							使用料 手数料
							その他
							市債
							一般財源
							1,274,250
事業の目的							
野洲クリーンセンターの耐用期限が平成27年度末に迫っていることから、環境負荷を低減し、地域に調和した新施設を整備を進めます。							
主な成果							
受入自治会の地域住民に対し、施設整備に係る先進地視察研修を実施し、理解を深めていただきました。 施設整備用地について不動産鑑定評価を行い、用地交渉を行うための準備を整えました。							
事業の実績							
<ul style="list-style-type: none"> 先進地視察研修(66人参加)等報償費 288,000 先進地視察用大型バス借上料(3回) 211,060 先進地視察用大型バス燃料運送代行料 51,750 施設整備用地に係る不動産鑑定評価委託 723,450 							

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳	
予算	04	衛生費	03	清掃費	04	盛子処理施設費	
事業名	51 新・クリーンセンター-施設整備計画策定事業(建設)			環境経済部野洲クリーンセンター整備課			
決算額					国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
11,353,650							使用料 手数料
							その他
							市債
							一般財源
							7,569,650
事業の目的							
野洲クリーンセンターの耐用期限が平成27年度末に迫っていることから、環境負荷を低減し、地域に調和した新施設を整備を進めます。							
主な成果							
施設整備用地に係る測量調査及び地質調査を実施し、施設整備基本計画に反映しました。 新施設に関する基本構想及び設置計画との整合を図り、施設整備に係る基本的事項について定めるため、新・野洲クリーンセンター-施設整備基本計画を策定しました。							
事業の実績							
<ul style="list-style-type: none"> 新野洲クリーンセンター-測量調査業務委託 3,934,350 新野洲クリーンセンター-地質調査業務委託 3,964,800 ごみ処理施設整備基本計画策定業務委託 3,454,500 							

会計		一般会計		(単位：円)	
予算	款05 労働費	項01 労働諸費	目01 労働諸費	環境経済部	商工観光課
事業名	03 企業内同和問題研修費		所管部課	環境経済部	商工観光課
決算額	671,524		財 源 内 訳		
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
		200,000			市債
					一般財源
					471,524
事業の目的	同和問題の早期解決を図るため、企業、事業所に対する研修会の実施及び推進班員（市職員）による企業訪問指導、啓発資料の提供などにより企業内における同和問題研修の推進を図ります。また、企業人権啓発推進協議会の活動を支援することにより、企業の自主的活動を促します。				
主な成果	推進班員による企業訪問や企業人権啓発推進協議会の活動により、企業内同和問題研修の推進が図られました。				
事業の実績	企業人権啓発推進協議会に補助金を支出し、また、啓発用消耗品の購入や研修会講師謝礼金を支出しました。				
参加者数	<p>階層別研修会の開催</p> <p>経営者研修会 69人</p> <p>経営者研修会 46人</p> <p>基礎研修会 60人</p> <p>窓口担当者研修会 46人</p> <p>窓口担当者研修会 40人</p> <p>窓口担当者交流会 23人</p> <p>窓口担当者交流会 21人</p>				
研修実施状況等	<p>テーマ</p> <p>「同和問題の現状と社会的責任」</p> <p>「銷售問題と向き合うために」</p> <p>「笑顔あふれる職場に」</p> <p>「女性も男性も生き生きと働く職場をめざして」</p> <p>「学区人推協と私」</p> <p>「気づいていますか？そこにある人権」</p> <p>「人権感覚」ってなんですか？</p>				
研修実施状況等	平成21年度	平成22年度	平成23年度		
訪問事業所数	138	135	138		
研修実施事業所数	43	50	53		
研修実施率(%)	31.2	37.0	38.4		
研修会講師謝礼	40,000				
啓発冊子等消耗品	133,720				
啓発ポスター印刷代	25,169				
研修会通知、啓発冊子郵送料	67,945				
啓発ビデオ購入費	67,910				
企業人権啓発推進協議会補助金	320,000				

会計		一般会計		(単位：円)	
予算	款05 労働費	項01 労働諸費	目01 労働諸費	環境経済部	商工観光課
事業名	04 同和地区産業就労対策費		所管部課	環境経済部	商工観光課
決算額	5,942,200		財 源 内 訳		
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
					市債
					一般財源
					5,942,200
事業の目的	同和地区住民の雇用促進に向け、職業の選択拡大及び安定就労に向け技能等の習得を促し、各種講習制度のより一層の活用、啓発に努め、就労の確保を図ります。				
主な成果	同和地区の厳しい産業、就労状況から、雇用対策事業や技能取得教育訓練に対して補助金を交付して、就労に対して一定の成果が見られます。				
事業の実績	大型共同作業所運営補助金、技能取得教育訓練受講補助金、湖南地区職業対策連絡協議会分担任金を支出しました。				
	<p>・ 大型共同作業所運営補助金 5,500,000</p> <p>・ 技能取得教育訓練受講補助金 288,200</p> <p>・ 湖南地区職業対策連絡協議会分担任金 100,000</p> <p>・ 先進地視察研修負担金 54,000</p>				
	<p>技能取得教育訓練受講者数 1名</p> <p>普通自動車免許取得 1名</p> <p>ホームヘルパー2級 1名</p>				

一般会計			目 01 労働諸費		
会計	予算	事業名	決算額	内訳	
一般会計	05 労働費	就労支援・勤労者福祉対策費	5,156,080	国庫支出金 県支出金 分担金 負担金	市債 市債 市債 市債
				使用料 手数料	その他
					一般財源
					5,156,080
事業の目的					
勤労者の福祉の向上と適正な労働環境の醸成を図るとともに、湖南就労サポートセンターなどの運営に参画し、就労困難者等に対する就労支援の推進を図ります。					
主な成果					
勤労者の福祉の向上が図れました。					
事業の実績					
勤労福祉団体等に対して補助金を交付しました。 また、湖南就労サポートセンターに対し負担金を支出しました。					
勤労福祉サービスセンター加入者数(年度末、野洲市分)					
	平成21年度	平成22年度	平成23年度		
会員事業所数(社)	236	233	229		
会員数(人)	1,472	1,495	1,486		
<ul style="list-style-type: none"> 研修会旅費 2,000 通信運搬費 3,205 草津地区雇用対策協議会負担金 135,000 湖南就労サポートセンター運営負担金 1,772,544 守山野洲勤労福祉サービスセンター補助金 2,821,000 守山野洲地区労働者福祉協議会補助金 116,331 野洲市中小企業退職金共済加入促進補助金 306,000 					

一般会計			目 01 労働諸費		
会計	予算	事業名	決算額	内訳	
一般会計	05 労働費	シルバー人材センター助成費	16,121,000	国庫支出金 県支出金 分担金 負担金	市債 市債 市債 市債
				使用料 手数料	その他
					一般財源
					16,121,000
事業の目的					
高齢者に対する随時的、短期的な就業機会の確保と知識や技能、経験を活かし社会貢献で きる機会の提供を図ります。					
主な成果					
シルバー人材センターに対し運営費の一部を補助金として交付し、結果、高齢者に対する 随時的、短期的な就業機会の確保に寄与しました。					
事業の実績					
野洲市シルバー人材センターに対し、運営費の一部を補助金として交付しました。					
シルバー人材センター事業実績					
	平成21年度	平成22年度	平成23年度		
会員数(人)	717	692	657		
契約件数(件)	3,852	3,718	3,648		
契約金額(千円)	192,341	182,697	163,938		
<ul style="list-style-type: none"> 全国シルバー人材センター事業協会費 50,000 滋賀県シルバー人材センター連合会事業補助 300,000 高齢者就業機会確保事業費等補助金 15,771,000 					

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	環境経済部	商工観光課	緊急雇用対策費
予算	05 労働費	01 労働諸費	02	環境経済部	商工観光課		
事業名	01 ふるさと雇用再生特別推進事業						
決算額				財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
	29,447,643	29,447,643					
事業の目的							
雇しい雇用情勢に対処するための雇用対策事業で、地域の実情にあわせて創意工夫ある事業を展開しました。							
主な成果							
6事業を実施し、延べ7人を雇用しました。各事業は雇用された人が目的に向かって計画的に進め、一定のしくみやシステムを作り上げることができました。							
事業の実績							
<ふるさと雇用再生特別推進事業> <ul style="list-style-type: none"> ・観光物産資源活用プランナー育成事業 4,572,000 ・「銅鑼の里」ミュージアム・マネジメント事業 4,670,000 ・外国語支援及び理解促進事業 2,671,000 ・地域商工資源活用コーナーマネージャー事業 4,904,000 ・体験型環境学習インスタプリター推進事業 2,612,000 ・野洲市ものづくりセンター運営事業 10,018,643 							

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	環境経済部	商工観光課	緊急雇用対策費
予算	05 労働費	01 労働諸費	02	環境経済部 <td>商工観光課 <td></td> <td></td> </td>	商工観光課 <td></td> <td></td>		
事業名	02 緊急雇用創出特別推進事業						
決算額				財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
	174,831,836	174,831,836					
事業の目的							
雇しい雇用情勢に対処し、離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年者に対して、一時的な雇用および就業の創出を図ります。							
主な成果							
19事業を実施し、延べ179名の雇用を創出しました。事業によっては、データ整理等の事務もあり、今後の業務を進める上で、参考となる資料を作成することができました。							
事業の実績							
<緊急雇用創出特別推進事業> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育コーナーマネージャー・マネジメント事業 17,904,562 ・教育相談サポート事業 31,869,238 ・生涯学習推進指導員設置事業 1,681,832 ・小1すこやか支援員事業 31,678,068 ・おもてなし員研修・環境整備事業 3,969,732 ・土地の適正管理調査事業 1,309,543 ・健康管理システム確立事業 2,122,960 ・子育て支援サポート事業 2,187,908 ・大岩山古墳群史跡公園活用事業 2,562,136 ・弥生のある人々の得意分野を活かした図書館のデータベース構築 1,821,612 ・市道及び河川の健全な維持管理事業 6,005,595 ・官民連携歴史文化事業及び散居可算務データ処理事業 3,797,598 ・都市計画基本図(地形図)作成業務 1,688,502 ・図書館基本図作成業務(道路施設状況調査) 36,405,600 ・図書館緑化整備推進事業 1,462,546 ・都市計画基本図作成業務(道) 12,285,000 ・観光資源地調査・発信事業 2,433,000 ・姦王の里において野洲おもてなし事業 2,508,000 ・事務補助 11,188,404 							

一般会計				(単位:円)					
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳			
予算	06 農林水産費	01 農業費	02 農業給付費	環境経済部 農林水産課	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	その他 市債	一般財源
決算額					810,000				810,000
事業の目的 生産調整など農業施策にかかる地域間の調整や課題検討、また制度の周知を行い、地域課題に対応する。									
主な成果 生産調整など農業施策にかかる制度の説明会による周知を行い、地域間の課題について調整活動が図れた。									
事業の実績 農業組合長を委嘱し、組合長会議への出席、農業者との連絡調整等の業務を実施し、地域に対する費用弁償を行った。 ・ 報酬(15,000/年X54名) 810,000									

一般会計				(単位:円)					
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳			
予算	06 農林水産費	01 農業費	03 農業委員会運営費	農業委員会事務局	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	その他 市債	一般財源
決算額					9,175,720	4,481,000		273,400	4,421,320
事業の目的 ・ 農業委員24名からなる委員会を運営する。 ・ 平成21年度に改正された農地法に基づく法令業務を委員、市部局と連携し、実施していく。									
主な成果 優良農地を守りながら、農業者の期待に処えられる農業委員会の運営をめざして、農地基本台帳作成や農業生産に必要な優良農地の確保、農地パトロールの実施、遊休農地の解消に取り組んだ。									
事業の実績 農業委員会 総会 13回(定例12回・臨時1回) 農地部会 6回 運営委員会 10回 農地部会 9回 農地法第3条関係 38件(所有権移転32件・耕作権移転6件) 農地法第4条関係 21件(申請11件・届出10件) 農地法第5条関係 38件(申請24件・届出14件) 事業計画変更届出 4件 一時利用届出 1件 認定感気通信農業協議 1件 農用地利用集積 679件 農業委員会委員報酬24人 6,911,976 ・ 賃金 1,479,852 ・ 旅費 58,520 ・ 事務用品及び印刷費本費 208,115 ・ 郵便代 72,465 ・ 複写機使用料 50,582 ・ 滋養具農業会議謝礼金等 394,200									

一般会計				(単位：円)			
会計	一般会計						
予算	款06 農林水産業費	項01 農業費	目03 農業振興費				
事業名	01 農業振興対策事業費			環境経済部 農林水産課			
決算額	財源			内訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
43,585,312	38,500,000	355,000		75,600			4,654,712
事業の目的							
農地が持つ多面的な機能が発揮するよう優良農地の確保、有効活用を図り、産業としての農業の振興と農産物の需要拡大を図る。							
主な成果							
農地が持つ多面的な機能が発揮できるよう優良農地の確保に努めた。また、関係団体との連携により農地の有効活用が図れ、産業としての農業の振興と農産物の地産地消の推進により需要拡大が図れた。							
事業の実績							
農業の振興を図るための運営管理に努め、農業振興地域管理事務経費や地産地消の推進事業に 対し補助を行った。また、有畜農獣被畜対策事業等に対し一部補助を行った。							
<ul style="list-style-type: none"> 農業振興計画策定委員委員報酬 178,950 市民農園運営管理事業 90,584 <ul style="list-style-type: none"> 内訳 管理用消耗品 27,300 管理機械燃料費 57,913 ポンプ等電気代 5,371 有畜農獣駆除事業 540,000 <ul style="list-style-type: none"> 内訳 猟友会駆除委託料 500,000 協議会補助金 40,000 地産地消推進事業 1,129,000 <ul style="list-style-type: none"> 内訳 協議会補助金 40,000 おいて野洲まるかじり協議会補助金 1,089,000 米粉スイーツ活性化事業 38,450,000 <ul style="list-style-type: none"> 内訳 米粉スイーツ活性化事業補助金 38,450,000 同事業付帯事務（市事務費） 50,000 たんぼの子事業 60,000円*6校 360,000 <ul style="list-style-type: none"> (北野小・祇王小・徳原小・中主小・野洲小・三上小) 湖南農業センター負担金 883,725 県青果物生産安定基金協会負担金 167,958 農林水産関係団体活動等補助事業 1,740,000 <ul style="list-style-type: none"> 内訳 農業振興協会 1,500,000 稲作経営者部会 100,000 農業後継者クラブ 50,000 農業じーる処理補助金 90,000 							

一般会計				(単位：円)			
会計	一般会計						
予算	款06 農林水産業費	項01 農業費	目03 農業振興費				
事業名	02 生産調整推進対策事業費			環境経済部 農林水産課			
決算額	財源			内訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
9,040,460	6,835,200						2,205,260
事業の目的							
農業の多面的な機能を維持することを基本とし、農業経営の安定と生産力の向上を目指しながら、食料の安定供給を図る。							
主な成果							
農業の多面的機能が維持されるとともに、農業経営の安定と生産力の向上に努め、食料の安定供給が図れた。							
事業の実績							
生産調整にかかる事業に対し支出を行なった。 平成23年度において、戸別補償制度にかかるとる事業推進のため補助金の交付を行なった。							
<ul style="list-style-type: none"> 米政策推進事業 418,260 <ul style="list-style-type: none"> 内訳 協議会旅費 5,260 事務用消耗品費 10,000 公用車燃料代 120,000 酒運搬費 127,000 複写機使用料 156,000 農業再生推進事業 6,280,000 <ul style="list-style-type: none"> 農業再生推進協議会推進補助金 158,000 水田野菜生産拡大推進事業補助金 2,000,000 水田営農集落推進事業 184,200 学校給食野菜供給拡大事業補助金 							

会計				一般会計				(単位：円)				
予算	款	06 農林水産費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	03 農業振興費	06 農林水産費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業名	03 地域振興推進対策事業費		所管部課		環境経済部		農林水産課					
決算額			財源		内訳							
51,000			国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源	51,000		
事業の目的	生産性と効率性の高い企業の自覚をもった農業経営への移行をめざし、農地の流動による果積の推進を図る。											
主な成果	生産性と効率性の高い経営計画の取り組みにより、農地の流動による集積化が図られた。											
事業の実績	農地の集積化を進めるため農地流動化事業を行いました。											
	農地流動化事業		51,000		農地流動化事業		51,000					
	連綿用通債運給費				連綿用通債運給費				51,000			

会計				一般会計				(単位：円)				
予算	款	06 農林水産費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	03 農業振興費	06 農林水産費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業名	04 担い手育成対策事業費		所管部課		環境経済部		農林水産課					
決算額			財源		内訳							
624,478			国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源	456,289		
事業の目的	中核農家や生産法人など認定農業者の育成と支援を進め、効率性の高い企業の自覚をもった農業経営への移行をめざす。											
主な成果	中核農家や生産法人など認定農業者の育成と支援を進めることで、より効率性の高い農業経営のための技術や知識の習得に繋がった。											
事業の実績	中核農家や生産法人など認定農業者の効率性の高い農業経営をめざしていただくため、育成と支援の観点から補助金の交付を行った。											
	水稲農業経営推進事業補助金		288,100		水稲農業経営推進事業補助金		288,100					
	農業経営基盤強化資金利子補給金		336,378		農業経営基盤強化資金利子補給金		336,378					

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	目	市價	市價	一般財源
	款 06 農林水産費	項 01 農産費		目 04 畜産事業費			
		01 畜産対策推進費		所管部課 環境経済部 農林水産課			
				財 源 内 訳			
				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料
				35,081			35,081
				事業の目的			
				畜産業に甚大な被害をもたらす高病原性鳥インフルエンザや口蹄疫の発生を未然に防止すること			
				畜産業に甚大な被害も無く、高病原性鳥インフルエンザや口蹄疫の発生も未然に防止することが出来た。			
				主な成果			
				畜産業に甚大な被害も無く、高病原性鳥インフルエンザや口蹄疫の発生も未然に防止することが出来た。			
				事業の実績			
				高病原性鳥インフルエンザや口蹄疫の発生防止に努めた。			
				・ 畜産業関係対策（鳥インフルエンザ等）			35,081

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	目	市價	市價	一般財源
	款 06 農林水産費	項 01 農業費		目 05 農地費			
		03 土地改良事業費		所管部課 環境経済部 農林水産課			
				財 源 内 訳			
				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料
				29,651,576	14,082,906	38,507	10,200,000 5,330,163
				事業の目的			
				土地改良事業を実施することにより、農地の多面的機能強化、維持管理し、農業の合理的、効果的な経営を実現します。			
				主な成果			
				土地改良事業を実施し、農地の多面的機能強化を図るとともに、維持管理や農業の合理的、効果的な経営の実現に努めました。			
				事業の実績			
				土地改良施設の維持・管理に関する経費や老朽施設改修のための調査を行いました。			
				土地改良区及び地元組合が行う事業に対し補助を行いました。			
				県営事業等では、施工した土地改良事業の一部負担を行いました。			
				・ 地域農業水利施設入札等/ 外事業調査設計業務委託			2,940,000
				・ 農村広場遊具等点検業務			26,634
				・ 江口川管理委託（須原・安治自治会）			295,800
				・ 旧野洲川幹線河道管理委託（堤・下堤・吉川自治会）			262,140
				・ ふるさと農業農村整備事業委託業務			244,860
				・ 滋賀県農業農村整備事業推進協議会会費			7,000
				・ 農道台帳管理関係金			48,000
				・ 滋賀水利施設入札等/ 外事業負担金			367,000
				・ 滋賀県土地改良事業団体連合会賦課金			80,000
				・ 県営かんがい排水事業（野洲川沿岸Ⅱ期地区）負担金			12,919,000
				・ 県営かんがい排水事業（野洲川下流階水機地区）負担金			5,609,000
				・ 野洲川-1地区灌漑水利施設管理事業委託分担金			887,000
				・ 滋賀水利施設（野洲川ダム）維持管理負担金			1,072,000
				・ 地域用水機能増進事業負担金			660,000
				・ 地域用水機能増進事業補助金（野洲川下流土地改良区 12件）			3,004,500
				・ 農林水産事業補助金（地元農業組合 1件）			126,000

(単位：円)

一般会計

会計	一般会計					
予算	款06 農林水産業費	項01 農業費	目06 農地費			
事業名	04 国営造成管理体制整備促進費	所管部課	環境経済部	農林水産課		
決算額	財源内訳					
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債
14,368,000	10,776,000					3,592,000

事業の目的
農業・農村を取り巻く社会経済情勢にの変化に対応し、国営およびこれに付帯した県営事業で
造成した水利施設のもつ多面的機能の発揮についての管理体制整備を図ります。

主な成果
農業水利施設が有する多面的機能の発揮のために、地域と連携して、土地改良区の管理体制整備を
図りました。

事業の実績
県、市の連携のもと、野洲川土地改良区と野洲川下流土地改良区の管理体制整備を進めました。

- 野洲川地区管理体制整備推進事業 44,000
- 野洲川下流地区管理体制整備推進事業 380,000
- 管理体制整備促進事業（野洲川地区）補助金 416,000
- 管理体制整備促進事業（野洲川下流地区）補助金 13,528,000

(単位：円)

一般会計

会計	一般会計					
予算	款06 農林水産業費	項01 農業費	目05 農地費			
事業名	05 基幹水利施設管理事業費	所管部課	環境経済部	農林水産課		
決算額	財源内訳					
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債
2,377,000						2,377,000

事業の目的
地域農業の展開を図るうえで、農業生産基盤の中核をなす重要な施設である農業水利施設の
適切な管理を行い、的確な排水管理を実現、また環境、防災、国土保全などに資する機能
発揮を促進します。

主な成果
農業水利施設の適切な管理を行い、機能発揮を促進しました。

事業の実績
基幹水利施設（石部頭管工）の管理運営費の市負担金を基幹水利施設管理事業特別会計へ繰り
出しました。

- 基幹水利施設維持管理負担分 886,000
- 基幹水利施設管理事業事務委託分 1,492,000

会計		一般会計		(単位：円)	
予算	06 農林水産費	01 農林水産費	05 農地費	06 田園空間センター事業費	05 農地費
事業名	田園空間センター事業費		環境経済部	環境経済部	農林水産課
決算額	財 源 内 訳				
2,243,196	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
		1,121,597			市債
					一般財源
事業の目的	1,121,598				
	野洲市堤地の野洲川(湧川)敷地内に設置した田園空間センターを管理・運営し、洪水が多発した野洲川の歴史を伝えながら、農地に生まれ変わった当該地区のセンターとして、都市・農村交流等の事業を行う。				
主な成果	野洲川田園空間センター施設等の適切な管理・運営を行い、沿線地域や野洲川でんぐらうの会と連携を図りながら、野洲川の歴史を伝える事業への支援を行いました。				
事業の要領	野洲川田園空間センターの管理運営と、地域との連携し田舎センターを拠点とした事業に関する支援を行いました。				
	田園空間センター管理・運営事業 臨時職員賃金 2,243,195 事務管理用消耗品 1,051,050 夜明け機燃料代 47,100 保管庫シヤッター修繕工事 1,798 電話インターネット等通信代 136,500 除雪委託料 173,401 イバント委託料 86,000 事務機器リース料 100,000 複写機使用料 23,625 歴史公園田園空間センター管理経費負担金 47,077 577,644				

会計		一般会計		(単位：円)													
予算	06 農林水産費	01 農林水産費	05 農地費	06 環境経済部	環境経済部												
事業名	環境経済部		環境経済部	環境経済部	農林水産課												
決算額	財 源 内 訳																
27,710,945	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他												
		1,548,800			市債												
					一般財源												
事業の目的	26,162,145																
	農業者が減少する中で地域において農地や農村環境の保全とその向上を図ります。また、農業者がグループで取り組む先進的な営農活動を、一体的かつ総合的に支援します。温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農産生産活動に取り組む農業者を支援します。																
主な成果	地域において農地や農村環境の保全と向上を図る活動(共同活動)や「環境こだわり農産物」を生産する活動(先進的営農活動)については、地産地消に負担金を納付し、関係諸会を通じて活動組織に補助金を交付しました。また、環境保全型農業に取組む農業者(グループ)には市から直接交付金を交付しました。																
事業の要領	地域の活動組織が農地や農村環境の保全と向上を図る活動(共同活動)や「環境こだわり農産物」を生産する活動(先進的営農活動)については、地産地消に負担金を納付し、関係諸会を通じて活動組織に補助金を交付しました。また、環境保全型農業に取組む農業者(グループ)には市から直接交付金を交付しました。																
	各取組みの実績(面積) <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>共同活動</th> <th>先進的営農活動</th> <th>環境保全型農業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成22年度</td> <td>1,783ha</td> <td>929ha</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>1,783ha</td> <td>921ha</td> <td>25ha</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策事業負担金(共同事業) 14,560,880 世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策事業負担金(営農事業) 11,005,900 環境保全型農業直接支払交付金 985,600 臨時職員賃金 1,078,854 					年度	共同活動	先進的営農活動	環境保全型農業	平成22年度	1,783ha	929ha	-	平成23年度	1,783ha	921ha	25ha
年度	共同活動	先進的営農活動	環境保全型農業														
平成22年度	1,783ha	929ha	-														
平成23年度	1,783ha	921ha	25ha														

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	財源	内訳	市價	一般財源
款 06 農林水産費	項 01 農業費	目 06 農業関係排水事業費		所管部課	環境経済部	上下水道課	
		事業名		内訳	内訳		
				国庫支出金	県支出金	其他	
				3,260,000			
			44,811,000				41,551,000
事業の目的							
下水道事業特別会計の効率的な事業運営を図るため、一般会計から繰出をします。							
主な成果							
事業の実績							
下水道事業特別会計への繰出金							
44,811,000							

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	財源	内訳	市價	一般財源
款 06 農林水産費	項 02 林業費	目 01 林業関係費		所管部課	環境経済部	農林水産課	
		事業名		内訳	内訳		
				国庫支出金	県支出金	其他	
				4,421,287			
			5,102,500				681,213
事業の目的							
山林の適正な管理・整備を行い、治山治水に資するだけでなく、里山保全による景観保全、林野の産業活性化、水源、水質保全に努めます。							
主な成果							
地域資源である里山の保全管理と保全活動を行う住民団体への支援を行いました。							
事業の実績							
林道・里山保全や森林整備、森林活用、緑化推進に関する経費を支出しました。							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 林道里山保全管理委託（小堀・大塚原生産森林組合） 550,000 ・ 里山リニューアル事業作業委託 4,180,050 ・ 長寿の森奨励事業交付金 69,600 ・ 森林整備地域活動支援交付金 228,850 ・ 滋賀県緑化推進会会費 20,000 ・ 緑の少年団滋賀県連盟会費 5,000 ・ 滋賀県林業協会負担金 20,000 ・ 野洲キッド緑の少年団活動補助金 29,000 							

一般会計				(単位:円)			
会計	予算	科目	項目	目	01	02	商工振興費
予算	06	森林水産業費	03	水産業費	01	水産業振興費	
事業名	01	漁業管理費		環境経済部		農林水産課	
決算額				財源	内訳		
				国庫支出金	県支出金	分担金	使用料
						負担金	手数料
							その他
							市債
							一般財源
							185,739,760
事業の目的	吉川港、吉川舟だまり、葛瀬漁港を維持管理し、漁業の活性化を図る。						
主な成果	水産業振興を図るために、漁港施設の管理を行った。						
事業の実績	<p>漁港施設の指定管理及び港の維持管理対策として防舷材の修繕工事を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 漁港施設管理委託 120,000 ・ 吉川港水産部委託業務委託 492,450 ・ 吉川港防舷材修繕工事 178,500 ・ 吉川港防舷材修繕材料 150,000 ・ あやめ浜再生対策事業補助金 150,000 						

一般会計				(単位:円)			
会計	予算	科目	項目	目	01	02	商工振興費
予算	07	商工費	01	商工費			
事業名	01	商工振興事業費		環境経済部		商工観光課	
決算額				財源	内訳		
				国庫支出金	県支出金	分担金	使用料
						負担金	手数料
							その他
							市債
							一般財源
							185,739,760
事業の目的	商工業振興を推進するための方向性を明確にし、本市の経済の発展、商工業の活性化を図ります。また、工業の振興及び雇用の創出を目的とした助成金事業及び工業団地整備事業に要した起債(地産開発事業費)の早期償還のため、工業団地等整備事業特別会計への繰出しを行います。						
主な成果	本市の経済の発展、商工業の活性化を図り、まちの賑わいづくりに努めようと野洲市商工業振興指針を策定しました。また、工業の振興及び雇用の創出を図るため、工業振興助成金を交付しました。また、工業団地整備事業に要した起債の早期償還に努めるため、一般会計から繰出しを行いました。						
事業の実績	<p>商工業振興指針を策定するための経費及び野洲市工業振興条例に基づき、工業振興助成金を16企業(19件)に交付し、商工業振興のための経費を支出しました。</p> <p>また、工業団地等整備事業特別会計における起債の早期償還のため、繰り出し金として支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講師謝金等報償費 130,480 ・ 旅費 3,000 ・ 印刷製本費 299,250 ・ 通信運搬費 17,030 ・ 複写機使用料 290,000 ・ 工業振興助成金 50,000,000 ・ 特別会計繰出金 135,000,000 						

一般会計				(単位:円)			
会計	予算	事業名	決算額	目	03	観光費	
	07 商工費	01 観光振興事業費	1,681,011	環境経済部		商工観光課	
				所管部課			
				財源	内訳		
				国庫支出金	県支出金	分回金 負担金	使用料 手数料
							その他
							市債
							一般財源
			1,681,011				1,681,011
事業の目的							
本市への来訪者が各観光施設を安全で快適に利用できるよう取り組みます。本市だけでなく、近隣市との広域連携しながら、誘客に努めます。テレビドラマ等のロケや撮影スポットになる素材の情報提供を関係機関に行い本市の知名度を高めます。							
主な成果							
三上山登山や琵琶湖沿いの公園利用者などに快適に過ごしてもらうため、便所や公園の維持管理に努めました。広域観光の推進のため、滋賀ロケーションオフィスや湖南他県観光振興協議会等に負担金を支出し、広域情報誌の作成等でマスコミや旅行社等にPRし誘客促進に努めました。							
事業の実績							
<ul style="list-style-type: none"> ・三上山登山者用便所清掃委託料 499,590 ・三上山登山者用便所電気、水道使用料 98,658 ・三上山登山者用便所下水道使用料 97,113 ・あやめ浜公園清掃委託料 298,200 ・湖南他県観光振興協議会負担金 418,000 ・滋賀ロケーションオフィス負担金 162,000 ・ひわこピクニックセンター負担金 69,000 							

一般会計				(単位:円)			
会計	予算	事業名	決算額	目	03	観光費	
	07 商工費	02 観光物産協会運営補助事業費	3,300,000	環境経済部		商工観光課	
				所管部課			
				財源	内訳		
				国庫支出金	県支出金	分回金 負担金	使用料 手数料
							その他
							市債
							一般財源
			3,300,000				3,300,000
事業の目的							
本市の魅力ある歴史や文化自然を活かした事業を行い、誘客に努めます。観光物産振興を図るため、イベント等の情報発信を積極的に行います。地域の食材を活かした土産品の開発およびブランド化を進めます。							
主な成果							
野洲市観光物産協会への補助により、広域観光の推進を基本に、本市の歴史や文化・自然などの魅力をPRするため各種のハイキングや名所・旧跡のライトアップ事業を実施し、誘客を図りました。また、NHK大河ドラマ「平清盛」の放映にあわせて、関連する「厳王寺」に案内人を常駐し、来訪者へのおもてなしを図りました。イベント等の情報発信を積極的に行いました。本市の観光物産振興を図るため、イベント等の「たてずし」の「たて(夢)」に着目し、本市米粉を使用した「たてもち」の商品化や「たてうどん」の普及活動を支援し、ブランド化を進めました。							
事業の実績							
<ul style="list-style-type: none"> ○社寺仏閣などを巡る、各種ハイキングの実施 ○市内事業所や商店を巡り、商品こだわりの製造過程などを見学する産業観光ツアーの実施 ○兵主大社庭園及び弥生の森歴史公園紅葉ライトアップ事業 ○地域食材を活かした商品開発、ブランド化 ○ゆるキャラ「ドワタクくん」を活用したPR ○平瀬園にゆかりのある坂王姫女や坂王井川のPR ○マスコミ等への情報発信事業 							
・野洲市観光物産協会運営補助事業 3,300,000							

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	目	項	目	目
	08 土木費	03 土木給務費		101 土木管理費	01 土木給務費	01 土木給務費	
				所管部課	都市建設部	都市計画課	
				財源内訳			
				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料
							その他
							市債
							一般財源
			2,250,360				2,250,360
				事業の目的			
				都市建設部の公用車リース代、および複写機の買替とコピー代を一元計上により事務の簡素化を図るものです。			
				主な成果			
				都市建設部の公用車リース代、および複写機の買替とコピー代を一元計上により事務の簡素化を図ることが出来ました。			
				事業の実績			
				都市建設部で管理している公用車の信上料、修繕代および大型コピー機リース料を支出しました。			
							公用車借上台数 6台
							86,940
							1,470,420
							693,000

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	目	項	目	目
	08 土木費	04 駅前管理費		101 土木管理費	01 土木給務費	01 土木給務費	
				所管部課	都市建設部	道路河川課	
				財源内訳			
				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料
							その他
							市債
							一般財源
			2,813,141				2,813,141
				事業の目的			
				駅前公衆便所の清掃等駅前広場の適正な管理に努める。			
				主な成果			
				野洲駅前南口及び北口公衆便所の清掃を実施し、駅前広場街路灯など維持管理に必要な光熱水費や使用料を支出した。			
				事業の実績			
				日常管理として清掃委託や修繕の経費を支出し、維持管理に必要な光熱水費の支出に努めた。			
							45,660
							973,056
							201,252
							85,615
							1,264,724
							242,834

会計 一般会計 (単位：円)			
予算	款08 土木費	項01 土木管理費	目02 地籍調査費
事業名	01 地籍調査費	所管部課	都市建設部 道路河川課
財源内訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	市債
	5,931,000		2,202,860
事業の目的	国土調査及び国土調査促進特別措置法等に基づき実施するもので、地籍の明確化を図る。		
主な成果	土地にがかかるトラブルの未然の防止や売買などの土地取引を円滑にでき、災害時の境界表示を容易にできるなど多方面での利活用が図れる。		
事業の実績	南沢、小南地区において、地籍及び境界を明確化するため、地籍調査事業を実施した。		
年度	南沢地区	小南地区	
22年度	A=5.0ha	A=6.0ha	
23年度	A=10.0ha	A=10.0ha	
	<ul style="list-style-type: none"> 地籍調査事業経費 地籍調査事業消耗品費 公用車燃料費 地籍調査事業委託料 滋賀県国土調査推進協議会会費 		
			216,000 279,000 240,000 7,367,850 31,000

会計 一般会計 (単位：円)			
予算	款08 土木費	項02 道路橋梁費	目01 道路橋梁修繕費
事業名	03 道路橋梁修繕費	所管部課	都市建設部 道路河川課
財源内訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	市債
	1,892,000		7,993,056
事業の目的	市民生活を支えている道路を適正に管理し、安全で住みやすい地域社会を構築します。		
主な成果	日常生活に欠かすことのできない施設として、市民生活を支えている道路を適正に管理した。		
事業の実績	km		
年度	延長	未舗装 / 舗装道	舗装率
22年度	344.9	13.0 / 331.9	96.2%
23年度	355.1	9.1 / 346.0	97.4%
	<ul style="list-style-type: none"> 職員旅費 消耗品費 運送経費 故障車両処理委託(軽乗用車1台) 道路賠償責任保険料 道路台帳更新委託料 沼津市橋梁長寿命化修繕計画策定業務 大溝湖南地域幹線道路整備促進協議会会費 湖南土木協会会費 滋賀県道路協会会費 国道477号整備促進期成同盟会会費 滋賀県用地対策連絡協議会負担金 滋賀県国道連絡協会会費等 複写機使用料等 		
			13,000 47,675 36,945 15,750 475,130 4,515,000 3,444,000 150,000 188,000 115,000 60,000 28,800 27,511 369,245

(単位：円)

会計	一般会計	目	02 道路橋梁維持費	目	02 道路橋梁維持費
予算	款08 土木費	項	02 道路橋梁維持費	項	02 道路橋梁維持費
事業名	01 道路補修事業費	所管部課	都市建設部	所管部課	都市建設部
		道	道路河川課	道	道路河川課
決算額		財源	内訳	財源	内訳
23,229,171		国庫支出金	県支出金	分担金	負担金
				使用料	手数料
				その他	市債
					一般財源
					23,229,171

事業の目的
道路は市民の生活基盤として日常生活に欠かすことのできない公共施設であり、毎日多くの人々が様々な手段で利用されており、このような機能を損なうことなく、安全で快適な道路を整備し維持管理する。

主な成果
生活基盤である道路の安全確保に努めた。

事業の実績		
生活基盤である道路の安全確保のため、危険箇所等の修繕及び陥穽な補修工事を実施すると共に、清掃・除草作業により道路美化に努めた。また、冬期においては、融雪剤散布作業を委託し、路面の凍結を防止した。		
<ul style="list-style-type: none"> 公用車燃料費 172,138 道路用消耗品 459,745 街路灯等電気代 6,030,019 道路修繕料 1,798,263 街路灯、道路構造物等修繕一式(28件) 277,720 道路作業員除草等作業ゴミ投入手数料 451,500 陥穽ポンプ保守委託料(JRF7ヶ所) 4,156,624 道路除草・溝掃、街路樹剪定等作業委託 2,068,458 道路凍結防止融雪剤散布委託 1,376,559 道路補修用材料費 シミアルト、グレーチング蓋等 公有財産購入費(土地開発基金購入等) 3,672,000 吉川地先 A=1,224.0㎡ 1,216,800 行畑地先 A=15.2㎡ 1,489,200 雷波地先 A=24.5㎡ 60,145 陥穽購入費(エンジンチェンソー・ブロワー) 		

(単位：円)

会計	一般会計	目	02 道路橋梁維持費	目	02 道路橋梁維持費
予算	款08 土木費	項	02 道路橋梁維持費	項	02 道路橋梁維持費
事業名	02 道路維持工事費	所管部課	都市建設部	所管部課	都市建設部
		道	道路河川課	道	道路河川課
決算額		財源	内訳	財源	内訳
41,948,580		国庫支出金	県支出金	分担金	負担金
				使用料	手数料
				その他	市債
					一般財源
					31,400,000
					10,548,580

事業の目的
危険度の高い箇所や陥穽危険度の高い箇所の施設整備を行うことで、健全な道路環境を確保する。

主な成果
地域における生活道路の良好な維持及び安全確保のため、維持補修など計画的な整備に努めた。

事業の実績		
登記簿謄出料		784,730
富士美合グレーチング蓋修繕工事		1,050,000
雷波地先	グレーチング固定 48枚	
市道甲賀栗山線舗装修繕工事		8,376,900
南牧地先他	舗装工 A=1210㎡	
市道三宅小房線舗装修繕工事		8,025,150
五之里地先他	舗装工 A=2240㎡	
市道名崎1号線他舗装工事		2,295,300
市三宅地先他	舗装工 A=759㎡	
市道井口住宅線他側溝改修工事		1,291,500
井口地先他	側溝改修工L=47m	
市道乙摩外周線側溝改修工事		1,281,000
乙摩地先	側溝改修工L=58m	
市道八夫中庵立線側溝改修工事		1,256,850
八夫地先	側溝整備工L=58.5m	
市道新岡上矢田線舗装工事		2,543,100
市三宅地先他	舗装工 A=446㎡	
市道西河原線線舗装修繕工事		1,260,000
西河原地先	舗装工 A=155㎡	
市道辻町五ノ里線側溝改修工事		1,102,500
雷波地先	側溝整備工L=6.0m	
市道六条工業団地4号支線側溝整備工事		1,281,000
六条地先	側溝整備工L=58.5m	
市道上置西河原線他舗装工事		1,299,900
雷波地先他	舗装工 A=143㎡	
市道その他緊急修繕工事(16件)		10,074,850
公課費(登録免許税)		25,800

一般会計				(単位:円)			
会計	款	項	目	道路新設改良費			
予算	03	土木費	03	道路新設改良費			
事業名	03 道路新設改良工事費			新市建設部 道路河川課			
決算額	8,586,772			1,986,772			
事業の目的	適正な道路施設を整備することで安全かつ快適な道路環境を構築する。						
主な成果	県道野洲中主線や県道近江八幡守山線の進捗が図れた。						
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 職員旅費 13,000 消耗品費 294,896 公共工事構築システム端末使用料 933,146 単独土木建設事業負担金 7,345,730 県道近江八幡守山線 (西河原地先) 県道野洲中主線 (上盛地先) 						

一般会計				(単位:円)			
会計	款	項	目	道路新設改良費			
予算	08	土木費	02	道路橋梁費			
事業名	50 道路新設改良工事費(繰越)			新市建設部 道路河川課			
決算額	59,972,850			59,972,850			
事業の目的	適正な道路施設を整備することで安全かつ快適な道路環境を構築する。						
主な成果	新設市道の整備が図れた。						
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 設計委託料 1,081,500 工事現場監理委託料 1,080,450 新設市道道路改良工事 57,810,900 (守山市川田地先) 道路施工延長≒284m 						

(単位：円)

一般会計							
会計	款08 土木費	項02 道路橋梁費	目04 交通安全施設整備費				
予算	02 交通安全施設整備事業費	所管部課	都市建設部 道路河川課				
事業名	交通安全施設整備事業費						
財源内訳							
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
12,228,965							12,228,965

事業の目的
 歩行者等の安全確保を図り、道路交通安全施設の適正な維持管理及び整備することにより、交通事故の軽減、注意喚起を図る。

主な成果
 地域住民の安全確保を図るため、市道区画線設置工事の実施、道路反折線の設置など市内各所において交通安全施設の整備に努めた。また、社会資本整備総合交付金を受け、いわゆる交通弱者の安全対策として野洲市交通バリアフリー事業計画に基づき単独事業を実施した。

事業の実績	
道路交通安全施設の適正な管理及び整備することで、交通事故の軽減、注意喚起が図れた。	
・ 簡易旅券	2,960
・ 緊急修繕料等 (9件)	809,105
・ 市道仁保橋馬場宮込線安全対策工事	168,000
・ 近江富士地区内道路改良工事	156,450
・ 市道八条下線他地区画線設置工事	336,000
・ 市道辻町小比江線他地区画線設置工事	506,100
・ 市道又野郡小南線地区画線設置工事	480,900
・ 市道香根住宅等号線フェンス改修工事	420,000
・ 市道野洲駅下水門線歩道等改修工事	294,000
・ 市道南程住宅1号線道路防柵柵支柱取替工事	249,900
・ 市道栗林寺山出線区画線設置工事	273,000
・ 市道中畑小橋区画線交通安全対策工事	210,000
・ 交通安全施設整備修繕工事等 (12件)	1,013,250
社会資本整備総合交付金対象事業	
・ 市道三上三宅線バリアフリー化工事 (第1工区・単独分)	5,828,550
交通安全資材等	
・ 単独土木建設事業負担金	99,750
・ 県道近江八幡守山線 (高木地先)	1,381,000

(単位：円)

一般会計							
会計	款08 土木費	項03 河川費	目01 河川繕修費				
予算	01 河川管理費	所管部課	都市建設部 道路河川課				
事業名	河川管理費						
財源内訳							
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
1,202,000							1,202,000

事業の目的
 国や県との連携を図り、新規模採砂事業や継続事業を効率的に進める。

主な成果
 直轄河川並びに県管理河川の整備に関して、各協会及び協議会に負担金などを支出し、河川事業の一層の推進を図った。

事業の実績	
関係機関への負担金及び会費を支出した。	
・ 野洲川改修促進協議会負担金	200,000
・ 滋賀県砂防協会会費等	498,000
・ 滋賀県河川協会会費	231,000
・ 日野川改修期成同盟会費・特別会費	273,000

(単位：円)

会計	一般会計			目	02	河川維持費
予算	款	02	土木費	項	03	河川費
事業名	02 河川改修工事費		所管部課	都市建設部 道路河川課		
決算額	財源			内訳		
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債
2,488,500						2,488,500

事業の目的
河川管理上、支障をきたしている河川について治水効果や河川機能を高める。

主な成果
市内の普通河川の改修工事を実施し、河川環境の整備に努めた。

事業の実績	安治普通河川整備工事 安治地先 普通河川八条川維持工事 八条地先	水路工 L=40m 護岸工 L=78m	1,281,000 1,207,500
-------	---	------------------------------	------------------------

(単位：円)

会計	一般会計			目	02	河川維持費
予算	款	08	土木費	項	03	河川費
事業名	03 河川維持補修費		所管部課	都市建設部 道路河川課		
決算額	財源			内訳		
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債
6,671,827		1,327,000				5,344,827

事業の目的
河川管理上として日常的な維持管理を実施する。

主な成果
市内の主要な河川の除草、ゴミ除去及びヘドロ除去作業を実施し、河川の適正な維持管理に努めた。
また、住み良い環境を守るため、全国一斉に川を守る月間として河川愛護運動が実施され、これに伴う維持作業を実施した各自治会などに補助金を交付し、河川環境の保全と再生への取り組みを推進した。

事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 踏鳥放置 5,130 ・ 調整池異常通報電話代 27,750 ・ コミ処理手数料 36,370 ・ 揚水・調整池ポンプ電気代(2箇所) 518,976 ・ 普通河川築高修繕(2箇所) 499,800 ・ 市内普通河川等清掃業務委託 1,089,120 ・ 大山川除草作業委託 1,021,725 ・ 市内普通河川等除草業務委託(4箇所) 900,502 ・ 河川愛護作業補助金(41団体) 1,986,460 ・ 調整池施設管理委託(中畑・小幡原) 525,000 ・ スヌメリ子掃除委託 31,500 ・ 河川補修用資材費 29,494
-------	--

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳	
予算	08 土木費	03 河川費	02 河川維持費	都市建設部	道路河川課		
事業名	50 流域貯留浸透事業費(緑地)						
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
8,400,000	2,800,000	5,600,000					0
事業の目的	地球温暖化に伴う水害リスクの上昇、局地的豪雨の増加を見据え、流域内の雨水を可能な範囲で集めるための施設を設け、流域全体として治水安全度の底上げを図るための計画・設計を行う。						
主な成果	流域貯留浸透施設や地下一時貯留施設をグラウンド等に設置することが可能であるが、グラウンドの機能が維持が困難なことから、関係機関との調整が整わないことから、一級河川枝王井川下流部のネックポイントを調査・計画することを県と協議済みであり今後進めて行きます。						
事業の実績	家棟川他流域貯留浸透施設設計画設計業務委託						8,400,000

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳	
予算	08 土木費	02 河川費	02 河川維持費	都市建設部	道路河川課		
事業名	51 河川改修事業費(緑地)						
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
4,541,636	3,500,000				1,041,636		0
事業の目的	河川管理上、支障をきたしている河川について、治水効果や河川機能を高める。						
主な成果	河川改修工事により、治水効果や河川機能の整備に努めた。						
事業の実績	平成22年度より、年度末補正したさめやかな交付金事業規模等の理由から繰り越した事業について執行した。						
	準用河川間宮川改修工事	護岸工	7箇所				420,000
	比留田地先	水路工	L=15m				1,281,000
	普通河川作道川改修工事	水路工	L=15m				630,000
	雲波乙地先	水路工	L=15m				1,756,650
	四ツ家普通河川維持工事	水路工	L=5m				453,986
	野洲地先	水路工	L=5m				
	普通河川枝王井川改修工事	水路工	L=5m				
	水原地先	水路工	L=5m				
	普通河川枝王井川改修電柱移転等補償金						

(単位：円)

会計	一般会計			目	03	河川費	目	03	砂防対策費
予算	款	08	土木費	項	03	河川費	目	03	砂防対策費
事業名	01 急傾斜地崩壊対策事業費		所管部課	都市建設部		道路河川課			
決算額	国庫支出金		県支出金	分担金	負担金	使用料	手数料	その他	市債
	206,703								
事業の目的									
砂防雨量情報システムより、警報や注意報等の砂防情報の啓発を行う。									
主な成果									
土木防災所に迅速な対応に努めるべく、県庁、振興局を一体とした砂防同時通報装置の維持管理費を支出し、事業の推進を図った。									
事業の実績									
経常経費を支出した。									
雨量情報システム及び雨量情報表示盤電気代 143,926									
雨量情報システム及び雨量情報表示盤電話代 62,777									

(単位：円)

会計	一般会計			目	01	都市計画総務費
予算	款	08	土木費	項	04	都市計画費
事業名	02 都市計画管理費		所管部課	都市建設部 都市計画課		
決算額	国庫支出金		県支出金	分担金	負担金	使用料
	771,801					手数料
事業の目的						
将来都市像「美しい水・緑と歴史に彩られた心かよいう庭園都市」の実現を目指します。						
主な成果						
大津湖南都市計画区域区分の見直しに係る用途地域及び地区計画について、市民説明会での意見聴取、公告・縦覧、都市計画審議会での審議等の都市計画手続を完了し、決定しました。						
事業の実績						
都市計画審議会の開催（3回）、大津湖南都市計画区域区分の見直し結果を反映した都市計画図の修正印刷等についての経費を支出しました。						
また、屋外広告物許可に係る露臺業務を行いました。						
○ 屋外広告物許可申請受付件数						
申請内容		件数				
継続申請		33				
新規・変更申請		53				
計		86				
・ 都市計画審議会委員会報酬 84,000						
・ 印刷製本費 492,072						
・ 大津湖南都市計画推進連絡協議会費 40,000						

(単位：円)

一般会計			
会計	款 08 土木費	項 04 都市計画費	目 01 都市計画総務費
予算	03 開発指導等事業費	04 都市建設部	01 住居課
事業名	所管部課 都市建設部 住居課		
決算額	財 源 内 訳		
	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金
303,826	45,600	258,226	0

事業の目的
都市計画法、建築基準法及び開発行為等に関する指導要綱等の関係法令に基づき適正な指導と規制を行うことにより、無秩序な市街化の防止を図り良好な住居水準の確保や計画的な都市形成を図ります。

主な成果
都市計画法、建築基準法及び開発行為等に関する指導要綱等の関係法令に基づき適正な指導と規制を行い、無秩序な市街化の防止を図り良好な住居水準の確保や計画的な都市形成を図りました。

事業の突眼
瀬原より関係の権限委譲を受けている許認可事務を実施するための経費を支出しました。

建築申請受付状況	申請内容	件数
建築確認申請	道路位置指定申請	277
建築確認申請	建築基準法85条申請	0
建築確認申請	建築基準法43条申請(本申請のみ)	2
建築確認申請	浄化槽設置申請	6
建築確認申請	まちづくり条例届出	0
建築確認申請	関係申請受付件数	5
関係申請受付状況	申請内容	件数
関係申請受付状況	市関係申請	13
関係申請受付状況	都市計画法29条申請	17
関係申請受付状況	都市計画法32条申請	3
関係申請受付状況	都市計画法35条2申請	2
関係申請受付状況	都市計画法43条申請	20
関係申請受付状況	都市計画法60条申請	67
関係申請受付状況	土地区画整理法76条申請	0
相談件数	相談内容	件数
相談件数	関係相談件数	105
相談件数	事前審査(許可・要綱)	41

- ・ 普通旅費 12,560
- ・ 事務用消耗品 111,823
- ・ 燃料代 54,748
- ・ 通信運搬費 515
- ・ 複写機使用料 124,180

(単位：円)

一般会計			
会計	款 08 土木費	項 04 都市計画費	目 02 土地区画整理事業費
予算	02 土地区画整理推進事業費	04 都市建設部	02 都市計画課
事業名	所管部課 都市建設部 都市計画課		
決算額	財 源 内 訳		
	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金
5,012,281			5,012,281

事業の目的
まちづくりを進める手法として地権者が組合を設立し、区域内の土地について土地の区画形質の変更を行い、公共施設の建設・設置を行うことにより宅地の利用の増進と公共施設の整備を図ることにより、地域発展に寄与するものです。

主な成果
健全で優良な市街地を形成するため、組合が施行する土地区画整理事業の促進を図りました。

事業の突眼
市三宅東部土地区画整理組合に対して、野洲市土地区画整理事業助成金交付委付要綱に基づき、技術支援等を行いました。

- ・ 埋蔵文化財調査費に対する助成 990,289
- ・ 防火施設整備費(防火水槽設置工事費)に対する助成 3,950,000

一般会計 (単位:円)			
会計	科目	項	目
予算	08 土木費	04 都市計画費	03 街路事業費
事業名	02 市街地整備管理費 所管部課 都市建設部 都市計画課		
決算額	財 源 内 訳		
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
103,854,269			78,400,000/25,454,269
事業の目的	にきわいのあるまちづくりを推進するため、利用者が利用しやすい野洲駅となるための維持管理に努めます。		
主な成果	にきわいのあるまちづくりを推進するため、利用者が利用しやすい野洲駅となるための維持管理に努めました。		
事業の実績	<p>駅前広場の整備事業に着手することから、土地取得償還金の残額について、土地取得特別会計へ繰り出しました。また、野洲駅周辺のエレベーター・エスカレーターの保守並びに駅自由通路等の清掃等適正な管理に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JF野洲駅昇降機等電気代 2,186,226 ・ JR野洲駅照明修繕工事 一式 75,600 ・ JR野洲駅南口エレベータータピット内油処理工事 157,500 ・ JR野洲駅昇降機修繕消防用設備点検委託料 27,825 ・ JR野洲駅昇降機 (通風換気付) 保守業務委託 4,903,908 ・ JR野洲駅自由通路、昇降機等清掃業務委託 1,399,255 ・ 街路事業等土地取得償還金 94,964,965 ・ 滋賀県都市計画協会会費 45,000 ・ 全国街路事業促進協議協会費 10,000 		

一般会計 (単位:円)			
会計	科目	項	目
予算	08 土木費	04 都市計画費	03 街路事業費
事業名	03 都市計画道路整備事業費 所管部課 都市建設部 都市計画課		
決算額	財 源 内 訳		
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
29,882,739	9,900,000		15,200,000/4,782,739
事業の目的	都市計画道路整備を推進し、交通の円滑なアクセスを確保することを旨とします。		
主な成果	中心市街地にある都市計画道路野洲駅北口線について、事業に着手しました。		
事業の実績	<p>中心市街地にある都市計画道路野洲駅北口線について、事業用地の確保をしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 街路事業費地の所管換えに伴う土地調査委託料 849,337 ・ 公共土木費算システム使用料 402,492 ・ 複合機使用料 378,444 ・ 土地開発基金への用地代戻入 9,978,800 ・ 市三宅東部土地区画整理組合公共施設管理費負担金 18,000,000 		

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	市價	市債	一般財源
予算	08	土木費	04	都市計画課	都市建設部	都市計画課	道路河川課
事業名	04 野洲駅周辺都市基盤整備事業費			所管部課	都市建設部	都市計画課	道路河川課
決算額				財源	内	訳	
	国庫支出金	県支出金	分担金	使用料	手数料	その他	一般財源
42,180,240	25,124,000						14,300,000 2,756,240
事業の目的	駅前広場や周辺道路において、歩行者・自転車利用者に対する安全な空間を形成すると共に、魅力ある「まちなみ」を創造し「にぎわい」のあるまちづくりを推進します。						
主な成果	<p>駅前周辺道路の歩道のバリアフリー化工事が進捗し、中心市街地において、歩行者・自転車利用者に対して、安全な空間を形成することができた。駅前整備についても、南口駅前広場の実施設計が完了し、今後において、野洲市の玄関口である駅前広場整備の準備が整った。また、景観行政団体となるべく、その土台となる野洲市景観形成方針を作成し、景観条例を公布することができた。</p>						
事業の実績	<p>野洲駅中心市街地整備計画に基づき、計画路線の測量設計やバリアフリー化工事を実施しました。また、景観を考える委員会に係る委員謝礼等を支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 野洲市の景観を考える委員会委員謝礼等 (都市計画課) 107,440 市道野洲中央線 測量設計調査業務委託 (道路河川課) 2,940,000 市道8号線 測量設計調査業務委託 (") 2,297,400 市道市三宅竹生線 測量設計調査業務委託 (") 2,990,000 野洲駅南口駅前広場設計業務 (都市計画課) 1,928,850 市道野洲駅下水門線バリアフリー化工事 (道路河川課) 14,539,350 市道北口線 バリアフリー化工事(第2工区) (") 17,330,000 						

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	市價	市債	一般財源
予算	08	土木費	04	都市計画課	都市建設部	都市計画課	道路河川課
事業名	51 地方特定道路整備事業費(繰越)			所管部課	都市建設部	都市計画課	道路河川課
決算額				財源	内	訳	
	国庫支出金	県支出金	分担金	使用料	手数料	その他	一般財源
47,293,495						4,793,495	42,500,000 0
事業の目的	都市計画道路整備を推進し、交通の円滑なアクセスを確保することを目的とします。						
主な成果	幹線として位置付けている都市計画道路市三宅妙光寺線の整備が全線完了し、市内の交通をより円滑にすることができた。						
事業の実績	<p>都市計画道路市三宅妙光寺線と国道8号との交差点改修をしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市計画道路 市三宅妙光寺線交差点改良工事 47,094,100 						

一般会計 (単位:円)			
会計	一般会計	目	03 街路事業費
予算	款08 土木費	項04 都市計画費	03 街路事業費
事業名	52 野洲駅前周辺都市基盤整備事業費(線型)	所管部課	都市建設部 都市計画課
決算額	国庫支出金	県支出金	市債
103,575,050	56,945,000		42,600,000
	分担金	負担金	その他
			4,030,050
	使用料	手数料	一般財源
			0
事業の目的	駅前広場や周辺道路において、歩行者・自転車利用者に対する安全な空間を形成すると共に、能力ある「まちなみ」を創出し「にぎわい」のあるまちづくりを推進します。		
主な成果	駅前周辺道路の歩道のバリアフリー化工事が進捗し、中心市街地において、歩行者・自転車利用者に対して、安全な空間を形成することができた。駅前整備についても、南口駅前広場の完成設計が完了し、今後において、野洲市の玄関口である駅前広場整備の準備が整った。また、景観行政団体となるべく、その土台となる野洲市景観形成方針を作成し、景観条例を公布することができた。		
事業の実績	<p>野洲駅中心市街地整備計画に基づき、計画路線の測量設計やバリアフリー化工事を実施しました。また、景観を考える委員会に協賛員謝礼等を支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 野洲市の景観を考える委員会委員謝礼等 (都市計画課) 27,000 市道市三宅北線バリアフリー化測量設計業務 (道路河川課) 2,467,500 市道北口線バリアフリー化測量設計業務 () 2,310,000 市道三上市三宅線バリアフリー化測量設計業務委託 () 3,328,500 野洲駅前口駅前広場設計業務 (都市計画課) 9,870,000 野洲市景観計画等策定業務 () 3,691,800 市道市三宅北線バリアフリー化工事 (道路河川課) 20,514,900 市道市三宅北線バリアフリー化工事(第2区) () 19,192,950 市道北口線バリアフリー化工事(第1区) () 23,557,800 市道三上市三宅線バリアフリー化工事(第2区) () 9,458,350 市道三上市三宅線バリアフリー化工事(第1区) () 5,538,750 市道三上市三宅線バリアフリー化工事(第2区) () 2,335,200 市道三上市三宅線バリアフリー化工事(第3区) () 1,270,500 		

一般会計 (単位:円)																																																									
会計	一般会計	目	04 公園費																																																						
予算	款08 土木費	項04 都市計画費	04 公園費																																																						
事業名	02 都市公園管理費	所管部課	都市建設部 都市計画課																																																						
決算額	国庫支出金	県支出金	市債																																																						
14,257,091			2,086,587																																																						
	分担金	負担金	その他																																																						
			12,190,504																																																						
事業の目的	都市公園・地蔵ふれあい公園など、市が管理する公園、緑地の維持管理を行い、より良い憩いの場を提供します。																																																								
主な成果	都市公園・地蔵ふれあい公園など、市が管理する公園、緑地の維持管理を行い、より良い憩いの場を提供することに努めました。																																																								
事業の実績	<p>都市公園及び地蔵ふれあい公園の管理業務を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 公園の設置状況 <ul style="list-style-type: none"> 都市計画決定公園 14か所 地域ふれあい公園 102か所 主な管理業務内容 <ol style="list-style-type: none"> 除草作業 <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な除草作業場所</th> <th>作業面積(㎡)</th> <th>作業回数</th> <th>期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>さくら公園</td> <td>11,536</td> <td>1回/週</td> <td>通年</td> </tr> <tr> <td>野洲川ふれあい広場</td> <td>66,464</td> <td>1回/週</td> <td>4月~11月</td> </tr> <tr> <td>七間緑地</td> <td>388</td> <td>2回/月</td> <td>通年</td> </tr> <tr> <td>下の川原緑地</td> <td>2,506</td> <td>70回/年</td> <td>通年</td> </tr> <tr> <td>行畑市有地</td> <td>349</td> <td>200回/年</td> <td>通年</td> </tr> <tr> <td>中央児童公園(防犯園)</td> <td>1,410</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>中央児童公園</td> <td>1,200</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>西河原公園</td> <td>1,200</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 清掃作業 <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な清掃作業箇所</th> <th>作業回数</th> <th>期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ふれあい広場トイレ</td> <td>1回/週</td> <td>通年</td> </tr> <tr> <td>ふれあい広場内</td> <td>1回/週</td> <td>4月~11月</td> </tr> <tr> <td>さくら緑地トイレ</td> <td>2回/月</td> <td>通年</td> </tr> <tr> <td>中央公園</td> <td>70回/年</td> <td>通年</td> </tr> <tr> <td>中央児童公園</td> <td>200回/年</td> <td>通年</td> </tr> </tbody> </table> 			主な除草作業場所	作業面積(㎡)	作業回数	期間	さくら公園	11,536	1回/週	通年	野洲川ふれあい広場	66,464	1回/週	4月~11月	七間緑地	388	2回/月	通年	下の川原緑地	2,506	70回/年	通年	行畑市有地	349	200回/年	通年	中央児童公園(防犯園)	1,410			中央児童公園	1,200			西河原公園	1,200			主な清掃作業箇所	作業回数	期間	ふれあい広場トイレ	1回/週	通年	ふれあい広場内	1回/週	4月~11月	さくら緑地トイレ	2回/月	通年	中央公園	70回/年	通年	中央児童公園	200回/年	通年
主な除草作業場所	作業面積(㎡)	作業回数	期間																																																						
さくら公園	11,536	1回/週	通年																																																						
野洲川ふれあい広場	66,464	1回/週	4月~11月																																																						
七間緑地	388	2回/月	通年																																																						
下の川原緑地	2,506	70回/年	通年																																																						
行畑市有地	349	200回/年	通年																																																						
中央児童公園(防犯園)	1,410																																																								
中央児童公園	1,200																																																								
西河原公園	1,200																																																								
主な清掃作業箇所	作業回数	期間																																																							
ふれあい広場トイレ	1回/週	通年																																																							
ふれあい広場内	1回/週	4月~11月																																																							
さくら緑地トイレ	2回/月	通年																																																							
中央公園	70回/年	通年																																																							
中央児童公園	200回/年	通年																																																							

- 都市公園水道・電気代 871,065
- 都市公園遊具等点検業務委託料 312,951
- 公園除草作業委託料 4,199,912
- 公園高木剪定作業委託料 1,739,850
- 公園木の被覆木伐倒業務委託料 238,738
- 公園清掃委託料(野洲川ふれあい広場等) 861,851
- 公園管理委託料(西河原公園、中央公園、さくら緑地、霞庭園) 3,698,232
- 公園等特別都市作業委託料 330,000
- 野洲川ふれあい広場管理指導作業委託料 110,160
- 都市公園遊具等点検工事 1,578,150
- 和国法人日本公園緑地協会会費 28,000

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	科目	項目	都市計画費	目	04	公園費
事業名	03	野洲川河川公園管理運営費	所管部課	都市建設部	都市計画課		
決算額	財源内訳						
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
8,989,450							8,989,450
事業の目的	野洲川河川公園を指定管理者が管理することにより、利用者のニーズに順じた施設の運営を 目指します。						
主な成果	野洲川河川公園を指定管理者が管理することにより、利用者のニーズに順じた施設の運営に 努めました。						
事業の実績	野洲川河川公園内施設を、特定非営利法人 YASUほほえみクラブを指定管理者として指定し、 公園の適切な管理を行った。						
	野洲川河川公園利用状況 (利用者数) (単位：人)						
	施設名称	平成22年度	平成23年度				
	テニスコート	28,492	27,105				
	クラウンドゴルフ	13,480	13,112				
	陸上競技場	3,778	5,175				
	多目的運動場	9,651	8,696				
	野球場	5,569	6,113				
	その他施設	515	716				
	利用者数合計	61,455	60,917				
		野洲川河川公園指定管理料 8,989,450					

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	科目	項目	都市計画費	目	04	公園費
事業名	04	緑地公園整備事業費	所管部課	都市建設部	都市計画課		
決算額	財源内訳						
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
4,335,201						3,100,000	1,235,201
事業の目的	公園整備に係る経費の一部を負担することにより、市民の憩いの場を新たに設けることが出 来ます。						
主な成果	公園整備に係る経費の一部を負担することにより、市民の憩いの場を新たに設ける継続事業 として、当該年度分の整備が出来ました。						
事業の実績	滋賀県が定める「琵琶湖畔（吉川）緑地」整備事業に列して負担金を支払いしました。 4,335,201						
	・ 県営都市公園整備事業負担金 主な整備は①アスファルト舗装工2,513㎡ ②照明灯16基 ③高木植栽59本						

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	実績	科目	部	課	目	金額
予算	08	土木費	04	都市計画費	05	下水道事業費	
事業名	01 下水道事業特別会計繰出金			所管部課		環境経済部 上下水道課	
決算額				財源内訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
5,500,000							5,500,000
事業の目的							
下水道事業特別会計の効率的な事業運営を図るため、一般会計から繰出をします。							
主な成果							
下水道事業特別会計への繰出金 5,500,000							
下水道事業特別会計繰出金							

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	実績	科目	部	課	目	金額
予算	08	土木費	05	住宅費	01	住宅管理費	
事業名	02 公営住宅管理事業費			所管部課		都市建設部 住宅課	
決算額				財源内訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
27,692,960							0
事業の目的							
住宅に困窮する低所得者に対して低廉な家賃の賃貸住宅を供給することにより、市民生活の安定と社会福祉の増進を図ることを目的に設置した市営住宅の維持管理を行います。							
主な成果							
市営住宅の適正な維持管理を行い入居者の安定した居住環境を創りました。							
事業の要綱							
市営住宅の適正な維持管理を行うために必要な経費を支出しました。 平成23年度末現在 市営住宅管理状況							
団地名	管理戸数	入居戸数	備考				
吉地	42	42					
井口	3	1					
木部	18	17	空地管理				
小森原	30	28					
永原第1	68	66	空地管理				
永原第2	72	53	高層修繕17戸				
新上屋	64	64	空地管理				
和田	15	14					
砂光寺	1	1	用途廃止(跡地管理)				
合計	312	285					
市営住宅概要状況							
第1回(10月募集) 募集戸数 5戸 応募者数 16世帯							
第2回(3月募集) 募集戸数 4戸 応募者数 19世帯							
住宅使用料徴収状況							
区分	調定額	収入済額	徴収率				
現年分	85,605,400	81,568,800	95.28				
前年分	11,285,300	2,615,600	23.18				
合計	96,890,700	84,184,400	86.89				
市営住宅修繕料							
・ 風呂専用水道検査手数料 10,951,029							
・ 火災等修繕費戻付料 122,850							
・ 施設等管理委託料 64,766							
・ 除草委託料 4,430,685							
・ 公営住宅管理システム保守管理委託料 350,000							
・ 地上アパログ放送共同受信設備撤去工事 228,900							
・ 小森原団地外断熱工費 2,881,200							
・ 小森原団地高梁水槽撤去工事 6,846,000							
・ 小森原団地高梁水槽撤去工事 1,292,490							

一般会計				(単位：円)			
会計	款08 土木費	項05 住宅費	目02 住宅対策費	所管部課	都市建設部	住宅課	
予算	01 やすらぎ波海の家供給事業費						
事業名	高齢者向け住宅						
決算額				財源内訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
5,572,000	2,785,000	1,393,000					1,393,000
事業の目的							
高齢者が安心して生活できる住まいづくりを推進するため、高齢者の居住の安定に関する法律等関係法令及び滋賀県やすらぎ波海の家供給事業制度等に基づき整備された高齢者向け優良賃貸住宅「ほほえみやすの郷」に係る家賃減額補助を行います。							
主な成果							
法令により整備された高齢者向け優良賃貸住宅に対し所定に準じて家賃の減額補助を行うことにより、高齢者が安心して生活できる住まいづくりを推進しました。							
事業の実績							
高齢者向け優良賃貸住宅「ほほえみやすの郷」に係る家賃減額に要する家賃補助を行いました。 家賃減額補助戸数 21戸							
家賃減額補助金 5,572,000							

一般会計				(単位：円)			
会計	款08 土木費	項05 住宅費	目02 住宅対策費	所管部課	都市建設部	住宅課	
予算	02 不適住宅耐震診断改修事業費						
事業名	耐震診断改修事業						
決算額				財源内訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
1,010,000	230,000	602,500					177,500
事業の目的							
昭和56年5月以前の旧耐震基準に基づき建てられた木造住宅の耐震性向上を図るため耐震診断を実施するとともに、診断の結果改修が必要とされた木造住宅の耐震改修工事費用の一部補助を行うことにより、耐震性の向上を図るとともに、高齢者の生命を守ることも地震に対する備えの意識向上を図ります。							
主な成果							
旧耐震基準で建築された木造住宅の耐震性能の向上を図るため耐震診断を実施を行い、地震に対する備えの意識啓発及び耐震改修促進を行いました。							
事業の実績							
木造住宅の耐震性向上を図るため耐震診断を実施する経費を支出しました。 また、耐震診断の結果危険の可能性がある高い木造住宅の耐震改修費用に対して補助を行いました。 耐震診断実施戸数 7戸 耐震改修実施戸数 1戸 木造住宅耐震診断員派遣業務委託料 210,000 木造住宅耐震・バリアフリー改修等事業補助金 800,000							

一般会計					(単位:円)				
会計	予算	事業名	決算額	事業の目的	主な成果	事業の実績	予算	事業名	決算額
09	01	01	01	01	01	01	09	01	01
消防費	消防費	消防費	消防費	消防費	消防費	消防費	消防費	消防費	消防費
01	湖南広域行政組合消防事業負担金	湖南広域行政組合消防事業負担金	湖南広域行政組合消防事業負担金	湖南4市の広域での行政事務を処理するための経費のうち、常備消防に係る経費を負担します。	湖南4市の広域での行政事務を処理するための経費のうち、常備消防に係る経費を負担し、事務効率の向上に努めました。	湖南4市の広域での行政事務のうち、常備消防に係る経費を負担しました。	461,701,000	湖南広域行政組合負担金(消防費)	461,701,000
財源内訳					財源内訳				
国庫支出金	県支出金	分担金負担金	使用料手数料	その他	市債	一般財源			
						461,701,000			

一般会計					(単位:円)				
会計	予算	事業名	決算額	事業の目的	主な成果	事業の実績	予算	事業名	決算額
09	01	01	01	01	01	01	09	01	01
消防費	消防費	消防費	消防費	消防費	消防費	消防費	消防費	消防費	消防費
01	消防団活動費	消防団活動費	消防団活動費	消防団の活動環境を整えるため、消防団に係る活動補助、報酬のほか、公務災害補償掛金等を負担します。	市消防団の活動環境を整えるため、消防団に係る活動補助、報酬のほか、公務災害補償掛金等を一元管理することで事務の効率化を図りました。	市消防団の活動環境を整えるため、消防団に係る報酬、公務災害補償掛金等を一括支出しました。	31,470,348	消防団活動費	23,863,188
財源内訳					財源内訳				
国庫支出金	県支出金	分担金負担金	使用料手数料	その他	市債	一般財源	211,000		7,396,160
						23,863,188			

区分	件数	日	人数
火災	11		74

分団名	人数
YFL	16
中里	25
兵主	28
野洲	24
三上	24
祇王	25
藤原	23

消防団出動状況(4月1日~3月31日)

- 消防団員報酬
- 防火防災訓練災害補償等共済制度掛金等
- 公務災害補償費
- 消防団員退職報酬金
- 消防団員活動費用弁償
- 団員被服(制服・防火衣等)購入代等
- 消防団詰所電気料金等
- 消防団詰所屋根修繕料
- 消防ホース、トランシーバー、誘導灯購入代他
- 滋賀県消防協会守山野洲支部負担金
- 消防団各分団運営事業補助金
- 消防団年末夜警活動補助金

一般会計					(単位：円)				
会計	款	項	目	非常備消防費					
予算	09	01	02	非常備消防費					
事業名	自衛消防隊育成費			市民部 生活安全課					
決算額	財源内訳								
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源		
6,296,836				1,778,000			4,518,836		
事業の目的									
<p>自助・共助の精神に基づき自主的な防災活動の推進及び住民による防災活動を展開し、地域の連帯感と地域の防災力を高め、災害による被災対策を強化するための研修会の開催及び活動交付金を通じ、地域レベルでの自主防災活動の活性化を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新 自主防災組織結成自治会 9自治会 									
主な成果									
<p>自主的な防災活動の推進及び住民による防災活動を展開し、地域の連帯感と地域の防災力を高め、災害による被災対策を強化するためのリーダー養成の研修会の開催及び活動交付金を通じ、地域レベルでの自主防災活動の活性化を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新 自主防災組織結成自治会 9自治会 									
事業の実績									
<p>自主防災組織の活動化及び環境を整備するため、研修会の開催及び活動交付金を支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織等活動交付金 (交付自治会 89自治会) 2,686,940 ・個性輝く自治会活動補助金 (交付自治会 10自治会) 3,603,000 									

一般会計					(単位：円)				
会計	款	項	目	非常備消防費					
予算	09	01	02	非常備消防費					
事業名	消防団車輛等整備費			市民部 生活安全課					
決算額	財源内訳								
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源		
1,054,561							1,054,561		
事業の目的									
<p>市消防団の消防車輛が緊急時に適切な対応が出来るよう、分団車輛のメンテナンス及び管理経費を執行します。</p>									
主な成果									
<p>市消防団の消防車輛が緊急時に適切な対応が出来るよう、分団車輛のメンテナンス及び管理経費を一元管理を図り、事務効率の向上を図りました。</p>									
事業の実績									
<p>市消防団の消防車輛が緊急時に適切な対応が出来るよう、分団車輛の管理経費を一括支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防団車輛燃料代 171,000 ・消防団車輛車検・点検代等 391,996 ・消防団車輛車検代行手数料等 25,010 ・消防団車輛リース料 458,955 ・消防団車輛重畳税 7,600 <p>1,054,561</p>									

一般会計				(単位：円)						
会計	予算	事業名	決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	其他	市債	一般財源
款09 消防費	項01 消防費	目03 消防施設費								
		所管部課								
		市民部 生活安全課								
		財源内訳								
			95,951,109					3,200,638		92,750,471
事業の目的			災害・火災発生時に必要な消防施設や消防設備の維持管理経費と東消防署移転整備事業の土質調査委託料及び造成工事費、公有財産購入費の必要経費を執行します。							
主な成果			災害・火災発生時に必要な消防施設や消防設備の維持管理経費と東消防署移転整備事業の計画での必要経費を一元管理を図り、事務効率の向上を図りました。							
事業の実績			<ul style="list-style-type: none"> ・ 防火水槽官民境界確定業務委託等 460,810 ・ 東消防署土質調査業務委託料 3,200,638 ・ 東消防署等造成整備工事(前金分) 9,971,595 ・ 公有財産購入費(東消防署分) 72,950,296 ・ 消火栓維持管理負担金 6,060,000 ・ 消火栓設置工事負担金 3,139,350 <p style="text-align: right;">95,782,689</p>							

一般会計				(単位：円)						
会計	予算	事業名	決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	其他	市債	一般財源
款09 消防費	項01 消防費	目03 消防施設費								
		所管部課								
		市民部 生活安全課								
		財源内訳								
			108,816							108,816
事業の目的			災害対策の拠点である現在の防災センターの維持及び管理の必要経費を執行します。							
主な成果			災害対策の拠点として、現在の防災センターの維持及び管理経費を一括管理することで、事務を効率的に進めました。							
事業の実績			<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災センター水道使用料 20,548 ・ 防災センター自家用電気工作物保安業務委託 61,530 ・ 防災センターNHK放送賃借料 4,035 ・ 防災センター下水道使用料 22,703 <p style="text-align: right;">108,816</p>							

一般会計					(単位：円)				
会計	予算	款	項	目	所管部課	市内部	生活安全課	消防施設費	
会計	予算	09	01	03	消防費				
事業名	51	防災センター整備事業							
決算額					財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	分担金	負担金	使用料	手数料	その他	市債
		187,986,052						174,700,000	13,286,052
事業の目的					新たな消防と防災の連携した防災拠点施設として、東消防署整備事業と併設化を図る 仮称)総合防災センター整備事業に係る土質調査委託料、公有財産購入費並びに造成工 事等の業務を進めます。				
主な成果					新たな消防と防災の連携した防災拠点施設として、東消防署整備事業と併設化を進める (仮称)総合防災センター整備事業の必要経費を一元管理し、事務効率の向上に努めまし た。				
事業の実績					(仮称)総合防災センター整備事業での造成工事費、土地購入費等を一括支出しました。				
					<ul style="list-style-type: none"> ・土質調査委託料 (防災センター分) 1,229,312 ・東消防署等造成整備工事 前払金 (防災センター分) 21,978,405 ・辻町地先掘道舗装工事 3,938,550 ・公有財産購入費 (防災センター分) 160,789,785 				
					187,986,052				

一般会計					(単位：円)				
会計	予算	款	項	目	所管部課	市民部	生活安全課	消防施設費	
会計	予算	09	01	03	消防費				
事業名	50	東消防署整備事業(繰越)							
決算額					財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	分担金	負担金	使用料	手数料	その他	市債
		7,961,492						7,961,492	0
事業の目的					東消防署移転整備事業の実施設業務を委託を発注し、当該施設の建設に向けた整備 を図ります。				
主な成果					東消防署移転整備事業での実施設計業務委託(繰越分)を一括管理することで、事務を 効率的に進めました。				
事業の実績					・東消防署等新築工事実施設計業務(消防署分) 7,761,492				

一般会計				(単位：円)			
会計	10 教育費		目	01 教育委員会費			
予算	款	01 教育委員会運営費	項	01 教育委員会費	教育総務課		
事業名	01 教育委員会運営費		所管部課	教育委員会 教育総務課			
財 源 内 訳							
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
1,354,144							1,354,144
事業の目的							

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定により設置されている教育委員会の円滑な運営に努めます。

主な成果

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育委員の交代による委員長・職務代理者の選挙や教育委員会規則・要綱の制定を行って、教育水準の向上と教育行政の公正で円滑な運営に努めました。
また、教育委員が地域に向き「はばだけ野洲のまなび」を2回開催し、野洲の教育について多くの市民と意見交換をしました。

事業の実績

教育委員会の円滑な運営にかかる経費を支出しました。

定例・臨時教育委員会の開催状況

内容	開催回数	議案	協議事項	報告事項
定例会	12回	40件	—	60件
臨時会	3回	2件	2件	1件
計	15回	42件	2件	61件

- ・報酬（委員等報酬） 1,252,800
- ・旅費（費用弁償） 4,560
- ・需用費（食糧費） 784
- ・負担金補助及び交付金 96,000
- 滋賀県都市教育委員会連絡協議会負担金 60,000
- 滋賀県都市教育委員会連絡協議会外研修負担金 36,000

一般会計				(単位：円)			
会計	10 教育費		目	02 事務局費			
予算	款	01 教育総務費	項	01 教育総務費	教育総務課		
事業名	03 事務局運営費		所管部課	教育委員会 教育総務課			
財 源 内 訳							
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
4,939,606							4,939,606
事業の目的							

今日的な教育課題や本市が独自に抱える課題に対して適切な対応をし、「野洲市教育振興基本計画」に基づき、教育の振興に関する施策の総合的・計画的な推進を図ります。

主な成果

教育委員会事務局として、経常的な管理運営の効率化に努めました。

事業の実績

教育委員会事務局として、経常的な管理運営に係る経費を支出しました。

- ・旅費（普通旅費） 51,460
- ・文書費 25,000
- ・需用費 623,597
- 消耗品費（工事関係図書・教育委員会月報・同和問題啓発誌等） 129,231
- 燃料費（公用車4台） 356,154
- 印刷製本費（教育長名刺） 4,725
- 公用車修繕料（公用バイク・学校給食センターダンブ等） 133,487
- ・役員費 127,400
- 通信運搬費（郵便代） 40,910
- 手数料（学校給食センターダンブ車検等手数料） 14,700
- 自動車損害保険料（公用バイク・学校給食センターダンブ） 71,790
- ・委託料 2,089,500
- 地下水検査業務委託（旧野洲町給食センター跡地） 75,600
- 特殊建築物（中主幼稚園他15件）定期報告業務委託 2,013,900
- ・使用料及び賃借料 1,950,649
- 公用車リース代（7台） 1,319,220
- 複写機使用料 631,429
- ・負担金補助及び交付金 47,000
- 全国都市教育長協議会負担金 14,000
- 近畿都市教育長協議会負担金 18,000
- 近畿都市教育長協議会定期総会参加負担金 15,000
- ・公課費（学校給食センターダンブ重畳税） 25,000

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	源	内	訳
予算	10	教育費	01	教育総務費	03	教育振興費	
事業名	03	教育研究活動費		教育委員会	03	学校教育課	
決算額	303,068	170,000					133,068
事業の目的	<p>人権教育並びに望ましい集団づくりに関する調査研究を行い、本市の重要課題を解決し得る教師力の向上を図るとともに本市学校教育の充実を図ります。</p> <p>また、地域の代表者と学校関係者と連携をとりながら、青少年健全育成を図ります。</p>						

主な成果

学校園・所同和教育推進事業
 人権教育の充実、教師力の向上等を図るため研修等に必要経費を支出しました。
 はつらつ野洲っ子育成推進事業
 青少年健全育成のため、地域の代表者と連携を取るために必要な経費を支出しました。

事業の実績

・ 研修会等講師謝礼	133,068
・ 消耗品費	40,000
・ 実践活動報告費等印刷代	130,000

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	源	内	訳
予算	10	教育費	01	教育総務費	03	教育振興費	
事業名	04	就学援助事業費		教育委員会	03	学校教育課	
決算額	34,858,682	1,027,000					33,831,682
事業の目的	<p>小・中学生の就学援助費が必要とされる児童生徒の保護者に対して、学用品費、給食費等の一部を援助することにより保護者負担を軽減します。</p> <p>大学等の修学費で、経済的な理由により修学することが困難な者に対し、野洲市大学等修学奨励資金等を給付し、社会に貢献しうる有為な人材を育成します。</p>						

主な成果

小・中学生の就学援助費が必要とされる児童生徒の保護者に対して、学用品費、給食費等の一部を援助することにより保護者負担を軽減しました。

大学等の修学費で、経済的な理由により修学することが困難な者に対し、野洲市大学等修学奨励資金等を給付し、社会に貢献しうる有為な人材を育成することができました。

事業の実績

経済的な理由により、修学が困難な者に対して必要とされる経費を支出しました。

就学援助費支給対象者数	平成23年度	
支給項目	要標準保護援助者数	小265人中150人
	特別支援教育奨励費者数	小74人中11人

修学奨励関係支給対象者数

平成23年度	修学奨励資金	修学奨励助成金	大学等修学奨励金
各種学校	2人		5人
短・大学生	4人	15人	6人
合計	6人	15人	11人

- ・ 要標準保護児童生徒就学援助費
 - ・ 特別支援教育修学奨励費
 - ・ 修学奨励資金
 - ・ 修学奨励助成金
 - ・ 大学等修学奨励金
- 28,393,534
 2,597,100
 1,571,160
 1,786,928
 446,000

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	財源内訳	目	03	教育振興費
	款 10 教育費	項 01 教育総務費		分担金 負担金	使用料 手数料	市債	一般財源
	05 通園通学バス運行費	06 通園通学バス運行費			1,114,200		11,142,877
事業の目的	中主小学校と中主幼稚園の児童園児の遠距離通園・通学時間の緩和と安全性を確保します。						
主な成果	中主小学校と中主幼稚園の児童園児の遠距離通園・通学時間の緩和と安全性を確保しました。						
事業の実績	<p>通園通学バスの運行経費を支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> バス修繕料 144,480 バス運転委託料(2台分) 11,319,000 通園バス添乗補助員業務委託料 786,942 						

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	財源内訳	目	03	教育振興費
	款 10 教育費	項 01 教育総務費		分担金 負担金	使用料 手数料	市債	一般財源
	06 教育振興事業費	06 教育振興事業費			467,000		46,721,316
事業の目的	<p>学校園における特別支援教育の充実、および不登校児童生徒の支援を図る取り組みを行っています。</p> <p>小・中学校の教育力を高め、すべての子どもたちが元気にいきいきと学ぶことができる学校づくりに取り組んでいます。</p>						
主な成果	<p>学校園における特別支援教育の充実、および不登校児童生徒の支援を図る取り組みを行いました。</p> <p>小・中学校の教育力を高め、すべての子どもたちが元気にいきいきと学ぶことができる学校づくりに取り組む支援ができました。</p>						
事業の実績	<p>特別支援教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 障がいのある幼児・児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズに即じた教育支援を行うため、支援員(臨時職員)の配置や巡回相談員の派遣等を行い、特別支援教育の充実のための経費を支出しました。 不登校児童・生徒への支援 不登校児童・生徒への支援を図るため、心のオアシス相談員やスクリーニング・ケアサポーターを学校に派遣して、不登校の未然防止や支援充実のための経費を支出しました。 小学校指導要領改正に伴う指導書の購入費を支出しました。 国際教育の推進 市国際協会の支援や外国語指導助手による外国語指導により国際教育の推進を図るための経費を支出しました。 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 子どもたちが安心して教育を受けられるよう、家庭や地域の関係機関・団体と連携しながら、学校の安全管理に関する取り組みのための経費を支出しました。 全国中学校体育大会バスケットボール、サッカー大会を、野洲市で開催したための負担金を支出しました。 						

一般会計				(単位：円)															
会計	款	項	目	所管部課	財源内訳	決算額	一般財源												
予算	10	教育費	03	教育振興費	教育委員会 学校教育課														
事業名	07	総合学習推進事業費																	
決算額						3,565,182	2,296,432												
事業の目的	<p>地域の特性をいかに学習や体験的な活動を行うことにより、児童生徒自ら学び自ら考え、問題を解決する力を育てることを目指します。また、学校、家庭、地域が一体となって、地域ぐるみで子どもたちを育てることを目指します。</p>																		
主な成果	<p>地域の特性をいかに学習や体験的な活動を行うことにより、児童生徒自ら学び自ら考え、問題を解決する力を育てる取り組みができました。また、学校、家庭、地域が一体となって、地域ぐるみで子どもたちを育てる取り組みができました。</p>																		
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 総合的な学習の時間にかかわる体験学習事業 <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが、自ら課題を調べ、自ら学び自ら考え、問題を解決する力を育てるために地域の特色を生かした学習や体験的な活動を行う経費を支出しました。 森林環境学習「やまのこ」事業 <ul style="list-style-type: none"> 小学校4年生の児童が、森林への理解と関心を深め、人と豊かにかかわる力を育てるために、森林環境学習施設およびその周辺で体験型の学習を行うための経費を支出しました。 中学生チャレンジウィーク事業 <ul style="list-style-type: none"> 中学校2年生の生徒が、就労体験を通じて豊かさを育て、地域の人々とふれあいを通じて社会人としてのマナーや職業観を学ぶ取り組みのための経費を支出しました。 元気な学校づくり事業 <ul style="list-style-type: none"> すべての子どもたちが、元気にいきいきと学ぶことができる学校づくりをめざし、各学校の創意あふれる取組みに対する支援をするための経費を支出しました。 <p>実施校（祖王小学校・中主小学校・北野小学校・野洲中学校・野洲小学校・野洲北中学校）</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校応援団事業 <ul style="list-style-type: none"> 家庭を巻き地域全体で学校教育を支える体制をつくるための経費を支出しました。 <p>実施校（北野小学校）</p> <table border="1"> <tr> <td>・ 総合的な学習の時間にかかわる体験学習事業</td> <td>1,264,761</td> </tr> <tr> <td>・ 森林環境学習「やまのこ」事業</td> <td>889,950</td> </tr> <tr> <td>・ 中学生チャレンジウィーク事業</td> <td>401,334</td> </tr> <tr> <td>・ 元気な学校づくり事業補助金</td> <td>600,000</td> </tr> <tr> <td>・ 学校応援団事業補助金</td> <td>300,000</td> </tr> <tr> <td>・ 図書館用ポスターディスプレイ消耗品代</td> <td>61,223</td> </tr> </table>							・ 総合的な学習の時間にかかわる体験学習事業	1,264,761	・ 森林環境学習「やまのこ」事業	889,950	・ 中学生チャレンジウィーク事業	401,334	・ 元気な学校づくり事業補助金	600,000	・ 学校応援団事業補助金	300,000	・ 図書館用ポスターディスプレイ消耗品代	61,223
・ 総合的な学習の時間にかかわる体験学習事業	1,264,761																		
・ 森林環境学習「やまのこ」事業	889,950																		
・ 中学生チャレンジウィーク事業	401,334																		
・ 元気な学校づくり事業補助金	600,000																		
・ 学校応援団事業補助金	300,000																		
・ 図書館用ポスターディスプレイ消耗品代	61,223																		

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源内訳	決算額	一般財源
予算	10	教育費	03	教育振興費	教育委員会 学校教育課		
事業名	08	小学校保健事業費					
決算額						13,776,179	12,473,919
事業の目的	<p>学校保健安全法に基づき、児童及び教職員の健康診断を実施し、健康保持増進を図ります。学校環境衛生基準を守るため、各種検査を実施し、環境衛生管理に努めます。また、日本スポーツ振興センターに加入することで、学校活動における災害事故が起きた場合の保護者の医療費負担を軽減します。</p>						
主な成果	<p>学校保健安全法に基づき、児童及び教職員の健康診断を実施し、健康保持増進を図りました。学校環境衛生基準を守るため、各種検査を実施し、環境衛生管理に努めました。また、日本スポーツ振興センターに加入することで、学校活動における災害事故が起きた場合の保護者の医療費負担を軽減しました。</p>						
事業の実績	<p>学校保健に係る校医等報酬、児童、教職員の健康診断、就学時健康診断等の経費を支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 校医・歯科医・耳鼻科医報酬 5,858,979 ・ 児童・教職員健康診断委託料 4,753,310 ・ プール水質検査・空気検査等委託料 262,300 ・ 日本スポーツ振興センター負担金 2,869,900 						

一般会計				(単位:円)			
会計	予算	事業名	決算額	財源	内訳	その他	市債
款10 教育費	項01 教育総務費	目03 教育振興費					
事業名	09 中学校保健事業費	所管部課	教育委員会	教育委員会	学校教育課		
決算額	6,322,869	国庫支出金		県支出金		584,660	
事業の目的	<p>学校保健安全法に基づき、生徒及び教職員の健康診断を実施し、健康保持増進を図ります。学校環境衛生基準を守るため、各種検査を実施し、環境衛生管理に努めます。また、日本スポーツ振興センターに加入することで、学校活動における災害事故が起った場合の保護者の医療費負担を軽減します。</p>						
主な成果	<p>学校保健安全法に基づき、生徒及び教職員の健康診断を実施し、健康保持増進を図りました。学校環境衛生基準を守るため、各種検査を実施し、環境衛生管理に努めました。また、日本スポーツ振興センターに加入することで、学校活動における災害事故が起った場合の保護者の医療費負担を軽減を図りました。</p>						
事業の実績	<p>学校保健に係る校医等報酬、生徒、教職員の健康診断等の経費を支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校医・歯科医・耳鼻科医報酬 2,163,795 ・生徒・教職員健康診断委託料 2,708,349 ・プール水質検査・空気検査等委託料 124,600 ・日本スポーツ振興センター負担金 1,319,825 						

一般会計				(単位:円)			
会計	予算	事業名	決算額	財源	内訳	その他	市債
款10 教育費	項01 教育総務費	目03 教育振興費					
事業名	10 幼稚園保健事業費	所管部課	学校教育課	学校教育課	子ども家庭課		
決算額	2,964,363	国庫支出金		県支出金		179,172	
事業の目的	<p>学校保健法に基づき、就学前健康診断をはじめ児童の健康診断等を実施します。学校環境衛生基準によりプールの水質検査をはじめ空気検査等を実施します。</p>						
主な成果	<p>就学前健診や児童の健康診断を実施することにより身体の健やかな成長を担保できました。水質検査の実施により、プール開設について適切な運営ができました。</p>						
事業の実績	<p>校医、歯科医の報酬の支払いをはじめ、園児の健康診断、教職員の健康診断等を実施しました。プールの水質検査、学校教室内の空気検査など環境を守るための検査を実施しました。日本スポーツ振興センター保険への加入しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・嘱託職員等報酬(園医) 1,613,130 円 ・需用費(消耗品費等) 51,000 円 ・委託料 1,020,573 円 ・負担金補助及び交付金 279,660 円 						

一般会計				(単位：円)							
会計	款	項	目	所管部課	財源内訳						
予算	10 教育費	01 教育総務費	03 教育振興費	教育委員会 学校教育課	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
事業名	11 教育研究所事業費										
決算額	357,465										357,465
事業の目的	教育公務員は、職務遂行のために絶えず研究と修養に努めなければなりません。教職員の自主研修、職務研修、職務研修を総合的に支援し、児童生徒・保護者・市民等から厚い信頼を寄せられる高い専門性を有した教職員の育成を目標とします。										
主な成果	教育に関する調査研究等、及び教育関係職員の研修を行い、専門性を有した教職員の育成を行いました。										
事業の実績	教育に関する調査研究等、及び教育関係職員の研修を行うための経費を支出しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育研究所運営協議会委員報酬 12,000 ・ 教育研究所教職員研修事業報告書 241,120 ・ 教育研究所資料収集並びに資料作成事業消耗品費 74,426 ・ 教育研究所教職員研修事業旅費 12,289 ・ 教育研究所資料収集並びに資料作成事業郵送料 6,670 										

一般会計				(単位：円)							
会計	款	項	目	所管部課	財源内訳						
予算	10 教育費	01 教育総務費	04 教育相談費	教育委員会ふれあい教育相談センター	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
事業名	03 ふれあい教育相談センター管理費										
決算額	462,986										462,986
事業の目的	ふれあい教育相談センターの教育相談事業、適応指導教室事業が円滑に進められるよう、センターの運営を行います。										
主な成果	ふれあい教育相談センター業務が円滑に遂行できました。										
事業の実績	ふれあい教育相談センター各事業推進のため、計画的な経営管理及びセンター運営に諸経費を支出しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費 50,919 ・ 燃料費 42,698 ・ 修繕費 20,007 ・ 医薬材料費 1,968 ・ 通信運搬費 189,894 ・ 公用車リース料 157,500 										

一般会計				(単位：円)																							
会計	予算	事業名	決算額	項目	所管部課	財源	内訳																				
10	04	ふれあい教育相談事業費	3,155,532	04	ふれあい教育相談センター	国庫支出金 県支出金 市債	一般財源 3,155,532																				
事業の目的 ○こころの教育相談 学校生活の中でいじめや不登校などの問題や悩みを抱えている子どもや保護者に対して、カウンセラーが相談を受け、ともに解決に向けての支援を行います。 ○ことばの教室 就学前の子ども・保護者を対象に言語に関する個々の課題に対して言語聴覚士が相談・指導を行い、不安や悩みを解消し、子どもの健やかな育ちを支援します。																											
主な成果 ○こころの教育相談 カウンセラーが心理的アプローチをすることで、親子関係の修復や学校復帰が出来るなどの変化がみられた。 ○ことばの教室 センター以外の場所でも、相談・指導等実施したことにより、保護者の抵抗感が減り保護者のニーズに届くことができた。																											
事業の実績 ○こころの教育相談 年間を通して、月曜日～金曜日まで25人の保護者、子どもを対象にカウンセリングを行いました。 *相談対象と件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><th>対象者</th><th>実数</th></tr> <tr><td>幼児(保護者)</td><td>0人</td></tr> <tr><td>小学生(保護者)</td><td>11人</td></tr> <tr><td>中学生(保護者)</td><td>10人</td></tr> <tr><td>その他(保護者)</td><td>4人</td></tr> <tr><td>合計</td><td>25人</td></tr> </table> *相談形態・件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><th>相談形態</th><th>件数</th></tr> <tr><td>面接相談</td><td>494件</td></tr> <tr><td>電話相談</td><td>68件</td></tr> <tr><td>合計</td><td>562件</td></tr> </table>								対象者	実数	幼児(保護者)	0人	小学生(保護者)	11人	中学生(保護者)	10人	その他(保護者)	4人	合計	25人	相談形態	件数	面接相談	494件	電話相談	68件	合計	562件
対象者	実数																										
幼児(保護者)	0人																										
小学生(保護者)	11人																										
中学生(保護者)	10人																										
その他(保護者)	4人																										
合計	25人																										
相談形態	件数																										
面接相談	494件																										
電話相談	68件																										
合計	562件																										
○ことばの教室 年間を通して、月曜日～金曜日まで51人の子ども、その保護者を対象にことばの相談・指導を行いました。 *ことばの相談・指導数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><th>内容</th><th>人数</th><th>延件数</th></tr> <tr><td>単発相談</td><td>8人</td><td></td></tr> <tr><td>定期相談</td><td>23人</td><td>396件</td></tr> <tr><td>相談から通級</td><td>20人</td><td></td></tr> <tr><td>合計</td><td>51名</td><td></td></tr> </table>								内容	人数	延件数	単発相談	8人		定期相談	23人	396件	相談から通級	20人		合計	51名						
内容	人数	延件数																									
単発相談	8人																										
定期相談	23人	396件																									
相談から通級	20人																										
合計	51名																										
* 教育相談員賃金(カウンセラー) * 報酬費 * 研修会参加旅費 * 消耗品費他 * 研修会参加旅費負担金																											
				3,021,734 36,000 18,950 55,248 23,600																							

一般会計				(単位：円)																							
会計	予算	事業名	決算額	項目	所管部課	財源	内訳																				
10	05	適応指導教室事業費	2,465,821	04	教育相談センター	国庫支出金 県支出金 市債	一般財源 2,465,821																				
事業の目的 不登校の児童生徒が社会的自立の自立的な自立の力や、自己肯定感を持ち、学校復帰ができるよう居場所を提供し、個別やグループで、一人ひとりに応じた支援を行います。																											
主な成果 適応指導教室(ドリーム教室)で、人とのコミュニケーション力を高め、自発的な活動を通して、学校復帰などができた。																											
事業の実績 学校にいきたくても行けない・行きにくい子どものために、学校以外の居場所をつくり、小グループ・または、個別で自発的に活動できるように、体験活動や、学力保障を行い自信回復と学校復帰への支援しました。 適応指導教室指導数(平成23年4月～平成24年3月) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><th>生徒数</th><th>見学</th><th>体験</th><th>入級</th></tr> <tr><td>小学生</td><td>4人</td><td>4人</td><td>3人</td></tr> <tr><td>中学生</td><td>7人</td><td>7人</td><td>7人</td></tr> <tr><td>合計</td><td>11人</td><td>11人</td><td>10人</td></tr> <tr><td>年間延出席数</td><td colspan="3">518回</td></tr> </table>								生徒数	見学	体験	入級	小学生	4人	4人	3人	中学生	7人	7人	7人	合計	11人	11人	10人	年間延出席数	518回		
生徒数	見学	体験	入級																								
小学生	4人	4人	3人																								
中学生	7人	7人	7人																								
合計	11人	11人	10人																								
年間延出席数	518回																										
				2,338,292 50,000 16,600 26,264 10,650 17,815 6,200																							

会計		一般会計		(単位：円)	
予算	款 10 教育費	項 02 小学校費	目 101 小学校管理費		
事業名	03 小学校管理運営費		所管部課	教育委員会 学校教育課	
決算額		財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
76,608,520	278,000	3,078,000		516,600	78,000
事業の目的		一般財源			
6小学校の学校運営に必要な経費を管理し、効率的に執行します。		72,657,920			

主な成果
管理運営に必要な基本的事項をもとに、円滑かつ効果的な学校運営を推進しました。

事業の実績

学校運営に必要な消耗品費、光熱水費、修繕料、委託料等の経常的経費を支出しました。

児童数 (平成23年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合 計
中主小	118	105	127	113	130	135	728
篠原小	33	27	27	30	29	25	171
祇王小	109	96	94	91	94	103	587
三上小	39	35	43	37	35	42	231
野洲小	154	130	150	141	139	123	837
北野小	86	81	92	78	92	82	511
合 計	539	474	533	490	519	510	3,065

- 臨時職員賃金 4,546,050
- 報償費、旅費 289,750
- 消耗品費、燃料費、光熱水費等 37,391,875
- 印刷製本費、燃料水費等
- 通信運搬費、手数料、保険料 4,260,272
- 整備委託料、機器等保守委託料、 7,577,050
- 植木管理委託料等
- 不動産賃上料、事務機器リース料、 8,832,656
- 複写機使用料、タクシー使用料等 136,151
- 原材料費 11,508,421
- 庁用備品、図書、教育備品 2,066,295
- 負担金、補助金

会計		一般会計		(単位：円)	
予算	款 10 教育費	項 02 小学校費	目 101 小学校管理費		
事業名	04 小学校施設整備費		所管部課	教育委員会 教育総務課 施設整備室	
決算額		財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
117,627,314				86,144,578	31,482,736
事業の目的		一般財源			
小学校施設の適正な維持管理、空調設備整備等を実施することと安全で安心できる良好な学習環境を確保します。					

主な成果

- 平成24年度実施予定の空調設備整備実施設計(中主、祇王、野洲、北野)を実施。
- 学校施設修繕工事(手摺設置、門扉修繕工事等)学校施設緊急修繕(トイレ修繕、雨漏補修、照明機器等)を実施し適正な施設管理を実施。
- 野洲小学校のPFIによる施設整備委託業務を実施。

事業の実績

小学校施設の適正な維持管理費用に加え、各小学校施設へ空調機器を整備するための設計業務に係る費用を支出しました。
また、篠原小学校教室棟改築事業で起こったコンクリート打設不良への対応に係る費用を支出しました。

- 小学校施設空調機器整備事業
- 設計委託料 (中主、祇王、野洲、北野) 3,001,950

- 篠原小学校コンクリート打設不良対策関連
- 篠原小学校校舎改築工事対策検討委員会委員報酬 6,137,935
 - コンクリート打設不良対策検討業務委託 722,100
 - 教室棟改築工事1、2階躯体追加業務委託 1,360,800
 - 建設工事紛争調停事件弁護士委託 2,290,050
 - 電気機械設備工事の損害額算定に係る事務委託 1,254,990
 - 電気機械設備工事の損害額算定に係る事務委託 409,500

- その他小学校施設維持管理等費用
- 維持修繕料(各校42件) 6,992,345
 - 維持修繕工事(各校13件) 3,744,163
 - 環境測定費用(篠原小学校7ヶ所、外気中濃度測定) 57,750
 - 高架水槽・受水槽清掃委託(各校) 131,250
 - 汚水管洗浄業務委託(祇王、北野) 2,194,500
 - 機器保守委託 5,213,775
 - (プール)ろ過機・給食用リフト・エレベーター・消防設備等(各校) 87,975,753
 - PFI施設整備委託料(野洲小学校) 1,186,500
 - 祇王小学校階段手摺設置工事 264,600
 - 北野小学校普通教室ガラスウィンドウ設置工事 382,200
 - 中主小学校エアカン防護柵等設置工事

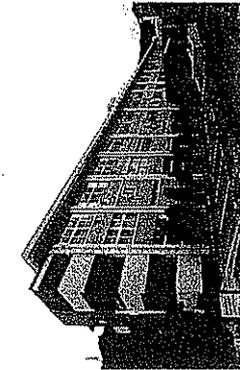
一般会計				(単位：円)							
会計	款10 教育費	項02 小学校費	目01 小学校管理費	所管部課	財源内訳	決算額	事業の目的				
予算	50	小学校施設整備費(繰越)	教育委員会 教育総務課 施設整備室	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源	
決算額	1,033,398,300	259,265,000	40,633,300	733,600,000	0					0	
事業の目的 小学校施設の耐震補強、改築、大規模改修を実施することと安全で安心できる良好な学習環境を確保します。											
主な成果 ・三上小学校(西館)の改築工事、(本館、南館)の耐震補強及び大規模改修工事を実施。 ・篠原小学校(教室棟)の改築工事、(特別教室棟、体育館)の耐震補強及び大規模改修工事を実施。 ・祇王小学校(体育館)耐震補強及び大規模改修工事を実施。 ・野洲小学校(特別教室棟、体育館)耐震補強及び大規模改修工事を実施。											
事業の実績											
篠原小学校校舎改築、耐震補強、大規模改修事業											
○	建築確認改申申請手数料	259,000									
○	仮設校舎建築確認手数料	120,000									
○	改築工事設計業務委託(管理棟)	5,695,200									
○	耐震補強、大規模改修工事監理業務委託	4,200,000									
○	改築工事監理業務委託	6,798,750									
○	耐震補強、大規模改修工事請負費	156,476,250									
○	改築工事請負費	43,829,050									
○	校舎解体工事に伴う電気・機械設備工事における追加工事	190,050									
○	仮設校舎設置工事	6,205,500									
三上小学校校舎改築、耐震補強、大規模改修事業											
○	改築工事中間検査手数料	90,000									
○	渡り廊下等建築確認申請手数料	141,000									
○	渡り廊下等完了検査手数料	126,000									
○	管理棟・南館耐震補強、大規模改修工事監理業務委託	6,059,550									
○	改築工事監理業務委託	11,620,350									
○	管理棟・南館耐震補強、大規模改修工事請負費	392,347,200									
○	改築工事請負費	231,077,650									
祇王小学校屋内運動場耐震補強、大規模改修事業											
○	工事監理業務委託	2,415,000									
○	工事請負費	63,753,900									
野洲小学校耐震補強、大規模改修事業(特別教室棟、屋内運動場)											
○	工事監理業務委託	2,598,000									
○	工事請負費	97,819,050									

一般会計				(単位：円)							
会計	款10 教育費	項02 小学校費	目01 小学校管理費	所管部課	財源内訳	決算額	事業の目的				
予算	52	小学校施設維持補修事業費(繰越)	教育委員会 教育総務課 施設整備室	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源	
決算額	9,998,940	8,000,000	1,998,940	0						0	
事業の目的 小学校施設の適正な維持管理を実施することと安全で安心できる良好な学習環境を確保します。											
主な成果 国の交付金(きめ細かな交付金)を活用し、各学校施設の修繕を行いました。 ・各学校のプール、トイレ、トイレ、給食用リフト、空調機器、バックネット、遊具等の修繕を実施。											
事業の実績											
中主小学校の施設修繕											
○	体育館トイレ修繕 他7件	3,429,090									
○	遊具修繕 他4件	970,200									
○	祇王小学校の施設修繕	1,041,600									
○	プールテント修繕 他3件	1,176,000									
○	三上小学校の施設修繕	3,382,050									
○	バックネット修繕										
○	北野小学校の施設修繕										
○	昇降口等床シート取替修繕 他9件										

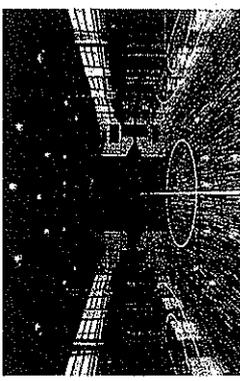
一般会計 (単位:円)																																	
会計	10 教育費	項 03 中学校費	目 01 中学校管理費																														
事業名	03 中学校管理運営費		教育委員会 学校教育課																														
決算額	財 源 内 訳																																
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金																														
52,398,935	149,000	1,669,000	4,10,200																														
事業の目的	48,357,192																																
3中学校の学校運営に必要な経費を管理し、効率的に執行します。																																	
主な成果	管理運営に必要な基本的事項をもとに、円滑かつ効果的な学校運営を推進しました。																																
事業の実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">児童数 (平成23年5月1日現在)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>1年生</th> <th>2年生</th> <th>3年生</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中主中</td> <td>112</td> <td>108</td> <td>115</td> <td>335</td> </tr> <tr> <td>野洲中</td> <td>188</td> <td>173</td> <td>151</td> <td>512</td> </tr> <tr> <td>野洲北中</td> <td>189</td> <td>190</td> <td>186</td> <td>565</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>489</td> <td>471</td> <td>452</td> <td>1,412</td> </tr> </tbody> </table>			児童数 (平成23年5月1日現在)						1年生	2年生	3年生	合計	中主中	112	108	115	335	野洲中	188	173	151	512	野洲北中	189	190	186	565	合計	489	471	452	1,412
児童数 (平成23年5月1日現在)																																	
	1年生	2年生	3年生	合計																													
中主中	112	108	115	335																													
野洲中	188	173	151	512																													
野洲北中	189	190	186	565																													
合計	489	471	452	1,412																													
<ul style="list-style-type: none"> 臨時職員賃金 報償費、旅費 消耗品費、燃料費、 印刷製本費、光熱水費等 通信運搬費、手教料、保険料 整備委託料、機器等保守委託料、 植木管理委託料等 不動産信上料、事務機器リース料、 複写機使用料、タクシー使用料等 原材料費 庁用備品、図書、教育備品 負担金、補助金 																																	
<table border="1"> <tr> <td>3,802,800</td> <td>431,554</td> <td>22,596,243</td> <td>2,500,782</td> <td>3,785,041</td> <td>7,020,974</td> <td>311,817</td> <td>8,803,756</td> <td>3,145,968</td> </tr> </table>				3,802,800	431,554	22,596,243	2,500,782	3,785,041	7,020,974	311,817	8,803,756	3,145,968																					
3,802,800	431,554	22,596,243	2,500,782	3,785,041	7,020,974	311,817	8,803,756	3,145,968																									

一般会計 (単位:円)																											
会計	10 教育費	項 03 中学校費	目 01 中学校管理費																								
事業名	04 中学校施設整備費		教育委員会教育総務課 施設整備室																								
決算額	財 源 内 訳																										
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金																								
13,262,543			13,262,543																								
事業の目的	中学校施設の適正な維持管理及び耐震補強、大規模改修工事に付帯する業務を実施することと安全で安心できる良好な学習環境を確保します。																										
主な成果	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度に実施予定の空調設備整備実施設計(中主、野洲北)を実施。 学校施設(雨溜り、トイレ、プール門扉、玄関マット等)の修繕を実施。 学校施設(高架水槽、汚水管洗浄)の管理委託を実施。 学校施設機器(プールろ過機、エレベーター等)の保守点検委託を実施。 																										
事業の実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">中学校施設空調機器整備事業</th> </tr> <tr> <th>設計委託料(中主、野洲北)</th> <th>2,102,100</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">野洲中学校耐震補強・大規模改修事業</td> </tr> <tr> <td>○ 渡り廊下採光使用床蓋手教料</td> <td>240,000</td> </tr> <tr> <td>○ 校舎解体・付属施設改修工事単価等修正設計委託</td> <td>1,627,500</td> </tr> <tr> <td>○ 体育館改修工事に伴う部活動生徒送迎用バス借り上げ</td> <td>2,074,800</td> </tr> <tr> <td colspan="2">その他中学校施設維持管理等費用</td> </tr> <tr> <td>○ 維持修繕料(各校30件)</td> <td>2,972,243</td> </tr> <tr> <td>○ 高架水槽及び致水槽清掃委託(各校)</td> <td>85,050</td> </tr> <tr> <td>○ 汚水管洗浄業務委託(野洲北)</td> <td>1,092,000</td> </tr> <tr> <td>○ 機器保守委託</td> <td>3,053,100</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(プールろ過機・給食用リフト・エレベーター・消防設備等 各校)</td> </tr> </tbody> </table>			中学校施設空調機器整備事業		設計委託料(中主、野洲北)	2,102,100	野洲中学校耐震補強・大規模改修事業		○ 渡り廊下採光使用床蓋手教料	240,000	○ 校舎解体・付属施設改修工事単価等修正設計委託	1,627,500	○ 体育館改修工事に伴う部活動生徒送迎用バス借り上げ	2,074,800	その他中学校施設維持管理等費用		○ 維持修繕料(各校30件)	2,972,243	○ 高架水槽及び致水槽清掃委託(各校)	85,050	○ 汚水管洗浄業務委託(野洲北)	1,092,000	○ 機器保守委託	3,053,100	(プールろ過機・給食用リフト・エレベーター・消防設備等 各校)	
中学校施設空調機器整備事業																											
設計委託料(中主、野洲北)	2,102,100																										
野洲中学校耐震補強・大規模改修事業																											
○ 渡り廊下採光使用床蓋手教料	240,000																										
○ 校舎解体・付属施設改修工事単価等修正設計委託	1,627,500																										
○ 体育館改修工事に伴う部活動生徒送迎用バス借り上げ	2,074,800																										
その他中学校施設維持管理等費用																											
○ 維持修繕料(各校30件)	2,972,243																										
○ 高架水槽及び致水槽清掃委託(各校)	85,050																										
○ 汚水管洗浄業務委託(野洲北)	1,092,000																										
○ 機器保守委託	3,053,100																										
(プールろ過機・給食用リフト・エレベーター・消防設備等 各校)																											

一般会計				(単位：円)			
会計	款10 教育費	項03 中学校費	目01 中学校管理費	所管部課	財源内訳	決算額	事業の目的
	50 中学校施設整備費(繰越)			教育委員会 教育総務課 施設整備室	国庫支出金 県支出金 分担金 負担金 使用料 手数料 その他 市債 一般財源	4,340,462,270	野洲中学校施設の耐震補強、改築、大規模改修を実施することと安全で安心できる良好な学習環境を確保します。
予算						114,252,000	
事業名						8,894,270	310,900,000
決算額							0
事業の目的 野洲中学校施設の耐震補強、改築、大規模改修を実施することと安全で安心できる良好な学習環境を確保します。							
主な成果 施設の耐震化、老朽に対する改修に取り組みました。 ・野洲中学校の新館及び屋内運動場の耐震補強、大規模改修工事を実施。							
事業の実績 野洲中学校新館及び屋内運動場耐震補強・大規模改修事業 ○ 設計業務委託(耐震補強・大規模改修) 1,482,600 ○ 工事監理業務委託(耐震補強・大規模改修) 9,996,000 ○ 工事請負費(耐震補強・大規模改修) 422,567,670 新館、屋内運動場							



【新館】



【屋内運動場】

一般会計				(単位：円)			
会計	款10 教育費	項03 中学校費	目01 中学校管理費	所管部課	財源内訳	決算額	事業の目的
	52 中学校施設維持補修事業費(繰越)			教育委員会 教育総務課 施設整備室	国庫支出金 県支出金 分担金 負担金 使用料 手数料 その他 市債 一般財源	9,943,046	中学校施設の適正な維持管理を実施することと安全で安心できる良好な学習環境を確保します。
予算						8,000,000	
事業名							1,943,046
決算額							0
事業の目的 中学校施設の適正な維持管理を実施することと安全で安心できる良好な学習環境を確保します。							
主な成果 国の交付金(きめ細かな交付金)を活用し、各学校施設の修繕を行いました。 ・各学校のプール、体育館のライン、施設内舗装、誘導灯、雨樋、トイレ、防犯カメラ等の修繕を実施。							
事業の実績 中中学校の施設修繕 修繕：プールろ過装置修繕 他1件 1,601,250 工事：旧館誘導灯修繕工事 他1件 350,700 野洲中学校の施設修繕 修繕：プール施設漏水等緊急修繕 619,500 工事：駐輪場雨樋修繕工事 202,650 野洲北中学校の施設修繕 修繕：テニスコート門扉等修繕 他9件 416,850 工事：敷地内舗装工事 他6件 6,664,946 中中学校・野洲北中学校の施設修繕 工事：体育館天井トクトロイ修正工事 2,421,896 1,057,350							

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	項	目	所管部課	内訳
	款10 教育費	03 幼稚園運営管理費		04 幼稚園費	01 幼稚園管理費	学校教育課 (子ども家庭課)	国庫支出金 県支出金 市債 一般財源
							分担金 負担金 手数料 手数料 市債 一般財源
			80,365,434				134,000 80,231,434
事業の目的							
5幼稚園（藤原幼稚園を除く）における経常的な監理経費及び園の運営や保育に必要な経費を計上しつつ、創意工夫で就学前教育の充実をはかり、効率的な園運営をめざしていきます。							
主な成果							
市内各幼稚園の管理運営に必要な経費を支出するとともに、円滑かつ効果的な園運営を推進できました。							
事業の実績							
5幼稚園（藤原幼稚園を除く）に共通する維持管理費等（園運営に必要な消耗品費、光熱水費、修繕料、委託料、使用料、備品購入費等）を支出し適正な施設管理に努めました。							
園原数 (平成23年5月1日現在) (単位：人)							
	3歳児	4歳児	5歳児	合計			
天王幼稚園	47	53	52	152			
三上幼稚園	24	14	24	62			
野洲幼稚園	82	91	79	252			
北野幼稚園	38	45	61	144			
中主幼稚園	89	111	91	291			
合計	280	314	307	901			
<ul style="list-style-type: none"> ・随時職員賃金 63,957,600 ・幼稚園管理運営消耗品費 1,300,761 ・水道料 1,196,621 ・電気料金 4,184,244 ・通信運搬費 1,155,746 ・バス借上料 1,243,200 ・下水道使用料 1,361,328 ・複写機使用料 1,207,769 							

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	項	目	所管部課	内訳
	款10 教育費	04 預かり保育事業費		04 幼稚園費	01 幼稚園管理費	学校教育課 (子ども家庭課)	国庫支出金 県支出金 市債 一般財源
							分担金 負担金 手数料 手数料 市債 一般財源
			5,519,367				5,081,000 438,367
事業の目的							
幼稚園における預かり保育は、定着化したと言え、今後幼稚園保護者の就労に繋がることや保育園の待機児童の解消も期待されます。							
主な成果							
幼稚園での預かり保育を実施することで、保護者の就労状況に際しての、就学前保育の選択肢が増えました。							
事業の実績							
5幼稚園（藤原幼稚園を除く）における預かり保育事業に必要な消耗品費、食料費および保育材料費等を支出し、預かり保育を実施しました。							
<ul style="list-style-type: none"> ・賃金 3,651,075 ・預け材料費 992,071 ・その他（消耗品費、保育材料費） 876,221 							

会計		一般会計				(単位：円)						
予算	款 10 教育費	項 04 幼稚園費	目 01 幼稚園管理費	所管部課	学校教育課 (子ども家庭課)	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
事業名	05 幼稚園施設整備費					20,000,000	5,500,000	16,671,008				
決算額												
42,171,008												

事業の目的
幼稚園の環境改善を目的に、老朽化の著しい施設の改修等を行うものです。
また、野洲幼稚園については、PF事業にかかる必要経費を支出します。

主な成果
適切な幼稚園施設の管理ができました。

事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園の施設整備・管理に必要な経費を支出しました。 また、平成24年度に工事予定である、天王幼稚園および北野幼稚園の園舎増改築事業の実施に伴う、実施設計費等に係る委託経費を支出しました。 設計委託料 <ul style="list-style-type: none"> 天王幼稚園園舎増改築工事実施設計業務委託 2,690,100 天王幼稚園園舎増改築に伴う地質調査業務委託 493,500 北野幼稚園園舎増改築工事実施設計業務委託 2,310,000 北野幼稚園園舎増改築に伴う地質調査業務委託 400,502 機器等保守委託料 1,015,120 PF施設整備委託料 20,223,043 工事請負費 <ul style="list-style-type: none"> 藤原幼稚園舎及び付帯施設解体工事 8,431,500 藤原こども園駐車場整備工事 3,461,850 藤原幼稚園付帯施設解体工事 1,296,750 中主幼稚園地下オイルタンク用液面計修繕工事 498,750
-------	---

会計		一般会計				(単位：円)						
予算	款 10 教育費	項 04 幼稚園費	目 01 幼稚園管理費	所管部課	学校教育課 (子ども家庭課)	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
事業名	51 幼稚園空調機器整備事業 (繰越)					5,008,200	61,000,000	0				
決算額												
91,375,200												

事業の目的
幼稚園施設の保育環境の改善を図るため、市内5園の各保育室に空調機器を整備するものです。

主な成果
幼稚園施設の環境改善が図れました。

事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 保育室への空調機器整備に係る経費を支出しました。 野洲市立幼稚園空調機器整備事業実施設計業務及び現場監理業務委託 3,297,000 中主幼稚園他空調機器整備工事 (機械設備工事) 21,517,650 中主幼稚園他空調機器整備工事 (電気設備工事) 18,961,950 野洲幼稚園他空調機器整備工事 (機械設備工事) 14,398,650 野洲幼稚園他空調機器整備工事 (電気設備工事) 33,199,950
-------	---

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源内訳		
予算	10 教育費	04 幼稚園費	01 幼稚園管理費	学校教育課 (子ども家庭課)	国庫支出金	分担金	使用料
事業名	52 幼稚園施設維持補修事業 (繰越)				県支出金	負担金	手数料
					市債	その他	一般財源
決算額					492,773		
2,992,773	2,500,000						0
事業の目的							
・幼稚園施設の老朽化の著しい箇所や、早急な修繕の必要が認められる箇所について、改修等を行うものです。							
主な成果							
・適切な幼稚園施設の管理ができました。							
事業の実績							
・幼稚園施設の適切な管理に必要な経費を支出しました。							
・野洲幼稚園給食用リフト取替工事							
・その他緊急修繕 (18件)							
1,094,688							
1,898,085							

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源内訳		
予算	10 教育費	05 社会教育費	01 社会教育総務費	教育委員会 生涯学習スポーツ課	国庫支出金	分担金	使用料
事業名	02 社会教育委員会運営費				県支出金	負担金	手数料
					市債	その他	一般財源
決算額							119,915
119,915							
事業の目的							
生涯学習社会の創造に向け、社会教育の果たす役割が大きいことから、社会教育に関する調査研究等を積極的に推進するために社会教育委員会を開催します。							
主な成果							
生涯学習社会の創造に向け、社会教育の果たす役割が大きいことから、社会教育に関する調査研究等を積極的に推進するために社会教育委員会を開催しました。							
事業の実績							
社会教育に関する諸計画の立案等を職務とする社会教育委員会を開催するとともに、県社会教育委員会連絡協議会などが実施した事業に積極的に参画しました。							
○社会教育委員会 (委員数15名) 2回開催 社会教育委員会議 ①6/3 ②3/27							
○教育委員との懇談会 1/19							
○各種大会研修会等参加							
開催日							
開催場所等							
参加人数							
7/7	滋賀県社会教育委員連絡協議会評議員および研修会			大津市	3名		
9/21	全国・近畿地区社会教育研究会 (京都大会)			京都市	3名		
9/22	全国・近畿地区社会教育研究会 (京都大会)			宇治市	5名		
10/14	滋賀県社会教育委員連絡協議会第2回理事会			大津市	1名		
10/14	平成23年度滋賀県社会教育研究会			大津市	6名		
12/13	湖南甲賀地区社会教育委員連絡協議会会議			栗東市	2名		
3/7	湖南甲賀地区社会教育委員連絡協議会研修会			栗東市	7名		
・社会教育委員報酬							
・大会参加等旅費							
・通知等郵送料							
・滋賀県社会教育委員連絡協議会分担金							
・全国社会教育研究会大会参加負担金							
72,000							
3,920							
5,995							
8,000							
30,000							

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	財源内訳	目	01	社会教育総務費
	10 教育費	03 生涯学習振興事業費		国庫支出金 県支出金 分相金 負担金 使用料 手数料	所管部課	教育委員会	生涯学習スポーツ課
				国庫支出金 県支出金 分相金 負担金 使用料 手数料	財源内訳	その他	市債
			133,154				133,154
事業の目的							
住民指導のまちづくりを推進するために「生涯学習推進員」の活性化を図り、各生涯学習機関団体やまちづくりの推進実践者と連携を図りながら、住民だれれもが学び、楽しむ「生涯学習」の構築を目指します。							
主な成果							
住民指導のまちづくりを推進するために「生涯学習推進員」の活性化を図り、各生涯学習機関団体やまちづくりの推進実践者と連携を図りながら、住民だれれもが学び、楽しむ「生涯学習」の構築を目指しました。							
事業の実績							
「住民主導」の生涯学習のまちづくりの気運を地域に浸透させ、自治会を中心とした取り組み、活動を推進していくための体制の確立をめざし、教育委員会が要請している「生涯学習推進員」の活動の活性化、および地域との連携を図りました。							
また今年度は、市内の各中学校区を拠点に生涯学習セミナーを実施しました。							
○生涯学習推進リーダー養成事業							
・ 生涯学習推進員研修会の開催 地域の絆、みんなの笑♪ 参加者 89名							
○生涯学習セミナーの開催(3回)							
・ “未来につながる暮らし”をめざして 参加者 41名							
・ 医療から見た地域の絆 参加者 42名							
・ 酪農からつながる人間環境 ～食育・子育て～ 参加者 49名							
○和田松風学級(和田老人会を対象に2回開催)							
・ 環境について学ぶ 参加者 18名							
・ 食文化、滋賀県と若狭の歴史について学ぶ 参加者 18名							
○市民を対象とした生涯学習出前講座の開催 平成23年5月～平成24年3月							
受講団体数 25団体 受講者数(延べ) 737名							
・ 生涯学習推進員研修会講師謝礼 20,000							
・ 生涯学習セミナー講師謝礼 60,000							
・ 事務用消耗品等 5,872							
・ 通知等郵送料 46,590							

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	財源内訳	目	01	社会教育総務費
	10 教育費	04 社会教育振興事業費		国庫支出金 県支出金 分相金 負担金 使用料 手数料	所管部課	教育委員会	生涯学習スポーツ課
				国庫支出金 県支出金 分相金 負担金 使用料 手数料	財源内訳	その他	市債
			2,166,864				2,166,864
事業の目的							
社会教育関係団体共同設置事務所等の維持管理経費等を計上し、社会教育の振興と団体育成を図ります。							
主な成果							
社会教育関係団体共同設置事務所等の維持管理経費等を計上し、社会教育の振興と団体育成を図りました。							
事業の実績							
社会教育を振興するため各種団体の育成、指導、助言に努めました。							
○第39回三上山初登山大会 平成24年1月1日(日)							
三上山初登山大会実行委員会の開催(8回)							
参加者数 450名							
○「野洲市 教育の日」の趣旨の普及・啓発							
・ 野洲市の教育月間 11月1日～11月30日							
・ 学校や地域等で行われる様々な取り組みを市広報とインターネットへ掲載しました。							
○野洲市社会教育関係団体共同設置事務所運営							
市内社会教育団体の共同事務所を設置すると共に事務員を雇用し、団体事務の効率化を図りました。							
○野洲市PTA連絡協議会活動事業育成							
市PTA連絡協議会に対し補助金を交付すると共に、育成・助言に努めました。							
○野洲市エルダール婦人会活動事業育成							
野洲市エルダール婦人会に対し補助金を交付すると共に、育成・助言に努めました。							
・ 事務用消耗品 13,864							
・ 通知等郵送料 20,000							
・ 親子ふれあい推進事業委託料(三上山初登山) 40,000							
・ 滋賀県社会教育研究会負担金 16,000							
・ 野洲市社会教育関係団体共同設置事務所運営補助金 1,950,000							
・ 野洲市PTA連絡協議会活動事業補助金 100,000							
・ 野洲市エルダール婦人会活動事業補助金 27,000							

一般会計				(単位：円)																																																																															
会計	款10 教育費	項05 社会教育費	目02 青少年教育費	所管部課	教育委員会	青少年育成課																																																																													
予算	03 青少年教育事業費																																																																																		
事業名	青少年教育事業費			財源内訳																																																																															
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源																																																																												
8,781,868	565,000	2,013,570	376,800				5,808,498																																																																												
事業の目的	青少年の健全な育成を図るため、関係団体の活動を奨励するとともに安全で安心で安心できることもの居場所を提供することに努めます。																																																																																		
主な成果	<p>団体育成 青少年関係団体として、野洲市子ども会連絡協議会、ガールズスカウトの活動に対し、野洲市社会教育関係団体活動補助金を交付し支援を行いました。</p> <p>部落解放をめざす青年集会 部落解放をめざして、市内の地域、職域（企業）の青年を対象に人權意識の高揚を図るため、青年集会在実施しました。</p> <p>地域教育協議会 開催日：平成23年10月20日 参加者：60名 (発行部数258・一般部員220名・職員等部員12名) 開催場所 野洲文化小劇場・コミュニティセンターやす 市内全域6小学校区7地域で464回の「地域子ども教室」を開催しました。 参加延べ人数：9,521名 指導者等：1,513名参加児童：6,751名 大人：1,257名 放課後子ども教室（平成23年度で事業停止） 学童保育所の待機児童に対し、放課後や長期休暇中に安全で安心でできる居場所を提供することとを目標とし、学校の多目的教室等を利用して放課後子ども教室を開催しました。</p>																																																																																		
事業の実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">三上</th> <th colspan="3">北野</th> <th colspan="3">中主</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>出席数</th> <th>開催日</th> <th>出席数</th> <th>開催日</th> <th>出席数</th> <th>開催日</th> <th>出席数</th> <th>開催日</th> <th>出席数</th> <th>開催日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>春</td> <td>109</td> <td>7</td> <td>93</td> <td>7</td> <td>205</td> <td>7</td> <td>407</td> <td>21</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>夏</td> <td>681</td> <td>33</td> <td>470</td> <td>33</td> <td>982</td> <td>33</td> <td>2,133</td> <td>99</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>冬</td> <td>67</td> <td>8</td> <td>101</td> <td>8</td> <td>158</td> <td>8</td> <td>326</td> <td>24</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>通年</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>947</td> <td>194</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>857</td> <td>48</td> <td>664</td> <td>48</td> <td>2,292</td> <td>48</td> <td>3,813</td> <td>338</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>野洲市社会教育関係団体活動補助金 253,000 第7回野洲市部落解放をめざす青年集会事業委託料 103,031 地域教育協議会活動推進事業委託料 1,226,946 放課後子ども教室運営管理委託料 861,000 子ども教室指導員賞金 2,763,250 地域教育協議会委員・（子ども教室）ボランティア謝礼等 41,120 子ども教室消耗品 219,481 子ども教室おやつ代等 433,000 通知等郵送料 171,533 複写機使用料 256,962 放課後子ども教室スポーツ安全保険・ボランティア安全保険 97,850 子ども教室留守り業務委託料 2,307,169</p>								三上			北野			中主			計	出席数	開催日	春	109	7	93	7	205	7	407	21			夏	681	33	470	33	982	33	2,133	99			冬	67	8	101	8	158	8	326	24			通年	0	0	0	0	0	0	947	194			計	857	48	664	48	2,292	48	3,813	338										
	三上			北野			中主			計																																																																									
	出席数	開催日	出席数	開催日	出席数	開催日	出席数	開催日	出席数		開催日																																																																								
春	109	7	93	7	205	7	407	21																																																																											
夏	681	33	470	33	982	33	2,133	99																																																																											
冬	67	8	101	8	158	8	326	24																																																																											
通年	0	0	0	0	0	0	947	194																																																																											
計	857	48	664	48	2,292	48	3,813	338																																																																											

一般会計				(単位：円)			
会計	款10 教育費	項05 社会教育費	目02 青少年教育費	所管部課	教育委員会	青少年育成課	
予算	04 成人式開催事業費						
事業名	成人式開催事業費			財源内訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
207,996							207,996
事業の目的	新成人を祝うため、成人の日に式典及びはたちのつどいを開催します。						
主な成果	新成人が自立的にはたちの集いを開催しました。						
事業の実績	<p>成人式・はたちのつどい 開催日 1月9日 参加者 378名(対象者470名・男239名・女231名) 会場 野洲文化ホール</p> <p>・演奏者等謝礼 20,000 ・通知等郵送料 54,510 ・はたちのつどい開催事業委託料 133,486</p>						

会計		一般会計		(単位：円)	
予算	款10 教育費	項05 社会教育費	目02 青少年教育費	所管部課	教育委員会 青少年育成課
事業名	05 青少年育成事業費		06 学童保育所運営費		
決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他 市債
12,626,515	444,000			56,170,960	7,228,500
事業の目的	12,182,515 一般財源				

青少年の健全な育成を図るため、非行防止活動や有害環境の浄化活動等の実施及び経費負担を行ないます。

主な成果
青少年の非行防止では善案に行い補導件数が減る傾向にあり、声かけ・見回り・補導等の地道な活動成果が現れています。

事業の実績
守山野洲少年センター活動事業
事業運営のために、守山市とともに分担金を支出しました。
相談活動：872件 補導活動：546回
有害環境浄化活動(有害図書立入調査・シンナー立入調査・カラオケボックス巡回・宣伝シール回収・白ポスト回収)・啓発活動(小学校区別懇談会・センターたより全戸配付等)

青少年育成市民会議
すべての青少年の健やかな成長を願い「地域の子どもを地域で守り育てよう」をスローガンに事業を展開しました。
・まちぐるみで愛の声かけ運動 (7月813名・11月1,099名) 1912名参加
・つらつ野洲っ子中学生広場 7月2日開催 229名参加
・つらつ野洲っ子育成フォーラム 12月3日開催 181名参加
・初発型非行防止活動「愛のバトロール」
非行防止・万引き防止及び店舗・地域への協力要請・啓発活動の一環として、野洲駅市民サービスセンター風迎を中心に、3コースの巡回バトロールを実施した。
巡回補導 年間41回 金曜日実施 延人数365名参加

青少年問題協議会委員等報酬	18,000
普通旅費	640
青少年健全育成啓発用消耗品	10,000
通知等郵送料	2,975
青少年健全育成地域活動支援事業委託料	1,100,000
野洲市青少年育成市民会議活動補助金	480,900
守山野洲少年センター負担金	11,014,000

会計		一般会計		(単位：円)	
予算	款10 教育費	項05 社会教育費	目02 青少年教育費	所管部課	教育委員会 青少年育成課
事業名	05 青少年育成事業費		06 学童保育所運営費		
決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他 市債
494,456,741	104,916,000			56,170,960	7,228,500
事業の目的	187,141,291 一般財源				

学童保育所施設整備により定員を830名に増加し、待機児童の解消に努めました。
小学1年生から6年生までの児童に対し、運営協議会等で議論した「保育の質」を担保した、サービスの提供ができました。

主な成果
学童保育所施設整備により定員を830名に増加し、待機児童の解消に努めました。
小学1年生から6年生までの児童に対し、運営協議会等で議論した「保育の質」を担保した、サービスの提供ができました。

事業の実績
学童保育所建設事業
中主学区 (定員120名) 北野学区 (定員100名) に学童保育所を建設しました。
・監理委託料 (中主・北野分) 5,310,900
・中主こどもの家新築工事 97,370,700
・北野こどもの家新築工事 100,962,750
・祇王第3こどもの家新築工事 1,134,000
・野洲こどもの家外構工事 1,286,250
・祇王こどもの家外構 (アプローチ) 工事 317,100
・中主・北野こどもの家電話回線引き込み工事 112,035
・中主・北野こどもの家償品購入 3,782,290
・中主・北野こどもの家水道加入負担金 1,417,500

野洲	三上	祇王	北野	陳原	中主	合計
1年生	46	12	47	27	12	36
2年生	46	11	41	20	8	23
3年生	43	8	37	19	5	24
4年生	33	4	23	9	13	6
5年生	14	2	17	4	5	0
6年生	14	0	13	11	5	1
合計	196	37	178	90	48	90

入所児童数 H23.5.1現在 (単位：人)

学童保育所運営事業
新築した野洲こどもの家、祇王こどもの家を加えて830名定員で学童保育所の運営を行いました。
・指定管理委託料 281,651,000

一般会計				(単位：円)			
会計	款10 教育費	項05 社会教育費	目03 人権教育費	所管部課	教育委員会	人権教育課	
予算	03 人権・同和問題啓発推進事業費						
事業名	同和問題啓発推進事業費						
決算額	財 源 内 訳						
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
1,379,880	463,000						916,880
事業の目的	市民の人権意識や差別をなくす行動を高めていくため、市民がより意欲的に参加し、理解を深めることができるよう、じんげんセミナーや講演会、地区別懇談会を開催します。また、啓発冊子を作成し、全戸配布します。						
主な成果	それぞれの講座等の参加者のアンケート結果から、良かったという感想が多く、気軽に参加しやすいと感じることができたことや、身近な問題として書えることができた、実践につなげたいなどの感想をいただき、人権・同和問題の啓発で一定の成果がありました。						
事業の実績	<p>○じんげんセミナーの開催</p> <p>① 平成23年7月21日(木) 19:30~21:00 講師：奈良県人権推進協議会 大寺和男さん 「人権のまちづくりワークショップ ～人々とのつながりを創り出す～」 参加者24名</p> <p>② 平成23年7月30日(土) 14:00~15:30 参加者24名 講師：滋賀県人権センター 藤井藤太郎さん 「気づいていますか？そこにある人権」</p> <p>○同和問題講演会の開催</p> <p>平成23年9月10日(土) 14:00~16:00 講師：石井真澄さん・石井千晶さん 「私たちの思いを伝えたい ～部落差別と向き合って～」</p> <p>DVD「部落の心を伝えたいシリーズ第15巻 夫婦で差別と闘います!」の上映も交えて</p> <p>○人権教育推進員研修会</p> <p>平成23年5月19日(木) 19:30~ 講師：野洲市人権問題啓発講師 水島章夫さん 「地域社会における人権教育のあり方について」 参加者数 98名</p> <p>○地区別懇談会実施状況(平成23年度1年間)</p> <p>実施回数 115回 参加者数 3,330名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ じんげんセミナー講師謝礼 40,000 ・ 同和問題講演会講師謝礼 23,000 ・ 地区懇話会の派遣講師謝礼 290,000 ・ 職員旅費 640 ・ 定期刊行物等購読料 1,800 ・ 啓発冊子録音用テープ他 2,910 ・ 公用車カソリン代 51,513 ・ 人権啓発冊子「すてきなまちに」印刷代 468,825 ・ 同和問題講演会ポスター等印刷代 20,000 ・ 事務連絡用郵便代 15,532 ・ 公用車リース代 177,660 ・ 複写機使用料 60,000 ・ 各種研修等参加負担金・集会分担金 228,000 						

一般会計				(単位：円)			
会計	款10 教育費	項05 社会教育費	目03 人権教育費	所管部課	教育委員会	人権教育課	
予算	04 同和問題啓発推進事業費						
事業名	同和問題啓発推進事業費						
決算額	財 源 内 訳						
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
3,390,000					240,666		3,149,334
事業の目的	各学区及び市の人権啓発推進協議会の活発な活動を支援するため補助を行います。また、市人権教育研究大会がより効果的な大会となるように補助します。						
主な成果	市人権協では、人権号やパネルによる啓発、地域交流事業、じんげんYASU2012の開催、機関紙「かがやき」の発行などの啓発活動が行われ、また、市人権教育研究大会の開催により市民の意識変革に成果がありました。						
事業の実績	<p>各学区・市人権啓発推進協議会及び市人権教育研究大会への補助を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6学区人権啓発推進協議会補助金 1,860,000 ・ 野洲市人権啓発推進協議会補助金 1,260,000 ・ 野洲市人権教育研究大会補助金 270,000 						

一般会計				(単位：円)			
会計	款10 教育費	項05 社会同和教育推進事業費	目03 人権教育費	会計	款10 教育費	項05 社会同和教育推進事業費	目03 人権教育費
事業名	05 社会同和教育推進事業費		所管部課	教育委員会	人権教育課		
決算額	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
329,541							329,541
事業の目的	市の人権啓発推進協議会との連携を図りながら、社会同和教育の充実を図ること、人権意識の高揚を図ります。						
主な成果	部落解放をめざす女性のごとくにおいては、提言劇から話し合いと身近な問題を考えることで、あまり感心しなかつた人も同和問題を考える契機となり、また手づくりの劇をすることにより各委員の認識も深まりました。						
事業の実績	部落解放をめざす女性のごとくいや地域交流推進事業への委託、支援を行いました。						
	<ul style="list-style-type: none"> ○部落解放をめざす女性のごとく開催 平成23年11月26日(土) 13:30~16:30 参加者150名 提言劇「あなたが新居を選ぶとき・・・」と分教会での話し合い ・職員旅費 990 ・通知等郵送料 45,551 ・野洲市地域交流活動推進事業委託料 40,000 ・部落解放をめざす女性のごとく委託料 196,000 ・部落解放青年層育成事業補助金 47,000 						

一般会計				(単位：円)			
会計	款10 教育費	項05 社会教育費	目03 人権教育費	会計	款10 教育費	項05 社会教育費	目03 人権教育費
事業名	06 人権教育企画研究事業費		所管部課	教育委員会	人権教育課		
決算額	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
325,215							325,215
事業の目的	人権に関する情報の収集・発信や人権施策の展開のための研究活動、及び人権に関する情報交流の拠点としての役割を果たすため事業に取り組みました。						
主な成果	フィールドワークでは、現地で見聞きすることにより人権問題への関心を高め、人間の大切さと平和の尊さについて理解を深めました。 また、じんけんフォーラムでは、手話を通して参加者との交流を深め、みんながともに安心して暮らせるまちづくりについて考えを分かち合いました。						
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ○情報事業 ニュースレター「はーと」を発行しました。 人権啓発図書(19冊)購入しました。 ○研究事業 人権パネルの展示(和田部落解放文化のつどい・人権YASU2012) ○フィールドワーク事業 ヒューマンライツネットワークの開催 12月3日(土) 参加者26名 講師：濱谷清平さん ○じんけんフォーラム 2月19日(日) 於：人権YASU2012 「手話を学んでみませんか」 講師：滋賀県立聴覚障害者センター 「手話ダンスで交流しよう」 講師：手話ダンスサークルAAI ・講師謝礼 37,000 ・職員出張旅費 4,500 ・事務用消耗品、啓発誌購読料 46,552 ・講師お茶代 600 ・電話、FAX通信料 97,548 ・複写機使用料 98,000 ・人権啓発パネル材料 9,849 ・人権啓発図書購入 28,166 ・研修参加、団体加盟負担金 3,000 						

会計	一般会計				(単位：円)
予算	款10 教育費	項05 社会教育費	目04 図書館費		
事業名	03 図書館整備事業		所管部課	教育委員会 図書館	
決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
15,199,854					一般財源 15,199,854
事業の目的					

市民の新鮮で多様な情報ニーズに添えるため、資料の整備に努める。

主な成果

地域の情報の拠点として、住民のさまざまな読書ニーズに添えるべく新刊本などの資料の整備を図った。

事業の実績

図書購入費 15,199,854円で11,048冊の資料を購入した。

購入図書	冊
年度	購入冊数
平成16年度	11,737
平成17年度	16,752
平成18年度	16,927
平成19年度	16,293
平成20年度	16,005
平成21年度	12,066
平成22年度	16,071
平成23年度	11,048

会計	一般会計				(単位：円)
予算	款10 教育費	項05 社会教育費	目04 図書館費		
事業名	04 図書館管理運営費		所管部課	教育委員会 図書館	
決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
38,936,317					一般財源 38,400,231
事業の目的					

いつでも、誰でも利用することができる『くらしに役立つ身近な施設』として、市民の自立した学習の場と機会を提供する生涯学習施設として管理運営に努める。

主な成果

『くらしに役立つ身近な施設』として多くの市民に利用された。また、日々多様化する利用者のニーズに的確に添えられる資料情報の提供機関として施設の管理運営を行った。

事業の実績

利用統計と管理運営にかかった経費

図書館の利用状況(対前年度比較)

区分	H22貸出冊数	H23貸出冊数	H22貸出人数	H23貸出人数	H23貸出人数
成人	641,415	645,974	132,680	136,744	136,744
児童	118,277	121,066	24,089	23,248	23,248
計	759,692	767,040	156,769	159,992	159,992

*児童の数値は、年齢別貸出統計で15歳以下の児童生徒の貸出冊数成人も含めて算出した23年度の児童書総数は249,711冊

蔵書数(AV資料を含む。)

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度
成人	249,636	253,971	260,758
児童	97,890	100,683	106,109
計	347,526	354,654	366,867

雑誌 338点(181点) 新聞 14点(13点) * ()は購入

報酬(図書館協議会委員)

- 臨時職員賞金 8,497,438
- 需用費
- 事務用消耗品 535,537
- 管理用消耗品 343,526
- 雑誌 1,502,192
- 新聞 472,640
- 新刊金件マーク 1,470,000
- 図書カード 189,000

事業の実績		金額
・ TRCMARC内容細目ファイル	315,000	
・ 燃料費	143,530	
・ 水道代	50,420	
・ 電気代	7,056,484	
・ 修繕費	2,696,820	
役員費		
・ 電話代	401,716	
・ 切手、はがき、送料	113,710	
委託料		
・ 冷暖房設備保守点検委託料	1,228,500	
・ 建築物環境衛生管理業務委託料	386,820	
・ 自家用電気工作物保守委託料	113,400	
・ 整備保庫委託料	176,400	
・ 雨水ろ過装置保守委託料	243,600	
・ 自動扉保守点検委託料	252,000	
・ 電話交換機保守点検委託料	277,200	
・ 消防用設備等保守委託料	90,300	
・ 清掃委託料	3,081,750	
・ 樹木消毒、除草委託料	437,000	
・ 電子計算機保守委託料	3,071,200	
使用料賃借料		
・ 事務機器リース 図書館情報システム	4,160,709	
・ 公用車リース	390,600	
・ 下水道使用料	201,705	
・ 電算機端末装置使用料	352,800	
・ 複写機使用料	288,605	
負担金		
・ 滋賀県公共図書館協議会	10,000	
・ 日本図書館協会	37,000	

一般会計			
会計	款	項	目
予算	10 教育費	05 社会教育費	05 文化財保護費
事業名	02 文化財保護審議会運営費	所管部課	教育委員会 文化財保護課
決算額	財 源 内 訳		
	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金
	使用料 手数料	その他	市債
12,640			12,640
事業の目的			
市文化財保護条例第11条に基づき、教育委員会の諮問に応じて文化財を調査活用するにあたり、専門的または技術的な事項について審議するため、文化財保護審議会を設置している。			
主な成果			
平成23年6月に重要文化財に指定された西河原遺跡出土木簡群の保護・保存と活用を図るために2月7日に審議会を開催した。			
事業の実績			
・ 重要文化財西河原木簡群の保管・今後の活用・保存処理の方法等の助言と指導をいただいた。			
			12,000
・ 委員報酬			640
・ 旅費費用弁償			

会計		一般会計		目		05 文化財保護費	
予算	款	10 教育費	項	05 社会教育費	所管部課	教育委員会	文化財保護課
事業名	03 市内遺跡等調査事業費		04 文化財保護調査事業費		文化財保護課		
決算額							
4,500,050	2,250,000	1,125,000	分担金 負担金	0	0	0	1,125,050
事業の目的							
開発が著しい本市において、埋蔵文化財は破壊・消滅の危機に瀕しています。埋蔵文化財の適切な記録保存を図るために、文化財保護法第93条第1項に基づき開発の事前に発掘調査を実施するものです。							
主な成果							
市内に所在する埋蔵文化財包蔵地内における個人住宅や農作業用倉庫等の建設計画に伴い「発掘届」を受理し、滋賀県教育委員会の指示により発掘調査（本発掘調査、試掘調査）、工事立会を実施し、遺跡の記録保存や実態把握に努めました。また、発掘調査の成果は、発掘調査報告書として刊行しました。							
事業の実績							
<ul style="list-style-type: none"> ・「発掘届・通知」受理165件(県指示：本発掘調査16件、試掘調査37件、工事立会29件、慎重工事83件) 							
『平成23年度 野洲市内遺跡発掘調査年報』							
<ul style="list-style-type: none"> ・臨時発掘調査臨時職員賃金 1,161,700 ・発掘調査用消耗品 60,137 ・報告書印刷・現像焼付 490,040 ・出土遺物保存処理業務委託料 499,653 ・発掘調査作業員派遣委託料 754,428 ・重機等機材借上料 1,504,755 							

会計		一般会計		目		05 文化財保護費	
予算	款	10 教育費	項	05 社会教育費	所管部課	教育委員会	文化財保護課
事業名	04 文化財保護調査事業費		04 文化財保護調査事業費		文化財保護課		
決算額							
1,492,069	0	0	分担金 負担金	0	0	0	1,492,069
事業の目的							
市内に所在する国・県・市指定文化財の保護、管理の業務を実施する。市内に所在する指定文化財の保護に努めるとともに、市補助金等交付規則に基づき国・県指定文化財の防災設備保守点検事業補助、市指定文化財の維持管理事業補助を行った。							
主な成果							
<ul style="list-style-type: none"> ・国・県指定管理事業として防災施設保存点検等について、市補助金等交付規則に基づき事業を補助し、指定文化財の保守管理を行った。 ・重要文化財西河原木簡群の保護・保存と活用を図るために、木簡の保存状態診断調査を実施した。 ・市指定文化財の苗村庭園の清掃と実測を行った。 							
事業の実績							
<ul style="list-style-type: none"> ・消耗品 18,217 ・公用車ガソリン代 381,594 ・重要文化財西河原木簡保存状態診断調査委託 141,120 ・公用車、複写機リース料 604,164 ・指定文化財防災設備保守点検補助金 298,000 							

一般会計			
予算	款 10 教育費	項 05 社会教育費	目 05 文化財保護費
事業名	05 文化財整理事務所管理費		所管部課 教育委員会 文化財保護課
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
1,104,588			使用料 手数料
			その他
			市債
			一般財源
			1,104,588
事業の目的	<p>各種調査で記録した図面・写真や出土文化財は、整理事務所にて整理作業を行うと共に、調査ごとに収蔵・保管を行う。整理・保管するところの管理経費です。</p>		
主な成果	<p>埋蔵文化財発掘調査により出土した遺物・記録(図面・写真)の整理、収蔵保管を行っている文化財整理事務所(六条教育委員会別館、吉地保管庫、上屋文化財整理所)の適正な維持管理を行った。</p>		
事業の実績	<p>六条文化財整理事務所にて、遺物の整理業務を行い、報告書を作成した。 上屋文化財整理事務所にて、木器の保存処理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理用消耗品 2,392 ・燃料費 99,770 ・光熱水費(水道・電気料金) 519,535 ・機器等修繕料 15,708 ・電話代 153,848 ・機械整備委託料 239,400 ・消防設備等保守点検委託料 55,965 ・下水道使用料 17,970 		

一般会計			
予算	款 10 教育費	項 05 社会教育費	目 05 文化財保護費
事業名	06 史跡公園管理運営費		所管部課 教育委員会 文化財保護課
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
1,637,824			使用料 手数料
			その他
			市債
			一般財源
			1,637,774
事業の目的	<p>国指定大岩山古墳群の史跡公園として市が維持・管理を行い、多様な市民のニーズに対応しながら、一層の文化財の保護と活用に取り組んでいる。</p>		
主な成果	<p>国指定大岩山古墳群のうち、桜生史跡公園(円山古墳、甲山古墳、天王山古墳)の維持管理経費で、案内所を含めた管理案内業務、園内除草業務委託を行い、来園者の利用へ対応した。</p>		
事業の実績	<p>桜生史跡公園(円山古墳、甲山古墳、天王山古墳) (開園日数：305日、来園者数：4627人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理用消耗品・光熱水費(水道・電気料金) 238,609 ・機械整備委託料 112,140 ・除草委託料(桜生史跡公園・大岩山古墳群3基) 1,196,520 ・下水道使用料 11,400 ・原材料費 3,490 		

会計	一般会計			
予算	款10 教育費	項05 社会教育費	目05 文化財保護費	
事業名	07 受託発掘調査事業費		所管部課	教育委員会 文化財保護課
決算額	財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料
8,796,551			8,198,051	598,500
事業の目的	民間開発に先立ち、遺跡の記録保存を目的とする発掘調査を実施し、報告書により成果を取りまとめ活用を図る。			
主な成果	集合住宅建設、宅地造成等の計画に伴い、本市に調査依頼を受けた10件の発掘調査を受益者負担により実施した。			
事業の実績	<p>本発掘調査10件・調査面積2,058㎡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宅地造成・建築に伴う計画など9件(小橋原5件、二ノ畦・横枕、中畑・古里、常楽寺、八条築御堂遺跡の各1件) ・区画整理事業に伴う調査・整理 1件(市三宅築遺跡) <p>『平成23年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発掘調査臨時職員賃金 1,986,650 ・発掘調査用消耗品 281,215 ・燃料費 10,978 ・報告書印刷・現像焼付 681,847 ・発掘調査作業員派遣委託料 3,575,643 ・重機等機材借上料 2,254,443 <p>(事務費) 1,687,000</p>			

会計	一般会計			
予算	款10 教育費	項05 社会教育費	目05 文化財保護費	
事業名	08 公共事業発掘調査事業		所管部課	教育委員会 文化財保護課
決算額	財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料
19,038,400				19,038,400
事業の目的	本市の公共事業計画に先立ち、やむを得ず遺跡を破壊する範囲について、発掘調査を実施し、図面や写真によって記録し保存を図る。			
主な成果	本市公共事業の計画事業に伴う埋蔵文化財発掘調査を実施した。主なものとして、消防署建設に伴う辻町遺跡、北野・中主子どもの家建設に伴う試掘・発掘調査を実施した。また、前年度の整理・報告書作成を行った。			
事業の実績	<p>本市公共事業の計画事業に伴う埋蔵文化財発掘調査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試掘調査：北野子どもの家建築工事(市三宅東S) 30㎡ ・試掘調査：中主子どもの家建築工事(西河原宮ノ内S) 60㎡ ・試掘調査：比江上水道施設増築工事(比JIS) 100㎡ ・本発掘調査：消防署建設工事(辻町S) 4300㎡、120箱 ・工事立会：水路改修工事(五条S) <p>『平成23年度 野洲市埋蔵文化財調査概要報告書2』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発掘調査臨時職員賃金 2,144,050 ・発掘調査用消耗品 193,685 ・フィルム現像焼付・報告書印刷等 473,581 ・航空写真判圖業務委託料(辻町遺跡) 5,460,000 ・出土品保存処理業務委託料 262,500 ・発掘調査作業員派遣委託料 8,119,846 ・重機等機材借上料 1,978,599 ・工事請負費 279,825 			

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	項	目	所管部課	財源内訳
10	教育費	02	文化ホール・小劇場管理運営費	05	社会教育費	06	文化振興費
							教育委員会 生涯学習スポーツ課
							国庫支出金 県支出金 分担金 負担金 使用料 手数料 その他 市債 一般財源
			45,933,500				45,933,500
事業の目的							
平成22年度から平成26年度（5年間）まで、財団法人野洲市文化スポーツ振興事業団を指定管理者として、経営の合理化、運営経費の効率化・コスト削減などに取り組みながら、より高い公共サービスの提供と、野洲市の文化振興施設の拠点として管理運営を行い、優れた文化芸術の鑑賞の機会を市民に提供します。							
主な成果							
平成22年度から平成26年度（5年間）まで、財団法人野洲市文化スポーツ振興事業団を指定管理者として、経営の合理化、運営経費の効率化・コスト削減などに取り組みながら、より高い公共サービスの提供と、野洲市の文化振興施設の拠点として管理運営を行い、優れた文化芸術の鑑賞の機会を市民に提供しました。							
事業の実績							
指定管理者である（財）野洲市文化スポーツ振興事業団に、野洲文化ホール及び小劇場の管理運営業務を委託しました。							
施設目的別利用人数				利用人数（人）			
施設	H20	H21	H22	H23			
文化ホール	47,106	47,617	53,565	56,046			
小劇場	15,309	16,752	17,051	16,462			
計	62,415	64,369	70,616	72,508			
施設別利用料収入（参考）				利用料収入（円）			
施設	H20	H21	H22	H23			
文化ホール	11,965,000	11,965,000	11,965,000	11,965,000			
小劇場	3,503,130	3,503,130	3,503,130	3,503,130			
計	15,473,130	15,473,130	15,473,130	15,473,130			
指定管理料							
野洲文化ホールミキシングコントロール入替							
42,710,000							
3,223,500							

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	項	目	所管部課	財源内訳
10	教育費	03	さざなみホール管理運営費	05	社会教育費	06	文化振興費
							教育委員会 生涯学習スポーツ課
							国庫支出金 県支出金 分担金 負担金 使用料 手数料 その他 市債 一般財源
			21,919,000				21,919,000
事業の目的							
平成22年度から平成26年度（5年間）まで、財団法人野洲市文化スポーツ振興事業団を指定管理者として、経営の合理化、運営経費の効率化・コスト削減などに取り組みながら、より高い公共サービスの提供と、野洲市の文化振興施設の拠点として管理運営を行い、優れた文化芸術の鑑賞の機会を市民に提供します。							
主な成果							
平成22年度から平成26年度（5年間）まで、財団法人野洲市文化スポーツ振興事業団を指定管理者として、経営の合理化、運営経費の効率化・コスト削減などに取り組みながら、より高い公共サービスの提供と、野洲市の文化振興施設の拠点として管理運営を行い、優れた文化芸術の鑑賞の機会を市民に提供しました。							
事業の実績							
指定管理者である（財）野洲市文化スポーツ振興事業団に、さざなみホールの管理運営業務を委託しました。							
施設目的別利用人数				利用人数（人）			
施設	H20	H21	H22	H23			
さざなみホール	24,429	19,284	24,451	22,778			
研修棟	-	-	15,092	15,685			
計	24,429	19,284	39,543	38,463			
施設別利用料収入（参考）				利用料収入（円）			
施設	H20	H21	H22	H23			
さざなみホール	3,873,600	3,873,600	3,873,600	3,873,600			
研修棟	893,780	893,780	893,780	893,780			
計	4,767,380	4,767,380	4,767,380	4,767,380			
指定管理料							
21,919,000							

一般会計				(単位：円)			
会計	一般会計	目	05 社会教育費	目	07 博物館費		
予算	款10 教育費	項	03 博物館管理運営事業費	所管部課	教育委員会 歴史民俗博物館		
事業名	04 ふるさと文化振興事業費	財	源	内	訳		
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金	負担金	使用料	手数料	その他
1,434,241			402,200				
1,032,041							
事業の目的	美術展覧会では、創作活動の発表と鑑賞の機会を提供し、芸術文化への関心を高め、郷土の文化芸術振興を図ります。北村季吟の業績を思ひ、顕彰事業として広く俳句を募集し、郷土の文化芸術振興を図ります。野洲市文化協会の育成すると共に、野洲文化芸術祭や音楽のあるまちづくりコンサートを開催することにより、市民に身近な文化芸術に触れる機会を提供します。						
主な成果	美術展覧会では、創作活動の発表と鑑賞の機会を提供し、芸術文化への関心を高めました。北村季吟の業績を思ひ、顕彰事業として広く俳句を募集し、郷土の文化芸術振興を図りました。野洲市文化協会の育成すると共に、野洲文化芸術祭や音楽のあるまちづくりコンサートを開催することにより、市民に身近な文化芸術に触れる機会を提供しました。						

事業の実績	地域住民の文化活動の発表の場を提供するとともに、芸術文化の振興と発展の充実を図るため、美術展覧会等の文化振興事業の経費を支出しました。
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ○第56回北村季吟顕彰記念事業 投句者数 189人 句数 1,376句 ○第8回野洲市美術展覧会事業 入場者数 延 1,186人 出品数 243点 ○野洲文化芸術祭2011 冠句巻開誌 作品展 舞台発表 ワンポイント教室 秋の茶会 入場者数 延 2,208人 ○音楽のあるまちづくり事業 開催数 6回 <ul style="list-style-type: none"> あじさいチャリティコンサート 入場者数 90人 チャリティコンサート～Rinからのおくりもの～ 入場者数 102人 音の漣コンサート 入場者数 63人 ル・シャントからメリークリスマス 入場者数 163人 新春うたごえコンサート 入場者数 110人 春の沖繩宮石民謡コンサート 入場者数 192人 ○文学の散歩道事業 開催数 12回 (毎月、短歌・俳句・川柳・冠句・情歌・詩を募集) <ul style="list-style-type: none"> 北村季吟顕彰会 選考等謝金 81,000 北村季吟顕彰会 俳句会副賞等 50,447 美術展覧会委員、審査員報酬費及び展覧会副賞 240,917 美術展覧会ポスター・ちらし印刷代及び記録写真プリント代 122,797 北村季吟顕彰会、美術展覧会消耗品等 88,980 通知等郵送料 122,000 音楽のあるまちづくり事業委託料 50,000 野洲文化芸術祭2011開催事業委託料 173,000 野洲市文化協会活動補助金 500,000

一般会計				(単位：円)			
会計	一般会計	目	06 文化振興費	目	07 博物館費		
予算	款10 教育費	項	05 社会教育費	所管部課	教育委員会 生涯学習スポーツ課		
事業名	04 ふるさと文化振興事業費	財	源	内	訳		
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金	負担金	使用料	手数料	その他
1,434,241			402,200				
1,032,041							
事業の目的	美術展覧会では、創作活動の発表と鑑賞の機会を提供し、芸術文化への関心を高め、郷土の文化芸術振興を図ります。北村季吟の業績を思ひ、顕彰事業として広く俳句を募集し、郷土の文化芸術振興を図ります。野洲市文化協会の育成すると共に、野洲文化芸術祭や音楽のあるまちづくりコンサートを開催することにより、市民に身近な文化芸術に触れる機会を提供します。						
主な成果	美術展覧会では、創作活動の発表と鑑賞の機会を提供し、芸術文化への関心を高めました。北村季吟の業績を思ひ、顕彰事業として広く俳句を募集し、郷土の文化芸術振興を図りました。野洲市文化協会の育成すると共に、野洲文化芸術祭や音楽のあるまちづくりコンサートを開催することにより、市民に身近な文化芸術に触れる機会を提供しました。						

事業の実績	地域住民の文化活動の発表の場を提供するとともに、芸術文化の振興と発展の充実を図るため、美術展覧会等の文化振興事業の経費を支出しました。
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ○第56回北村季吟顕彰記念事業 投句者数 189人 句数 1,376句 ○第8回野洲市美術展覧会事業 入場者数 延 1,186人 出品数 243点 ○野洲文化芸術祭2011 冠句巻開誌 作品展 舞台発表 ワンポイント教室 秋の茶会 入場者数 延 2,208人 ○音楽のあるまちづくり事業 開催数 6回 <ul style="list-style-type: none"> あじさいチャリティコンサート 入場者数 90人 チャリティコンサート～Rinからのおくりもの～ 入場者数 102人 音の漣コンサート 入場者数 63人 ル・シャントからメリークリスマス 入場者数 163人 新春うたごえコンサート 入場者数 110人 春の沖繩宮石民謡コンサート 入場者数 192人 ○文学の散歩道事業 開催数 12回 (毎月、短歌・俳句・川柳・冠句・情歌・詩を募集) <ul style="list-style-type: none"> 北村季吟顕彰会 選考等謝金 81,000 北村季吟顕彰会 俳句会副賞等 50,447 美術展覧会委員、審査員報酬費及び展覧会副賞 240,917 美術展覧会ポスター・ちらし印刷代及び記録写真プリント代 122,797 北村季吟顕彰会、美術展覧会消耗品等 88,980 通知等郵送料 122,000 音楽のあるまちづくり事業委託料 50,000 野洲文化芸術祭2011開催事業委託料 173,000 野洲市文化協会活動補助金 500,000

会計 一般会計			(単位：円)																																					
予算	款10 教育費	項05 社会教育費	目07 博物館費																																					
事業名	04 企画展等開催事業費		所管部課	教育委員会 歴史民俗博物館																																				
決算額	財源内訳																																							
170,832	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他																																			
					市債																																			
					一般財源																																			
					170,832																																			
事業の目的	野洲市から発見された銅鐸や大岩山古墳群等の企画展とおして地域の歴史や文化を紹介し、理解を深めていただく。																																							
主な成果	企画展とテーマ展および講演会を開催し、地域の歴史や資料調査成果を市民をはじめ多くの方に野洲の歴史と文化を伝えることができた。年間入館者は前年度入館者11,577人から23年度は13,135人に増加し、知っていただく機会を提供できた。																																							
事業の実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>入館者種別表</th> <th>常設展示</th> <th>企画展示</th> <th>計</th> <th>単位：人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有料</td> <td>3,177</td> <td>1,948</td> <td>5,125</td> <td></td> </tr> <tr> <td>入館</td> <td>96</td> <td>97</td> <td>192</td> <td></td> </tr> <tr> <td>者</td> <td>770</td> <td>372</td> <td>1,142</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無料</td> <td>4,572</td> <td>2,104</td> <td>6,676</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市民・幼児等</td> <td>8,614</td> <td>4,521</td> <td>13,135</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 秋期企画展「近江の古墳と大岩山古墳群」 会期 10月1日～11月27日 入館者2,251人 記念講演会 10月22日 14:00～16:00 講師 田中 勝弘 演題 「近江の首長墓と大岩山古墳群」</p> <p>・ テーマ展 野洲駅開業120周年展「鉄道・駅・まち」 4月23日～6月26日 「出土品にみる中世のくらし」 7月2日～9月23日 「くらしと民具」 12月3日～1月29日 「遺跡でみる野洲の歴史(5)」と野洲のやきもの「小富士焼」 2月4日～3月4日 「富波澤村の古文書一ムラの境地と年貢」 3月10日～4月22日</p>					入館者種別表	常設展示	企画展示	計	単位：人	有料	3,177	1,948	5,125		入館	96	97	192		者	770	372	1,142		無料	4,572	2,104	6,676		市民・幼児等	8,614	4,521	13,135		合計				
入館者種別表	常設展示	企画展示	計	単位：人																																				
有料	3,177	1,948	5,125																																					
入館	96	97	192																																					
者	770	372	1,142																																					
無料	4,572	2,104	6,676																																					
市民・幼児等	8,614	4,521	13,135																																					
合計																																								
銅鐸研究会	第66回銅鐸研究会 7月 9日 参加者51人				54,000																																			
	第67回銅鐸研究会 12月3日 参加者97人				71,833																																			
講師謝礼					44,999																																			
消耗品																																								
印刷製本費																																								

会計 一般会計			(単位：円)		
予算	款10 教育費	項05 社会教育費	目07 博物館費		
事業名	05 市史編さん事業費		所管部課	教育委員会 歴史民俗博物館	
決算額	財源内訳				
31,565	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
					市債
					一般財源
					31,565
事業の目的	野洲市内に伝えられる史料の整理・調査を行い、歴史資料の蓄積や保存に努めるとともに、自治会で取り込まれている地域史編さんを支援する。				
主な成果	地域住民による歴史の掘り起こし作業の支援を行った。史料調査を通して地域の歴史を明らかにし、その成果を市史編さんにより等で刊行している。				
事業の実績	<p>市史編さん事業として、史料調査および学習会等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人権・平和学習講演会 8月27日 14:00～16:00 参加者79人 講師 菊川 旭 (独立行政法人産業技術総合研究所招聘研究員) ・ 市史・郷土史学習会 平成24年3月10日 14:00～16:00 30人 市史編さんだより 第27号 4月23日発行 第28号 8月 1日発行 第29号 12月 1日発行 第30号 2月 1日発行 ・ 史料調査 八天自治会文書、富波乙共有文書(追加分)、浄満寺大般若経、個人文書等の調査を実施した。 地域史編さんの支援 野洲自治会、富波乙自治会等で取り組まれている地域史編さんに伴う共同調査を行った。 				
学習会講師謝礼					16,000
備品購入費					15,565

会計 一般会計				(単位：円)			
予算	款 10 教育費	項 05 社会教育費	目 07 博物館費	所管部課	事業名	06 弥生の森歴史公園管理運営事業費	歴史民俗博物館
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
677,060							677,060
事業の目的 弥生の森歴史公園内の草木等の植栽・剪定・除草を行い園内を保守する。							
主な成果 弥生の森歴史公園内には、復元した竪穴住居や高床倉庫、大買ハスやスライレン池など四季折々に咲く花木があり、市民や多くの方に学習施設としての園内を提供することができた。							
事業の実績 弥生の森歴史公園は、公園11,142㎡、駐車場及び園辺1,925㎡、史跡公園2,200㎡、博物館周辺9,355㎡の面積を測り、この園内の草刈り、樹木の剪定や体験工房の機械整備委託に支出した。							
<ul style="list-style-type: none"> 管理用消耗品 29,981 弥生の森歴史公園工具修理 7,455 弥生の森歴史公園保守管理業務委託料 496,332 機械整備委託料 113,400 原材料費 29,892 							

会計 一般会計				(単位：円)			
予算	款 10 教育費	項 05 社会教育費	目 07 博物館費	所管部課	事業名	07 弥生の森歴史公園管理運営事業費	歴史民俗博物館
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
1,390,595					1,390,595		0
事業の目的 銅鑼博物館に隣接する弥生の森歴史公園の特徴を活用し、「たれでも、手軽にできる」各種の古代体験学習を実施する。							
主な成果 まが玉づくり、土器づくり、運輪づくりなど子どもから大人まで幅広い参加があり、モノ作りを通して歴史学習を楽しんでいただく機会を提供できた。							
事業の実績 弥生の森体験工房の運営事業で、指導員賃金と粘土や芻玉の消耗品費等に支出した。							
<ul style="list-style-type: none"> 弥生の森体験学習 プラハン体験 91 人 まが玉づくり体験 1,953 人 土器づくり体験 861 人 合計 2,905 人 							
<ul style="list-style-type: none"> 古代体験教室 「鑄造体験教室」 8月 6日 参加者9人 赤米づくり教室 田穂え 5月21日 参加者14人 稲刈り 10月29日 参加者13人 試食 12月10日 参加者14人 赤米講演会と試食会 演題「弥生水田の始まりと展開」2月18日 15人 講師 江浦 洋 (大阪府文化財センター) 							
<ul style="list-style-type: none"> 体験学習指導員賃金 1,099,422 講演会講師謝礼 26,000 体験学習消耗品 229,915 陶芸用燃料代 30,258 							

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳	
予算	10	教育費	06	保健体育費	01	保健体育総務費	
事業名	03	保健体育推進事業費		教育委員会		生涯学習スポーツ課	
決算額					国庫支出金	県支出金	市債
					分担金	負担金	その他
					使用料	手数料	一般財源
6,584,630							6,584,630
事業の目的	スポーツ振興計画の具体化を図るため、スポーツ推進委員(旧体育指導委員)の活動の拡大やスポーツイベントを支援し、生涯スポーツの普及を図ります。						
主な成果	スポーツ推進委員(旧体育指導委員)の報酬をはじめ研修会参加負担金や、野洲市体育協会をはじめとする各種スポーツ関係団体に補助金を交付することにより、地域での生涯スポーツの推進に努めました。						
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 野洲市スポーツ推進委員報酬 1,035,000 生涯スポーツリーダー養成セミナー講師謝礼 10,000 滋賀県体育指導委員協議会負担金 46,000 滋賀県体育指導委員研修会参加負担金 6,000 平成23年度滋賀県生涯スポーツの祭典市町負担金 30,000 第10回ひわ湖陸上競技大会実行委員会負担金 37,500 野洲川歴史公園サッカー場負担金 1,977,000 野洲市体育協会補助金 50,000 野洲高校全国大会出場補助金 930,000 野洲市体育協会補助金 350,000 野洲市スポーツ少年団本部補助金 1,752,000 野洲市体育振興会連絡協議会補助金 33,000 野洲市B&G中主海洋クラブ補助金 21,370 消耗品等 60,000 通知等郵送料 38,400 スポーツ安全保険代(体育指導委員24名分@1600円×24名) 156,000 複写使用料 						

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳	
予算	10	教育費	06	保健体育費	01	保健体育総務費	
事業名	04	スポーツ振興事業費		教育委員会		生涯学習スポーツ課	
決算額					国庫支出金	県支出金	市債
					分担金	負担金	その他
					使用料	手数料	一般財源
6,711,263							6,711,263
事業の目的	市民が手軽にスポーツを楽しめるイベントとして、市体育大会(体育協会委託事業)やストック・ウォーキング(スポーツ推進委員協議会委託事業)を開催し、健康づくりを推進します。						
主な成果	住民と協働で設立した総合型地域スポーツクラブの事業運営にかかるとる経費および市民の体力向上や健康保持のための事業経費を支出し、市民が気軽にスポーツを楽しめる環境づくりに努めました。						
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 野洲市体育協会事業委託金 1,050,000 平成23年度ストック・ウォーキング事業委託金 87,263 YASUほほえみクラブ活動補助金 3,374,000 さざなみスポーツクラブ活動補助金 2,100,000 平成23年度YASUサッカーフェスティバル開催補助金 100,000 						

会計 一般会計				(単位:円)			
予算	款 10 教育費	項 06 保健体育費	目 01 保健体育総務費	課 05 学校体育施設開放事業費	所管部課	教育委員会 生涯学習スポーツ課	
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
2,218,130							22,181,130

事業の目的
小・中学校の体育施設を学校教育の支障のない範囲で体育・スポーツ活動等に開放することにより市民の心身の健全な発達を図ります。

主な成果
市内各小中学校の体育施設(体育館・運動場・柔剣道場)を学校開放登録団体等(登録140団体)の活動のため開放し、地域スポーツ、レクリエーションを推進し、スポーツ機会の充実に努め、管理指導員9人分の謝礼並びに利用申請書の印刷を行いました。

事業の実績		各小中学校体育施設利用団体数および学校別使用料収入額(夜間照明代含む)	
学校名	登録団体	利用料金(円)	開放施設
野洲小学校	21	198,600	体育館・運動場
三上小学校	8	92,450	体育館・運動場
福王小学校	12	54,650	体育館・運動場
徳原小学校	8	79,800	体育館・運動場
北野小学校	17	287,550	体育館・運動場
中主小学校	11	51,900	体育館・運動場
野洲中学校	7	41,550	体育館・運動場・柔剣道場
野洲北中学校	6	55,950	体育館・運動場
中主中学校	7	64,350	体育館・運動場
オールマイティ	43		
計	140	926,800	

- ・学校開放管理指導員謝礼(9人分) 1,555,200
- ・学校開放申請用紙等印刷代 70,350
- ・学校開放施設保持消耗品代 33,830
- ・フロンटनाイター設備水銀灯取替修繕 490,350
- ・学校開放管理指導員傷害保険代(9人分) 68,400

会計 一般会計				(単位:円)			
予算	款 10 教育費	項 06 保健体育費	目 02 体育施設費	課 01 総合体育館・温水プール管理運営費	所管部課	教育委員会 生涯学習スポーツ課	
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
91,815,300					1,118,400		90,696,900

事業の目的
平成22年度から平成26年度(5年間)まで、(財)野洲市文化スポーツ振興事業団を指定管理者として、経営の合理化・運営経費の効率化・コスト削減などに取組みながら、野洲市のスポーツ振興の拠点として管理運営を行い、スポーツを通じて地域のまちづくりや市民の健康づくりの機会を提供します。

主な成果
(財)野洲市文化スポーツ振興事業団を指定管理者として指定し、地域住民の誰もが利用しやすい、幅広いスポーツ需要に対応えられるような体育・スポーツ施設の運営管理に努めました。

事業の実績		施設利用者数	
施設名	4月~3月	人	
総合体育館	117,388		
温水プール	75,449		
合計	192,787		
施設利用料収入(参考)		円	
施設名	4月~3月	円	
総合体育館利用料	18,545,520		
温水プール利用料	22,636,300		
合計	41,181,820		

- ・指定管理料 62,670,000
- ・野洲市温水プール屋上防水工事 11,199,300
- ・平成23年度財団法人野洲市文化スポーツ振興事業団運営補助金 17,946,000

一般会計				(単位:円)			
会計	10 教育費	項 06 保健体育費	目 02 体育施設費	事業名	02 海洋センター管理運営費	所管部課	教育委員会 生涯学習スポーツ課
決算額	52,907,767			国庫支出金		県支出金	
事業の目的	平成22年度から平成26年度(5年間)まで、(財)野洲市文化スポーツ振興事業団を指定管理者として、経営の合理化、運営経費の効率化・コスト削減などに取り組みながら、野洲市のスポーツ振興の拠点として管理運営を行い、スポーツを通じて地域のまちづくりや市民の健康づくりの機会を創出します。また、B&G海洋センタープールの改修を行い、併せて市民の健康づくりに寄与します。						
主な成果	(財)野洲市文化スポーツ振興事業団を指定管理として指定し、管理運営にかかる経費を支出し、幅広いスポーツ需要に配慮されるような体育・スポーツ施設の運営、海洋性スポーツの普及に努めました。また、プールの改修工事を行ない、環境整備に努めました。						
事業の実績	施設利用者数						
	施設名		4月～3月		人		
	体育館	43,505	市民グラウンド	27,661	プール	0	合計
		71,166	施設利用料収入(参考)				
			4月～3月		円		
	体育館利用料	958,050	市民グラウンド利用料	713,250	プール利用料	0	夜間照明利用料
		225,000	合計	1,896,300	指定管理料		
			<ul style="list-style-type: none"> B&G海洋センタープール修繕工事設計管理業務委託 12,894,000 B&G海洋センタープール修繕工事 1,365,000 B&G海洋センタープール修繕工事 30,950,850 B&G海洋センタープール修繕その2工事 4,536,000 B&G海洋センタープール周囲コーキング打ち替え 176,400 中主B&G海洋センタープール備品 2,985,517 				

一般会計				(単位:円)			
会計	10 教育費	項 06 保健体育費	目 02 体育施設費	事業名	03 野洲体育センター管理運営費	所管部課	教育委員会 生涯学習スポーツ課
決算額	3,427,751			国庫支出金		県支出金	
事業の目的	平成22年度から平成26年度(5年間)まで、(財)野洲市文化スポーツ振興事業団を指定管理者として、経営の合理化、運営経費の効率化・コスト削減などに取り組みながら、野洲市のスポーツ振興の拠点として管理運営を行い、スポーツを通じて地域のまちづくりや市民の健康づくりの機会を提供します。						
主な成果	(財)野洲市文化スポーツ振興事業団を指定管理として指定し、市民スポーツの機会づくりについで、効率的な運営ができ、またコスト削減などに取り組みながら、管理運営ができました。						
事業の実績	施設利用者数						
	施設名		4月～3月		人		
	体育センター	19,506	施設利用料収入(参考)				
			4月～3月		円		
	体育館	833,250	テニスコート	351,250	サイトー	32,300	合計
		1,216,800	指定管理料				
			3,427,751				

一般会計			(単位:円)		
会計	予算	事業名	項	目	
	10 教育費	04 なかよし交流館管理運営費	06 保健体育費	02 体育施設費	
			所管部課 教育委員会 生涯学習スポーツ課		
決算額			財 源 内 訳		
			国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
					使用料 手数料
					その他
					市債
					一般財源
10,884,000					10,444,700
事業の目的	平成23年度から5年間、NPO法人野洲ハンディキャップスポーツクラブフワイ21を指定管理者として新たに指定し、経営の合理化や運営経費の効率化、コスト削減などに取組みながら、効率的な施設の管理運営を行います。				
主な成果	NPO法人野洲ハンディキャップスポーツクラブフワイ21を指定管理者として指定し、効果的なコスト削減に取り組みながら管理運営を行い、障がい児・者の健康づくりとコミュニティの拠点として、生きがいづくりの機会を提供することができました。				
事業の実績	施設利用者数				
	施設名	4月～3月	人		
	利用人数	10,034			
	施設使用料収入	円			
	施設名	4月～3月			
	施設使用料	439,300			
	指定管理料	10,884,000			

一般会計			(単位:円)		
会計	予算	事業名	項	目	
	10 教育費	05 社会体育施設諸費	06 保健体育費	02 体育施設費	
			所管部課 教育委員会 生涯学習スポーツ課		
決算額			財 源 内 訳		
			国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
					使用料 手数料
					その他
					市債
					一般財源
3,956,610					3,956,610
事業の目的	地上アナログ放送共聴受信設備の保守点検を行うとともに、地上アナログ放送廃止に伴い、総合体育館地上アナログ放送共聴受信設備撤去工事を行います。				
主な成果	地上アナログ放送共聴受信設備の保守点検を行い、また地上アナログ放送廃止に伴い、野洲市総合体育館地上アナログ放送共聴受信設備撤去工事を行いました。				
事業の実績	総合体育館地上アナログ放送共聴受信設備保守点検業務委託 131,250				
	総合体育館電波障害対策用ケーブルNTT電柱共架料 6,300				
	関西電力(株)電柱共架料金(総合体育館テレビ電波障害対策施設関係) 55,860				
	野洲市総合体育館地上アナログ放送共聴受信設備撤去工事 3,763,200				

一般会計				(単位：円)																																													
会計	予算	事業名	決算額	目	01	07	01																																										
10	教育費	学校給食費	296,564,487	野洲市学校給食センター	野洲市学校給食センター	野洲市学校給食センター	野洲市学校給食センター																																										
事業の目的				適切な栄養の摂取による健康の保持増進をはじめとした、学校給食法に基づく目標を達成するため、児童生徒等に対して給食を提供した。																																													
主な成果				児童・生徒の適切な栄養の摂取による健康の保持増進が図られた。 残食量の低下がみられた。																																													
事業の実績				<ul style="list-style-type: none"> 給食材料について計画的に購入し、生徒・児童・園児の心身の健全な発達に資するとともに、栄養のバランスの取れたバラエティ豊かな給食を提供した。 給食配送業務は、貨物自動車（テールゲート・リフター）6台で子ども園、保育園、幼稚園、小学校、中学校への配送を委託し運行した。 																																													
事業の実績				<table border="1"> <caption>(表1) 給食材料費内訳</caption> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>副食材料費</th> <th>米飯</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給食材料費</td> <td>160,780,356</td> <td>22,326,846</td> </tr> <tr> <td>区分</td> <td>パン・ソフト類</td> <td>牛乳</td> </tr> <tr> <td>給食材料費</td> <td>9,862,875</td> <td>45,632,760</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <caption>(表2) 学校給食実施状況</caption> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>給食形態</th> <th>実施校園数</th> <th>実施回数(最大)</th> <th>給食費(月額)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学校</td> <td>完全給食</td> <td>3校</td> <td>175回</td> <td>4,100円</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>完全給食</td> <td>6校</td> <td>185回</td> <td>3,600円</td> </tr> <tr> <td>幼稚園</td> <td>完全給食</td> <td>5園</td> <td>172回</td> <td>2,800円</td> </tr> <tr> <td>保育園</td> <td>完全給食</td> <td>3園</td> <td>185回</td> <td>2,100円</td> </tr> <tr> <td>こども園</td> <td>完全給食</td> <td>1園</td> <td>185回</td> <td>2,100円</td> </tr> </tbody> </table> 給食用材料費 238,602,837 給食配送業務委託料 51,072,000				区分	副食材料費	米飯	給食材料費	160,780,356	22,326,846	区分	パン・ソフト類	牛乳	給食材料費	9,862,875	45,632,760	区分	給食形態	実施校園数	実施回数(最大)	給食費(月額)	中学校	完全給食	3校	175回	4,100円	小学校	完全給食	6校	185回	3,600円	幼稚園	完全給食	5園	172回	2,800円	保育園	完全給食	3園	185回	2,100円	こども園	完全給食	1園	185回	2,100円
区分	副食材料費	米飯																																															
給食材料費	160,780,356	22,326,846																																															
区分	パン・ソフト類	牛乳																																															
給食材料費	9,862,875	45,632,760																																															
区分	給食形態	実施校園数	実施回数(最大)	給食費(月額)																																													
中学校	完全給食	3校	175回	4,100円																																													
小学校	完全給食	6校	185回	3,600円																																													
幼稚園	完全給食	5園	172回	2,800円																																													
保育園	完全給食	3園	185回	2,100円																																													
こども園	完全給食	1園	185回	2,100円																																													

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	目	01	07	01
10	教育費	学校給食費	84,393,153	野洲市学校給食センター	野洲市学校給食センター	野洲市学校給食センター	野洲市学校給食センター
事業の目的				学校給食法に基づき、給食センターの適切な運営を図るため、学校給食運営委員会の開催並びに、同法の学校給食衛生管理基準に基づき、献立作成や物資選定に万全を期すため、栄養教諭等、保護者、その他関係者で構成する、「献立検討」「物資選定」の各委員会を開催する。 適切な施設管理を行うことにより、安全で良質な学校給食を提供する。			
主な成果				衛生面等での問題もなく、安全で良質な学校給食を提供できた。			
事業の実績				<ul style="list-style-type: none"> 学校給食運営委員会（年1回開催） <ul style="list-style-type: none"> 野洲市学校給食運営委員会委員報酬 24,000 学校給食献立検討委員会（年3回開催） <ul style="list-style-type: none"> 学校給食物資選定委員会（年3回開催） 24,000 野洲市学校給食献立検討委員会委員報酬 24,000 野洲市学校給食物資選定委員会委員報酬 24,000 日常の調理業務を円滑に実施するため、各設備等の保守をはじめ維持管理を行った。 <ul style="list-style-type: none"> 厨房用等消耗品 5,781,354 燃料費（業務用ガス代等） 22,780,246 光熱水費 24,832,940 施設電気代 (18,738,024) 修繕料 2,387,086 医薬材料費 9,994 通信運搬費 140,043 手数料（ごみ処理手数料、便検査手数料等） 2,833,613 委託料（施設等管理委託料） 16,037,910 下水処理費（施設設備等保守管理委託料） (5,481,000) 空調設備・昇降機等保守管理委託料 (4,825,800) 厨房機器保守点検委託業務 (1,869,000) 使用料及び賃借料（下水道使用料等） 7,713,171 調理用原材料 82,946 備品購入費（保存用保管冷凍庫） 311,850 負担金補助及び交付金 45,000 			

一般会計				(単位：円)				
会計	予算	事業名	決算額	目	01 元金	01 元金		
	11 公債費	01 長期償元金		所管部課	政策調整部	財政課		
				源	内	訳		
				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	
							その他	
							市債	
							一般財源	
			2,806,063,021		257,591		43,944,893	2,761,860,537
事業の目的								
道路や公共施設の整備などのために借り入れした市債を償還します。								
主な成果								
地方債の償還元金を支出しました。								
事業の実績								
借入先別元金償還額及び現在高								
				償還額	年度末現在高			
				単位：円	単位：千円			
借入先								
財政融資資金	771,605,090		8,771,116					
郵便貯金資金	12,462,571		42,988					
簡易保険資金	154,093,671		1,812,663					
地方公共団体金融機構	58,544,814		4,827,528					
滋賀銀行	835,479,524		5,872,000					
関西アーバン銀行	81,157,526		646,484					
滋賀中央信用金庫	194,042,036		1,104,197					
J.A.おのみ富士	386,111,125		2,392,652					
近畿労働金庫	0		111,400					
滋賀県市町村職員共済組合	16,750,000		5,650					
滋賀県市町村振興協会	55,000,000		345,000					
滋賀県市町村職員退職手当組合	45,000,000		60,000					
滋賀県市町村振興資金	195,816,664		1,364,192					
計	2,806,063,021		27,295,870					

一般会計				(単位：円)				
会計	予算	事業名	決算額	目	01 公債費	02 利子		
	11 公債費	01 長期償利子		所管部課	政策調整部	財政課		
				源	内	訳		
				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	
							その他	
							市債	
							一般財源	
			400,908,134		3,735		11,993,107	388,914,292
事業の目的								
道路や公共施設の整備などのために借り入れした市債の利子を償還します。								
主な成果								
地方債の償還利子を支出しました。								
事業の実績								
借入先別利子償還額								
				償還額	単位：円			
借入先								
財政融資資金	131,855,536							
郵便貯金資金	497,867							
簡易保険資金	36,739,669							
地方公共団体金融機構	43,731,498							
滋賀銀行	94,011,610							
関西アーバン銀行	9,121,194							
滋賀中央信用金庫	19,697,709							
J.A.おのみ富士	43,782,167							
近畿労働金庫	1,127,719							
滋賀県市町村職員共済組合	179,300							
滋賀県市町村振興協会	4,158,082							
滋賀県市町村職員退職手当組合	1,090,500							
滋賀県市町村振興資金	14,915,283							
計	400,908,134							

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源内訳	金額	一般財源
予算	11	公債費	01	公債費			
事業名	02	一時借入金利子	02	政策調整部 財政課			
決算額							
	2,114,383						2,114,383
事業の目的	支払資金の不足を臨時に賄うために、その年度内に償還する条件で借入れを行います。						
主な成果	資金不足に陥る期間において、適宜借入れを行い、円滑な資金運営を行いました。						
事業の実績	一時借入金利子						2,114,383